

ULTIMATE  
GUIDE!



SEGA  
PRESENTS

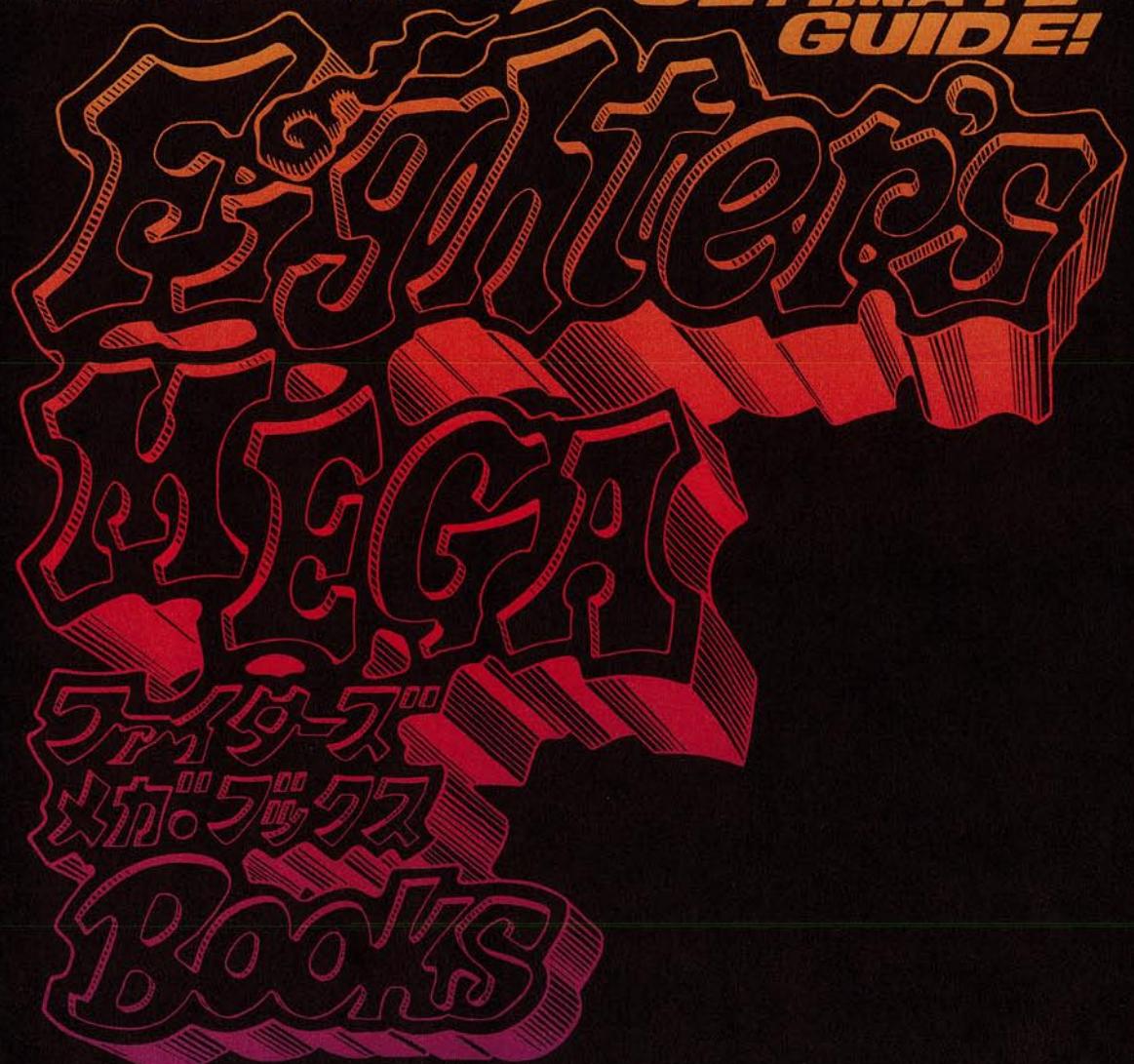
FIGHTERS MEGA  
MiX

ファミ通  
責任編集

Rockin' Jelly Bean



ULTIMATE  
GUIDE!



# Fighter's MEGABOOKS

## CONTENTS

### • SYSTEM OF FIGHTERS MEGAMIX

<b>SYSTEM</b>	—システム編.....	4
<b>MODE</b>	—モード編.....	6
<b>HIDDEN CHARACTERS</b>	—隠しキャラクター編.....	8
<b>SECRET MODE</b>	—裏技編.....	10
<b>THE WAY TO READ THIS COMMAND LIST</b>	—技表の見かた.....	12

### • CHARACTER PRESENTS

<b>AKIRA YUKI</b>	—アキラ.....	13
<b>PAI CHAN</b>	—パイ.....	19
<b>LAU CHAN</b>	—ラウ.....	25
<b>WOLF HAWKFIELD</b>	—ウルフ.....	31
<b>JEFFRY McWILD</b>	—ジェフリー.....	37
<b>KAGE-MARU</b>	—カゲ.....	43
<b>SARAH BRYANT</b>	—サザ.....	49
<b>JACKY BRYANT</b>	—ジャッキー.....	57
<b>SHUNDI</b>	—シュンディ.....	65
<b>LION RAIFFE</b>	—リオン.....	73
<b>DURAL</b>	—デュラル.....	79
<b>GRACE</b>	—グレイス.....	87
<b>BAHN</b>	—バーン.....	93
<b>RAXEL</b>	—ラクセル.....	99
<b>TOKIO</b>	—トキオ.....	105
<b>SANMAN</b>	—サンマン.....	111

<b>JANE</b>	—ジェーン.....	117
-------------	------------	-----

<b>HONEY</b>	—ハニー.....	123
--------------	-----------	-----

<b>PICKY</b>	—ピッキー.....	129
--------------	------------	-----

<b>MAHLER</b>	—マーラー.....	135
---------------	------------	-----

<b>B.M.</b>	—B.M.....	141
-------------	-----------	-----

<b>KUMACHAN</b>	—くまちゃん.....	147
-----------------	-------------	-----

<b>SIBA</b>	—シバ.....	153
-------------	----------	-----

<b>RENTAHERO</b>	—レンタヒーロー.....	159
------------------	---------------	-----

<b>KIDS AKIRA</b>	—キッズアキラ.....	165
-------------------	--------------	-----

<b>KIDS SARAH</b>	—キッズサラ.....	171
-------------------	-------------	-----

<b>BEAN THE DYNAMITE</b>	—ビーン.....	179
--------------------------	-----------	-----

<b>BARK THE POLARBEAR</b>	—バーグ.....	185
---------------------------	-----------	-----

<b>JANET MARSHALL</b>	—ジェネット.....	191
-----------------------	-------------	-----

<b>DEKU</b>	—デク.....	197
-------------	----------	-----

<b>HORNET</b>	—ホーネット.....	203
---------------	-------------	-----

<b>URA BAHN</b>	—ウラバーン.....	209
-----------------	-------------	-----

### • EXTRA PLANNING OF AM R&D DEPT. #2

<b>AM R&amp;D DEPT. #2 ALL WORKS</b>	—AM2研会仕事.....	216
<b>AM R&amp;D DEPT. #2 EXTRA GAMES</b>	—AM2研 エクストラゲーム.....	228
<b>AM R&amp;D DEPT. #2 RARE COLLECTION</b>	—AM2研 レアコレクション.....	230
<b>From BRAINS .....</b>	—開発者スペシャルインタビュー.....	232
<b>SPECIAL PREMIUM</b>	—ファイターズメガミックス特製メンソ.....	236

# SYSTEM OF FIGHTERS MEGAMIX



# System システム

## Game Type ゲームタイプ

『ファイターズメガミックス』には、"バーチャファイタータイプ"と"バイパースタイプ"のふたつのゲームタイプが存在する。バーチャファイタータイプは、技をヒットさせたとき、相手をフッ飛ばす距離や浮かす高さが控えめに設定されていて、シリアルな戦いを楽しめるのが特徴。逆にバイパースタイプは、ガード＆アタックや受け身といった『ファイティングバイバーズ』の要素が取り入れられており、相手をフッ飛ばしたり、空中に浮かす高さがバーチャファイタータイプのものよりも大きめに設定されている、ダイナミックな戦いを楽しめるのが特徴だ。ゲームタイプはオプション画面で自由に切り替えることができる。どちらを選ぶかによって、ゲーム性そのものがまったく異なってくるので、頭を切り替えてプレーすることが必要だぞ。

浮かせたとき



フッ飛ばしたとき



タイプによって、同じ技とは思えないほど異なることがある。浮かせたときの相手の浮き度合いが、フッ飛ばしたときの受け身をとることが可能だ。バーチャファイターズ

## Guard & Attack ガード & アタック

『ファイティングバイバーズ』から継承された特殊な技が、ガード＆アタック。防御の後に攻撃を行なうこの技の始めには、「ガード時間」が存在し、相手の上、中段攻撃を防ぐことができる。相手の猛ラッシュを止めるなど、流れを変えるのに持ってこいだ。ただし、下段攻撃と投げには弱く、万能ではではない。硬化時間の長い技をガードされた後などに使用すると効果的。



↑バーチャファイタータイプでは、ガード＆アタックを使用することができない。コマンドを入力しても無効。



↑コマンドを入力すると体が光り、ガード状態から攻撃に転じる。ピンチの際の切り返しには最適だ。キャラクターによってさまざまな技がガード＆アタックとなっており、投げに移行するものもいる。

## Recovery 受け身

相手の攻撃で空中に浮かされたとき、ダウンする前に受け身を取ることができる。ガード＆アタック同様『ファイティングバイバーズ』から継承された要素で、壁や地面に叩きつけられるときのダメージを回避することができる。さらに受け身後には、各キャラクターが持つ大ジャンプ攻撃を繰り出すことができる。空中コンボを狙ってくる相手に対して使っていくといいだろう。



↑バーチャファイタータイプでは、「受け身」は使えない。浮かされても反撃するチャンスはなく、地面に落ちるまではやられ放題。大ダメージを覚悟しよう。



↑相手に浮かされても、P+R+Cで「受け身」がされる。空中コンボを狙ってくる相手には、「受け身」を取るタイミングを変えていくと効果的だ。

ここでは『ファイターズメガミックス』をプレーするにあたり、  
必要となる基礎知識について解説しよう。

ここでゲームタイプの違いや各要素の性質を理解してほしい。

## Armor demolishing attack アーマー破壊技

このゲームに登場するキャラクターの半数にあたる16人がアーマーを装着している。相手のアーマーを破壊するのが“アーマー破壊技”だ。まず攻撃を加え、相手のアーマー耐久値を削り、画面 上部にあるアーマーゲージを点減させる。その後 “アーマー破壊技”をヒットさせれば、相手のアーマーをバラバラにはじき飛ばすことができるのだ。



↑アーマーの耐久値は、投げ  
しがで壁にぶつけても削るこ  
とができる。アーマーを破  
壊すると通常の倍以上になる。

## Weapon destroying 武器破壊

このゲームには武器を持って戦うキャラクターが登場するが、彼らの持つ武器には、それぞれ耐久値が設定されている。武器を使用するたびにダメージが蓄積されていき、耐久値がゼロになると武器そのものが点滅を始める。このとき上、下段どちらかのアーマー破壊技を喰らうと、アーマー同様、武器が破壊され使用できなくなってしまう。



↑破壊されてしまう武器はラクセルのギター、ピッキーのスケボー、ジャネットのバーチャガン、シバの剣の4つ。また武器ではないものの、なぜかジュンはひょうたんを壊されてしまう。これらの武器を破壊され

た後でも、一応、武器を使った技を出すことはできるが、与えるダメージは極端に減り、キャラクターによっては当たらない技もある。ダウン攻撃に関しては、ダメージを与えることができなくなるので注意しよう。

## Throw Recovery 投げ抜け

相手の正面からの投げ技は、投げ抜けで回避できる。投げ抜けのコマンドはそれぞれ異なるが、基本的には相手の投げ技のコマンドの最後の部分を入力すればよい。たとえば、ジャッキーのニーストライク( $\triangle\triangle\text{P}+\text{C}$ )なら $\triangle\triangle\text{P}+\text{C}$ となる。基本的にボタンの入力は、上段投げなら $\text{P}+\text{C}$ 、下段投げは $\text{P}+\text{R}+\text{C}$ で統一されていると考えていい。



↑例外もあるので注意。  
スイングのシャイン、ワード  
トツイスターの $\text{P}+\text{C}$ は投  
げ抜け不可能だ。

## Escape かわし

すべてのキャラクターが持っている“かわし”。L、もしくはRボタンを押すことで、斜め前に移動して相手の攻撃をかわせるのだ。さらに「バイバーズ」キャラクター、シバ、レンタヒーロー、デク、ホーネット、ウラバンは、 $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ 、 $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ でも“かわし”を行なうことができる。このコマンドで行なう“かわし”は、動作が大きいのが特徴だぞ。



↑“かわし”は重要な要素のひとつ。相手が硬化時間の長い技を出したときにかわせれば、その後は絶好のチャンスとなる。また、 $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ 、 $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ のコマンドで発生する“かわし”を持っているキャラクターは、そ

ちらを多用したい。かわす幅が通常のものより広く、攻撃回避率がグッとアップするはず。ただしビーン、パークの $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ 、 $\triangle\text{P}+\text{R}+\text{C}$ の“かわし”は、モーションは通常の“かわし”と同じモーションになっている。

# Mode

モード

## 1P mode 1Pモード



1.キャラクターを選択



2.コースを選択

CPUを相手に対戦するゲームモードで、A~Iの9つのコースが設定されている。各コースには"ガールズ"、"スマートガイズ"などのテーマが設けられ、それにそった7人のキャラクターがプレイヤーの相手をしてくれる。中でもGコースの"ダーティーファイターズ"は必見。全員が、しゃがみパンチ連打や登り蹴りなどのイヤな戦いかたをしてくるのだ。またモードオプションでは、難易度、勝ち抜き数、制限時間を設定することができるぞ。エンディングも用意され、CPUが相手とはいえ、かなりアツくなれるモードだ。



3.CPUを相手に対戦



4.エンディング

## Survival mode サバイバルモード



1.キャラクターを選択



2.制限時間を設定

CPUが操るキャラクターを制限時間内に何人倒せるか？それを競うのが、このサバイバルモードだ。プレーヤーは、3分、7分、15分の中から制限時間を設定し、CPUとの1本勝負を延々と繰り返すのだ。相手となるキャラクターは次々と入れ替わるが、自分に与えられたダメージは次の試合にならても回復することなく、どんどん蓄積されていく。そして体力がゼロになる、もしくは制限時間をオーバーしたらゲームオーバー。1Pモードとはまた違った、スリルと緊張感を味わえるモードといえるだろう。



3.CPUを相手に対戦



4.結果が表示される

## VS mode バーサスマード



1.対CPUか対2Pかを選択



2.キャラクターを選択

1試合のみの対戦を行なう、ひとりで対戦プレーを楽しむとともに適したモードがこれ。それぞれが好きなキャラクターを選択でき、1P、2Pの同キャラクター対戦も可能。ステージは"WITH WALL(壁あり)"、"RANDOM(ランダム)"、"WITHOUT WALL(壁なし)"の3タイプから選択することができるぞ。このモードの中は、お互いの通算勝利数がつねに画面下に表示される。モードオプションでは、難易度、勝ち抜き数、制限時間、ステージ、キャラクターの体力値を、それぞれ設定することが可能だ。



3.ステージタイプを選択

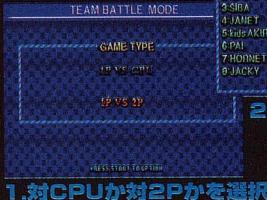


4.試合開始

『ファイターズメガミックス』には、全部で5つのモードが用意されている。つまり、5種類のそれ各自然なルールでこのゲームを楽しめるのだ。各モードの内容を十分に理解して、いろいろな『ファイターズメガミックス』を楽しもう。

## Team Battle mode

チームバトルモード



1. 対CPUか対2Pかを選択



2. チームに入れるキャラクターを選択

TEAM BATTLE MODE

STAGE TYPE

RANDOM

LIFE

DON'T RECOVER LIFE

4. 試合開始



TEAM BATTLE MODE

RESULT

WINNER

2P TEAM

6 WINS

1P TEAM	2P TEAM
X.Y.M.C	X.D.R.U
X.J.A.N.E	X.K.U.M.A.C.H.A.N
X.O.E.R.U	X.T.O.K.I.O
X.P.I.G.K.Y	X.H.R.A.B.H.N
X.T.O.K.I.O	X.A.N.M.A.N
X.H.R.A.B.H.N	
X.A.N.M.A.N	

8 WINS

5. 結果が表示される

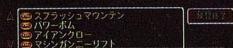
3. ステージタイプを選択、体力回復設定を行なう

## Training mode

トレーニングモード



1. 技を練習する



2. コマンド表が表示される

トレーニング用のキャラクター、"ボール"を相手に、技の練習をするのがこのトレーニングモードだ。プレー中にスタートボタンを押すと、自分の操作するキャラクターのコマンド表が表示される。コマンド表で練習したい技を見つけたら、その技にカーソルを合わせ練習を開始しよう。正しくコマンドが入力できればOKマークが表示され、"ボール"に技がヒットしたときは与えたダメージが画面上部に表示される。技単体のダメージはもちろん、空中コンボの総ダメージや、壁ダメージを調べるのにも役に立つ。



3. 入力に成功すればOKマークが表示される

隠しキャラ

# Hidden characters

隠しキャラの存在が  
ゲームの醍醐味のひとつでもある  
『ファイターズメガミックス』。  
すべての隠しキャラの使用条件を一挙公開だ！

## new Honey NEWハニー



『ファイティングバイパーズ』に登場したハニーの、ニューコスチュームバージョン。1PモードのAコースをクリア後、ハニーの3P、4Pカラーとして登場する。



## KIDS AKIRA キッズアキラ



『バーチャファイターキッズ』に登場した"あきら"が、このゲームでは"キッズアキラ"として登場する。使用条件は1PモードのBコースクリアだ。



## KIDS SARAH キッズサラ



『バーチャファイターキッズ』に登場した"さら"が、このゲームでは"キッズサラ"と名を変えて登場する。1PモードのBコースクリアが使用条件だ。



## UraBAN ウラバン



バンのモーションをリニューアルしたキャラクター。1PモードのCコースをクリアすると使えるようになる。バンとの関係は定かではない。



## JANEY ジャネット



『バーチャカップ2』に登場した女警官。警察学校時代に習った合気道と、非殺傷兵器のバーチャガンで戦う。使用条件は1PモードのDコースクリアだ。



# BEAN

ビーン



「ソニック・ザ・ファイターズ」に登場。2Pカラーは「ダイナマイティダックス」の主人公BINで、ビーンは彼の息子。1PモードのEコースクリアーが使用条件。



# BARK

パーク



ビーン同様、「ソニック・ザ・ファイターズ」に登場。パークとビーンは、AM2研から生まれたキャラクターである。1PモードのEコースクリアーが使用条件。



# Rent-a-hero

レンタヒーロー



メガドライブ用ソフト『レンタヒーロー』に登場。SECA社のスーパー・コンパクトエナジーアーマーを装着して戦う。1PモードのFコースクリアーが使用条件。



# DEKU

デク



このゲームのオリジナルキャラクター。コミカルな体に自我ではなく、実は帽子の中に本体が隠れている。使用条件は1PモードのGコースクリアーだ。



# シバ

シバ



『バーチャファイター』開発時にお蔵入りしてしまった幻のキャラクター。長剣を使ったガード不能技を持つ。1PモードのHコースクリアーが使用条件。



# Hornet

ホーネット



1994年発売の大ヒットレースゲームに登場したクルマ。カウルを脱ぐことによって眞の姿を表す。使用条件は1PモードのIコースクリアード。



# Meat & Palm tree

にくとやしのき

くまちゃんの3P、4Pカラーとして登場するのがこのふたつ。ゲームの起動回数が29回を越えると"にく"が、稼働時間が84時間を越えると"やしのき"が使用可能になる。



裏技

# Secret Mode



## 3P、4Pカラーのキャラクターを選択する

1PモードのAコースを一度クリアすれば、一部のキャラクターに設定されている3P、4Pカラーを選ぶことができるようになる。選択画面で好きなキャラクターにカーソルを合わせたら、X、Yボタンを押して決定しよう。



←すべてのキャラクターには、すべて3色のハイパー色がある。



## 追加オプションを表示する

1Pモードのコースをどれでもひとつクリアすると、オプション画面に“追加オプション”の項目が表示される。エンディングに流れるBGMを聞ける、CGポートレートを回覧できる、ハイバーモードを選択できるなど、すべてが魅力的な項目ばかりだぞ。



←スパイバーも楽しめるハイバーモードが遊べるようになるぞ。



## チームバトルモードでCPUが選ぶキャラクターを限定する

チームバトルモードのキャラクター選択画面で、CPUチームに組み込みたいキャラクターにカーソルを合わせる。その後2P側のパッドのXボタンを押せば、選んだキャラクターの名前が若干暗くなり、CPUチームのセレクト対象外になるぞ。



←CPUチームに入れたくないキャラクターはせんたく名前を暗くしてしまおう。



## チームバトルモードで結果画面にキャラクターの顔を表示する

チームバトルモードで試合が終了した後、結果画面に切り替わる間にAボタン、Bボタン、Cボタンの3つをすべて押しておこう。健闘し合った両チームのキャラクターの顔を表示してくれるぞ。



←名前だけじゃ寂しいといふときはこれちゃんと顔も表示してくれるのだ。

『ファイターズメガミックス』には、ゲームをより楽しめるたくさんの裏技が隠されている。ここでは、その隠されたモードの数々を紹介するぞ。

5

### トレーニングモードで練習相手のキャラクターをデクにする

1PモードのA～Dコースをすべてクリアし、トレーニングモードのOKマークを50個以上取得しよう。トレーニングモードの練習相手キャラクターが2分の1の確率でデクになるぞ。



通常のボールではなく、デクが練習相手キャラクターとして登場する。

6

### トレーニングモードでBGMを選択する

トレーニングモードに入り、コマンド表を表示したらLボタン、Rボタンを押してみよう。好きなBGMをセレクトすることができるぞ。さらにその状態からBボタンを押せばBGMを消すことも可能だ。



好きなBGMを選択しながら技を出す練習をすることが可能だ。

7

### F14XX(超高性能戦闘機)が出現する

B.M.ステージでゲームを行なう際、CD-ROMの読み込みが始まると1P側、2P側の各バットのXボタンを押しつぶなしにしておこう。ゲーム開始時に、「アフターバーナー」に登場したF14XXが飛んでくるぞ。



試合開始時に画面の奥に向かって飛んでいく現われた飛行機。

8

### B.M.ステージの床の絵が変わる

キャラクター選択画面でくまちゃんにカーソルを合わせ、Cボタンを押すことでばんだちゃんを選択できる。B.M.ステージならば、床の絵柄がヘビの絵ではなく、戦う場所がばんだちゃんの顔になるぞ。



このトライアルマークであるヘビの消えてしまったバーチャルバーチャル。

9

### 神経衰弱で遊べる

1PモードのA～HコースのうちIコース以外をすべてクリアし、トレーニングモードでOKマークを1000個以上取得する。達成したら、1PモードのIコースにカーソルを合わせ、Lボタンを押してみよう。『メガミックス』のキャラクターを使った神経衰弱が遊べるぞ。



全部合わせればシャンクトのじゅうを見ることができるのは見てのお楽しみ。

# The way to read this command list 技表の見かた

貼山靠(てんざんこう)

1

↔↔ P+K+C

2

中

3

アーマー破壊

4

## 1 技の名称

それぞれのキャラクターが持つ技の名称が記されている項目。

漢字などで表記された技名に関しては、()内に読みかたが記されています。  
※印のついた技に関しては、編集部独自の表記によるものです。セガオフィシャルの名称ではありません。

## 2 コマンド

プレイヤーが技を出すためのコマンドと、必要であればそれに付随した条件が記されている項目。

すべてのコマンドは、キャラクターが右を向いているときのものです。

△=矢印の示す方向に、方向ボタンを短く入力する。

◆=矢印の示す方向に、方向ボタンを長く入力する。

◎=ガードボタンに設定したボタン(初期設定はAボタン)を押す。

①=パンチボタンに設定したボタン(初期設定はBボタン)を押す。

②=キックボタンに設定したボタン(初期設定はCボタン)を押す。

③=“かわし”ボタンに設定したボタン(初期設定はI、もしくはRボタン)を押す。

+≡この表記の前後に書かれた操作を同時に行なう。

(敵の横)=自分が相手の横にいる状態になったときにコマンドを入力する。

(敵の横で)=自分が相手の横にいる状態で、なおかつ相手がしゃがんでいるときにコマンドを入力する。

(敵の後ろ)=自分が相手の後ろにいる状態でコマンドを入力する。

(敵の後ろで)=自分が相手の後ろにいる状態で、なおかつ相手がしゃがんでいるときにコマンドを入力する。

(敵に背を向け)=自分の後ろに相手がいる状態でコマンドを入力する。

(敵しゃがみ中に)=自分の正面で相手がしゃがんでいる状態でコマンドを入力する。

(壁の前で)=相手を挟んですぐ前に壁がある状態でコマンドを入力する。

(壁の前で、敵しゃがみ中に)=相手を挟んですぐ前に壁がある状態で、なおかつ相手がしゃがんでいるときにコマンドを入力する。

(壁に背にして)=自分のすぐ後ろに壁がある状態でコマンドを入力する。

(壁登り中)=壁に登っているモーション中にコマンドを入力する。

(しゃがみ～立ちの間に)=しゃがんだ状態から方向ボタンを離し、立ち上がるまでのモーション中にコマンドを入力する。

(大ジャンプ中、壁に接触して)=壁に向かって大ジャンプし、壁に接触した瞬間にコマンドを入力する。

(両者が空中にいるとき)=相手と自分の両方が空中で接触した瞬間にコマンドを入力する。

(振り向き後、すぐに)=振り向き攻撃によって、自分が振り向いた直後にコマンドを入力する。

(大ジャンプ中)=大ジャンプしている最中にコマンドを入力する。

(○○ヒット後)=○○にあたる技が相手にヒットした直後にコマンドを入力する。

(○○ヒットorガード後)=○○にあたる技が相手にヒット、もしくはガードされた直後にコマンドを入力する。

(○○後)=○○の動作を行なった直後にコマンドを入力する。

(○○後、敵に背を向け)=○○の動作を行なった直後に相手に背を向けることができたときにコマンドを入力する。

(○○離す)=コマンド入力を行なった直後に○○にあたるボタンを離す。

(左足が前のとき)=自分が左足を前にして立っているときにコマンドを入力する。

(右足が前のとき)=自分が右足を前にして立っているときにコマンドを入力する。

(下降開始直後)=大ジャンプした後、下降を始めた直後にコマンドを入力する。

(上昇中)=ジャンプした後、上昇中にコマンドを入力する。

(下降中)=ジャンプした後、下降中にコマンドを入力する。

(着地ぎわ)=ジャンプした後、地上に着地する直前にコマンドを入力する。

(敵が自分に頭を向けているとき、近くで)=相手が自分のほうに頭を向けてダウントしているとき、その近くでコマンドを入力する。

(敵が自分に足を向けているとき、近くで)=相手が自分のほうに足を向けてダウンしているとき、その近くでコマンドを入力する。

## 3 種類

それぞれの技が、その性質からどういった種類に分類されているのかを記した項目。

上=上段判定を持つ打撃技。相手が立ち状態にあり、なおかつガードしていないときにのみヒットする。また、しゃがんでいる相手にはガードの有無に関係なく威力されてしまう。

中=中段判定を持つ打撃技。相手の立ちガードによって防御されるが、しゃがんでいる相手にはガードの有無に関係なくヒットする。

下=下段判定を持つ打撃技。相手のしゃがみガードによって防御されるが、立っている相手にはガードの有無に関係なくヒットする。

空中=空中にいる相手にのみヒットする打撃技。

特殊=上、中、下段のどれにも属さない特殊な判定を持つ打撃技。相手の立ち、しゃがみの状態を問わずガードしている場合には防御されてしまう。

上段投げ=自分に対して相手が正面を向いた状態で、なおかつ立ち状態、もしくは立ちガード状態にあるときに成立する投げ技。

下段投げ=自分に対して相手が正面を向いた状態で、なおかつしゃがみ状態、もしくはしゃがみガード状態にあるときに成立する投げ技。

中段投げ=自分に対して相手が正面を向いた状態で、なおかつしゃがみ状態、もしくはしゃがみガード状態にあるときに成立する投げ技。

上段横投げ=自分に対して相手が横方向を向いた状態で、なおかつ立ち状態、もしくは立ちガード状態にあるときに成立する投げ技。

下段横投げ=自分に対して相手が横方向を向いた状態で、なおかつしゃがみ状態、もしくはしゃがみガード状態にあるときに成立する投げ技。

上段背後投げ=自分に対して相手が背中を向いた状態で、なおかつ立ち状態、もしくは立ちガード状態にあるときに成立する投げ技。

下段背後投げ=自分に対して相手が背中を向いた状態で、なおかつしゃがみ状態、もしくはしゃがみガード状態にあるときに成立する投げ技。

背後投げ=自分に対して相手が背中を向けた状態ならば、立ち、しゃがみ、ガードの有無に関わらず成立する投げ技。

空中投げ=自分と相手の両方が、空中で接触したときにのみ成立する投げ技。

ヒット投げ=あらかじめ規定されている技が、相手にヒットしたときにのみコマンド入力を受け付ける投げ技。

キャッチ投げ=距離がある程度離れていても、相手が立ち状態、もしくは立ちガード状態にあるときに成立する投げ技。

投げコンボ=投げ技を仕かけた後に1度中断し、ふたたび投げ技に移行した場合の名称。

移動=攻撃判定を持たずに、キャラクターが移動するものを指す。

上段パンチ返し=相手の上段パンチと、肘系の技を除いた中段パンチに対する返し技。

上段キック返し=相手の上段キックに対する返し技。また、中段判定を持つ打撃技に関してても、この技で対応できるものが一部ある。

中段キック返し=相手の中段キックに対する返し技。

時返し=相手の肘攻撃に対する返し技。

膝返し=相手の膝攻撃に対する返し技。

下段パンチ返し=相手の下段パンチに対する返し技。

下段キック返し=相手の下段キックに対する返し技。

サマー返し=相手のサマーソルトキックに対する返し技。

ダウン攻撃=敵がダウンしているときにのみ仕かけることができる攻撃。

ダウン投げ=敵がダウンしているときにのみ仕かけることができる投げ技。

## 4 備考

各技の特殊な性質を記した項目。

上段アーマー破壊技=相手の上段アーマーを破壊する性質を持った打撃技。

下段アーマー破壊技=相手の下段アーマーを破壊する性質を持った打撃技。

G&A=ガードとアタックを指す。出始めにガード時間が存在する打撃技。中ににはガード状態から移動に派生するものも存在する。

ガード不能=通常の当たり判定を持つものの、決してガードされることがない打撃技。つまり相手に届きさえすれば、ガードの有無に関係なくヒットする。

○○始動の技に繋がる=○○にあたる技と同様の連携を行なえる技を表わす。

○○に繋がる=○○に記された技に連携ができる技を表わす。

飲酒+○=技がヒットした後、酒を飲む数を表わす。

酒○以上=○が示す数字以上、酒を飲んでいるときにに出せる技を表わす。

## 技表に記載されていない技

技表に記載していない技がふたつ存在する。ひとつは“居合い蹴り(→K+C)”。これは、ハイキックのモーションを途中でキャンセルしたにも関わらず、攻撃判定が発生するというもの。もうひとつは、バイの持つ螺旋技(←P+R)に対してのみ使える返し技の翻身螺旋蹴(↑P+G)。これは返し技を返す技となっている。

## 居合い蹴り



## 翻身螺旋蹴



REVENGE

AKIRA



U TOO EARLY  
AS 10 YEAR!



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

アキラ

## 躍歩頂肘 (やくほちょううちゅう)

### 中段攻撃



大きく一步踏み込んで、中段の肘打ちを放つ。ヒットさせればダウンを奪えろうえ、リーチが長く、中間距離から組合いを詰めるのにも重宝する。しかし、ガードされたときはほとんどのキャラに反撃の機会を与えるてしまう。また、相手の「かわし」にも弱いので、使いどころを考えていかなくてはならない。

➡➡➡P

## 揚炮 (ようほう)

### 中段攻撃



一步前に踏み出しつつ、拳を勢いよく突き上げる。この技をヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。空中コンボに繋ぐには必要不可欠な技であるといえる。ガードされてもカゲ、バイ、サラ、デュラル、ピッキー以外のキャラに反撃を受ける心配はない。近~中間距離ではガンガン狙っていく。

↑↑↑P

## 馬歩衝靠 (まほしょうこう)

### 中段攻撃



肩部を使った中段の体当たり。この技は、コマンドの性質上、ダッシュいやがみ(↓↓or↑↑)から出せるので比較的使いやすいはず。また、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができるので、空中コンボを狙うには効果的な技だ。しかし、ガードされた場合はほとんどのキャラに反撃の機会を与えてしまう。

↓➡➡P+K

## 右端脚 (うたんきやく)

### 中段攻撃



中段の跳び蹴り。この技をヒットさせると相手を浮かすことができる。宙に浮く高さは揚炮(↑↑↑P)よりも低いが、こちらのほうが空中コンボのタイミングをとりやすいといふ人もいるだろう。この技から派生する連環蹴(➡➡KxK)などは、空中コンボに最適だ。また、中間距離から放ち、カウンターヒットを狙うのもいいぞ。

➡➡➡K

## 鉄山靠 (てつざんこう)

### 中段攻撃



体をひねって背中から体当たりする強烈な中段攻撃。発生時間が早く、出始めのモーションで相手の上段パンチをスカすことが可能だ。また、相手との距離によって与えるダメージが変化するのもこの技の特徴のひとつ。相手との距離が近ければ近いほど与えるダメージも大きく、密着状態ならば最高の威力を發揮する。

➡➡➡P+K

## 貼山靠 (てんざんこう)

### 中段攻撃



一瞬で相手の横に移動し、鉄山靠と同様の体当たりをする中段攻撃。発生時間が早く、自分が横移しつづ攻撃を繰り出すため、相手の攻撃をさせてからのカウンターヒットになることが多い。また相手の「かわし」にも対応でき、自分と同じ側に「かわし」を行った相手には確実にヒットさせることができる。

➡➡➡P+K+G

## 縦撃崩捶 (じゅうげきほうすい)

### 上・下段攻撃



冲撃(P)を出した後、続けて相手の足元を払う下段攻撃を繰り出す。ふたつの技が連続してヒットするわけではないのだが、一発目の冲撃で止めて、そのまま下段が中段の2択を迫っていくのが効果的だ。また、技の終了後、自分はしゃがみ状態になる。2発目がヒットしているならば、ここから抜け技と猛虎硬爬山(↓➡P)などの中段攻撃の2択を仕かけなければ攻撃を持續させていくことができる。

P ↓ P+K

## 撃歩翻跨(げきほほんこ)

### 中段攻撃



打撃技であるものの、"相手が立ちガード状態で投げ間合いにいる"という条件を満たした場合は、上段投げに変化するといふ一風変わった性質を持つ技。相手にヒットさせた場合は、相手の立ちガードを"崩す"ことができる。ここから、投げ技と中段攻撃の2択を迫っていく戦法はかなり有効だ。しかし、打撃技にかけたときは"喰らい投げ"の機会を与えててしまうので注意しよう。

↓ P + G

## 外門頂肘(がいもんちょううちゅう)

### 上段パンチ返し



相手の上段パンチを受け流し、肘打ちを喰らわす返し技。相手に硬化時間の短い技をガードさせた後に、上段パンチによる反撃を想定して置いておこう。狙いどうり上段パンチで反撃してくれれば、受け流してダメージを与えることができるぞ。しかし、相手が上段パンチを出さず、返し技か成立しなかった場合には、失敗モーションが出来てしまう。上段パンチを読むことが重要だ。

↔ P + K

## 崩撃雲身双虎掌(ほうげきうんしんそうこしょう)

### 中・ヒット投げ・投げコンボ



中段攻撃の崩撃(P+K+G)の後、鶴子穿林、双掌へと連続する、通称"アキラスペシャル"と呼ばれるコンビネーション。1発目の崩撃がヒットすれば、必ず2発目の技に繋がり、投げコンボである3発目の双掌も投げ抜けされることがない。つまり、すべては1発目のヒットにかかっているといえる。相手に与える合計ダメージが大きい分、崩撃を当てるチャンスは逃さず確実にきめていきたい。

P + K + G ↔ ↓ P + K ↓ ↔ or → P

## 修羅霸王靠華山(しゆらはおうこうかざん)

### 中・中・中段攻撃



中段のキックから肘打ちを繰り出し、さらに鉄山靠へと連携するコンビネーション。空中に浮かせた相手にしか連続ヒットしないこの技は、空中コンボに組み込んだときにこそ最大限の威力を発揮してくれる。また、余談ではあるが、1発目の龍槍式(△K+G)のみを出し、後から←, ↓, or →などのコマンドを入力すると、遅れて2発目の馬歩頂肘が発生する、というバグ技が存在する。試してみよう。

△ K + G → P ← → ↓ P + K

## Basic Techniques 基本戦術

冲撃(P)から縦撃崩撃(P↑P+K)、もしくはほかの中段攻撃という2択がアキラの戦術の基本となる。技をヒットさせて相手がひるんだ隙に、揚炮(△△P)、貼山靠(←↓P+K+G)、崩撃雲身双虎掌(P+K+G△△P+K←or→P)などの強烈な打撃技を叩き込んでやろう。投げ技に関しては大縫崩撃(←→P+G)が威力も高く、壁にぶつけての大ダメージも狙えるという点でおすすめだ。鶴子穿林(△△P+G)は投げ抜けされると相手に横投げの機会を与えてしてしまうので注意が必要。

# AKIBA's Perfect List of Arts

アキラ全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

冲撃(ちゅうすい)	(P)	上
八門開打(はちもんかいだ)	(P)P	上中
環捶腿(かんすいたい)	(P)K	上上
縦撃崩撃(じゅうげきほうすい)	(P)↑(P)+K	上下
昇腿(しょうたい)	(K)	上
側腿(そくたい)	↓↑(K)	中
上歩頂肘(じょうほちょうちゅう)	→(P)	中
裡門頂肘(りもんちょうちゅう)	→→(P)	中
躍歩頂肘(やくほちょうちゅう)	→→→(P)	中
上歩衝靠(じょうほしょうこう)	←→(P)	上
跳山崩撃(ちょうざんほうすい)	←→(P)+K	中
貼山靠(てんざんこう)	←→(P)+K+G	中
鉄山靠(てつざんこう)	←→→(P)+K	中
猛虎硬爬山(もうここうはざん)	↓→(P)	中
馬歩衝靠(まほしょうこう)	↓→(P)+K	中
白虎双掌打(びやっこそうしょうだ)	↓←→(P)	中
掲炮(ようほう)	↑↑(P)	中
右端脚(うたんきゃく)	→→(K)	中
連環腿(れんかんたい)	→→(K)K	中中
独歩頂膝(どっぽちょうしつ)	K+G後Gを離す	中
*ガード&アタック	←(P)+K+G	中
崩撃(ほうすい)	↓(P)	下
易前腿(ようぜんたい)	↓(K)	下
搜下崩撃(そうかほうすい)	↓(P)+K	下
開跨(かいこ)	→(P)+G	上
擊步翻跨(げきほほんこ)	↓(P)+G	中
修羅霸王靠草山(しゅらはおうこうかざん)	↑(K)+G	中
龍槍式(りゅうそうしき)	(龍槍式ヒットorガード後) →(P)	中
馬歩頂肘(まほちょうちゅう)	(馬歩頂肘入力後) ←→→(P)+K	中
鉄山靠(てつざんこう)	↑(P)+G	中
崩撃震身双虎掌(ほうげきうんしんそうこしょう)	(P)+(K)+G	中
崩拳(ぼんけん)	(崩拳ヒット中) ↓↑(P)	中
鶴子穿林(ようしせんりん)	(鶴子穿林ヒット中) ↓←→or→(P)	中
双掌(そうしょう)		中

# Turnaround Attacks

振り向き攻撃

拳背捶(けんぱいすい)	↑ P	上
背落壁(はいらくへき)	↓ P	中
拳背捶(けんぱいすい)	↓ P	上
背腿(はいたい)	↖ K	上
破膝腿(はしつたい)	↓ K	下
地旋腿(ちせんたい)	↓ K	下

冲撃始動の技に繋がる

# Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

落歩斜捶(らくほしゃい)	↑+P	中
落歩捶(らくほすい)	↑ P	中
跳刺腿(ちょうしたい)	↑ K	中
登脚(とうきゃく)	↑+K	中
落撃双捶(らくげきそうすい)	↑□ P	中
飛弾腿(ひだんたい)	↑□ K	中
風門倒壊(ふうもんとうかい)	↑□ K	中
斧刃腿(ふじんたい)	↑(下降開始直後) K	中

# Running Attacks

走り攻撃

走り中に入力

*ランニングストレート	↑ P	中
*ランニングニー	↖ K	中
*ランニングタックル	↑ P+G	中
*ダッシュ鉄山	↑ P+K	中
*スライディングキック	↓ K	中

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

# Throws

投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

倒身捲腿(とうしんそうたい)	↑ P+G	上段投げ
獅子抱月(ししほうげつ)	↓ P+G	上段投げ
大纏崩捶(だいてんぼうすい)	↔□ P+G	上段投げ
心意把(しんいは)	↔□ P+G	上段投げ
鶴子穿林(ようしせんりん)	↔↓ P+G	上段投げ
進歩里誇(しんぱりこ)	↔ P+G	上段投げ
順歩翻腾(じゅんぽほんと)	↔↓ P+G	上段投げ
獅子抱月(ししほうげつ)	(壁を背にして) ↓ P+G	上段投げ
弓歩頂肘(きゅうあほちょうぢゅう)	(敵の横で) P+G	上段横投げ
大浙江(だいせっこう)	(敵の後ろで) P+G	上段背後投げ

## Counter Attacks

返し技  
他の技が発生した場合、  
敵の近くで入力

外門頂肘(かいもんちょううちゅう)	↙P+K	上段パンチ返し
単翼頂(たんよくちゅう)	↖P+K	上段キック返し
外門頂肘(かいもんちょううちゅう)	↖P+K	肘返し
上歩衝靠(じょうほしょうこう)	↖P+K	中段キック返し
旋風双拳(せんぶうそうしゅう)	↖P+K	膝返し
衝天靠(じょうてんこう)	↖P+K	サマー返し
翻身單打(ほんしんだんた)	↓P+K	下段パンチ返し
双拍手(そうはくしゅ)	↓P+K	下段キック返し

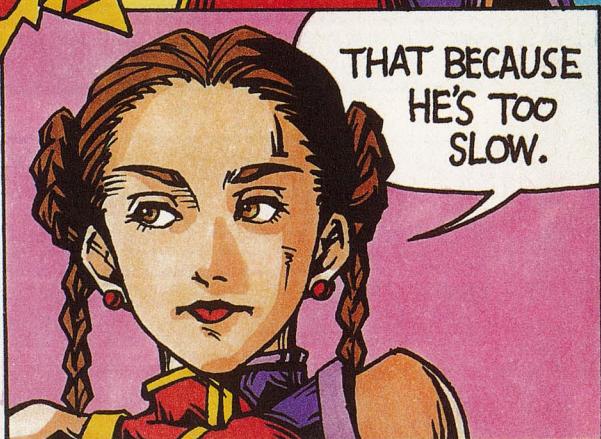
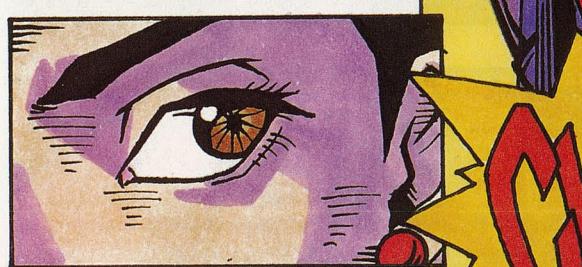
## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

槍下砲(そうかほう)	↓P	ダウン攻撃
撃崩捶(げきほうすい)	↑P	ダウン攻撃

# THE FREE GOMON

# 抗日



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

力用江

## 雷撃掌 (らいげきじょう)

上・上・上段攻撃



(P) (P) (P)

パンチを3発連続して繰り出すコンビネーション。接近戦で多用していくことになるこの技は、相手にヒットさせると“喰らい投げ”されることがある。“喰らい投げ”を狙ってくる相手には、ティレイで連環転身脚((P)(P)(K))、連環高端脚((P)(P)(P)(K))、連環転身掃脚((P)(P)(P)(↓K))、連環背転脚((P)(P)(P)(K))のどれかに繋いで“喰らい投げ”を防ごう。より硬化時間の短い連掌((P)(P))を折り混ぜていくと効果的だぞ。

## 蒼下捶 (そうかすい)

下段攻撃



△ (P)

相手の足元を攻撃する下段攻撃。単発でも十分に使えるが、この技から冲拳((P))始動のコンビネーションに繋ぐと攻撃の種類も増えるはず。また、この技を相手にヒットさせた後は投げを狙おう。しゃがもうとする相手には投げがきまるぞ。打撃で反撃を試みる相手には、燕旋擺柳((↑P)(↓K))などの返し技で対抗しよう。

## 高蹴腿 (こうしゅうたい)

上段攻撃



(K)

きれいな弧を描きつつ、頭上まで足を蹴り上げる。ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。空中コンボに繋ぐには待ってこいの技であるといえる。“かわし”の後などにカウンターヒットを狙っていく。また、この技の後に続けて△を入力すると、中段攻撃を加えた虎燕蹴脚に繋ぐことができるぞ。

## 飛燕弾腿 (ひえんだんたい)

中・上段攻撃



↔ ↔ (P) (K)

相手の体を下からすくい上げるような中段攻撃・燕子双掌(△↔△)の後、跳び上がってつま先で蹴りつける。燕子双掌がヒットすれば相手は高く浮くので、2発目が空中でヒットするぞ。基本的にガードされやすいので1発止めで使うのが無難。しかし、1発目がガードされた場合、ティレイをかけることによって2発目でカウンターヒットを狙っていく、という戦法は有効だ。

## 旋栽腿 (せんさいたい)

下段攻撃



↓ (K)

足元を蹴りつける下段攻撃。この技の後、連下旋腿((↓K))と連旋掃腿((↓K)(K))のふたつに連携することができる。またこの技を、足の位置がハの字の状態から出し、ヒットさせた場合には各種上段投げを狙っていきたい。下段攻撃ではある連旋掃腿を警戒し、しゃがもうとする相手には投げをきめることができるはずだ。

## 飛燕单脚 (ひえんたんきやく)

中段攻撃



△ (K)

ピョンッと跳んで蹴りを繰り出す。発生時間も早く、ほかの技との連携の間に折り混せていくのにちょうどいい。この技の後、続けて△を入力すると飛燕烈脚((K)(K))に連携することが可能だ。ティレイをかけることもできるが、ヒットしてからでは受け付けないのが難点。また、“かわし”からはこの技を出せないので注意しよう。

## 高端脚(こうたんきやく)

### 上段攻撃

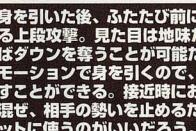


前方に向かって足を突き出し、相手をフッ飛はすことができる上段蹴り。パイの持つ数少ないアーマー破壊技のひとつである。アーマーを装着しているキャラクターに使うときに、ここぞという場面でのみ狙っていきたい。技の発生時間が遅く、判定も上段にあるためヒットさせるのがなかなか難しい。“かわし”から連携させるなど、出しどころを工夫していく必要があるだろう。

↙⇨ K

## 裏圏捶(りけんすい)

### 上段攻撃



一步身を引いた後、ふたたび前に出て手刀で攻撃する上段攻撃。見た目は地味だが、ヒットさせればダウンを奪うことが可能だ。また、出始めのモーションで身を引くので、相手の攻撃をスカすことができる。接近時ににおける打撲戦に折り混ぜ、相手の勢いを止めるためのカウンターヒットに使うのがいいだろう。

↖ P

## 翻身掃脚(ほんしんそうきやく)

### 下段攻撃



自分を軸に1回転し、地に円を描くようにして回し蹴りを放つ。この技をヒットさせればダウンを奪えるうえ、決して相手は受け身を取ることができない。頼りになる下段攻撃であるといえよう。燕旋蹴(↓ K+G)と比べると、発生時間が少々遅く、与えるダメージは若干大きい。好きなほうを使っていこう。

↖ K+G

## 飛燕鷹蹴(ひえんようしゅう)

### 中段攻撃



大ジャンプした後、鷹を思わせるような美しいポーズを取り、地面目がけて勢いよく落し、鋭いキックを放つ。大ジャンプ攻撃のひとつで、見た目がこのうえなくカッコいい。受け身を取った後や遠距離から走り込んだ後、さらには壁に登ってからなど、この技を使っていく局面は意外にも多い。余裕があるなら飛燕翻腾(↑ P+G)や掣燕掛倒(↖ ↴ P+G)などの後に狙ってもおもしろい。

↑⇨ K

## 飛燕翻腾(ひえんほんこ)

### 上段投げ



相手の肩のあたりに手をつき、そのまま頭上を通り越して背後にまわり込む上段投げ。この技の後には背後投げの春燕掛塔(敵の後ろで P+G)、そして前蹴後転脚(春燕掛塔後 K+C)までが必ずくる。与えるダメージはすべて合計しても少ないのだが、確実に相手の体力を削ることが可能だ。また、高蹴腿(↑)、蒼下連撃掌(↑ P+G)などの打撃技を狙っていいぞ。

↖ P+G

## Basic Techniques 基本戦術

蒼下撃(↑ P)からの連携がパイの基本になる。とくに蒼下連撃(↑ P+G)をヒットさせた後は、発生時間の早い小技を繋ぎ合わせ、細かい攻めで相手を翻弄しよう。一見使い勝手がよさそうに見える穿冲拳(⇨ P)は、“喰らい投げ”されやすいので注意。高蹴腿(↑)、燕子双掌(⇨ P+G)ヒット後の空中コンボや飛燕翻腾(↑ P+G)、掣燕掛倒(↖ ↴ P+G)からのコンビネーションは確実にきめるようにしよう。投げ技はタッシュしやがみ始動の空烈天鳳(↓⇨ P+G)が使いやすいぞ。

# 力王's Perfect List of Arts

ハイ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

冲拳(ちゅうけん)	P	上
連掌(れんしょう)	PP	上上
雷擊掌(らいげきしょう)	PPP	上上上
双拳旋風腿(そうけんせんぶうたい)	PPK	上上上
連環転身脚(れんかんてんしんきやく)	PPPK	上上上上
連環転身掃脚(れんかんてんしんそうきやく)	PPPK↓K	上上上下
連環背転脚(れんかんはいてんきやく)	PPPK↔K	上上上中
連環高端脚(れんかんこうたんきやく)	PPPK⇒K	上上上上
連拳腿(れんけんたい)	PK	上上
連拳旋風牙(れんけんせんぶうが)	(冲拳ヒット後) K+G	上
連拳燕旋蹴(れんけんえんせんしゅう)	(冲拳ヒット後) ↓K+G	下
裏圈捶(りけんすい)	▢P	上
高蹴腿(こうしゅうたい)	K	上
虎燕煽脚(こゑんはいきやく)	KK	上中
高端脚(こうたんきやく)	⇨⇨K	上
旋風牙(せんぶうが)	K+G	上
燕陣旋風脚(えんじんせんぶうきやく)	⇨K+G	上
穿冲拳(せんちゅうけん)	⇨P	中
上步冲掌(じょうほちゅうしょう)	⇨P	中
燕子双掌(えんしどうしよう)	⇨⇨P	中
飛燕彈腿(ひえんだんたい)	⇨⇨PK	中上
燕青虎双破(えんせいこそうは)	↓⇨P	中
旋中腿(せんちゅうたい)	⤒K	中
飛燕单脚(ひえんだんきやく)	⤒K	中
飛燕烈脚(ひえんれつきやく)	⤒KK	中中
腿登裏旋脚(たいとうりせんきやく)	(しゃがみ～立ちの間に) K	中
背転脚(はいてんきやく)	⤒K	中
連旋背転脚(れんせんはいてんきやく)	⤒K⇨K	中中
燕舞連脚(えんぶれんきやく)	⇨K+G	中
燕蹴背転脚(えんしゅうはいてんきやく)	⤒K+G	中

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

燕蹴背転連脚(えんしゅうはいてんれんきゃく)	△+G+□+K	中中
*ガ-ド&アタック	□+P+K+G	中
掃冲拳(そうちゅうけん)	↓P	下
蒼下捶(そうかすい)	△P	下
蒼下連捶(そうかれんすい)	△P P	下上
蒼下連捶脚(そうかれんすいきゃく)	△P P K	下上上
蒼下連捶掌(そうかれんすいしょう)	△P P D+P	下上中
旋殺腿(せんさいたい)	↓K	下
連下旋腿(れんかせんたい)	↓K K	下上
連旋掃脚(れんせんそうきゃく)	↓K K	下下
燕旋蹴(えんせんしゅう)	↓K+G	下
翻身掃脚(ほんしんそうきゃく)	△K+G	下
*クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して) △P	移動

G & A、上段アーマー破壊技

冲拳始動の技に繋がる

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

背崩捶(はいほうすい)	P	上
背冲腿(はいちゅうたい)	K	上
前蹴後転脚(ぜんしゅうこうてんきゃく)	△K	中
背下崩捶(はいかほうすい)	↓P	下
座架旋腿(ざかせんたい)	↓K	下

冲拳始動の技に繋がる

蒼下捶始動の技に繋がる

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

騰空双掌(とうくうそうしょう)	△+P	中
騰弾圈捶(とうだんけんすい)	△P	中
飛刺腿(ひしたい)	△+K	中
飛刺腿(ひしたい)	△K	中
側蹴腿(そくしゅうたい)	△(着地ぎわ)K	中
落擊双拳(らくげきそうけん)	↑D+P	中
飛燕登脚(ひえんとうきゃく)	↑+K	中
飛燕迴脚(ひえんかいきゃく)	↑K	空中
燕翔斧刃脚(えんしゅうふじんきゃく)	↑(下降開始直後)K	中
飛燕鷹蹴(ひえんようしゅう)	↑D+K	中
燕背翔(えんはいしょう)	↑D+K	中

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

\*ランニングストレート

(P)

中

翻身跳端脚(ほんしんちょうたんきゃく)

(K)

中

上段アーマー破壊技

\*ダッシュブレード

(K+G)

中

\*スライディングキック

↓(K)

下

下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち太郎のときのみ成立)

転身投げ(てんしんそうげ)

(P+G)

上段投げ

雷震入林(らいしんにゅうりん)

↓(P+G)

上段投げ

飛燕翻跨(ひえんほんこ)

△(P+G)

上段投げ

倒身陰掌(とうしんいんしょう)

↓↓(P+G)

上段投げ

天地頭落(てんちとうらく)

↓↓(P+G)

上段投げ

旋風燕陣(せんぶうえんじん)

↓↓(P+G)

上段投げ

掣燕掛塔(せいえんかとう)

↓↓(P+G)

上段投げ

空烈天鳳(くうれつてんほう)

↓↓(P+G)

上段投げ

雷震入林(らいしんにゅうりん)

(壁を背にして)↓(P+G)

上段投げ

天地頭落(てんちとうらく)

(壁の前で)↓↓(P+G)

上段投げ

燕風輪翔(えんぶうりんしょう)

↓(P+K+G)

下段投げ

背身挑掌(はいしんちょうしょう)

(敵の横で)(P+G)

上段横投げ

春燕掛塔(しゅんえんかとう)

(敵の後ろで)(P+G)

上段背後投げ

前蹴後転脚(ぜんしゅうこうてんきゃく)

(春燕掛塔後)(K+G)

上段背後投げ

# Counter Attacks

返し技

敵の攻撃が発生した直後、  
敵の近くで入力

燕旋擺柳(えんせんはいりゅう)

↔(P+K)

上段パンチ返し

螺旋按掌(らせんあんしよう)

↔(P+K)

上段キック返し

飛燕擺柳(ひえんはいりゅう)

△(P+K)

肘返し

膝転倒海(しつてんとうかい)

△(P+K)

膝返し

架脚旋轉(かきやくせんてん)

△(P+K)

中段キック返し

# Down Attacks

ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

雷陰掌打(らいいんしょうだ)

△(P)

ダウン攻撃

燕蹴雷撃(えんしゅうらいげき)

↑(P)

ダウン攻撃

燕蹴高雷撃(えんしゅうこうらいげき)

↑(P)

ダウン攻撃

# FIGHTER'S MAGAZINE

# LAU



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ラウ 

## 鳳凰槍掌 (ほうおうそうしょう)

中・上段攻撃



中段攻撃の肘撃( $\downarrow\text{P}$ )を出した後、手のひらを正面に突き出す技。1発目の肘撃をしゃがみ状態の相手に当てる。もしくはカウンターヒットさせることによって、よろけを誘発することができる。このとき、相手が回復しない限りは必ず2発目がヒットするぞ。また、ディレイをかけることができるるので、肘撃から投げ、もしくは、ほかの技へ連携されれば使いかたの幅が広がるはずだ。

$\Rightarrow \text{P} \leftarrow \text{C} \rightarrow \text{P}$

## 斜上沖撃 (しゃじょううちゅうすい)

中・上段攻撃



ラウの代名詞的な技。通称“斜上P”と呼ばれ、中段攻撃の斜上掌( $\text{↑}\text{P}$ )からパンチに派生するコンビネーションだ。斜上掌の部分をカウンターヒットさせると、相手を空中に浮かすことができる。この技を立ち状態から出すには、 $\text{△}\text{△}\text{△}\text{P}$ と入力すればオーケー。これを連発するだけで、相手を押し込むことが可能だ。しかし、ガード＆アタックと“かわし”には弱いので、注意して使っていこう。

$\text{↓}\text{P} \text{ P}$

## 空虎脚 (くうこきやく)

中段攻撃



フワッと空中に飛び上がり、蹴りを繰り出す。判定は中段にあり、ヒットされば相手をほどよい高さに浮かすことができる。また、この技をヒットさせたとき続けて $\text{P}$ を入力すると、自動的に斜上掌を出すことができる。この性質を利用して、受け身を取るような相手には空中コンボを叩き込んでやろう。

$\text{△}\text{K} + \text{G}$

## 順歩冲掌 (じゅんぽちゅうしょう)

中段攻撃



斜上掌( $\text{↑}\text{P}$ )の長距離版。斜上掌同様、この技の後に $\text{P}$ で始まるコンビネーションに連携可能だ。リーチが長く、中間距離からでも一気に関合いを詰められるので、相手との距離に合わせて斜上掌と使い分けていこう。しかし、発生するまでのモーションが大きいため、“かわし”で避けられしまうことも多い。

$\text{△}\text{△}\text{P}$

## 双虎烈破 (そうこれっぱ)

中段攻撃



一瞬身を沈めた後、手のひらを突き上げる。ヒットされば相手を高く浮かすことができるうえ、単発の打撃技としてはダメージもそこそこと。空中コンボに繋ぎたいときには持つていい技であるといえよう。ただし硬化時間が長いため、ガードされると相手に反撃の機会を与えてしまうという点には注意すること。

$\text{△}\text{P} + \text{K}$

## 飛燕転身掌 (ひえんてんしんしょう)

中段攻撃



後に振り向きつつ手のひらを突き上げる。判定は中段にあり、空中コンボに繋ぐための浮かせ技として重宝する。この技の終了後は相手に背を向けた状態になり、この後に $\text{K} + \text{G}$ を入力すれば飛燕旋風脚に、 $\text{△}$ を入力すれば飛燕掃脚に、 $\text{△}\text{△}$ を入力すれば飛燕連掌にそれぞれ連携することができる。

$\text{↔}\text{↔}\text{P}$

## 虎槍掌(こうしゅう)

### 上段攻撃



手のひらを相手の目の前に突き出す単発の上段攻撃。発生時間が早く、相手のガードを外す性質を持っている。斜上掌( $\triangle P$ )などで押している際、ガード&アタックを警戒するならばこの技を折り混ぜていくといいだろう。また、ガードされても反撃されることはないので、ラッシュを維持させるには持ってこいだ。

$\leftarrow\rightarrow P$

## 燕子掌(えんしゅう)

### 中段攻撃



両手をそろえて、手のひらを前方へ突き出す。この技の判定は中段にあり、相手の上段アーマーを破壊する性質を持っている。リーチの長さを利用して、おもに中間距離から使っていくのがいいだろう。しかし、技終了後の硬化時間が長く、ガードされるとほとんどのキャラに反撃の機会を与える。

$\leftarrow\rightarrow\rightarrow P$

## 虎龍転身脚(こりゆうてんしんきやく)

### 上段攻撃



ラクセルのデスマシンキック( $\triangle K+C$ )を思わせるモーションで繰り出される上段の回し蹴り。同系列の技である旋風牙( $K+C$ )との違いは、発生時間が早く、相手に与えるダメージが大きいということにある。ラッシュを仕かけている最中、相手の“かわし”を読みたらこの技を出していくようにしよう。

$\leftarrow\rightarrow\downarrow\leftarrow\rightarrow K+C$

## 地掃腿(ちそうたい)

### 下段攻撃



体を沈め、相手の足元を払うように蹴りつける。技の出始めのモーションで、相手の上段攻撃をスカすことができ、ヒットさせればダウンを奪うことが可能だ。さらにこの技でダウンさせられた相手は、決して受け身を取ることができない。接近戦を仕切り直したいときにはこの技を使っていくといいぞ。

$\rightarrow\downarrow K$

## 連環旋裁腿(れんかんせんさいたい)

### 下・下・下段攻撃



下段キックを3発連続で出すコンビネーション。この後、 $K+C$ を入力することによって、連旋転身蹴脚( $\leftarrow K+K$   $\downarrow K+K+C$ )に連携することができる。しかし、すべてを素直に出来切ったところで、ガードされてしまう危険性が高い。途中で止めてほかの技に連携させるなど、使いかたを工夫していく。またこの技の1発目、もしくは3発目を、相手の立ち状態にヒットさせたときは投げを狙うといい。

$\downarrow K K \downarrow K$

## 大地倒襲(だいちとうしゅう)

### 上段投げ



相手の首のあたりをつかんだ後そのまま跳び上がり、反動を利用して地面に叩きつける。この技はダッシュしゃがみ( $\triangle K$ )から始動できるため、非常に使い勝手がよい。ダッシュしゃがみから投げと斜上掌( $\triangle P$ )の2択を仕かけていくには都合のよい技であるといえよう。また、投げ抜けされることを恐れるならば、転身巴咽掌( $\square\triangle P+C$ )や柳手掛倒( $\leftarrow\downarrow P+C$ )と使い分けていくといいだろう。

$\square\triangle P+C$

## Basic Techniques 基本戦術

斜上冲撃( $\triangle P P$ )の連発による強い押し技がラウの基本。そこに肘撃( $\square P$ )、双虎烈破( $\triangle P+K$ )、飛燕転身掌( $\square\triangle P$ )、虎槍掌( $\square\triangle P$ )、連環旋裁腿( $\downarrow K K \downarrow K$ )などを折り混ぜ、打撃による猛ラッシュを展開していく。中段攻撃を警戒して相手が立ちガードに終始するようならば、大地倒襲( $\square\triangle P+C$ )を仕かけていくこと。また、相手を浮かすことに成功したら、ラウの持ち味である強烈な連続技で確実にダメージを与えていく。

# レオナ's Perfect List of Arts

ラ ウ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

冲撃(ちゅうすい)	(P)	上
連掌(れんしょう)	(P)P	上上
連拳腿(れんけんたい)	(P)K	上上
双拳旋風腿(そうけんせんぶうたい)	(P)P(K)	上上上
雷擊掌(らいげきしょう)	(P)P(P)	上上上
連環転身脚(れんかんてんしんきやく)	(P)P(P)K	上上上上
連環背転脚(れんかんはいてんきやく)	(P)P(P)LK	上上上中
連環転身掃脚(れんかんてんしんそうきやく)	(P)P(P)↓K	上上上下
連拳旋風牙(れんけんせんぶうか)	(冲撃ヒット後) K+G	上上
連拳燕旋蹴(れんけんえんせんしゅう)	(冲撃ヒット後) ↓K+G	上下
虎槍掌(こそうしよう)	↔↔(P)	上
活面腿(かつめんたい)	(K)	上
連獄旋風(れんしゅうせんぶう)	(K)K	上
旋風牙(せんぶうか)	(K)+G	上
虎龍転身脚(こりゅうてんしんきやく)	↔↔↔↔(K)+G	上
斜下掌(しゃかしよう)	△(P)	中
連掌(れんしょう)	△P(P)	中上
連環掌(れんかんしょう)	△P(P)P	中上上
連掌旋風腿(れんしょうせんぶうたい)	△P(P)K	中上上
連掌転身脚(れんしょうてんしんきやく)	△P(P)P(K)	中上上上
連掌背転脚(れんしょうはいてんきやく)	△P(P)P(LK)	中上上中
連掌転身掃脚(れんかんてんしんそうきやく)	△P(P)P↓K	中上上下
斜上掌(しゃじょうしよう)	▲(P)	中
斜上冲撃(しゃじょううちゅうすい)	▲(P)P	中上
連環虎燕掌(れんかんごえんしよう)	▲(P)△(P)+K	中中
順歩冲掌(じゅんぽうちゅうしょう)	△△(P)	中
順歩連掌(じゅんぽれんしょう)	△△(P)P	中上
肘撃(ちゅうげき)	▷(P)	中
鳳凰槍掌(ほうおうそうしょう)	▷(P)▷▷(P)	中上
双虎烈把(そうこれっぱ)	△(P)+K	中
燕子掌(えんしちょう)	↔↔▷(P)	中
旋中腿(せんちゅうたい)	△K	中

冲撃始動の技に繋がる

冲撃始動の技に繋がる

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

穿脚冲掌(せんきゃくちゅうしょう)	↓↓P	中上
穿脚連環虎掌(せんきゃくれんかんこしょう)	↓↓P↓↓P	中上上
腿豎裏旋脚(たいとうりせんきゃく)	(しゃがみ～立ちの間に) K	中
虎脚背転(こきゃくはいてん)	↖K	中
騰空虎穿脚(とうくうせんきゃく)	↗K	中
空虎脚(くうきゃく)	↗K+G	中
*ガード&アタック	←P+K+G	中
掃冲拳(そうちゅうけん)	↓P	下
旋裁腿(せんさいたい)	↓K	下
転身裏旋脚(てんしんりせんきゃく)	↓K K	下上
連旋裁腿(れんせんさいたい)	↓K K↓K	下下
連環旋裁腿(れんかんせんさいたい)	↓K K↓K K+G	下下下
連旋転身掃脚(れんかんてんしんそうきゃく)	↓K K↓K K+G	下下下下
地掃腿(ちそうたい)	→↓K	下
燕旋藏(えんせんしゅう)	↓K+G	下

G&A,上段アーマー破壊技

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

飛燕転身掌(ひえんてんしんしょう)	↔↔P	中
燕陣旋風脚(えんじんせんぶうきゃく)	↔↔K+G	上
背旋連掌(はいせんれんしょう)	P↔P	上中

## Back Attacks

後ろ攻撃  
頭に首を向けた  
状態で入力

背冲拳(はいちゅうけん)	P	上	冲撃始動の技に繋がる
背冲腿(はいちゅうたい)	K	上	
背拍掌(はいはくしょう)	↓P	中	斜下掌始動の技に繋がる
虎脚背転(こきゃくはいてん)	↖K	中	
騰空背翔(とうくうはいしょう)	↑K+G	中	
座架旋腿(ざかせんたい)	↓K	下	
転身双虎掌(てんしんそうこしょう)	P↔P↔P	上中	上段アーマー破壊技
飛燕旋風脚(ひえんせんぶうきゃく)	↔↔K+G	中中	
飛燕連掌(ひえんれんしょう)	↔↔P↓P	中中	斜下掌始動の技に繋がる
飛燕掃脚(ひえんそうきゃく)	↔↔P↓K	中下	

# Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

騰空斜掌(とうくうしゃしょう)	↑+P	中
騰空冲拳(とうくうちゅうけん)	↑P	中
烈火虎尖脚(れっかこせんきゃく)	↑+K	中
騰空中脚(とうくうちゅうきゃく)	↑(下降中) K	中
転身掃腿(てんしんそうたい)	↑↓K	下
飛蹴腿(ひしゅうたい)	↑+K	中
騰空端脚(とうくうたんきゃく)	↑K	空中
騰空斧刃脚(とうくうふじんきゃく)	↑(下降開始直後) K	中
騰落双捶掌(とうらくそうすいしょう)	↑⇨P	中
騰空双腿(とうくうそうたい)	↑⇨K	中
虎脚背翔(こきゃくはいしょう)	↑⇨K	中

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	P	中
*ランニングニー	K	中
*ランニングタックル	P+G	中
*スライディングキック	↓K	中

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に逆転のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

肩車頭落(けんしゃとうらく)	P+G	上段投げ
転身巴咽掌(てんしんばいんしょう)	⇨P+G	上段投げ
柳車旋轉(りゅうしゃせんてん)	⇨P+G	上段投げ
雷震入林(らいしんにゅうりん)	⇨P+G	上段投げ
大地倒襲(だいちとうしゅう)	↑↓P+G	上段投げ
柳手掛倒(りゅうしゅかとう)	⇨↓P+G	上段投げ
柳車旋轉(りゅうしゃせんてん)	(壁を背にして) ⇨P+G	上段投げ
転身爪巴掌(てんしんぱうじょう)	(敵の横で) P+G	上段横投げ
猛虎背襲(もうこはいしゅう)	(敵の後ろで) P+G	上段背後投げ

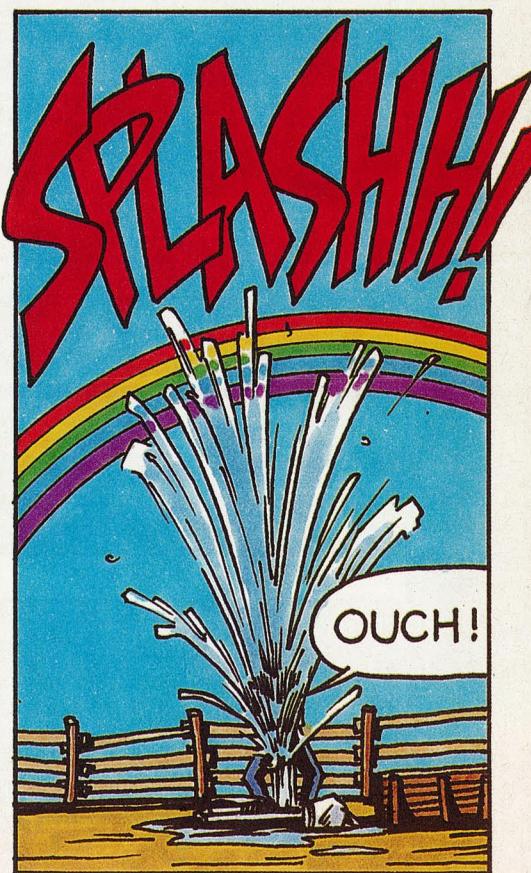
# Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

踏襲撃(とうしゅうげき)	↑K	ダウン攻撃
虎爪雷蹴(こそうらいしゅう)	↑P	ダウン攻撃
虎爪連蹴(こそうれんしゅう)	↑P	ダウン攻撃

WOLF O'DAY

WOLF DAY



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ウルフ

## エルボースマッシュ

### 上・上・上段攻撃



パンチから始動する3連発のコンビネーション。この技は、3発がすべて連続技になっているので、返し技としても重宝する。また、この後にコンボエルボーバット(△□△□△)やコンボダブルアームスープレックス(△□△□△)、△□△□△(P+K+C)に連携できるので、相手の状態を見て使い分けていくといいぞ。コンボエルボーバットに関しては、ディレイをかけて使うことをおすすめする。

△□△□△

## ショートショルダー

### 中段攻撃



接近戦用のショルダーアタック。ショルダーアタック(△□△□△)のように相手をフッ飛ばす技ではなく、相手を空高く浮かす技だ。ガードされた場合はほとんどのキャラに反撃の機会を与えるので、「かわし」から出すなどして確実にヒットさせていく。技が当たつたら落ち着いて空中コンボに繋いでいくように。

△□△□△

## ドロップキック

### 中段攻撃



ジャンプして、相手を両足で蹴り付ける中段攻撃。この技の後は、自分がダウン状態にあるため、ヒットしなくても連続技や投げといった致命的な反撃を受ける心配がない。また、上段アーマー破壊技でもあるため、中間距離からのカウンター狙い、もしくは空中コンボに折り混ぜて使っていくといいぞ。

△△K

## グリズリーラリアート

### 下段攻撃



相手の足部を手で払う下段攻撃。技の出始めに相手の上段攻撃をスカせるうえ、ヒットさせればダウンを奪える。このとき、相手は受け身を取ることができないため、戦いを仕切り直すには最適だ。さらに下段アーマー破壊技でもあるため、アーマーを着用しているキャラには率先して使っていきたい。

△△P+K

## アローナックル

### 中段攻撃



相手の頭部目がけて拳を振り下ろす中段攻撃。発生時間が早く、ヒットさせればよろけを誘発できる。相手のよろけ中に確定する技はないが、ショートショルダー(△□△□△)やネックローリングスロー(△□△□△+C)、アームホップ(△□△□△+C)などの技に繋ぐためには、都合のよい技であるといえるだろう。

↓P+K

## ロードロップキック

### 下段攻撃



ドロップキックの下段版。発生時間が早く、ヒットさせたときに相手は受け身を取ることができず、確実にダウンを奪うことができる。近距離戦でラッシュを仕かけられたときなど、仕切り直しに狙っていくといいぞ。もうひとつ強力な下段攻撃、グリズリーラリアート(△△P+K)と好きなほうを選んで使っていこう。

△△K

## フロントロールキック

### 中段攻撃



前方に倒れ込みつつ浴びせ蹴りを放つ。この技をえて使っていく必要はないのだが、リーチの長さを利用して中間距離から突然出すなどすれば、カウンターヒットも狙えて効果的だ。また、この技の判定は中段にあるものの、ダウンしている相手にもヒットさせることができる。ダウン攻撃として使用してもいいだろう。

△△K+C

## ドラゴンフィッシュブロー

### 中・上段攻撃



何かと頼れる中段のボディーブロー( $\square\triangleright P$ )からのコンビネーション。どのキャラが相手でも、1発目が当たれば2発目が纏めてヒットする。また、ティレイをかけることができるで、1発止めから“かわし”を折り混せて使っていくといいぞ。ただし、ガードされてしまうと、ジェフリ一、ウルフ以外のほとんどのキャラに反撃の機会を与えてしまうため、追信は禁物だ。

$\square\triangleright P\triangleright P$

## ネッククローリングスロー

### ヒット投げ



中段攻撃のトマホークチョップ( $\triangleright P$ )がヒットしたときにのみにきめることができるヒット投げ。ヒットさせた直後、相手にしゃがまれてしまうと投げが成立しない。しかし、この技を警戒してしゃがむような相手には、ふたたびトマホークチョップ、もしくはショートショルダー( $\square\triangle P+K$ )、アローナックル( $\triangleright P+K$ )などの中段攻撃に連携させて、攻撃を持続させていくといいぞ。

$\square\triangle P\triangleright P+G$

## アームホイップ

### キャッチ投げ

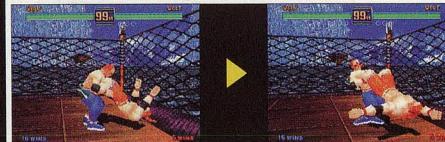


離れた場所から小走りし、相手の腕を取って投げる。通常の投げ技よりも成立する間合いが広く、開幕時の間合いからでも使うことができる。近距離から打撃で牽制し、間合いが開いたところで中段攻撃との2択を仕かけるのが効果的。しかし、この技が成立しなかった場合には失敗モーションが発生する。硬化時間も長いので、反撃は必至だ。心して使っていこう。

$\triangleright\triangle P+G$

## ジャイアントスイング

### 上段投げ



ウルフといえばこの技。相手の足をガッチャリとつかみ、自分を軸に2回転した後パン投げる。ウルフの持つ投げ技の中では一番与えるダメージが大きい。バーチャファイター3とは異なり、この技の投げ抜けコマンドは $\square\triangle P+G$ になっている。投げ抜けられるのを恐れるならばスタイルースクリュードライバー( $\triangle\triangle P+G$ )やキャッチ( $\triangleright P+G$ )始動の投げコンボと使い分けるとよい。

$\triangle\triangle\downarrow\downarrow\triangleright P+G$

## Basic Techniques 基本戦術

アローナックル( $\triangleright P+K$ )、トマホークフラッシュ( $\square\triangleright P+K$ )、ボディーブロー( $\square\triangleright P$ )、エルボースマッシュ( $P\triangleright P\triangle P$ )。この4つの技から中段、下段、投げの3択を迫るのがウルフのメインの戦法となる。ショートショルダー( $\square\triangle P+K$ )とグリズリーラリアート( $\triangle\triangle P+K$ )の狙いどころをつねに意識し、相手を押しまくる打撃戦を展開していく。ウルフといえば投げのイメージが強いが、投げ技を使わなくても十分にわたりあうことができるはずだ。



# Mega Man X's Perfect List of Arts

ウルフ全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストレートパンマー	↑P	上
ジャブストレー	↑PP	上上
ハンマーキック	↑PK	上上
1、2、アッパー	↑PPP	上上中
エルボースマッシュ	↑PPD↑P	上上上
コンボエルボーバット	↑PPD↑PCK↑P	上上上上
コンボダブルアームスープレックス	↑PPD↑PCKD↑P+K+C	上上上 下段投げ
エルボーバット	↔P	上
レベルバックチョップ	↑P+K	上
トマホークフラッシュ	→P+K	上
ハイキック	K	上
ダブルハイキック	KK	上上
ネックカットキック	K+C	上
フライングニールキック	→D K+C	上
ソニックアッパー	↓P	中
ヴァーティカルアッパー	↑P	中
ボディーブロー	→P	中
ドラゴンフィッシュブロー	→PP	中上
アローナックル	↓P+K	中
コメットブック	↓P	中
トマホークチョップ	↓P	中
ネッククローリングスロー	(トマホークチョップヒット後) →P+C	中 ヒット投げ
ショルダーアタック	↔D P	中
ショートショルダー	↔D P+K	中
リバーススレッジパンマー	↓D P	中
フェイスリフトキック	↓K	中
ニーブラスト	→K	中
ドロップキック	↓K	中
ローリングソバット	→K+C	中
フロントロールキック	↔D K+C	中
ローハンマー	↓P	下
グリズリーラリアート	↓P+K	下

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

ロースマッシュ

↓◎

下

ロードロップキック

△↓◎

下

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ローリングハンマー

◎

上

ストレート/ハンマー始動の技に繋がる

ローリングローハンマー

↓◎

上

バックキック

◎

上

バックローハンマー

△↓◎

下

バックドロップキック

↓◎

下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンピングラリアート

↑△↓◎

中

ライジングトー

↑+◎

中

ハンマーキック

↑◎

中

ヒールクラッシュ

↑(下降開始直後)◎

空中

ミサイルキック

↑△◎

中

バックサイドキック

↑△◎

中

ステップハンマー

↑+◎

中

トークラッシュ

↑+◎

中

トーカラッシュ

↑◎

中

ハンマーエッジ

↑(着地ぎわ)◎

中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

\*ランニングストレー

◎

中

\*ランニングニー

◎

中

\*ランニングタックル

◎+◎

アーマー破壊

上段アーマー破壊技

ランニングショルダーアタック

◎+◎

中

上段アーマー破壊技

\*スライディングキック

↓◎

下

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

プレーンバスター

◎+◎

上段投げ

スタイナーズスクリュードライバー

△△△◎+◎

上段投げ

ジャイアントスイング

△△△△△△+◎

上段投げ

サイドスープレックス

↓◎+◎+◎

下段投げ

ダブルアームスープレックス

△△◎+◎+◎

下段投げ

アームホイップ

△△+◎+◎

キャッチ投げ

フランケンシュタイナー	△(P)+◎	キャッチ投げ
キャッチ	□(P)+◎	キャッチ投げ
サイクロンホイップ	(敵の横で) □(P)+◎	上段横投げ
クロスアームブリーカー	(敵の横で、敵しゃがみ中に) □(P)+□(K)+◎	下段横投げ
ジャーマンスープレックス	(敵の後ろで) □(P)+◎	上段背後投げ
ドラゴンスープレックス	(敵の後ろで) △(P)+◎	上段背後投げ
ジャーマンスープレックス	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に) □(P)+□(K)+◎	下段背後投げ
フロントネックチャンスリー	△(P)+◎ □(P)+◎	投げコンボ
スリングショットフロントスープレックス	△(P)+◎ △(P)+◎	投げコンボ
ブッシュ	△(P)+◎ △(P)+◎	投げコンボ
チェンジ	△(P)+◎ △(P)+◎	投げコンボ
ジャーマンスープレックス	△(P)+◎ △(P)+◎ □(P)+◎	投げコンボ
タイガースープレックス	△(P)+◎ △(P)+◎ △(P)+◎	投げコンボ
ブッシュ	△(P)+◎ △(P)+◎ △(P)+◎	投げコンボ
*ガード&アタック	△(P)+□(K)+◎	キャッチ投げ
		G&A

## Counter Attacks

返し技  
敵の技が発生した直後、  
敵の近くで入力

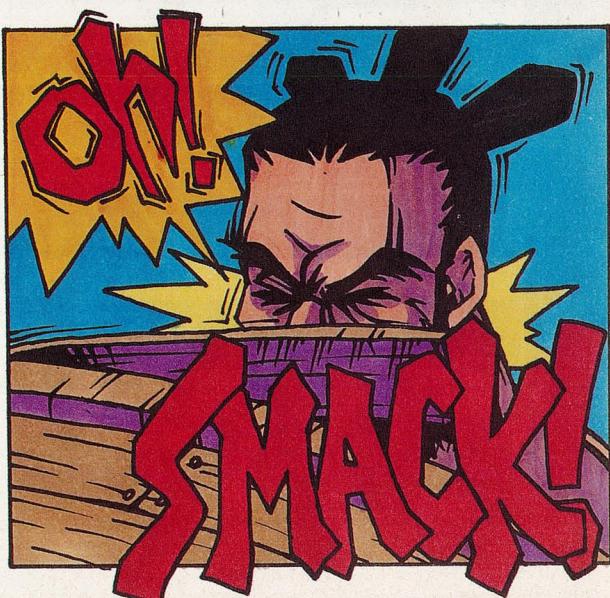
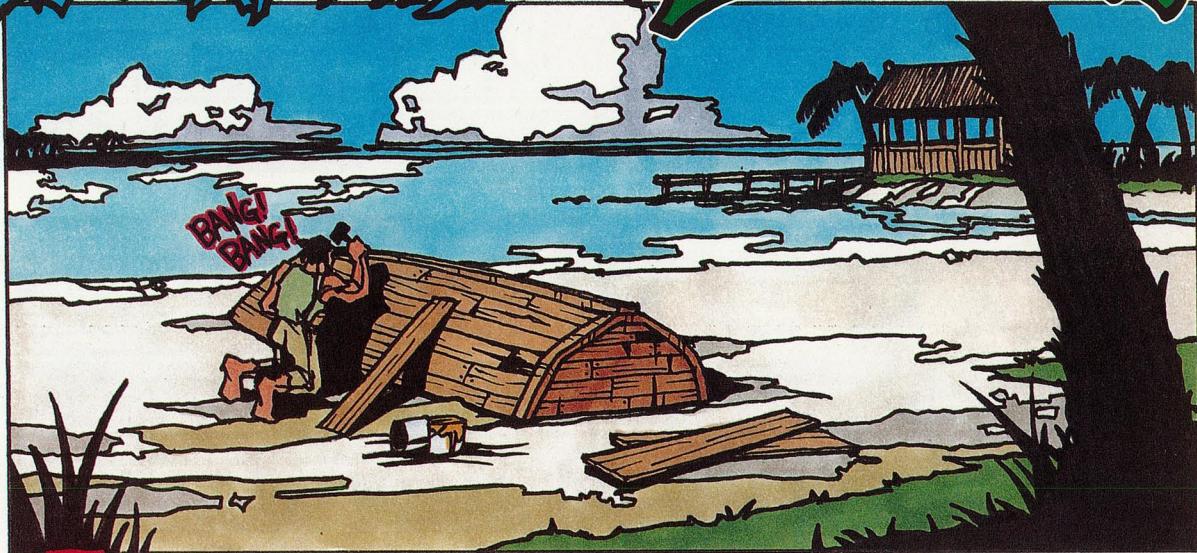
キャプチュード	△(P)+□(K)	上段キック返し
ドラゴンスクリュー	△(P)+□(K)	中段キック返し

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

エルボードロップ	△(P)	ダウン攻撃
サマーソルトドロップ	△(K)	ダウン攻撃
エルボー	△(P)	ダウン攻撃
ハイエルボー	△(P)	ダウン攻撃

# ROBBIE RAY JEFFERY



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

ジェフリー

## 1、2アップバー

上・上・中段攻撃



↓↑ P P P

パンチから始まる3発のコンビネーション。2発目までが連続技になっているので、普段はこの2発止めを牽制技として使っていこう。投げや打撃技に繋ぐためのきっかけには最適だ。また、アーマー着用キャラのアーマーがない状態であれば、3発が連続でヒットする。さらに空中コンボに組み込んだ場合、ほかの技を折り混ぜるよりも簡単なうえ、そこそこのダメージを期待できるはずだ。

## ケンカアップバー

中段攻撃



中段攻撃の強烈なアップバー。ヒットさせれば相手は浮くので、空中コンボを狙うことが可能だ。また、出始めのモーションで相手の上段パンチをスカすこともできる。さらにガードされてもアーマー着用キャラ以外に反撃を受けることはないので、「バーチャ」キャラ同士の対戦にはガンガン使っていくといい。

↓↓ P

## ミドルヘルスタップ

中段攻撃



中段の地獄突き。リーチが長く発生時間も早いので、中間距離からの牽制に使っていくといい。また、低く浮いた相手が受け身を取ったときは、短時間で始動するこの技で追い打ちをかけると効果的だ。ただし、ガードされるアーマーを着用しているキャラにはパンチなどの発生時間の早い技で返されてしまうので注意。

→ P + K

## ヘルダンクハンマー

上段攻撃



相手の頭上に拳を落とし、一瞬だけしゃがませることができる打撃技。判定が上段にあるため、当るのはなかなか難しい。「かわし」の後にカウンターヒットとして狙うのがいいだろう。しかし、ヒットした後に確定する技はないので、発生時間の早い打撃技に連携させるか、「かわし」に繋いでいくといい。

↓ P + K

## ニーブッシュ

中段攻撃



発生時間が早い中段の膝蹴り。判定が強く、ヒットさせればダウンを奪うことが可能だ。また自分がダウンさせられたとき、起き上がりに先行して出すなどしても効果的。ただし、ガードされるほとんどのキャラに反撃を受けてしまうので注意しよう。また、この技の後には、二ハンドマー(←↑ P)に連携することもできるぞ。

← K

## ライジングハンマー

中・中段攻撃



ダブルハンマーダウン(↓↑ P)の後、振り下ろした両手をもう一度突き上げることによって攻撃する中段2発のコンビネーション。この技は大幅にティレイをかけることができる。とりあえず1発目を出して、間をあいて2発目という使いかたがほしい。2発目だけをヒットさせたときは、相手は高く浮くので、そのまま空中コンボに繋いでいく。また、相手の起き上がりに重ねていくのも有効だ。

←↓ P P

## ダッキングロー

### 下段攻撃



相手の足元を狙う下段キック。この技を出した後の硬化時間は相手の硬化時間と同じとなり、互いの硬化がとけた瞬間が勝負となる。発生時間の早い技か"かわし"に繋いで攻撃を持続させよう。また、この技はダウン攻撃としても使用できる。ストンピング(敵タウン中 $\triangle$ )はヒットしにくいので、こちらを使おう。

$\downarrow K + G$

## ダッシュエルボー

### 中段攻撃



前に1歩踏み込みつつ中段の時打ちを放つ。カウンターヒット、もしくはしゃがみ状態の相手に当てればよろけを誘発することが可能だ。よろけさせることに成功したらディレイのダッシュエルボーアップ( $\triangle \square \circlearrowleft$ )、もしくはダッシュしゃがみからのスプラッシュマウンテン( $\triangle \triangle P + G$ )に繋いでいこう。

$\square \square \rightarrow P$

## バックスロー

### 上段投げ



相手の腕と肩のあたりをつかみ、後方に投げ飛ばす。この技単体でダメージを与えることはできないが、この後、相手の硬化中にバックフリーカー(敵の背後 $P + G$ )が必ずきます。投げ抜け対策にスプラッシュマウンテン( $\triangle P + G$ )と使い分けていくといいだろう。バックフリーカー自体は投げ抜けされないので、安心して狙える。また、この技で相手を壁にぶつけたときは、空中コンボに連携させていくといい。

$\square P + G$

## ボディーリフト

### 上段投げ



相手を頭上にリフトアップし、そのまま地面に投げつける。一見どうということのない技に見えるのだが、この技の意義は壁きわで仕かけることにある。相手を壁にぶつけられればそれ自体でダメージを加えられるうえ、相手の跳ね返りから空中コンボを担うことができる。リングの端に相手を追いつめたときはチャンスなので、"かわし"を巧みに使いポジションを獲得していく。

$\square \square P + G$

## トーキックスプラッシュマウンテン

### 中・ヒット投げ



ジェフリーのもっとも頼れる技がこれ。キックと投げのコンビネーションとなっており、中段攻撃のトーキック( $\downarrow \square$ )をヒットさせれば、確実にスプラッシュマウンテンに繋がるようになっている。この技は通常のスプラッシュマウンテン( $\triangle \triangle P + G$ )よりダメージが大きく、しかも投げ抜けされることが決してない。相手の隙を見て中間距離、もしくは"かわし"からのカウンターヒットを狙っていこう。

$\downarrow K \downarrow \square \square \rightarrow P + G$

## Basic Techniques 基本戦術

ジェフリーで戦う以上、トーキックスプラッシュマウンテン( $\downarrow \square \downarrow \square \square P + G$ )とダッシュしゃがみ( $\triangle \triangle$ )始動のスプラッシュマウンテン( $\triangle \triangle P + G$ )ははずせない。これだけでもかなりの強さを見せてくれるはずだ。なかなか投げるチャンスを与えてくれないような相手にはダッシュエルボー( $\square \square \circlearrowleft$ )やケンカアップ( $\square \square \square$ )などの中段攻撃や各種下段投げで崩していく。これに"かわし"を折り混ぜれば幅広い戦いが展開できる。注意すべき点は、つねに足の位置を確認し、投げの入りにくいハの字型になっていないよう心がけることだ。

# Street Fighter's Perfect List of Arts

## Normal Attacks

ジエフリ一全技表

通常攻撃

ストレートナックル	↑(P)	上
ダブルナックル	↑↓(P)P	上上
ナックルキック	↑(P)K	上上
1、2、アッパー	↑↓(P)P(P)	上上中
コンボケンカフック	↑↓(P)P←(P)	上上上
ケンカフック	←↓(P)	上
トルネードハンマー	→←(P)	上
アッパーキック	↑(K)	上
キリングトーキック	↑(K)K	上中
キリングトーキックハンマー	↑(K)K(P)	上中中
エルボーバット	→(P)	中
エルボーハンマー	→(P)←(P)	中中
ダッシュエルボー	→←(P)	中
ダッシュエルボーアッパー	→←(P)P(P)	中中
エルボースタンド	←(P)	中
スマッシュアッパー	↑(P)	中
パーティカルアッパー	↑(P)	中
ダブルアッパー	↑(P)P	中中
コンボケンカアッパー	↑(P)P(P)	中中中
ケンカアッパー	↑↑(P)	中
ミドルヘルスタップ	→(P)+K	中
ヘルダンクハンマー	↓(P)+K	中
ダブルハンマーダウン	←↑(P)	中
ライジングハンマー	←↑(P)P	中中
ヘッドアタック	←→(P)+K	中
スマッククラッシュ	←↑(P)+K	中
リフトアップスロー	(スマッククラッシュヒット後) ↓(P)+G	ヒット投げ
サイドキック	↑(K)	中
ニアタック	→(K)	中
ニーブッシュ	←(K)	中
ニーハンマー	←(K)P	中上

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

ケンカキック	→→K	中	上段アーマー破壊技
トーキック	↓K	中	
トーキックスプラッシュマウンテン	(トーキックヒット後) ↓△→P+G	ヒット投げ	
トーキックパンマー	↓K+P	中中	
*ガードアタック①	←P+K	中	G&A、上段アーマー破壊技
*ガードアタック②	←P+K+G	中	G&A、上段アーマー破壊技
ヒールアタック	↔K	中	
ローナックル	↓P	下	
パーティカルキック	↓K	下	
ローキック	△K+G	下	
ダッキングロー	↓K+G	下	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

スピナックル	P	上	ストレートナックル始動の技に繋がる
スピナックル	↓P	上	
バックキック	K	上	
バックダブルパンマー	↓P	中	
バックヒールキック	↓K	中	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンブパンマー	↑P	中
ライジングサンパンマー	↑→P	中
キリングバイツ	△+K	中
フライングローキック	↑K	中
ヒールスタンプ	↑(下降開始直後)K	中
ジャンビングフットスタンプ	↑△K	中
リアキック	↑↔K	中
ハンマーダウン	△+P	中
ステップナックル	△P	中
ヒールドロップ	△+K	中
ジャンブキック	△K	中
ブッシングキック	△(着地ぎわ)K	中

*ランニングストレート	↑P	中	
*ランニングニー	↓K	中	
*ランニングタックル	↑P+G	中	上段アーマー破壊技
*ランニングボディプレス	↑P+K	中	
*ランニングヒップアタック	↓K+G	中	
*スライディングキック	↓↓K	下	下段アーマー破壊技

## Throws

バックフリップ	↑P+G	上段投げ
パワースラム	⇨P+G	上段投げ
ボディーリフト	⇦P+G	上段投げ
バックスロー	⤻P+G	上段投げ
ウォールワイフスロー	(壁を背にして)⤻P+G	上段投げ
フロントバックブリーカー	⇨⇨⇨P+G	上段投げ
スプラッシュマウンテン	⤻⤻P+G	上段投げ
ヘッドバット	⇨⇨P+G	上段投げ
ダブルヘッドバット	⇨⇨P+G⇨P+G	投げコンボ
トリプルヘッドバット	⇨⇨P+G⇨P+G⇨P+G	投げコンボ
ヘッドクラッシュ	⇨⇨P+G⇨P+G⇨P+G	投げコンボ
ヘッドクラッシュ	⇨⇨P+G⇨P+G⇨P+G⇨P+G	投げコンボ
パワーボム	⤻P+K+G	下段投げ
アイアンクロール	↓P+K+G	下段投げ
マシンガンニーリフト	↓⇨P+K+G	下段投げ
ココナツクラッシュ	(敵の横で)P+G	上段横投げ
コルクスクリューナックル	(敵の横で、敵しゃがみ中に)P+K+G	下段横投げ
バックブリーカー	(敵の後ろで)P+G	上段背後投げ
バックブリーカー	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に)P+K+G	下段背後投げ

## Down Attacks

ストンピング	⤻K	ダウン攻撃
ボディプレス	⤻P	ダウン攻撃
ライデンドロップ	↑P	ダウン攻撃

# RUMBLE IN THE MISTY KAGE



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

KAGE カゲ

## 影刃(かげやいば)

### 中段攻撃



自身に回転を加えてジャンプし、相手の頭のあたりを目がけて拳を突き上げる。この技の判定は中段にあり、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。硬化時間の長さが欠点はあるが、地上、空中問わず使っていいける。カゲのメインの技であることには間違いない。また、空中コンボに繋ぐのにも最適の技であるといえる。

→ ↓ ↓ ↗ P

## 地走り(じばしり)

### 下段攻撃



自ら倒れ込み、相手の足元を扱う下段攻撃。技の出始めを上段パンチなどで潰されやすいのが難点だが、ヒットさせればダウンを奪えるうえ、受け身を取られることもない。相手の意表を突き、中間距離から出したり、“かわし”の後などに狙うといいぞ。また、近距離時ににおける打撃戦を仕切り直したいときにも重宝する。

↘ K

## 旋風刃(せんぷうじん)

### 中段攻撃



相手の頭を目がけて下から上に手刀を振り上げる中段攻撃。相手のガードを外す性質を持ち、ヒット、ガード問わず反撃されることはない。さらに相手の上段攻撃をスカしてから攻撃できることで、カウンターヒットを狙いやすいという利点もある。発生時間は遅めだが、攻撃のきっかけ作りに最適なので積極的に使っていこう。

↓ P + K

## 旋蹴り(つむじげり)

### 下段攻撃



旋風のごとく繰り出される裏蹴り。判定は中段にあり、アーマーを着用したキャラ以外にはガードされても反撃を受けない。よって、パート・キャラ同士の対戦にはガンガン使っていこう。しかし、接近戦で使用した場合には技の出始めを潰されやすい。中間距離からの牽制に使用したほうが無難だ。

↓ K + C

## 裏水車(うらすいしや)

### 中段攻撃

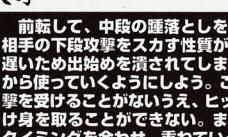


相手のほうに歩みよりつつ後ろ向きになり、自ら回転しながら連で蹴り上げる。この技の判定は中段で、出始めのモーションで相手の上段攻撃をスカしやすい。ガードされたときは反撃を受けてしまうが、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。またこの技の終了後は、相手に背を向けた状態で地面に着地する。空中にいる相手に対し、裏蹴(?)始動の空中コンボを狙っていこう。

↙ K + C

## 円月蹴り(えんげつけり)

### 中段攻撃



前転して、中段の躍落としを繰り出す。技の出始めに相手の下段攻撃をスカす性質があるものの、発生時間が遅いため出始めを潰されてしまいかつ。おもに中間距離から使っていくようにしよう。この技をガードされても反撃を受けることがないうえ、ヒットさせたときに相手は受け身を取ることができない。また、相手の起き上がりにタイミングを合わせ、重ねていくなどしてもいいだろう。

↙ K + G

## 飛び前蹴り

### 中段攻撃



小ジャンプ直後に相手を蹴り上げる中段攻撃。発生時間が早く、あらゆる局面で頻りになる。相手の怪ラッシュに耐えかねたときなどに演出していくといいだろう。しかし、ガードされるとほとんどのキャラに反撃の機会を与えててしまう。また、「かわし」の後にこの技を出すと突き返し蹴り(◎)になってしまうので注意。

↑+K

## 葉芽龍(はがりゅう)

### 中段攻撃



小走りした後、前方に跳び、きりもみを加えたキックを放つ。直線的な攻撃のため地上ではかわしやすいが、空中コンボには組み込んでいいける。また、上段アーマー破壊技でもあるので、下段の雷龍飛翔脚(△△P+K+G)と使い分けていくといいだろう。しかし、相手に受け身を取られた場合は反撃されやすいので注意。

↔↔K+G

## 針鼠弾(しんそだん)

### 下段攻撃



前転や後転などの回転する動作を、3回以上連続して行ったときに初めて攻撃判定が発生する。この技は無制限に連発することができるうえ、下段アーマー破壊技でもある。相手のアーマー破壊を狙うのなら、この技がおすすめだ。また、この技の途中で△↑↑Pとすると、中段攻撃の影刃に連携することが可能。針鼠弾をしゃがみガードするような相手にはこちらを切り替えていくといいぞ。

(前転、後転後) ←↑↓↑←→P

## 順逆自在(じゅんぎやくじざい)

### 上段投げ



相手の肩のあたりに手をかけて跳び、頭上を通り越して反対側にまわり込む投げ技。この技はほかの上段投げとは異なり、相手に対してどの角度からでも狙っていくことができる。つまり、背後投げ、横投げとしても機能するというわけだ。この投げを相手の正面から決めた場合、その後に散彈裏蹴り(P↑P↑P)や影刃(△↓↑P)をはじめとした打撃技が確定するぞ。

↔P+G

## 弧延落(こえんらく)

### 上段投げ



巴投げのような動作から、相手を真上に蹴り上げる。力ゲーの代名詞的な技で、この後、投げコンボのイスナ落とし(弧延落後△P+G)に連携できる。しかし、そればかりを繰り返さずに、積極的に別の空中コンボを狙っていきたいものだ。また、この技で相手が地面に落ちた後は、裏水車(↑K+G)、影刃(△↓↑P)、地滑り(走り中↓K)などの技でふたたび相手を浮かし直すことができるぞ。

↔P+G

## Basic Techniques 基本戦術

接近戦では葉重ね(◎K)キャンセルや旋風刃(↓P+K)、「かわし」を駆使し、肘打ち(△P)と弧延落(↔P+G)の2択を仕かけていこう。弧延落で相手が地面に落ちたら、すかさず影刃(△↓↑P)で浮かせ直し、そこからの空中コンボを確実に狙っていきたい。余裕があるなら針鼠弾(前、後転後←↑↓↑←→P)などを折り混ぜ、トリッキーな動作で相手を翻弄しよう。

# KAGE's Perfect List of Arts

力 ゲ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

弾拳(だんけん)	↑ P	上
烈掌(れっしょう)	↑ P P	上上
葉重ね(はがさね)	↑ P K	上上
散弾撃(さんだんげき)	↑ P P P	上上上
散弾裏蹴り(さんだんうらげり)	↑ P P P K	上上上中
散弾風神脚(さんだんふうじんきやく)	↑ P P P ↳ or ⌄ K	上上上中
烈掌脚(れっしょうきやく)	↑ P P K	上上上
烈掌螺旋撃(れっしょうらせんげき)	↑ P P ↳ P	上上上
散弾螺旋裏蹴り(さんだんらせんうらげり)	↑ P P ↳ P K	上上上中
側弾(そくだん)	↔ P	上
側弾重ね(そくだんかさね)	↔ P K	上上
螺旋(らせん)	↖ P	上
螺旋裏蹴り(らせんうらげり)	↖ P K	上中
突き返し蹴り(つきかえしげり)	↖ K	上
幻葉(げんよう)	↖ K + G	上
肘打ち(ひじうち)	⇒ P	中
風閃刃(ふうせんじん)	↑ P + K	中
落閃刃(らくせんじん)	⇒ P + K	中
落閃刃返し(らくせんじんがえし)	⇒ P + K P + K	中上
葉隠閃刃(はぐれせんじん)	↖ P + K	中
旋風刃(せんぶうじん)	↓ P + K	中
岩暫破(がんざんぱ)	↓ ↖ P	中
影刃(かげやいば)	⇒ ↖ ↖ P	中
中蹴り(なかげり)	↖ K	中
旋蹴り(つむじげり)	↓ ↖ K + G	中
浮身膝蹴り(ふしんひざげり)	↓ ⇒ K	中
葉呀龍(はがりゅう)	⇒ ↖ K + G	中
旋風蹴り(せんぶうげり)	↖ K	中
水車蹴り(すいしゃげり)	↖ K + G	中
裏水車(うらすいしゃ)	↖ K + G	中
円月蹴り(えんげつけり)	↖ K + G	中
ガード&アタック①	↖ P + K + G	キャッチ投げ

弾拳始動の技に繋がる

上段アーマー破壊技

*ガード&アタック②	▷◁P+K+C	中	G&A、上段アーマー破壊技
地振り弾(じすりだん)	↓P	下	
振り蹴り(すりげり)	↓K	下	
地走り(じばしり)	△K	下	
流影脚(りゅうえいきやく)	▷△K	下	
雷龍飛翔脚(らいりゅうひしょうきやく)	▷▷P+K+C	下	下段アーマー破壊技
前転(ぜんてん)	◁▷△△	移動	
後転(こうてん)	△△△△(前転後△△△△P)	移動	
*クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して) ▲P	移動	
回転地振り脚(かいてんじすりきやく)	◁△△△K	下	
後転地振り脚(こうてんじすりきやく)	△△△△K	下	
針鼠弾(しんそだん)	(前転、後転後) ▷▷△△P	下	下段アーマー破壊技

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

陽刃返り(ようじんがえり)	◁◁P	上
裏旋蹴り(うらつむじげり)	◁◁K	上
龍尾閃(りゅうびせん)	◁◁K+C	下

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

裏葉(うらは)	P	上	弾拳始動の技に繋がる
逆蹴り(ぎゃくげり)	K	上	
陰旋風蹴り(かげせんふうげり)	△K	中	
背龍爪(はいりゅうそう)	▲K	中	
裏旋風蹴り(うらせんぶうげり)	▷K	中	
裏手刀(うらしゅとう)	↓P	下	
半月蹴り(はんげつけり)	↓K	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

落葉(らくよう)	↑▷P	中
飛翔蹴り(ひしょうげり)	↑+K	中
丸太蹴り(まるたげり)	↑K	空中
飛び踵蹴り(とびかかとげり)	↑(下降開始直後)K	中
落葉旋風弾(らくようせんぶうだん)	(遠距離で) ▷+K	中
浮身円月蹴り(ふしんえんげつけり)	↑▷K	中
回転延髓蹴り(かいてんえんすいげり)	↑△K	中
手刀(しゅとう)	↑+P	中

針鼠弾に繋がる

飛び正拳(とびせいけん)	↑ P	中
飛び前蹴り(とびまえげり)	↑+K	中
突き踵蹴り(つきかかとげり)	↑ K	中
地旋(じつむじ)	↑(下降中) K	中

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

太刀(たち)	↑ P+G	上段投げ
刀置(かたながすみ)	↑(P+G)	上段投げ
影置(かげがすみ)	↔ ↔ P+G	上段投げ
浮置(ふがすみ)	↔ ↓ P+G	上段投げ
順逆自在(じゅんぎゃくじざい)	⇒ P+G	上段投げ
弧延落(こえんらく)	↔ P+G	上段投げ
イズナ落とし(いすなおとし)	(弧延落後) ↑ P+G	投げコンボ
浮身乱弾撃(ふしんらんだんげき)	↔ P+G	キャッチ投げ
闇置(やみがすみ)	(敵に背を向け) ↑ P+G	キャッチ投げ
霧置(きりがすみ)	(敵の横で) P+G	上段横投げ
葉裏置(はうらがすみ)	(敵の後ろで) P+G	背後投げ
葉裏置(はうらがすみ)	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に) P+K+G	下段背後投げ

どの角度からでも可

## Counter Attacks

返し技  
敵の技が発生した直後、  
敵の近くで入力

小手返し(こてがえし)	↔ P+K	上段パンチ返し
-------------	-------	---------

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	P	中
*ランニングニー	K	中
地滑り(じすべり)	↓ K	下

下段アーマー破壊技

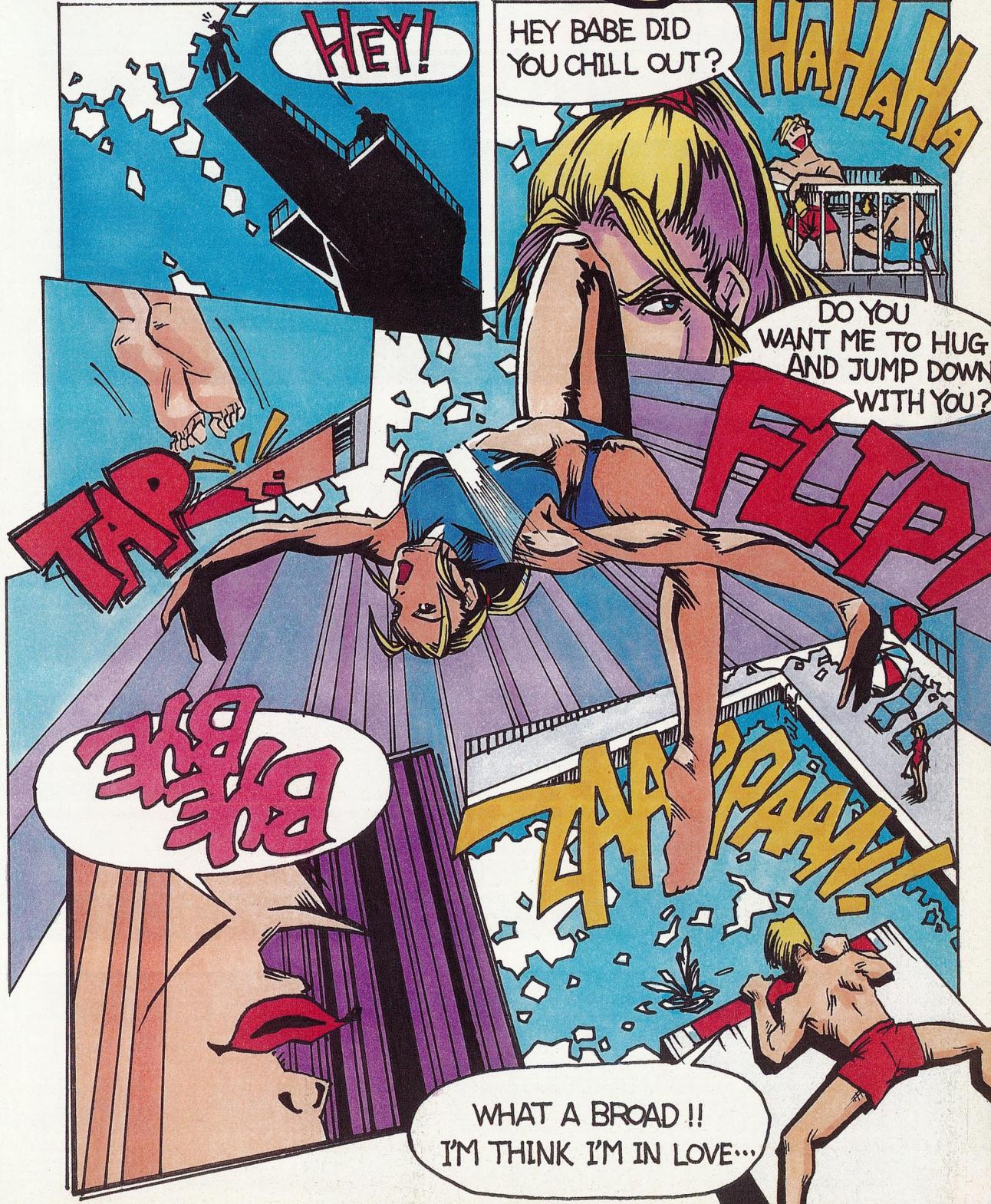
## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

踵落とし(かかとおとし)	↓ K	ダウン攻撃
飛延弾(ひえんだん)	(近距離で) ↑ P	ダウン攻撃
飛鳥(あすか)	(中間距離で) ↑ P	ダウン攻撃
飛翔撃(ひしょうげき)	(遠距離で) ↑ P	ダウン攻撃

サラ攻略編

# BLISTERING DEATH COMEDY



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

サラ

## フラッシュピストンパンチC

上・上・上段攻撃



上段パンチ3発を連続して繰り出すコンビネーション。3種類あるフラッシュピストンパンチの中では、一番硬化時間が短い。ここからライジングエルボー(△□)をはじめとする中段攻撃、もしくは各種抜け技に連携させていく。また、この技をヒットさせたときは相手に“喰らい投げ”的機会を与える。そんなときはティレイをかけたコンボライジングキック(△□△□△□)を出そう。

○ P □ ↑ ○

## スピントーンキック

中段攻撃

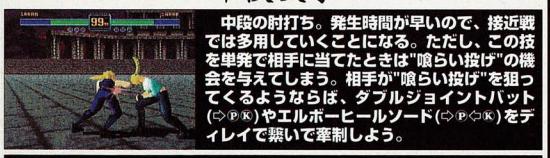


キックを繰り出しつつ半回転して相手に背を向ける。この技を△ボタンでキャンセルすると、技を出さずに背を向けるだけのモーションにすること可能だ。スピントーンキックの本質は実はここにあり、キャンセルしてからのターンロースピンキック(△□)や、ターンパンチ(△□)始動のパンチハイキック(△□)など超強力な連携を使うことができる。ダッシュしゃがみからも率先して狙っていただきたい。

↓ ← □ K

## ライジングエルボー

中段攻撃

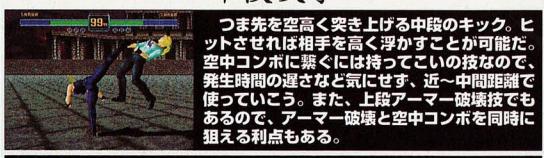


中段の肘打ち。発生時間が早いので、接近戦では多用していくことになる。ただし、この技を単発で相手に当たったときは“喰らい投げ”的機会を与える。相手が“喰らい投げ”を狙ってくるようならば、ダブルジョイントバット(△□△□)やエルボーヒールソード(△□△□△□)をティレイで繋いで華麗しよう。

→ P

## ドラゴンスマッシュキャノン

中段攻撃

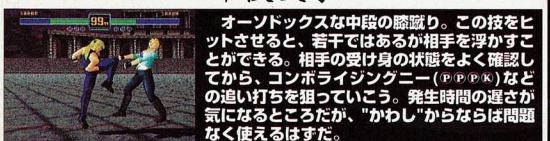


つまり先を空高く突き上げる中段のキック。ヒットさせれば相手を高く浮かすことが可能だ。空中コンボに繋ぐには待ってこいの技なので、発生時間の遅さなど気にせず、近～中間距離で使っていく。また、上段アーマー破壊技でもあるので、アーマー破壊と空中コンボを同時に狙える利点もある。

△ □ K

## ニーキック

中段攻撃

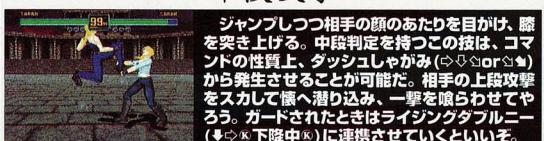


オーソドックスな中段の膝蹴り。この技をヒットさせると、若干ではあるが相手を浮かすことができる。相手の受け身の状態をよく確認してから、コンボライジングニー(△□△□△□)などの追い打ちを狙っていく。発生時間の遅さが気になるところだが、“かわし”からならば問題なく使えるのははずだ。

→ K

## ライジングニー

中段攻撃



ジャンプしつつ相手の顔のあたりを目がけ、膝を突き上げる。中段判定を持つこの技は、コマンドの性質上、ダッシュしゃがみ(△□△□△□)から発生させることができた。相手の上段攻撃をスカしで躊躇込み、一撃を喰らわせてやろう。ガードされたときはライジングダブルニー(△□△□下降中K)に連携させていくといいぞ。

↓ → □ K

## トーキックジャックナイフ

### 中・中段攻撃

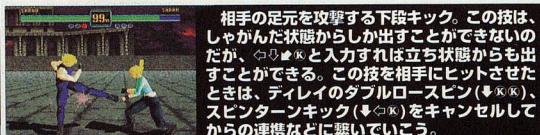


↓(P+K)

トーキック( $\downarrow P+K$ )を出した後、ジャックナイフキックへと連携する中段2連発のコンビネーション。この2発は、どの相手にも連続でヒットさせることができた。また、ジャックナイフキック(2発目)をヒットさせれば、相手を高く浮かすことができる。ここからコンボライジングニー( $P P P K$ )、ドラゴンスマッシュキャノン( $L K$ )などに繋ぎ、確実に相手の体力を奪っていこう。

## ロークリック

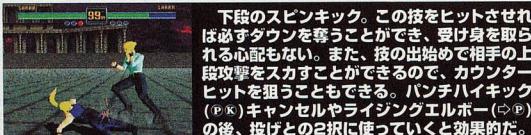
### 下段攻撃



↓(K)

## ロースピンキック

### 下段攻撃



↓(K+G)

## ムーンサルト

### 移動



↙(P)

空中で美しい弧を描きつつ反転する移動技。相手の頭上を跳び越えることができれば、相手の背後に回り込むことができる。背後を取ったらトーキックジャックナイフ( $\downarrow P+K$ )をはじめとした打撃技や"かわし"に繋いでいくといいぞ。万里一距離が足りずに相手に背を向けて着地してしまった場合は、ターンロースピンキック(敵に背を向けて $\downarrow K$ )や"かわし"に繋いでいこう。

## ローリングフェイスクラッシュ

### キャッチ投げ



↙(P+G)

前方に向かつて小走りし、相手の首に腕を引っかけて、そのまま地面に落とす。このキャッチ投げの間合いは、通常の投げ技よりもはるかに広く、サラが持つほかのどの投げ技よりも与えるダメージが大きい。ただし、相手との輪が少しでもズレていると成立しないので注意が必要だ。"かわし"の直後にストレートリード( $P$ )をカウンターヒットさせ、相手をこちらに向かせてから狙うようにしよう。

## Basic Techniques 基本戦術

フラッシュピストンパンチ( $P P \uparrow P$ )を軸に、ディレイのコンボライジングキック( $P P \uparrow P G$ )やライジングエルボー( $\downarrow P$ )と投げの2択が基本中の基本。"かわし"を駆使し、隙あらばトーキックジャックナイフ( $\downarrow P+K$ )で相手を浮かせて空中コンボを狙うのもいい。また、ムーンサルト( $\downarrow P$ )を相手の起き上がりに重ねるなど、トリッキーな戦法も組み込んでいきたい。接近戦を仕切り直したいときはロースピンキック( $\downarrow K+G$ )が役に立つはずだ。

# 's Perfect List of Arts

サ ラ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストレートリード	↑P	上
ジャブストレー	↑P P	上上
フラッシュピストンパンチA	↑P P P	上上上
フラッシュピストンパンチB	↑P P ↓ P	上上上
フラッシュピストンパンチC	↑P P ⇧ P	上上上
コンボライジングニー	↑P P P K	上上上中
コンボサマーソルトキック	↑P P P ↗ or ↘ (↑P P ↗ or ↘ K)	上上上中
コンボライジングキック	↑P P P ⇧ K (P P ⇧ P K)	上上上中
パンチハイキック	↑P K	上上
パンチサイドキック	↑P ↓ K	上中
ダブルパンチスナップキック	↑P P K	上上上
ダブルパンチロースピンキック	↑P P ↓ K	上上下
スナップサイドチョップ	↖ P	上
ヴァーティカルフックキック	K	上
ハイキックストレー	↓ K P	上上
ダブルスラストキック	↓ K K	上上
ダブルキック	↖ K	上上
ライジングエルボー	↖ P	中
ダブルジョイントバット	↖ P K	中中
エルボーサイドチョップ	↖ P ↗ P	中上
エルボーヒールソード	↖ P ↖ K	中中
ミドルキック	↖ K	中
イリュージョンキック	↖ K K	中上
ミラージュキック	↖ K K K	中上上
イリュージョンジャックナイフ	↖ K K ↗ K	中上中
イリュージョンローキック	↖ K K ↖ K	中上下
ニーキック	↖ K	中
ダブルステップニー	↖ K ↗ K	中中
ダッシュニー	↖ ↖ K	中
ライジングニー	↓ ↖ K	中
ライジングダブルニー	↓ ↖ K K	中中
ライジングニーコンボ	↓ ↖ K (下降中) K	中中

トーキック	↓P+K	中
トーキックジャックナイフ	↓P+K K	中中
ジャックナイフキック	↓K	中
ジャックナイフサイドキック	↓KK	中中
スピニッキック	K+G	中
ラウンドキック	↑K+G	中
ステップラウンドキック	▷K+G	中
トルネードキック	△K+G	上
サイドフックキック	△K+G	中
スピニッジキック	△K+G	中
スピニヒールソード	△K+G	中
ドラゴンスマッシュキャノン	△K	中
サマーソルトキック	△K	中
フルスピニヒールキック	↑K(△K)	中
ヒールキックムーンサルト	↑K(P)(△K(P))	中移動
*ガード&アタック	△P+K+G	中
スクアストレート	↓P	下
ローキック	↓K	下
ダブルローキック	↓KK	下下
レッグスライサー	↓K+G	下
ロースピニッキック	△K+G	下
ムーンサルト	△P	移動
ムーンサルト	(敵に背を向け)△P	移動
*クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)△P	移動

上段アーマー破壊技

G&A, 上段アーマー破壊技

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

バックナックルターン	△△P	上
バックスピニッキックターン	△△K	上
スピニターンキック	↓△K	上

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル	↑P	上
ターンキック	↑K	上
ドラゴンキック	→K	上
ターンライジングキック	↑↓K	上
ターンローストレート	↓P	下
ターンロースピンキック	↓K	下
ダブルスピンキック	↓→K K	上上

上段アーマー破壊技

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ステップストレート	↑P	中
エルボー	↑+P	中
ステップフックキック	↑K	中
ステップヒールキック	↑(下降中)K	中
ジャンピングフックナックル	↑→P	中
ハイジャンプミドルキック	↑+K	中
ハイジャンプキック	↑K	空中
ドラゴンキック	↑→K	中
ジャンボーバーキック	↑→K	中
ハイジャンプヒールキック	↑(下降開始直後)K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	↑P	中
*ランニングニー	↑K	中
ランニングニー	↑K + G	中
*ランニングタックル	↑P + G	中
*スライディングキック	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

### 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

フロントスープレックス	↑(P)+◎	上段投げ
ネックブリーカードロップ	↔↔(P)+◎	上段投げ
レッグホールドスロー	↔↔(P)+◎	上段投げ
ライトニングニースマッシュ	↔(P)+◎	上段投げ
ライトニングニースマッシュ	(壁の前で)↔(P)+◎	上段投げ
ローリングフェースクラッシュ	△(P)+◎	キャッチ投げ
シェルブレイクエルボー	(敵の横で)(P)+◎	上段横投げ
バックドロップ	(敵の後ろで)(P)+◎	上段背後投げ
バックドロップ	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に)(P)+□+◎	下段背後投げ

## Down Attacks

### ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

サッカーボールキック	△(K)	ダウン攻撃
ジャンピングニースタンプ	△(P)	ダウン攻撃
ハイジャンプニースタンプ	↑(P)	ダウン攻撃

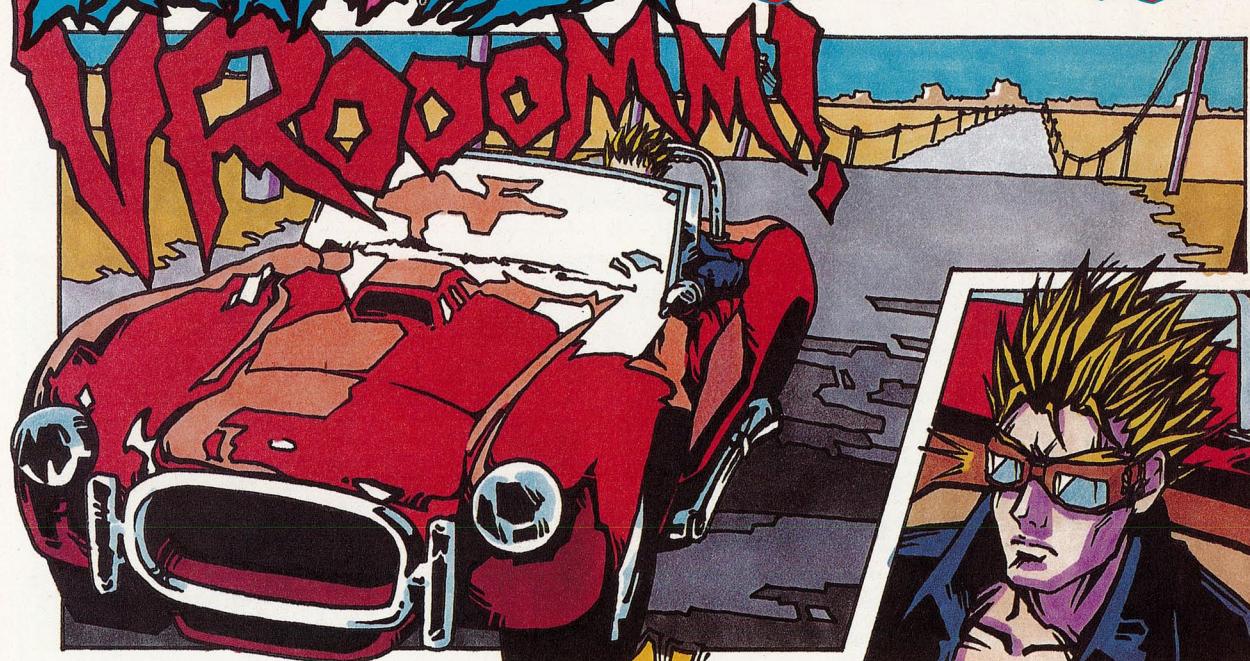


## FIGHTER'S SMEGABOOKS



FIGHTER JACKY

JACKY



DOK DOK IS SOMETHING  
WRONG?



I'M HAVING  
TROUBLE WITH  
MY BIKE.



I DON'T WANT TO  
WASTE MY GAS  
SO MAYBE  
NEXT TIME.



THERE'S A NICE MOTEL  
DOWNTOWN. SO DON'T  
YOU WANT TO RIDE  
WITH ME THERE?

# LIST OF Most Useful Attacks JACKY

注目すべき技

ジャッキー

## コンボエルボースピンキック

上・上・中・上段攻撃



上段パンチ2発から中段の肘打ちに繋ぎ、上段のスピンキックで締めくるコンビネーション。最初のパンチ2発までが連続技になっているので、ここで止めて、そのままエルボースpinキックに繋ぐか、投げの2択を仕

かけていこう。アーマー装着キャラが相手の場合、アーマーを破壊した後ならば、4発をすべて連続ヒットさせることができる。連続ヒットを狙うなら、まずは相手のアーマーを破壊することを先に考えよう。

Ⓐ Ⓑ Ⓢ Ⓓ Ⓤ

## ダッシュハンマー踢

中段攻撃



➡ ➡ Ⓤ

発生時間の早い中段の前蹴り。この技をヒットさせれば、必ずタウンを奪うことができるぞ。リーチも長いので、中間距離から狙っていく。また、Ⓐボタンを押せば出はじめのモーションを見てからでも技をキャンセルすることができる。モーションを見てから"かわし"を入れるような相手に対して使っていくと効果的だ。

## サイドフック踢

中段攻撃



⬅ Ⓤ

足を大きく振り上げて繰り出す中段の睡落とし。この技をヒットさせれば、相手の状態に関係なくよろけを誘発することができます。相手が回復しなければ、そこにさまざまな打撃技をヒットさせることができるぞ。普段あまりきめるチャンスのないライトニンググロー(Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ+Ⓕ+Ⓖ+Ⓗ+Ⓡ+Ⓛ)などの全段ヒットを狙っていくといいだろう。

## サマーソルト踢

中段攻撃



➡ Ⓤ

中段のサマーソルト踢。この技は発生時間が早く与えるダメージも大きい。相手の上段アーマーを破壊することもできる。"かわし"の後などに、相手の隙をついて狙っていく。また、対空技として、空中コンボに使用するのにも適している。なお余談ではあるが、この技をⒶ+Ⓑ+Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ+Ⓕ+Ⓖ+Ⓗ+Ⓡ+Ⓛと入力すると、技の終了直後に鼻を指でこする動作が加わる。相手を挑発するのに使えるはずだ。

Ⓐ Ⓤ

## スラントロースpinキック

下・下段攻撃



➡ Ⓤ

相手の足元に裏拳を放ち、その後、下段の回し蹴りを放つコンビネーション。1発目のスラントバックナックル(Ⓐ+Ⓑ)がヒットすれば、2発目のロースpinキックが無条件で繋がりダウンを奪える。そのとき、相手は受け身を取ることができないので、反撃を受ける心配はない。ただしガードされた時の硬化時間が長いため、2発ともガードされた場合には、ある程度の反撃を覚悟する必要があるぞ。

Ⓐ Ⓑ Ⓤ

## コンボエルボーバックナックルスピニングキック

上・上・中・上・上段攻撃



上段パンチ2発から中段の肘打ちに繋ぎ、さらに裏拳、スピニングキックへと連携する合計5発のコンビネーション。この技はコンボエルボースピニングキック(↑P+K)同様、上段アーマーのないアーマー装着キャラには連携ヒ

ットする。その場合、通常はダウンを奪えないスピニングキック部分が、ダウン技としてきまるのもうれしい事実だ。それ以外のシチュエーションでは、4発目の裏拳で止め、ほかの技に連携させて攻撃の幅を広げよう。

→ P P ↗ P P K

## ライトニングストーム

中・中・上・上・上段攻撃



蹴り技で構成された5発のコンビネーション。4発目までが連続技となっているが、連続で当てるのは難しく、地上戦においては4発目までのどこかで止め、ほかの技に繋ぐという使いかたをしようがよい。ただし、1

発目で止めた場合、相手に「喰らい投げ」のチャンスを与えるので注意。また、5発すべてをヒットさせても硬化時間が長く、相手に反撃のチャンスを与えるので、とどめの一撃用、程度に考えたほうがいいだろう。

↙ P + K K K K K

## トーキックダブルミドルキック

中・中・中段攻撃



つま先で蹴りあげる中段キックの後、2発のミドルキックに連携するコンビネーション。ファイターズメガミックスに登場するシャッキーのオリジナル技で、相手との距離が近いときのみ出すことができる。1発目が当たればすべてヒットするうえ、与えるダメージも大きい。接近戦では積極的に狙っていこう。また、空中コンボに使用するときも、技が成立する間合いは地上と同様になっている。

↓ K K ↘ K

## サディステイックハンギングニー

上段投げ



相手の首のあたりに腕をまわし、そのまま背後にまわり込んで膝蹴りを喰らわす。コマンドの性質上、タッシュやかみ(△)から始動することができるので、ほかの投げ技にくらべて使い勝手がよい。また、相手を壁きわに追い詰めたときは率先してこの投げ技を使っていこう。投げた後で、壁にヒットして落ちてきた相手に空中コンボを叩き込み、追加ダメージを狙えるぞ。

↖ ↘ P + G

## Basic Techniques 基本戦術

ジャブストレート(P P)から、中段攻撃と投げ技の2択がシャッキーのメインとなる戦術。これをベースに中段攻撃はライジングエルボー(↗ P)、サイドフックキック(↖ K)、タッシュパンマーキック(△ ↗ K)、投げ技にはサディステイックハンギングニー(↖ ↘ P + G)を使っていく。相手の猛ラッシュを受けたときは、スラントロースピン(↖ P K)を出して仕切り直しを狙おう。相手を空中に浮かせたら、ライトニングストーム(↖ P + K K K K)を狙っていきたい。

# JACKY's Perfect List of Arts

ジ カ ツ キ 一 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストレートリード	↑P	上
ジャブストレート	↑↓P P	上上
フラッシュピストンパンチ	↑↓P P P	上上上
コンボエルボー	↑↓P P ↗P	上上中
コンボエルボースピンキック	↑↓P P ↗P K	上上中上
ジャブストレートバックナックル	↑↓P P ↙P	上上上
コンボバックナックルスピン	↑↓P P ↙P K	上上上上
ジャブダブルストレート	↑↓P P ↗P	上上上
ダブルパンチスナップキック	↑↓P P K	上上上
ダブルパンチニーキック	↑↓P P ↗K	上上中
ダブルパンチロースピンキック	↑↓P P ↓K	上上下
パンチスピニングキック	(右足前) ↓P K	上上
パンチサイドキック	(左足前) ↓P K	上中
パンチロースピンキック	↓P ↓K	上下
パンチハイキック	→P K	上上
コンボエルボーバックナックル	→P P ↗P P	上上中上
コンボエルボーナックルスピン	→P P ↗P P K	上上中上上
コンボエルボーナックルロースpin	→P P ↗P P ↓K	上上中上下
スピニングバックナックル	↙P	上
ダブルスピニングナックル	↙P P	上上
スピニングスラントバックナックル	↙P ↗P	上下
スピニングアームキック	↙P K	上上
スピニングロースピンキック	↙P ↓K	上下
スマッシュフック	↖P	上
ダブルフック	↖P P	上上
トリプルフック	↖P P P	上上中
ライトニングストレート	↖P P ↗P	上上上
ライトニングフック	↖P P P P	上上中中
ヴァーティカルフックキック	K	上
キックバックナックル	K P	上上
コンボナックルスピンキック	K P K	上上上
コンボナックルロースpinキック	K P ↓K	上上下

ダブルスピニングキック	↓↓(K)	上中
2ウェイスピンキック	↓↓(K)	上下
スピニングキック	↓↓(G)	上
スピニングキッククロースピンキック	↓↓(G)↓↓(G)	上下
ライジングエルボー	▷(P)	中
エルボースピンキック	▷(P)↓(K)	中上
エルボーバックナックル	▷(P)▷(P)	中上
エルボーナックルスピニングキック	▷(P)▷(P)↓(K)	中上上
エルボーナックルロースピンキック	▷(P)▷(P)↓(K)	中上下
ビートナックル	↓(P)+K	中
ビート&バックナックル	↓(P)+K↓(P)	中上
ビート&ナックルスピニング	↓(P)+K↓(P)	中上上
ビート&ナックルロースピン	↓(P)+K↓(P)↓(K)	中上下
ビートスピニングキック	↓(P)+K↓(K)	中上
ミドルキック	△(K)	中
ダブルミドルキック	△△(K)	中
トーキック	↓(K)	中
トーキックサイド	↓(K)↓(K)	中中
トーキックダブルミドルキック	↓(K)↓(K)△(K)	中中中
ニーキック	▷(K)	中
ダッシュパンマーキック	▷▷(K)	中
サイドフックキック	▷(K)	中
サマーソルトキック	△(K)	中
スピニヒールソード	△(K)+G	中
ミドルスピニングキック	△△(K)+G	中
*ガード&アタック	▷(P)+K+G	中
ライトニングキック	↓(P)+K(K)K(K)K	中中上上上
ライトニングストーム	△△(P)+K(K)K(K)K	中中上上上
ライトニングロー	△△(P)+K(K)K(K)K↓(K)	中中上上下
スクアストレート	↓(P)	下
スラントバックナックル	▷(P)	下
スラントロースピンキック	▷(P)K	下下

上段アーマー破壊技

G&A、上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

ローキック	↓K	下
ダブルローキック	↓K+K	下下
レッグスライサー	↓K+G	下
スイッチステップ	↓↓	移動
*クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)↑P	移動

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

サイドフックターン	↔↔P	上
スピニングキックターン	↔↔K	上

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル	P	上
ターンナックルサイドキック	(左足が前のとき)P+K	上中
ターンナックルスピニングキック	(右足が前のとき)P+K	上上
ターンナックルロースピンキック	P↓K	上下
ターンスラントバックナックル	↓P	下
ターンスラントロースピンキック	↓P+K	下下
ターンキック	K	上
ターンロースピンキック	↓K	下

ストレートリード始動の技に繋がる

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	P	中
*ランニングニー	K	中
*ランニングタックル	P+G	中
*スライディングキック	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ノーザンライトボム	P+G	上段投げ
ネックブリーカードロップ	⇨⇨P+G	上段投げ
ウォールフェースクラッシュ	(壁の前で)⇨⇨P+G	上段投げ
ニーストライク	⇨⇨P+G	上段投げ
サイドスティックハンギングニー	⇨⇨P+G	上段投げ
ネックスラッシング	(敵の横で)P+G	上段横投げ
フェースクラッシャー	(敵の後ろで)P+G	上段背後投げ

## Jumping Attacks

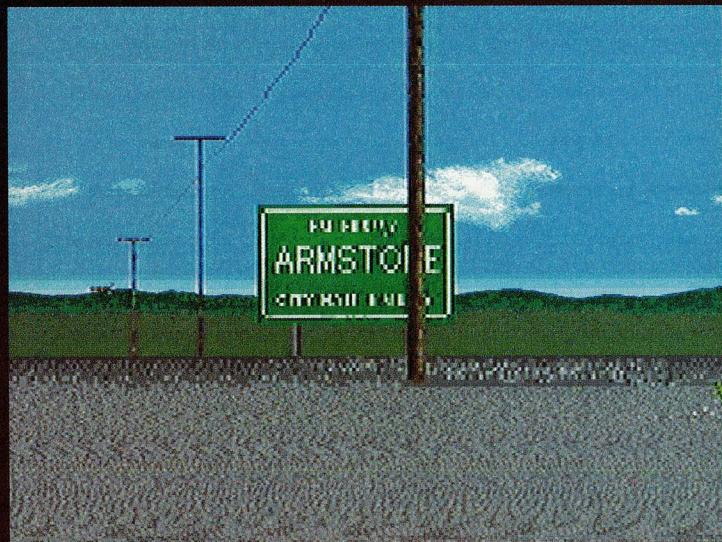
ジャンプ攻撃

エルボー	↑+P	中
ステップストレート	↑P	中
ステップフックキック	↑K	中
ステップヒールキック	↑(下降中)K	中
ハイジャンプキック	↑+K	中
ハイジャンプミドルキック	↑K	空中
ジャンピングフックナックル	↑⇨P	中
ハイジャンブロップキック	↑⇨K	中
ジャンボーバーキック	↑⇦K	中
ハイジャンプヒールキック	↑(下降開始直後)K	空中

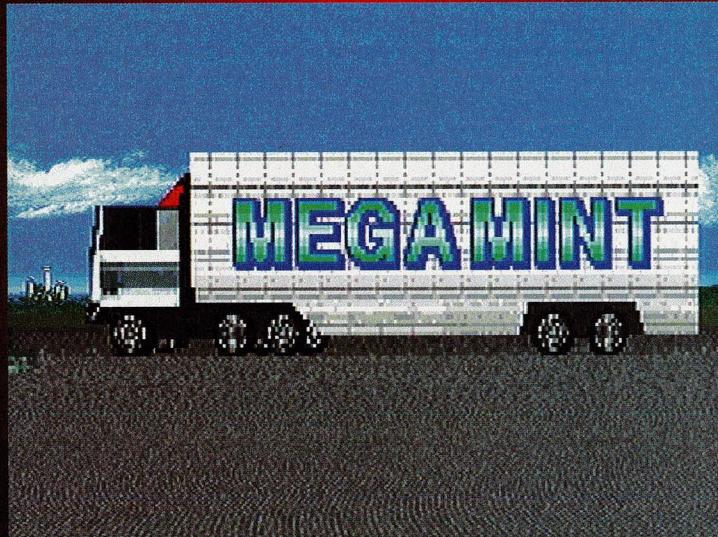
## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

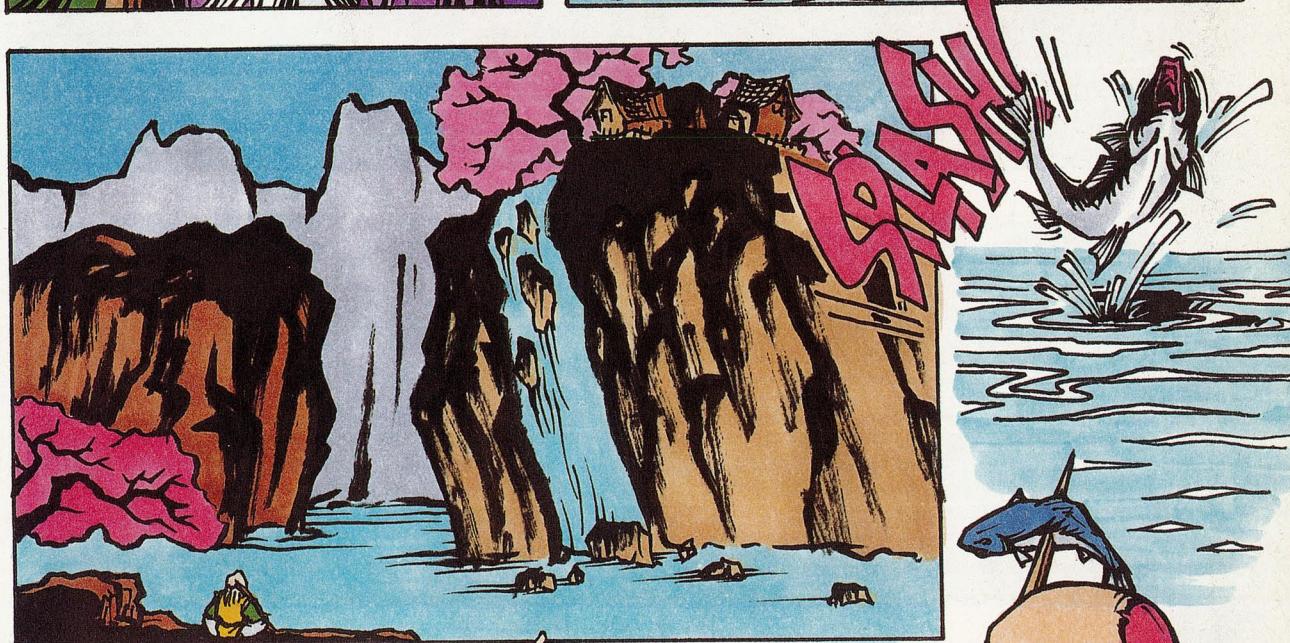
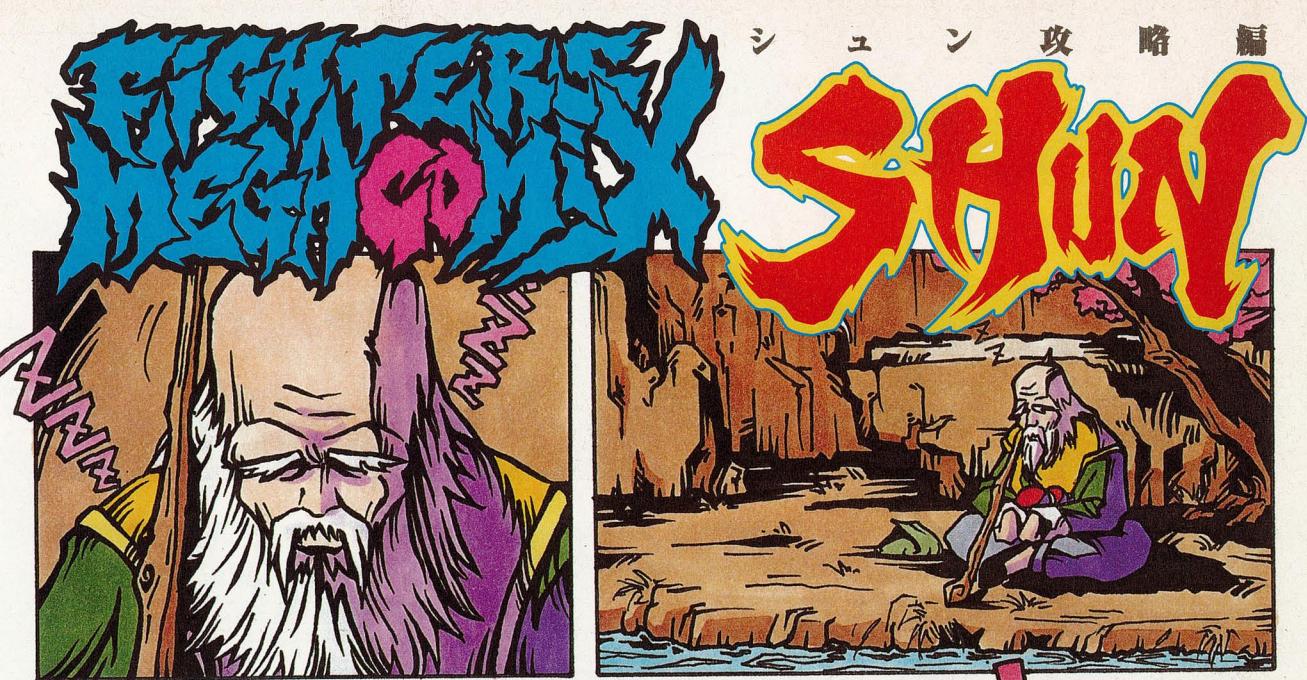
サッカーボールキック	↓1K	ダウン攻撃
ジャンピングニースタンプ	↓P	ダウン攻撃
ハイジャンブニースタンプ	↑P	ダウン攻撃



## FIGHTER'S MEGABOOKS



シユン攻略編



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技  
シユン

## 連撃(れんげき)

上・上・移動



上段パンチを2発連続で出す連撃(ⒶⒶ)の後、“かわし”の動作で相手の側面に移動する技。技の名称は同じだが“かわし”的部分が追加されている。“かわし”の後には、連撃後下襲腿(ⒶⒶ↓ＫＫ)など、連撃から始動するすべてのコンビネーションに繋ぐことが可能。通常の連撃よりも使い勝手がよく、途中で@ボタンで連撃を中断し、ほかの技に繋ぐといった汎用性も持ちあわせている。

ⒶⒶ Ⓛ Ⓛ Ⓛ

## 連撃後下襲腿(れんげきこうかしゅうたい)

上・上・下・上段攻撃



上段パンチを2発連続で出す連撃(ⒶⒶ)の後、2発の蹴り技に移行するコンビネーション。最後の上段キックまでヒットされれば大ダメージを与えるだけでなく、相手を高く浮かすことができるぞ。ここから空中コンボに繋

いで追い打ちをかけていく。ただしこの技は、酒を飲んで画面上部に酒マークを4つ以上並べないと出しができない。酒を飲むまでは連撃までコンビネーションを中断し、ほかの技に繋いでいかなければならない。

ⒶⒶ Ⓛ ↓ ＫＫ (酒4以上)

## 何仙姑(かせんこ)

上・上・中・中段攻撃



なんとも醉拳らしい動きから繰り出される4発のコンビネーション。最初の2発までが連続技になっており、酒マークを4つ以上表示させた状態においては3発目までが連続技として成立する。4発目にあたる中段攻撃をヒ

ットされれば、相手を勢いよくフッ飛ばすことが可能だ。また、全段階にディレイをかけることができる所以、ガードを固める相手には1~3発で止め、投げに繋いでいく、という戦法が効果を發揮する。

⇒ Ⓛ Ⓛ Ⓛ Ⓛ Ⓛ

## 挑腕撃拳(ちょうわんりょうけん)

### 中段攻撃

相手の額を突き上げるようなモーションの技で、判定は中段にある。発生時間が早いため使い勝手が非常に良い。ヒットさせれば相手を高く浮かせるので、空中コンボに繋ぐにはもっていい技であるといえよう。また、この技をガードされてもアーマーを装着していないキャラには反撃を受ける心配がない。



## 浸歩醉硬手(しんぽすいこうしゅ)

### 中段攻撃

一瞬の間に身を低くし、滑り込むような姿勢から相手を攻撃する。相手の下段を攻撃しているように見えるが、れっきとした中段攻撃。ヒットさせれば相手を高く浮かせることができる。また、出始めのモーションで相手の上段パンチをスカすことができるるので、カウンターヒットを狙いやすいという利点もある。



## 背旋肘廻下脚(はいせんちゅうかいかきやく)

### 下・下段攻撃



しゃがみ状態から背中で体当たりした後、下段の回し蹴りを出す連携技。1発目の背旋肘( $\triangle P$ )は、発生時間が早く、しかもリーチが長いため、中間距離から出すのに適している。さらに2発目の廻下脚に繋ぐまでの間にはディレイをかけることが可能なので、背旋肘から廻下脚と中段攻撃の2択が有効な戦法となる。その場合、中段攻撃には、月牙叉撃( $\ast P$ )や浸歩醉硬手( $\square \triangle P$ )を使っていこう。



## 龍尾脚(りゅうびきやく)

### 中段攻撃

床に手をつき、両足で思い切り相手を蹴り上げる中段攻撃。この技をヒットさせると相手を高く浮かすことができる。この技はアーマー破壊技にもなっているので、アーマーを装着したキャラには積極的に狙っていくといいぞ。また、攻撃の当たり判定が高い位置にあるため、空中コンボに組み込むのにも適している。



## 仰飲酒(ぎょういんしゅ)

### 移動



腰のひょうたんを手にして、グイッと酒を飲む動作を行なう。この技が成功すると画面上部に酒マークがひとつ表示される。ジュンは酒を飲むことによって打撃技の威力をアップさせることができるようにうえ、出せる技の数が増えるという特性を持っている。相手をダウンさせた後などを狙って飲酒していく。



## 醉歩転身肘(すいほてんしんちゅう)

### 上段投げ



相手のまわりを回転しつつ、5発の打撃を繰り出す。この上段投げが終了した後、ジュンは酒を飲む動作を行ない、画面上部に酒マークが3つ表示される。酒を飲むことができる投げ技はこれひとつだけなので、序盤戦ではできる限り狙っていくようにしよう。ただし、投げ抜けされてしまうようならば、転身蹴拳( $\square P+G$ )との使い分けて対応していきたい。



## Basic Techniques 基本戦術

なにはともあれ、まずは酒を飲むことからはじめよう。連撃( $P+P+E$ )を軸に醉歩転身肘( $P+G$ )と、挑腕撃拳( $\square \triangle \square P$ )の2択を迫っていくといい。相手をダウンさせてもダウン攻撃にいかず、極力、仰飲酒( $\downarrow P+K+G$ )に繋いで飲めるだけ飲んでいきたい。また、挑腕撃拳( $\square \triangle \square P$ )や浸歩醉硬手( $\square \triangle P$ )で相手を浮かせときは、確実に空中コンボを狙っていく。ジュンは空中コンボに組み込むべき技をたくさん持っている。龍尾脚( $\square P$ )でふたたび浮かせ直したり、ディレイを駆使して何仙姑( $\square P P P R$ )の全段ヒットを狙うなど、バラエティーに富んだ空中コンボを楽しめるぞ。

# SHUN's Perfect List of Arts

シ ュ ン 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

挑撃(ちょうげき)	↑P	上
連撃(れんげき)	↓PP(PPE)※	上上
撃転旋腿(げきてんせんたい)	↓PK	上上
叉手連環撃(さいしゅれんかんげき)	↓PPP(PPEP)※	上上中
連撃下腿(れんげきかたい)	↓PP↓K(PPE↓K)※	上上下
連撃後下蹴腿(れんげきこうかしゅうたい)	↓PP↓KK(PPE↓K)※	上上下上
何仙肘撃(かせんちゅうげき)	→P	上
何仙双掌(かせんそうしよう)	→PP	上中
何仙臂打(かせんへんた)	→PK	上中
何仙連環手(かせんれんかんはいしゅ)	→PPP	上中上
何仙連環臂打(かせんれんかんへんた)	→PPK	上中中
何仙姑(かせんこ)	→PPPK	上中上中
横掃撃(おうそうげき)	←P	上
後蹴腿(こうしゅうたい)	K	上
連飛跳撃(れんひちょうげき)	KK	上上
連蹴廻手(れんしゅうかいしゅ)	KKP	上上上
連蹴背下掌(れんしゅうはいかしよう)	KK↓P	上上下
背倒連旋脚(はいとうれんせんきやく)	↔K+G	上上
仰飲杯手(ぎょういんはいしゅ)	↓P	中
仰飲仙手(ぎょういんせんしゅ)	↓P+K	中上
仰飲連環单脚(ぎょういんれんかんたんきやく)	↓PP+KK	中上中
月牙叉撃(げつがさいげき)	↑P	中
漫步醉硬手(しんぼすいこうしゅ)	↔↓P	中
挑腕掠拳(ちょうわんりょうけん)	↓↔↓P	中
挑腕裁手(ちょうわんさいしゅ)	↓↔↓P↓P	中上
転身双冲掌(てんしんそうちゅうしょう)	P+K	中
飛天崩撃(ひてんほうけき)	↔P	中
騰空飛天砲(とうくうひてんほう)	↔↓P+K	中
側端脚(そくたんきやく)	↓K	中
仰身倒腿(ぎょうしんとうたい)	↔K	中
龍尾脚(りゅうびきやく)	↑K	中
宙舞双転脚(ちゅうぶそうてんきやく)	↔↓K	中

単飛跳撃(たんひちょうげき)	K+G	中	
横双手(おうそうしゅ)	K+G P	中上	
倒脚(とうきゃく)	↓ K+G	中	
翻身連尖脚(ほんしんれんせんきゃく)	↔ K+G	中	
*ガード&アタック①	↔ P+K+G	中	G&A、上段アーマー破壊技
*ガード&アタック②	↔ ↔ P+K+G	中	G&A、上段アーマー破壊技
*ガード&アタック③	↔ ↔ P+K+G	移動	G&A
伏挑撃(ふくちょうげき)	↓ P	下	
背旋肘(はいせんちゅう)	↔ P	下	
背旋肘廻下脚(はいせんちゅうかいかきゃく)	► P K	下下	
仰穿腿(ぎょうせんたい)	↓ K	下	
後蹴下腿(こうしゅうかたい)	↔ K※	下	
後蹴連腿(こうしゅううれんたい)	↔ K K※	下上	
旋風掃腿(せんぷうそうたい)	↓ K+C	下	
前旋掃腿(ぜんせんそうたい)	↓ P+K	下	酒1以上
連前旋掃腿(れんぜんせんそうたい)	↓ P+K K	下下	酒2以上
連環前旋掃腿(れんかんせんせんそうたい)	↓ P+K K K	下下下	酒3以上
座盤跌(ざばんてつ)	↔ ↔	移動	
宙舞落穿脚(ちゅうぶらくせんきゃく)	(座盤跌後) K	中	
裁脛脚(さいけいきゃく)	(座盤跌後) ↓ K	下	
座飲酒(ざいんしゅ)	(座盤跌後) P+K+G	移動	飲酒+3
転倒立(てんとうりつ)	(座盤跌後) ↔	移動	
横寝(おうしん)	(座盤跌後) ↓ ↔	移動	
横寝(おうしん)	↔ ↔ ↓ ↔	移動	
涅槃旋脚(ねはんせんきゃく)	(横寝後) K	中	
涅槃蹴捶(ねはんしゅうすい)	(横寝後) K P	中上	
仰身倒腿(ぎょうしんとうたい)	(横寝後) K P K	中上中	
涅槃連擊腿(ねはんれんげきたい)	(横寝後) K P ↓ K※	中上下	酒6以上
涅槃連擊下腿(ねはんれんげきかたい)	(横寝後) K P ↓ K K※	中上下上	酒6以上
涅槃掃脚(ねはんそうきゃく)	(横寝後) ↓ K	下	
涅槃双掃脚(ねはんそうそうきゃく)	(横寝後) ↔ K	下下	
転倒立(てんとうりつ)	↔ ↔ ↔ ↔	移動	
倒身連脚(とうしんれんきゃく)	(転倒立後) K	中	
転身酔酒靠(てんしんすいしゅこう)	(転倒立後) P+K	中	

コマンドの後に※印がついている技は、コマンド入力終了後、続けてGボタンを押すことによって"寝る(自らダウンする)"動作に繋がります。

双重腿(そうしょうたい)	(転倒立後) K+C	中
翻身双仙腿(ほんしんそうせんたい)	(転倒立後) P+C	キャッチ投げ
宙舞身(ちゅうぶしん)	↑P+K	移動
仰飲酒(ぎょういんしゅ)	↓P+K+C	移動 飲酒+1

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

挑撃背転(ちょうげきはいてん)	←←P	上
阿仙迴脚(あせんかいきゃく)	↔↔K	上

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

背反掌(はいはんしょう)	P	上
背反掌(はいはんしょう)	↓P	上
背旋腿(はいせんたい)	K	上
背下反掌(はいかはんしょう)	↓P	下
低踏脚(ていとうきゃく)	↓K	下

挑撃始動の技に繋がる

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

倒地反衝爪(とうちはんしょうそう)	↑+P	中
落歩挑撃(らくぼちょうげき)	↑P	中
裁下腿(さいかたい)	↑K	中
地這腿(じげんたい)	↑(下降中)K	下
登起脚(とうききゃく)	↑+K	中
空飛端脚(くうひたんきゃく)	↑K	中
双掌頭落撃(そうしょうとうらくげき)	↑↓P	中
双腿落襲(そうたいいらくしゅう)	↑↓K	中
背双腿落襲(はいそうたいいらくしゅう)	↑↓K	中
落飛踵腿(らくひしゅうたい)	↑(下降開始直後)K	空中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	P	中
宙舞双転脚(ちゅうぶそうてんきゃく)	K	中
*スライディングキック	↓K	下

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

醉歩転身肘(すいほてんしんちゅう)

□+Ⓐ

上段投げ

飲酒+3

転身縁跨(てんしんそうこ)

△+Ⓑ

上段投げ

転身倒襲裏肘(てんしんとうしゅうりちゅう)

(敵の横で) □+Ⓐ

上段横投げ

猛虎背襲(もうこはいしゅう)

(敵の後ろで) □+Ⓐ

上段背後投げ

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

螺旋醉肘(らせんすいちゅう)

△+Ⓑ

ダウン攻撃

転宙落脚(てんちゆうらつきやく)

↑+Ⓑ

ダウン攻撃

コマンドの後に※印がついている技は、コマンド入力終了後、続けてGボタンを押すことによって"寝る(自らダ  
ウンする)"動作に繋がります。

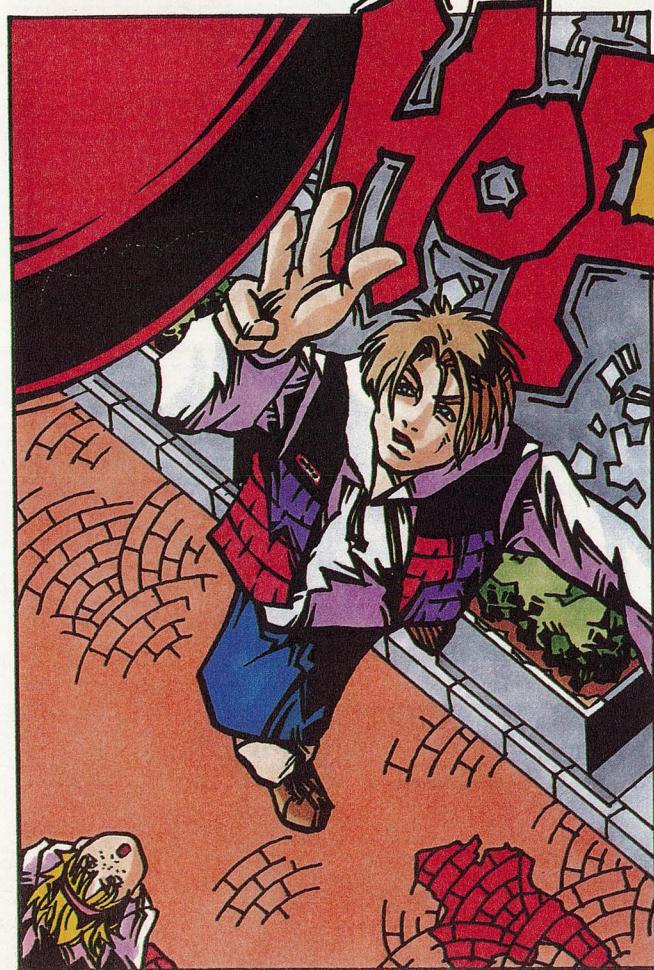
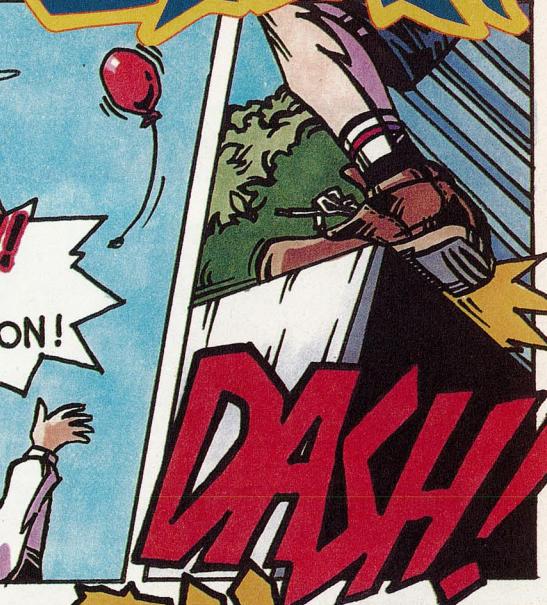
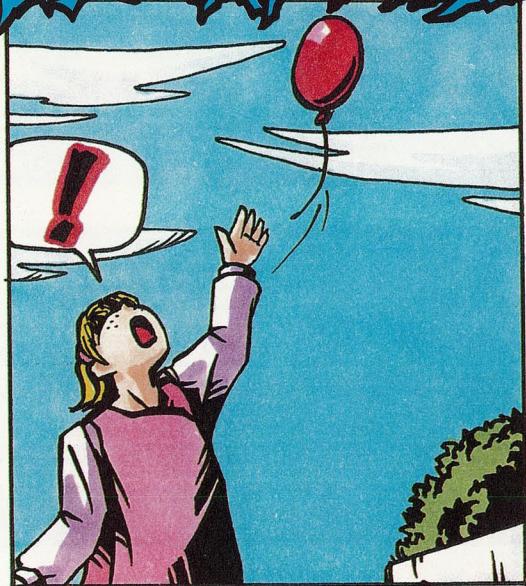


## FIGHTER'S MEGABOOKS



REVENGE OF THE CRON

CRON



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

リオン



## 連環穿掌 (れんかんせんじょう)

上・上・上段攻撃



上段パンチを3発連続して出すコンビネーション。最後の1発がヒットすると、相手をダウンさせることができる。返し技としてはもちろんのこと、硬化時間の短い技をガードされた後や、空中コンボに組み込んで使うといい。しかし、3発出しきったときの硬化時間は長いため、ダウンを狙わず牽制に使うような場合は、2発止めの手連撃(□□)を使うようにしたい。

□ □ □

## 疾歩昇穿手 (しつぽしょうせんしゅ)

中段攻撃



相手の頭を突き上げるようして追撃手を繰り出す中段攻撃。バーチャ キャラはカウンターヒットで、アーマーを外した状態にあるバイバース キャラはノーマルヒットで、空中に浮かすことができる。この技は、相手のガードを外す性質を持っているので、ガードされても反撃を受ける心配がないのは強みだ。

↓ → □

## 穿弓腿 (せんきゅうたい)

下・下段攻撃



床に片手をつき、相手の下段を攻撃する足技。単発技のように見えるが、実は2回の攻撃判定を持っている。この2発目を相手にヒットさせれば、ダウンを奪うことができるぞ。しゃがみ状態からこの技を出すには△+□+K、もしくは△+△+Kとコマンドを入力しよう。強制的に立ち状態を作り出すことが可能だ。

△ K

## 盤肘 (ばんちゅう)

中段攻撃



一步踏み出してから肘打ちを出す。判定は中段にあり、しゃがみ状態の相手にヒットさせると、カウンターヒットさせればよろけ誘発することができる。相手をよろけさせてからの確定技はないのだが、有利な状況であることには変わりない。掛け技と打撃技の2択で追っていくといいだろう。

→ □

## 後蹴腿 (こうしゅうたい)

上段攻撃



後ろに振り向きつつ上段のキックを繰り出す。発生時間が早い上に、ヒットさせればダウンを奪うことができる。振り向き攻撃の中ではダントツに使い勝手がよい。また、この技の直後に□+Kと入力すると、技の硬化時間をキャンセルして背身尖拳(振り向き後、すぐに□+K)に繋ぐことができる。セットで使っていくといいぞ。

← ← K

## 騰撃連撃 (とうげきれんすい)

下・下段攻撃



細かく相手の足元を攻撃する下段2連発のコンビネーション。ヒットさせても相手はダウンしないので、接近戦でラッシュを仕かける際には好都合であるといえる。技の繋ぎに組み込んで、盤肘(△+K)や疾歩昇穿手(△+□+K)などの中段攻撃に連携させていく。また、この技は立ち状態からしか出さることができないので、自分がしゃがみ状態にあるときは連撃勾手(△+□+P)を使うことをおすすめする。

△ P P

## 箭疾歩(せんしつぽ)

### 中段攻撃



大きく前に踏み出して、相手に指先を突きつける。この技の判定は中段にあり、上段アーマーを破壊する性質を持っている。中間距離からカウンターヒットを狙っていくには好都合なのだが、発生時間が遅いため、相手の“かわし”によって簡単にスカされてしまう。しかし相手が空中にいる分にはかわされる心配がないので、空中にいる相手との距離がある場合などに、この技を狙っていこう。

➡➡Ⓐ

## 斧刃連端脚(ふじんれんたんきやく)

### 中・中段攻撃



軽く跳び上がった後、中段キックを2発連続で出す。この技は発生時間が遅く、地上戦においては使いにくい印象があるが、ディレイをかけることができるため、中間距離から出すなどして2発目のカウンターヒットを狙うつもりで出していこう。ただし、ガードされたときは相手に反撃の機会を与えてしまうので注意が必要だ。また、空中コンボに組み込む分には問題なく使っていけるぞ。

➡➡ＫＫ

## 擺下尖転(はいかせんてん)

### 上段投げ



相手の股の間をくぐり抜け、背後に回り込む上段投げ。この技のみでダメージを与えることはできないが、背後に回り込んだ後には、さまざまな打撃技をヒットさせることができる。練習(Ⓐ)始動のコンビネーションをはじめ、弾腿(△Ⓑ)、斧刃連端脚(△ⒷⒸⒹ)、旋風腿(△Ⓑ)など、さまざまな打撃技を狙っていこう。浮かされた相手が受け身を取れば、さらに空中コンボに繋ぐことも可能だぞ。

△Ⓐ+Ⓖ

## 登山翻車脚(とざんほんしゃきやく)

### 上段投げ



相手の膝の上に足を乗せ、もう片方の足で頭を蹴り上げた後そのまま空中で1回転し、着地する上段投げ。コマンドの性質上タッシュシャガミ(△Ⓑor△Ⓑ)からの使用がメインとなる。この技単体でのダメージは低いのだが、相手を浮かせている間にいろいろな打撃技をヒットさせることができた。タッシュシャガミからの疾歩昇穿手(←△Ⓐ)や首首提膝(△Ⓑ)を狙い、空中コンボに繋いでいこう。

↓➡Ⓐ+Ⓖ

## Basic Techniques 基本戦術

トリッキーな動きから、さまざまな打撃技で細かく攻めていくのがリオンの基本。盤時(→Ⓐ)、疾歩昇穿手(↓△Ⓐ)、勾手連撃(ⒶⒶ)、騰撃連撃(△ⒶⒶ)などの技をうまく繋いで、相手を翻弄していこう。また、ダッシュシャガミ(△Ⓑor△Ⓑ)からは、しゃがみ状態からでないと出せない登山翻車脚(↓△Ⓐ+Ⓖ)と疾歩昇穿手(↓△Ⓐ)の2択を仕かけていきたい。登山翻車脚(↓△Ⓐ+Ⓖ)がきまった後は、打撃技で追加ダメージを与えるのを忘れずに。

# LKK's Perfect List of Arts

リ オ ン 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

統撃(とうすい)	(P)	上
勾手連撃(こうしゅれんすい)	(PP)	上上
連環穿掌(れんかんせんしょう)	(PPP)	上上上
連撃掃手(れんすいそうしゅう)	(PP)↓(P)	上上下
連撃腿(れんすいたい)	(PK)	上上
双耳旋風(そうじせんふう)	↓(P)+K	上
泰山双勾手(たいざんそうこうしゅ)	←(P)+K	上
穿心腿(せんしんたい)	K	上
連旋腿(れんせんたい)	(KK)	上上
盤肘(ばんちゅう)	↓(P)	中
盤肘連環手(ばんちゅうれんかんしゅ)	↓(P)P	中中
穿陰掌(せんいんしよう)	△(P)	中
落擊掌(らくげきしょう)	△(PP)	中中
背転勾手(はいてんこうしゅ)	←(P)	中
連旋背勾手(れんせんはいこうしゅ)	←(P)P	中中
転身螳螂連脚(てんしんとうろうれんきゃく)	←(P)(PK)	中中中
箭疾歩(せんしつぽ)	↓↓(P)	中
疾歩昇穿手(しつぽしょうせんしゅ)	↓↓(P)	中
縦跳穿掌(じゅうちょうせんしよう)	↑(P)+K	中
弾腿(だんたい)	△(K)	中
勾首提膝(こうしゅていしつ)	↓(K)	中
斧刃脚(ふじんきゃく)	↓↓(K)	中
斧刃連端脚(ふじんれんたんきゃく)	↓↓(K)K	中中
旋風腿(せんふうたい)	↑(K)	中
掛統腿(かとうたい)	↑(K)K	中上
閃転空脚(せんてんくうきゃく)	↗(K)	中
転身掠陰脚(てんしんりょういんきゃく)	↓↓(K)+G	中
*ガード&アタック	←(P)+(K)+G	中
下統撃(かとうすい)	↓(P)	下
掃勾手(そうこうしゅ)	▲(P)	下
連掃勾手(れんそうこうしゅ)	▲(P)P	下下

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

G & A、上段アーマー破壊技

騰撃捶(とうげきすい)	↑P	下
騰撃連捶(とうげきれんすい)	↑P+P	下下
偷步掃手(とうほそうしゅ)	↓P+K	下
偷步背掃手(とうほはいそうしゅ)	↓P+K	下
進歩螳螂掃手(しんぼとうろうそうしゅ)	↔↓P	下
軌腿(あつい)	↓K	下
前掃腿(ぜんそうたい)	↓K+K	下下
豎旋腿(とうせんたい)	↓K+G	下上
穿弓腿(せんきゅうたい)	↑K	下下
後掃腿(こうそうたい)	↓K+G	下
疾地掃腿(しちそうたい)	↓K+G	下
*クライムウォール	(ジャンプ中壁に接触して)↑P	移動

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

穿掌背転(せんじょうはいてん)	↔↔P	上
後蹴腿(こうしゅうたい)	↔↔K	上
下旋腿背転(かせんたいはいてん)	↔↔K+G	上

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

背連穿掌(はいれんせんじょう)	↑P	上上
背身尖掌(はいしんせんじょう)	(振り向き後、すぐに)P+K	上
豎背穿掌(とうはいせんじょう)	↓P	上
後穿脚(こうせんきゃく)	K	上
背歩掃手(はいほそうしゅ)	↓P	下
廻掛脚(かいかきゃく)	↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

騰空擊掌(とうくうげきじょう)	↔+P	中
騰空背擊掌(とうくうはいげきじょう)	↔+P	中
落歩統捶(らくほとうすい)	↔P	中
騰空踵脚(とうくうじょうきゃく)	↔K	中
地掃踵脚(ちそうじょうきゃく)	↔(下降中)K	下
騰空落双捶(とうくうらくそうすい)	↑↔P	中
跳飛彈腿(ちようひだんたい)	↑+K	中
飛中穿腿(ひちゅうせんたい)	↑K	空中

落斧刃腿(らくふじんたい)

↑(下降開始直後)K

中

騰空落双腿(とうくうらくそうたい)

↑D K

中

騰空落背腿(とうくうらくはいたい)

↑L K

中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

\*ランニングストレート

P

中

\*ランニングニー

K

中

\*ランニングタックル

P+G

中

\*スライディングキック

D K

下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に選択のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

破刀手秋腿(はとうしゅしゅうたい)

P+G

上段投げ

擺下尖転(はいかせんてん)

↑P+G

上段投げ

七星天分肘(しちせいてんぶんちゅう)

L P+G

上段投げ

七星跳飛捕蟬(しちせいいちょうひほぜん)

D P+G

上段投げ

探取抱靠(さいしゅほうこう)

→D P+G

上段投げ

飛転双空脚(ひてんそうくうきやく)

←D P+G

上段投げ

登山翻車脚(とざんほんしゃきやく)

D D P+G

上段投げ

貼身双勾手(てんしんそうこうしゅ)

→↑↓D P+G

上段投げ

七星跳飛捕蟬(しちせいいちょうひほぜん)

(壁の前で) D P+G

上段投げ

飛転双空脚(ひてんそうくうきやく)

(壁を背にして) ←D P+G

上段投げ

背身挑掌(はいしんちょうしょう)

(敵の横で) P+G

上段横投げ

連勾手背襲(れんこうしゅはいしゅう)

(敵の後ろで) P+G

上段背後投げ

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

落穿手(らくせんしゅ)

↑P

ダウン攻撃

落踵脚(らくしょくきやく)

↑P

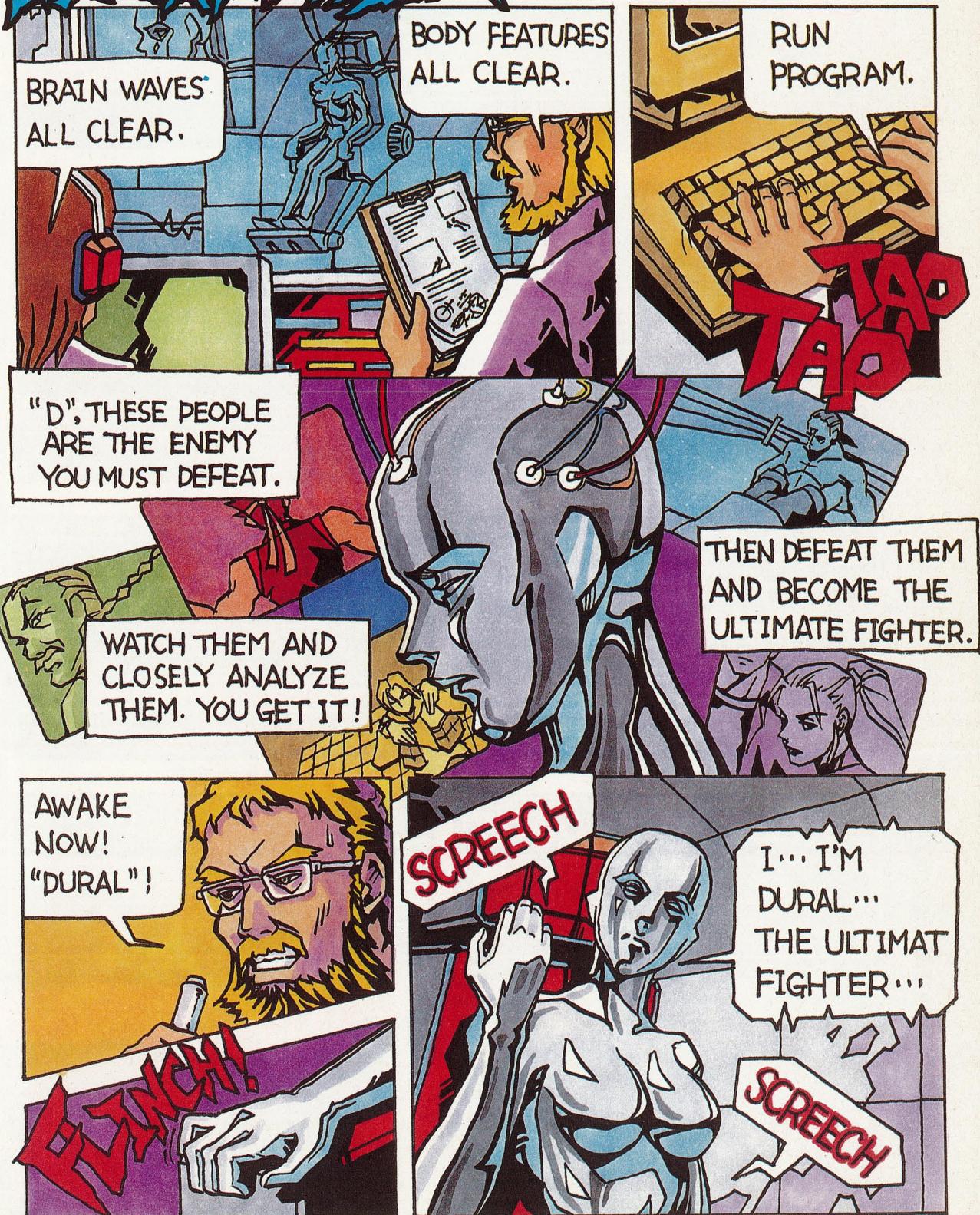
ダウン攻撃

飛転落腿(ひてんらくたい)

↑P

ダウン攻撃

# DEUTERONIX DURAL



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

デュラル

DURARULU

## コンボエルボーサマー

上・上・中・中段攻撃



上段パンチ2発から中段の肘打ちを繰り出した後、サマーソルトキックへと続くコンビネーション。アーマーを装着していないキャラには4発すべてが連続でヒットするので、返し技として重宝する。アーマーを装着し

たキャラに対しては主にディレイをかけて使っていくようにしよう。サマーソルトキックの部分がアーマー破壊技になっているので、エルボーでよろけさせた相手に確実にきめ、アーマー破壊を狙っていくといいぞ。

**(P) (P) ↗ (P) ↘ K or (P) (P) ↗ (P) ↘ K**

## ライジングエルボー

中段攻撃



中段の肘打ち。しゃがみ状態の相手にヒット、もしくは相手の状態に関わらずカウンターヒットされることにより、よろけを誘発できる。また、ディレイをかけることができるのに、相手にヒットしたのを確認してからエルボーサマー(↗ (P) ↘ K or ↗ (P) ↘ K) やダブルジョイントバット(→ P (K)) に繋いでいくといいぞ。

## 躍歩頂肘(やくほちょうちゅう)

中段攻撃



前に大きく踏み出して、中段の肘打ちを放つ。発生時間が早いうえ、ヒットされれば無条件でダウンを奪うことが可能だ。さらにリーチも長いので、中間距離から間合いを詰める場合などに使っていくといい。ただし、直線的な攻撃ゆえ、相手の“かわし”には弱い。簡単にスカされてしまうので、注意しておこう。

## 挑腕撲拳(ちょうわんりょうけん)

中段攻撃



下から拳を突き上げるようにして繰り出す中段攻撃。発生時間が早く、ヒットされれば相手を高く浮かすことが可能だ。空中コンボに繋ぐには最適の技であるといえよう。また、アーマーを装着しているキャラ以外には、ガードされても反撃を受ける心配がない。接近戦で多用していくようにしよう。

## 高蹴腿(こうしうたい)

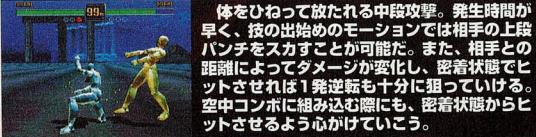
上段攻撃



足を高く蹴り上げる上段キック。発生時間が早く、ヒットされれば相手を高く浮かすことができる。コマンドも簡単なので、とっさに出すときは便利だ。ただしデュラルには、挑腕撲拳(↑ ↓ ↗ P)という中段の浮かし技があるので、普段はそちらを使い、この技は“かわし”の後などに使っていくようにしよう。

## 鉄山靠(てつざんこう)

### 中段攻撃

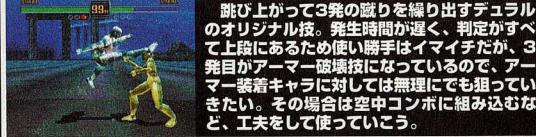


体をひねって放たれる中段攻撃。発生時間が早く、技の出始めのモーションでは相手の上段パンチをスカすことが可能だ。また、相手との距離によってダメージが変化し、密着状態でヒットさせれば1発逆転も十分に狙っていく。空中コンボに組み込む際にも、密着状態からヒットさせるよう心がけていこう。

$\leftarrow\rightarrow\leftarrow(P+K)$

## 浮身連脚(ふしなれんきやく)

### 上・上・上段攻撃



飛び上がって3発の蹴りを繰り出すデュラルのオリジナル技。発生時間が遅く、判定がすべて上段にあるため使い勝手はイマイチだが、3発目がアーマー破壊技になっているので、アーマー装着キャラに対しては無理にでも狙っていく。その場合は空中コンボに組み込むなど、工夫をして使っていこう。

$\leftarrow\rightarrow\leftarrow(K+G)$

## ダブルドラゴンアップバー

### 中・中段攻撃



体をひねりつつジャンプし、相手の顎のあたりを目かけて拳を突き上げる攻撃を2回連続で繰り出す。醉歩転身肘( $P+G$ )で酒を飲み、酒マークが3つ以上画面に表示されていることが技の発生条件だ。この技の1発目は相手のガードを外す性質があるので、ガードされても2発目が必ずヒットする。“かわし”には弱いか、1発目さえガードせば確実にダウンを奪えるぞ。接近戦で多用していくぞ。

(酒3以上)  $\leftarrow\downarrow\leftarrow(P)\leftarrow\downarrow\leftarrow(P)$

## 燕旋擺柳(えんせんはいりゅう)

### 上段パンチ返し



相手の上段パンチをつかみ取り、ひねって投げる返し技。“上段パンチ返し”と分類されているものの、肘以外の中段パンチも返すことができる。硬化時間の短い技の後に置いておくようにして使うと効果的だ。また、この技は裏園録( $\leftarrow(P+K)$ )との自動選択になっている。裏園録はガードされても相手に反撃されないほど硬化時間が短いので、接近戦で多用していくといいぞ。

$\leftarrow(P+K)$

## 酔歩転身肘(すいほてんしんちゅう)

### 上段投げ



相手のまわりを回転しながら攻撃する上段投げ。この投げをきめた後、デュラルは酒を飲む動作を行ない、体力ゲージの上に酒マークが3つ表示される。このマークが多く表示されればされるほど打撃技の威力がアップするので、戦いの序盤にはこの投げをしつこく狙っていく。通常、相手をダウンさせることのできない打撃技がダウン技になり、戦いを有利に展開させることができる。

$(P+G)$

## Basic Techniques 基本戦術

まずは序盤に酔歩転身肘( $P+G$ )を狙い、酒を飲んで攻撃力をアップさせよう。その後は連掌( $P+P$ )からコンボエルボー( $P+P\leftarrow P$ )と投げの2択、コンボエルボーからコンボエルボーサマー( $P\leftarrow P\downarrow P\leftarrow K$  or  $P\leftarrow P\downarrow P\leftarrow K$ )と投げの2択をメインに戦っていくといい。相手のガードが堅くてダメージを与えられないときは、ダブルドラゴンアップバー( $\leftarrow\downarrow\leftarrow(P\leftarrow\downarrow\leftarrow P)$ )を使って少しずつ体力を削ってやろう。その際には、酒マークが3つ以上表示されていることを確認するように。

# DURAL's Perfect List of Arts

デュラル全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

弾拳(だんけん)	↑P	上
連掌(れんしょう)	↑↑P	上上
連環穿掌(れんかんせんしょう)	↑↑↑P	上上上
コンボエルボー	↑↑P↓P	上上中
コンボエルボーサマー	↑↑P↓P△K or (↑↑P↓P△K)	上上中中
ジャブストレートバックナックル	↑↑P△P	上上上
コンボバックナックルスピン	↑↑P△P△K	上上上上
葉重ね(はがさね)	↑P△K	上上
パンチサイドキック	↑P↓△K	上中
ヘルスタッブ	↓P+△K	上
レベルバックチョップ	△P	上
裏圏撃(りけんすい)	△P+△K	上
高蹴腿(こうしうたい)	△K	上
虎燕背脚(こえんばいきやく)	△△K	上中
ソバット	△△K+G	上
幻葉(げんよう)	△△K+G	上
仰身倒旋(ぎょうしんとうせん)	△△K	上
背倒連旋(はいとうれんせん)	△△△K	上上
ライジングエルボー	△P	中
エルボーハンマー	△P△P	中中
エルボーサマー	△P△K or (△P△K)	中中
蟹肘連環手(かにじゅうれんかんしゅ)	△P△P	中中
ダブルジョイントバット	△P△K	中中
躍歩頂肘(やくほちょううちゅう)	△△△P	中
斜下掌(しゃかしよう)	△△P	中
斜上掌(しゃじょうしよう)	△△P	中
挑腕掠拳(ちょうわんりょうけん)	△△△P	中
落閃刃(らくせんじん)	△△△P+△K	中
落閃刃返し(らくせんじんがえし)	△△△P+△K△P+△K	中上
ドラゴンアッパー	△△△P	中
ダブルドラゴンアッパー	△△△P△△△P	中中
ダブルハンマーダウン	△△△P	中

上段アーマー破壊技

酒1以上

酒3以上

酒3以上

上段アーマー破壊技

ライジングハンマー	↓↓P P	中中	
ビートナックル	P+K	中	
ストマッククラッシュ	↔↓P+K	中	
ショルダーアタック	↓↓P	中	
鉄山靠(てつざんこう)	↓↓↓P+K	中	
弾腿(だんたい)	↓K	中	
ニーキック	↓K	中	
右端脚(うたんきやく)	↓↓K	中	
連環腿(れんかんたい)	↓↓KK	中中	
ジャックナイフキック	↓K	中	
ジャックナイフサイドキック	↓KK	中中	
サイドフックキック	↔K+G	中	
ラウンドキック	↑K+G	中	
ライジングニー	↓↓K	中	
腿登裏旋蹴(たいとうりせんきやく)	(しゃがみ～立ちの間に)K	中	
飛燕単脚(ひえんたんきやく)	↓K	中	
飛燕烈脚(ひえんれっきやく)	↓KK	中中	
単飛跳撃(たんひちょうげき)	K+G	中	
横双手(おうそうしゅ)	K+G P	中上	
虎脚背転(こきゃくはいてん)	↔K	中	
水車蹴り(すいしゃげり)	↔K+G	中	
飛び前蹴り(とびまえげり)	↑K+G	中	上段アーマー破壊技
葉呀龍(はがりゆう)	↓↓K+G	中	上段アーマー破壊技
浮身連脚(ふしんれんきやく)	↓↓↓K+G	上上上	
*ガード＆アタック①	↔P+K+G	中	G&A、上段アーマー破壊技
地捲り弾(じづりだん)	↓P	下	
スラントバックナックル	↔P	下	
スラントロースピンキック	↑P K	下下	
捲り蹴り(すりげり)	↓K	下	
地掻腿(ちそうたい)	↓↓K	下	
疾地掻腿(しちそうたい)	↓K+G	下	
燕旋蹴(えんせんしゅう)	↓K+G	下	
雷龍飛翔脚(らいりゅうひしょうきやく)	↓↓P+K+G	下	下段アーマー破壊技

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

バックナックルターン

↔↔P

上

阿仙迴脚(あせんかいきゃく)

↔↔K

上

龍尾閃(りゅうびせん)

↔↔K+G

下

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

背連穿掌(はいれんせんしょう)

P

上上

背拍掌(はいはくしょう)

↓P

下下

登背穿掌(とうはいせんしょう)

↓P

上

ターンキック

K

上

バックドロップキック

↓K

下

地旋腿(ちせんたい)

↓K

下

背龍爪(はいりゅうそう)

↑K

中

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

騰空斜掌(とうくうしゃしょう)

↑+P

中

騰空冲拳(とうくうちゅうけん)

↑P

中

飛天崩撃(ひてんほうげき)

↗P

中

跳刺腿(ちょうしたい)

↑K

中

地旋(じつむじ)

↑(下降中)K

下

登脚(とうきゃく)

↑+K

中

大ジャンプキック1

↑K

中

大ジャンプキック2

↑(下降開始直後)K

中

大ジャンプキック3

↑↔K

中

大ジャンプキック4

↑↔K

中

落葉旋風弾(らくようせんぷうだん)

(遠距離)→+K

中

## Counter Attacks

返し技

敵の技が発生した直後、  
敵の近くで入力

燕旋擺柳(えんせんはいりゅう)

↔P+K

上段パンチ返し

螺旋按掌(らせんあんしょう)

↔P+K

上段キック返し

## Throws

### 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

醉歩転身肘(すいほてんしんちゅう)	↓↓(P+G)	上段投げ	酒+3
刀霊(かたながすみ)	↑↑(P+G)	上段投げ	
弧延落(こえんらく)	↔(P+G)	上段投げ	
ネックブリーカードロップ	↔↔(P+G)	上段投げ	
ジャイアントスイング	↔↑↑↑(P+G)	上段投げ	
*ガード＆アタック②	↔(P+K+G)	キャッチ投げ	G&A
マシンガンニーリフト	↓↔(P+K+G)	下段投げ	
燕風輪翔(えんぶうりんしょう)	(敵しゃがみ中に)↔(P+K+G)	下段投げ	
バックブリーカー	(敵の後ろで)(P+G)	上段背後投げ	
バックブリーカー	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に)(P+K+G)	下段背後投げ	

## Down Attacks

### ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

サッカーボールキック	↑(K)	ダウン攻撃
サマーソルトドロップ	↑↑(K)	ダウン攻撃
ボディーブレス	↑(P)	ダウン攻撃
虎爪連蹴(こそうれんしゅう)	↑↑(P)	ダウン攻撃



## FIGHTER'S MEGABOOKS



# FIGHTER'S CODEX

# GRACE

OUCH!



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS Grace

注目すべき技

グレイス

## ビートターンレッグ

上・上・上段攻撃



発生時間の早いシングルビート(①)の後、ハイキックを2発繰り出すコンビネーション。判定はすべて上段にあるものの、3発が連続技であるうえ、ヒットさせればダウンも奪える。相手の猛ラッシュをしのぐため、もしくは返し技として使っていくといいだろう。また、この技を含めたシングルビート始動の技は、すべてアイスレッグ(⑩)からも発生させることができる。覚えておくと便利だ。

①②③

## ティップスラップ

中段攻撃



手の甲を使ってピンタを喰らわす。判定は中段で、相手のガードを外す性質を持っている。よって、ガードされても反撃を受けることはなく、相手のガード＆アタックの発生を相殺することも可能だ。ガードされてもおかまいなしで、発生時間の早い技を組み込んで、攻撃を継続させていくようにしよう。

□△□①

## ブレードスラッシュ

中段攻撃



高く上げた足を振り下ろす中段の座落とした。この技は相手のガードを外すことができるので、ティップスラップ(△□①)ともども攻めの軸にしていただきたい。また、見た目以上にリーチがあるので、ガードを固める相手に中間距離から使ってもいいだろう。ただし、「かわし」には弱いので、出しどころには注意が必要だ。

△+□↓+①

## シットスピinn

下段攻撃



下段のスピinnキック。ヒットさせればダウンを奪うことができるので、仕切り直したいときなどに使うといいだろう。また、このコマンド後に①を追加していくば、最大5発までシットスピinnを出すことができる。これはすべての段階でディレイをかけることが可能なので、途中で止めてしまうかの技に連携させるなどして使っていこう。

↓①+□

## ブレードスピinnリバース

上段攻撃



スッと相手の前に出た後、強烈な上段のスピinnキックを繰り出す。リーチが長く、遠距離からでも一気に間合いを詰めることができた。また、この技は相手のガードを外す性質を持っているため、ガードさせれば優位な状況を作り出せる。しかし近距離用のブレードスピinn(△□①)ではガードを外せないので注意しよう。

□△□①+□

## ロングアクシスター

中・中段攻撃



足技による中段2連発の美しいコンビネーション。もともとアーマーがない「バーチャ」キャラなどを相手にしたときは、1発目のロングアクシスター(△①+□)で浮かすことができる。ガードされると反撃の機会を与えてしまうが、中間距離からならカウンターヒットを狙うような使いかたができる。また、アーマーを着用していない「ハイバー」キャラなどには1発目と2発目が連続ヒットするぞ。

△①+□①

## キャメルスピンカッター

中・中・中段攻撃



ミドルキックを2発出した後、睡落としに連携する中段3連発のコンビネーション。この3発はすべて連続技になつてあり、ラストの睡落として必ず相手をよろけさせることができる。どの段階でも技を止めることができるが、反撃の機会を与えててしまうだけであまり意味がない。使うならば間合いを広げる2発止めにしておこう。リーチの長さを利用して、中間距離からの牽制に使用するのは効果的だ。

△ K K K

## クロスブレードラウンチ

上・中・上段攻撃



片足で蹴りを繰り出す3連発のコンビネーション。3発すべてが連続技になっているうえ、2発目の判定だけが中段になっている。ここはすべての段階にかけることができるディレイを駆使したい。2、3発目を警戒し、“かわし”でさけてくる相手には、1発目で止めてから投げを入れやろう。さらに、©ボタンによるキャンセルが可能なクロスステップ(©+G)を折り混ぜていくと効果的だ。

K + G △ K K

## ショルダースルー

上段投げ



相手の足を取って持ち上げ、そのまま肩越しに後方へ投げる上段投げ。ダメージが少ないのが難点だが、壁きわに追い詰められたときはせひともこの投げを狙っていただきたい。相手を壁にぶつければダメージも大きく、その後には空中コンボで追い打ちできる。相手が受け身を取ってくるようならば、ターンピート(敵が背後にいるときP)で受け身を潰し、確実に空中コンボをヒットさせよう。

↓ ← P + G

## フランケンシュタイナー

上段投げ



自らジャンプし、相手の顔に足を挟んで倒れ込むという投げ技。与えるダメージが大きはないうえ、失敗すると自分もダメージを喰らってしまう。見せ技的要素が強いのだが、遠距離から走り込んでジャンプする、相手の起き上がりに重ねるなど、狙いどころはたくさんある。相手に屈辱を与えるつもりでガンガン狙っていく。しかし、“かわし”には弱いので、それだけは頭に入れておくように。

(大ジャンプ中) ↓ P + K + G

## Basic Techniques (基本戦術)

シングルピート(®)、もしくはアイスレッグ(®)から始まる連続攻撃がグレースの武器だ。ビートハイキック(®®)やクロスステップ(©+G)のキャンセルで相手を翻弄し、キャメルスピンカッター(△K K K)とシットスピンドラウンチ(↓K+C)の2択を迫つていこう。さらにガードを外せるティップスラッシュ(↑D+P)とブレードスラッシュ(↑C↓+K)を折り混ぜれば、中段攻撃のラッシュをかけることが可能だ。間合いが開いたら、ロングアクシス(△K+C)からの空中コンボを狙つていこう。

# SHAGGY's Perfect List of Arts

グレイス全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

シングルビート	↑P	上
デュアルビート	↑↑P	上上
トリプルビート	↑↑↑P	上上上
ウォールザップ	(壁の前で)↑↑↑P	上上ヒット投げ
クアッドビート	↑↑↑↑P	上上上上
バルカンビート	↑↑↑↑D↓P	上上上上上
ビートブロックバスター	↑↑K	上上中
ビートハイキック	↑P↓K	上上
ビートターンレッグ	↑P↓K	上上上
ビートロースピン	↓P↓K	上下
シットビート	↓P	下
シットビートスピニ	↓P↓K	下下
アイスレッグ	K	上
レッグビート	KP	上上
ターンレッグ	KK	上上
バルカンレッグ	KKK	上上上
クロスキック	K+G	上
クロスブレード	K+G↓K	上中
クロスブレードラウンチ	K+G↓K↓K	上中上
クロスステップ	K+GK	上上
クロスステップラウンチ	K+GKK	上上上
ブレードスピニ	▷▷K	上
ブレードスピニリバース	▷▷K+G	上
ブラックアイス	P+K	中
ティップスラップ	▷▷P	中
キャメルキック	↓K	中
キャメルスピニ	↓K↓K	中中
キャメルスピニカッター	↓K↓K↓K	中中中
キャメルハイスピニ	↓K↓K↓K	中上
ロングアクシス	▷K+G	中
ロングアクシスタン	▷K+GK	中中

G&A、上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

ブレードスラッシュ	↑+◎ ↓+◎	中
レッグランチ	△△◎	中
ブロックスラップ	↔◎	中
ブロックバスター	↔◎	中
シットキャメル	↓◎	下
シットスピニン	↓◎+◎	下
シットスピニン2	↓◎+◎◎	下下
シットスピニン3	↓◎+◎◎◎	下下下
シットスピニン4	↓◎+◎◎◎◎	下下下下
シットスピニン5	↓◎+◎◎◎◎◎	下下下下下
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)↑◎	移動

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンビート	◎	上
ターンダブルビート	◎◎	上上
ターンキック	◎	上
スピニッキックターン	↑◎	中
ローターンビート	↓◎	下
ロースピニッキックターン	↓◎	下

シングルビート始動の技に繋がる

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ナックルハンマー	↑+◎	中
サマーソルトキック	△+◎	中
コイン	↑+◎	中
ホッピングキック	↑◎	中
ブレードカッター	↑↓◎	下
ナックルハンマー	↑+◎	中
ナックルハンマー	↑+◎	中
フロントジャンプトー	↑+◎	中
ジャンプトー	↑+◎	中
エアローリングソバット	↑◎	空中
エアダイブ	↑↓◎	空中
フレアトー	↑(下降開始直後)◎	中

フロントエアキック	↑↔(K)	中
バックエアキック	↑↓(K)	中
フレアキック	↑(下降開始直後)↓(K)	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングビート	↑(P)	中
ランニングタックル	↑↓(P+G)	中
ダッシュブレード	↓(K)	中
ダッシュコイン	↓(K+G)	中
サマーソルトキック	↓(K)	中
スライディングキック	↓(K)	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ウォールスロー	↑(P+G)	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	壁を背にして)(↑(P+G)	上段投げ
スクラッチハート	壁の前で)(P+G)	上段投げ
アイスネメシス	↓↔(P+K+G)	上段投げ
ショルダースルー	↓↔(P+G)	上段投げ
フランケンシュタイナー	(大ジャンプ中)↓+↑(P+K+G)	上段投げ
シェルブレイケルボ	敵の横で)(P+G)	上段横投げ
バックスープレックス	敵の後ろで)(P+G)	背後投げ

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

スピットキック	↓(K)	ダウン攻撃
スマートダイブ	↑(P)	ダウン攻撃

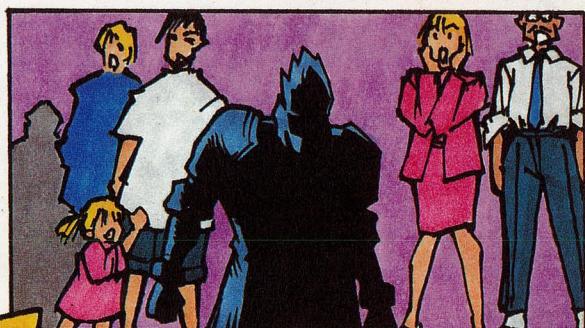
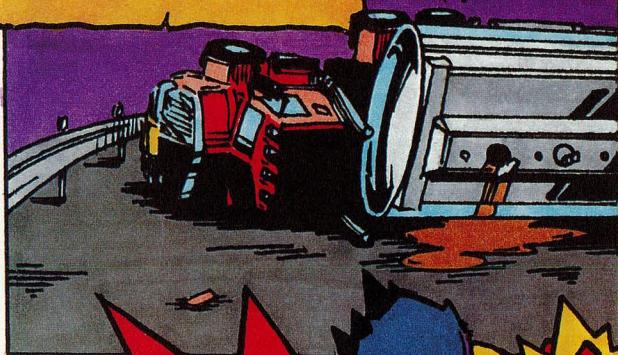
## Down Attacks

# MEGA COMEX

バ ン 攻 略 編

## BATH ON!

A TANKER HAS TURN OVER. THE GUS IS LEAKING FROM THE TANK AND IS SETING FIRE SOON. WE ARE IN TROUBLE NOW!!



ALL YOU HAVE  
TO DO IS THIS.



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

バン

BAHN

## 超衆賭麗斗(スーパーストレート)

### 上段攻撃



上段の強烈なストレートパンチ。発生時間の早さ、相手に与えるダメージとともに申し分なく、地上、空中問わず使っていいける。また、ガードを外す性質を持っているため、ガードされても反撃を受けることはない。ただし「かわし」には弱いため、相手にかわされてから横投げをきめられてしまわないように注意しよう。

→ P

## 拳華火(こぶしはなび)

### 中段攻撃



相手を高く浮かすことができる中段のアップ。ヒットさせた後は空中コンボに繋いでいく。もしガードされても、バイ、カゲ、デュラル以外のキャラに反撃を受けることはない。この技を、しゃがみ状態から出したとき、発生時間が早いというメリットはあるものの、ほとんどのキャラから反撃を受けてしまうというデメリットがある。

↓ P

## 仁義激闘破(じんぎげきどうは)

### 下段攻撃



相手の足を振り払うアーマー破壊技の下段攻撃。超衆賭麗斗(↑P)と並び、バンのメインになる技のひとつだ。ガードされても反撃を受けることはないので、連携の要所要所に折り混ぜていくと効果的。下段の座拳骨(↓P)から、この技か、中段の拳華火(↓P)で相手に2択を迫っていくといいだろう。

↓ ↓ P

## 鉄山靠(てつざんこう)

### 中段攻撃



背中から体当たりを喰らわすバン属性の中段攻撃。相手との距離が近いほど与えるダメージが大きく、相手を壁にぶつければさらなる追加ダメージも期待できる。また、相手のガードを外す性質を持つため、ガードされたところで反撃を受ける心配はない。地上、空中問わずガンガン使っていこう。

↔ ↔ ↔ P+K

## 根性肘(こんじょうひじ)

### 中段攻撃



大きく後ろに身を引いた後、強烈な中段の肘打ちを繰り出す。アーマー破壊技でもあり、出始めのモーションで相手の出す技の多くをスカすことができるため、近距離戦で重宝する。ただし「バーチャ」キャラ、シバ、キッズアキラ、キッズサラ、ビーン、パーク、テクには、ガードされても反撃を受けず、ジェーン、マーラー、B.M.、くまちゃんにはアーマーの有無に関わらず反撃の機会を与えててしまう。

↔ ↔ P

## 蛇武流怒羅魂圧破(ダブルドラゴンアッパー)

### 中・中段攻撃



ジャンプレつつ拳を突き上げる怒羅魂圧破(↓↑↓P)を2発連続で繰り出すコンビネーション。1発目に相手のガードを外す性質があるものの、ガードされたときは反撃を受けてしまう。しかし、2発目の発生前に若干の間があるため、相手にとっては1発で止めるのが2発目まで出すのかを見抜くのは至難の技だ。また、空中コンボに使用するのには持ってこいの技であるといえる。

↔ ↓ ↓ P ↔ ↓ ↓ P

烈火甲破彈(れっかこうはだん)

## 中·中段攻擊



ガード・アタックの甲破弾(←↑↓↙P)の後、怒羅魂破弾(←↑↓↑P)に似たモーションの技を繰り出すコンビネーション。発目がアーマー破壊技になっているうえ、与えるダメージも通常のガード・アタックより大きい。さらに、ヒットさせた後は相手を空中に浮かすことができるので、空中コンボを狙うのにも最適だ。余裕があるときは特鐵轟(←↑P)よりもこちらを使ったほうがいいだろう。

# 激弔般(ゲキチヨウバン)

## 上段投げ



相手の頭をつかみ、強烈な頭突きを喰らわす。この技の後、相手はダウンせずに大きくよろけるため、その後に拳骨(?)、もしくは脛羅辱破(ウラシラ)をヒットさせることができ可能だ。ここは相手を浮かすことができる脛羅辱破を狙っていくのがいいだろう。しかし、キッズアカラ、キッズサラ、ビーンの3キャラには、コマンドを早めに入力しないとガードされてしまうので注意しよう。

◀ ▶ P+K+G

# 刹那落とし(せつなおとし)

投げコンボ



**壁接**(P+C)の後、**骨盤割**(敵の後ろでP+C)に連携する投げコンボ。骨盤割部分は抜け投げできないので、**腋吊弾**(△+□+P+C)と使い分けるならこの投げがおすすめだ。また、コマンドの入力を早めると、骨盤割ではなくダメージの少ない**紀豪庵痛撃**(敵の横でP+C)に連携されてしまうので注意。さらにコマンドは(P+C+↑+P+C)としてもいいので、通常のやりかたで出せない人はこちらを試してみよう。

**(P+G) ← ← (P+G)**

## 真威破(しんいは)

## 上段投げ



相手の手を胸元へ引き寄せ、頭突きでフッ飛ばす技。とにかくダメージが大きいわけでもなく、コマンド入力が複雑なため、実戦には向いていない。見せ技として使っていくのがいいだろう。しかし、壁きわに追い詰めた相手によるこの技をきめれば、投げ飛ばした後に壁にぶつけることができる。その場合は通常より若干ダメージが大きいので、壁きわ周辺で使っていくというのもいい。

→ P+G

# Basic Techniques 基本戰術

パンチから派生するコンビネーションを持つていないため、拳骨(+)、座拳骨(↓+)からの攻撃がメインになるパン。これらで相手の動きを止めたら、超衆賭麗斗(↑+)、仁義激闘破(△+)、拳華火(△+)、鉄山靠(↔+)P+K)、根性時(↔+)P)などの技に、つぎつぎと連携させていく。また、空中コンボには鉄山靠、投げは激弔般(↔+P+K+C)を使い、確実に相手の体力を奪い取っていく必要がある。パンには直線的な攻撃が多いので、相手の"かわし"には要注意だ。

# BAHN's Perfect List of Arts

パン 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

拳骨(げんこつ)	Ⓐ	上	
超衆賭麗斗(スーパーストレート)	→Ⓐ	上	上段アーマー破壊技
足蹴(あしげ)	Ｋ	上	
速攻足蹴(そっこうあしげ)	→→Ｋ	上	
鉄肘(てつひじ)	→Ⓐ	中	
鋼肘(はがねひじ)	→→Ⓐ	中	
肘根昔(ヒジコンボ)	→→Ⓐ→Ⓐ	中中	
肘鉄山(ひじてつざん)	→→Ⓐ←→→Ⓐ+Ｋ	中中	上段アーマー破壊技
根性時(こんじょうひじ)	←→Ⓐ	中	上段アーマー破壊技
拳華火(こぶしはなび)	◆Ⓐ	中	
怒羅魂圧破(ドラゴンアッパー)	↓↓△Ⓐ	中	
蛇武流怒羅魂圧破(ダブルドラゴンアッパー)	↓↓△Ⓐ→↓△Ⓐ	中中	
甲破弾(こうはだん)	←↓△Ⓐ	中	G&A
烈甲破弾(れっこうはだん)	←↓△Ⓐ△	中中	
烈火甲破弾(れっかこうはだん)	←↓△Ⓐ→↓△Ⓐ	中中	上段アーマー破壊技
鉄山靠(てつざんこう)	←→△Ⓐ+Ｋ	中	上段アーマー破壊技
弔般(チョウバン)	Ⓐ+Ｋ+Ⓖ	中	上段アーマー破壊技
厄挫鬼苦(ヤクザキック)	△Ｋ	中	
肘鉄砲(ひじでっぽう)	←△Ⓐ	中	G&A、上段アーマー破壊技
座拳骨(ざげんこつ)	↓△Ⓐ	下	
仁義激闘破(じんぎげきとうは)	↖↑△Ⓐ	下	下段アーマー破壊技
下足蹴(したあしげ)	↓△Ｋ	下	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

踵返掠苦流(ターンナックル)	Ⓐ	上	
双踵返掠苦流(ダブルターンナックル)	ⒶⒶ	上上	
踵返鬼苦(ターンキック)	Ｋ	上	
回転鬼苦踵返(スピニキックターン)	↑Ｋ	中	
下踵返番治(ローターンバンチ)	↓△Ⓐ	下	
下回転鬼苦踵返(ロースピニキックターン)	↓△Ｋ	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

掠苦流般魔(ナックルハンマー)	↑+P	中
浪淋愚素罰徒(ローリングソバット)	↑+K	中
中浪淋愚素罰徒(ミドルローリングソバット)	△+K	中
跳爪先鬼苦(ジャンプトーキック)	↑(上昇中)K	中
賣怒鬼苦(サイドキック)	△(下降中)K	中
狼喝斗鬼苦(ローカットキック)	↑↓K	下
掠苦流般魔(ナックルハンマー)	↑+P	中
跳爪先(ジャンプトー)	↑+K	中
前跳爪先(フロントジャンプトー)	↗+K	中
空浪淋愚素罰徒(エアローリングソバット)	↑K	空中
餽亞醍舞(エアダイブ)	↑↓K	空中
前餽亞鬼苦(フロントエアキック)	↑△K	中
後餽亞鬼苦(バックエアキック)	↑△K	中
浮麗亞爪先(フレアトー)	↑(下降開始直後)K	中
舞降足鬼苦(フレアキック)	↑(下降開始直後)↓K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

疾走衆斗麗斗(ランニングストレート)	P	中
疾走膝(ランニングニー)	K	中
跳鬼苦(ホップスピンキック)	↑K	中
疾走飛鬼苦(ランニングジャンプキック)	△K	中
疾走竜拘留(ランニングタックル)	P+G	中
奪首鉄山(ダッシュてつざん)	P+K	中
滑込鬼苦(スライディングキック)	↓K	下

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

### 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは  
敵が立ち状態のときのみ成立)

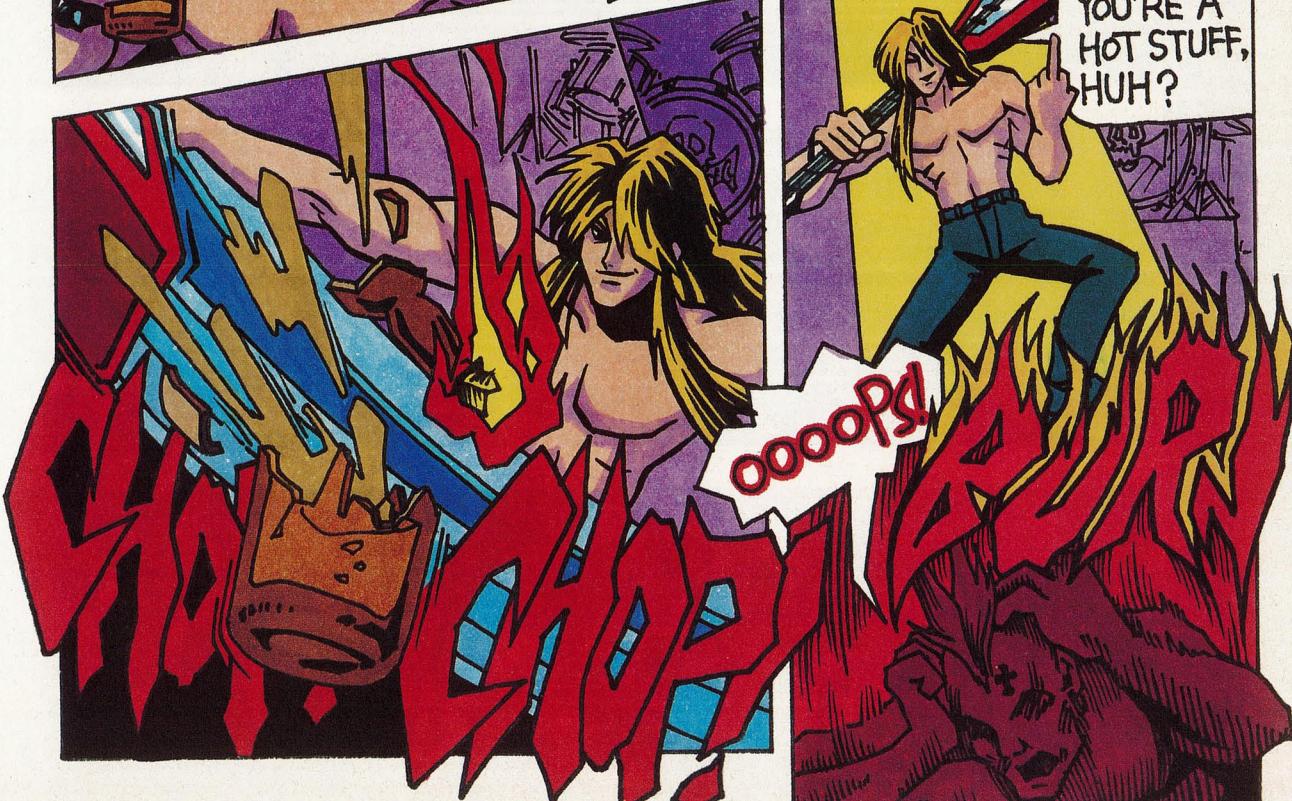
壁投(かべなげ)	↓P+G	上段投げ
刹那落とし(せつなおとし)	↓P+G ← ↓← ↓P+G	投げコンボ
倒(たおし)	← P+G	上段投げ
激弾般(ゲキチョウパン)	←→ P+K+G	上段投げ
真威破(しんいは)	↖ ↗ P+G	上段投げ
手愚般勢壁碎(タグハンドウォールクラッシュ)	(壁を背にして) P+G	上段投げ
卸金(おろしがね)	(壁の前で) P+G	上段投げ
杞憂補憲忠(きゆうほちょううちゅう)	(敵の横で) P+G	上段横投げ
骨盤割(こつばんわり)	(敵の後ろで) P+G	背後投げ

## Down Attacks

### ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

止(とどめ)	↓P	ダウン攻撃
引導(いんどう)	↓P P	ダウン攻撃
対曼足蹴(タイマンキック)	↓K	ダウン攻撃
特攻(とっこう)	↑P	ダウン攻撃



oooops!

YOU THINK  
YOU'RE A  
HOT STUFF,  
HUH?

# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ラクセル



## エルボーカット

中段攻撃



近距離戦用の中段攻撃。カウンターヒット、もしくはしゃがんでいる相手にヒットさせた場合、よろけを誘発することができる。相手がよろけたのを確認したら、回復される前にノックルクロウキック(△+B)に繋いでダウンを奪おう。ノーマルヒットの場合は、打撃技か、投げ技、"かわし"などに行動を振り分けよう。



## デススピンドッパー

中段攻撃



ラクセルが持つ中段攻撃の中で、もっとも頻りになるのがこのデススピンドッパー。相手のガードを外す性質を持っているため、ガード＆アタックを相殺することも可能だ。ヒットさせたときは、相手の受け身に注意しつつ、空中コンボに繋いでいこう。ただし、発生時間が遅いので技の出始めを潰されないように。



## キックアウエイ

中段攻撃



発生時間が早く、リーチも長い中段攻撃。ガードされると特定のキャラには反撃を要げてしまうものの、使い勝手がよく、あらゆる場面で使っていいける。さらに©ボタンによるキャンセルを時折り混ぜていけば、フェイント効果も絶大。ジャブハイキック(△+K)のキャンセルも折り混ぜつつ、投げと中段攻撃の2択を追っていこう。



## スカイスクリーマー

中段攻撃



相手を高く浮かすことができる中段攻撃。ガードされると危険だが、ヒットされれば空中コンボに繋ぐことができ、結果的には大ダメージを期待できる。ガードされたときはこれは考えずにガンガン狙っていきたい。また、ほかの技で相手を空中に浮かせ、この技に連携させると使いがたもいいだろう。



## ライトハンド

中・上・中段攻撃



エルボーカット(△+P)から始動する3連発のコンビネーション。エルボーカットがノーマルヒットなら3発連続で繋かるが、相手をよろけさせてしまった場合、2発目がスカッちてしまう。また、3発目をガードされてしまうと、ウルフ、シェリー、ホーネット、ティク以外のキャラは発生時間の早い技で返されてしまうことがある。2発目まで止め、投げとの2択を追っていくのがいいだろう。



## デススピンドンボ

中・上・上段攻撃



3発が連続ヒットするコンビネーション。この技はエルボーカット(△+P)からも始動可能で、その場合は→P+K+P+G+Gという簡単なコマンドで出すことができる。エルボーカットをガード、もしくはヒットさせた後にティライをかけて使うのが効果的。また、コマンドを最後まで入力してしまっても、©ボタンを押せば技の途中でコンビネーションを中断することができる。覚えておくと便利だ。



## ダブルアップアッパー

### 中・中段攻撃



発生時間もそこそこの中段2連続攻撃。1発目をしゃがみガード中の相手に当てるとき、相手のガードを外すことができる。その場合、2発目が確定するので、ダウンを奪うことが可能だ。相手の頭が上がったグラフィックを確認してからでも十分間に合うので、せひととも実戦で試してほしい。ただし、直線的な攻撃ゆえ、"かわし"に弱く、立ちガードされると反撃を受けてしまうので注意。

△ P P

## ギタートラスト

### 中段攻撃



ギターを正面に突き出すアーマー破壊技。発生時間は遅いがリーチが長いので、遠距離からの牽制に使っていくのがベスト。また、ガードされても反撃を受けることはなく、ヒットさせれば相手をフッ飛ばすことができる。ただし、モーションを読まれると"かわし"で回避してしまうので、注意しておこう。

↔ ↔ P

## デスキャノン

### 上段投げ



相手を豪快に投げ飛ばす技。コマンドが簡単なので必然的に使用頻度も高くなるだろう。デスキャノン単体でのダメージは低いが、前方に壁があれば、相手を浮かせてそのまま空中コンボに繋ぐことが可能。投げ抜けを警戒するならば、ダメージの高いテトロイドロックダウン(△+□+▽+P+C)を使い分けていこう。

↔ ↔ P + G

## クリムゾン・スクリュー

### 中・中・中段攻撃



ギターを用いた3連発のコンビネーション。1発目をヒットさせると、2発目でダウン中の相手を拾い上げ、空中に高く浮かすことができる。また、しゃがみガード中の相手に1発目を当てるときよろけを誘発し、2発目が必ずヒットする。2発目と3発目の間に相手の攻撃を換まってしまうという弱点もあるが、3発目までガードさせれば反撃されることははない。使い勝手は決して悪くない技だ。

↑ + G ↓ + P ↴ ↴ P P

## デススピinn・ローラー

### 上・上・上段攻撃



上段のスピニングキックを3発連続で繰り出す。1発目が相手のガードを外す効果を持つため、ガードさせれば必ず2発目がヒットする。発生時間が早くダメージも高いうえ、"かわし"でも回避するのが難しい、といことづくめだ。相手の隙をうかがって、地上、空中問わず使っていこう。相手の"かわし"に強い数少ない技なので、壁ぎわに追い詰めたときなどは積極的に狙うといいだろう。

↔ K + G ↓ ↴ ↴ K ← ↵ ↓ ↴ K

## Basic Techniques 基本戦術

ライトスピinn( P P)を牽制に使い、中段攻撃と投げ技の2択を仕かけていく。主体となるのはデススピinnアッパー(△↓ ↴ P)とエルボーカット(↔ P)。エルボーカットの後は、相手の状態をよく見てデススピinnコンボ(△ K P ↔ K + G)、デススピinn・ローラー(△ K + G ↓ ↴ K ↓ ↴ K ↓ ↴ K)、デスキャノン(↔ ↔ P + G)、"かわし"( E )などに連携するといい。また、相手を浮かせたときには確実に空中コンボをきめ、体力を削り取っていく。

# KOF '96's Perfect List of Arts

ラ ク セ ル 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

ジャブ	(P)	上	
ライトスピinn	(P P)	上上	
ライトスルー	(P P P)	上上中	
ライトスルースクワッシュ	(壁の前で)(P P P)	上上 ヒット投げ	
ジャブハイキック	(P K)	上上	
ルックス・ザット・キル	(P P K)	上上中	G&A、上段アーマー破壊技
ハイキック	(K)	上	
バックオフ・キック	→(K)	上	
バックオフ・ディッチ	(K K)	上上	
コンボスカイスクリマー	(K K K)	上上中	
スタンディングハイキック	(しゃがみ～立ちの間に)(K)	上	
デススピinnキック	↓(K)+@	上	上段アーマー破壊技
デススピinn・スラッシュ	↓(K)+@ ↓↑↓(K)	上上	上段アーマー破壊技
デススピinn・ローラー	↓(K)+@ ↓↑↓(K) ↓↑↓(K)	上上上	上段アーマー破壊技
エルボーカット	↓(P)	中	
ナックルブラッククロウ	↓(P P)	中上	
ライトハンド	↓(P P P)	中上中	
ナックルクロウキック	↓(P K)	中中	
アッパー	↑(P)	中	
ダブルアッパー	↑(P P)	中中	
デススピinnアッパー	↓↑↑(P)	中	
デススピinnトラスト	↓↓↓(P) ↓↓(P)	中中	上段アーマー破壊技
ギタートラスト	↓↓(P)	中	上段アーマー破壊技
クリムゾン・ライサー	↑+@ ↓+@	中	
クリムゾン・V	↑+@ ↓+@ ↓↓(P)	中中	
クリムゾン・スクリュー	↑+@ ↓+@ ↓↓↓(P P)	中中中	
フライングV	↑↑(P)	中	
フライングスクリュー	↑↑(P)	中中	
ミドルキック	↑(K)	中	
モーター・クルー	↑(K P)	中上	

デススピンドル	↓↘↙↘ K+C	中上上
ロースピンドル	↓↘↙↘ K+C	中上下
キックアウェイ	⇒ K	中
スカイスクリーマー	K+C	中
ライトニングアップ	↔ P	中
ブロックバスター	↔ K	中
シットジャブ	↓ P	下
ローサイドキック	↓ K	下
スライディングキック	↓ K+C	下
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して) ↓ P	移動

G&amp;A、上段アーマー破壊技

G&amp;A、上段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向いた  
状態で入力

ターンパンチ	↑ P	上
ターンパンチジャブ	↑↑ P	上上
ターンキック	↑ K	上
スピニングターン	↑↖ K	中
ローターンパンチ	↓ P	下
ロースピントーンキック	↓ K	下

ジャブ始動の技に繋がる

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ホッピングパンチ	↑+ P	中
ローリングソバット	↑↖ K	上
サマーソルトキック	↖ K	中
ホッピングキック	↑↖ K	中
レッグキラー	↑↓ K	下
ジャンプパンチ	↑+ P	中
ジャンプパンチ	↑ P	中
ジャンプトナー	↑+ K	中
フロントジャンプトナー	↑↖ K	中
エアローリングソバット	↑↖ K	空中
エアダイブ	↑↓ K	空中
フロントエアキック	↑⇒ K	中
バックエアキック	↑↖ K	中
フレアトナー	↑(着地ぎわ) K	中
フレアキック	↑(下降開始直後) ↓ K	中

ジャブ始動の技に繋がる

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート	↓(P)	中
ランニングニー	↓(K)	中
ランニングタックル	↓(P+C)	中
スライディングキック	↓↓(K)	下
ランニングサマーソルト	↔(K)	中
ホップスピニングキック	↑(K)	上
ランニングジャンプキック	↗(K)	中

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ウォールスロー	↓(P+C)	上段投げ
デスキヤノン	⇨⇨(P+C)	上段投げ
デンジャラスノイズ	⇦⇨(P+C)	上段投げ
デトロイトロックダウン	⇧+C↓+P+C	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして)(P+C)	上段投げ
ウォールスクワッシュ	(壁の前で)(P+C)	上段投げ
スライディングレッグシザース	(敵の横で)(P+C)	上段横投げ
デスドロップ	(敵の後ろで)(P+C)	背後投げ

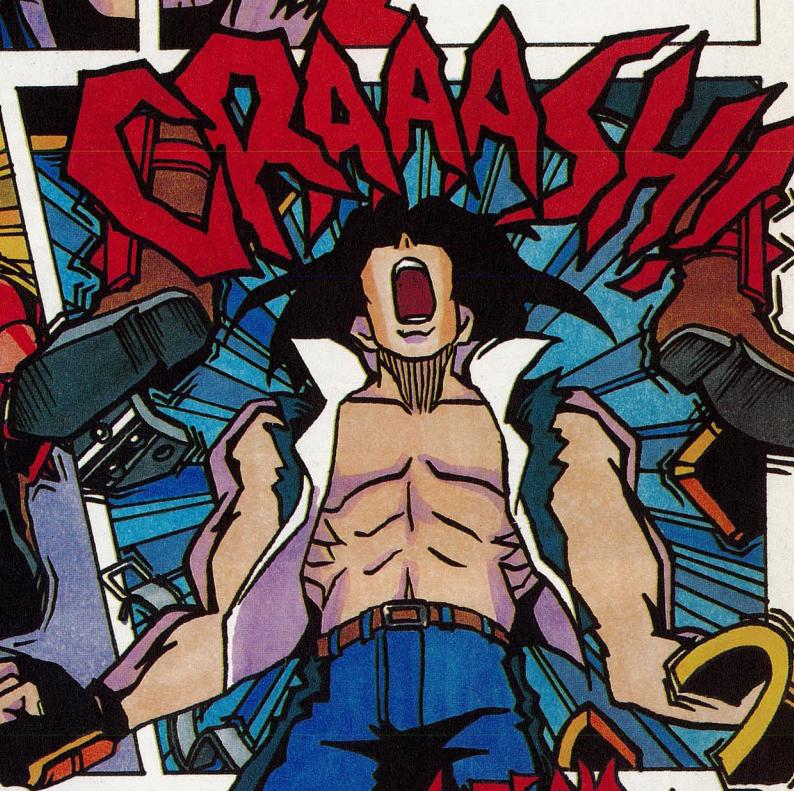
# Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

ギタークラッシュ	↓(P)	ダウン攻撃
グレイブポスト	↓↓(P)	ダウン攻撃
スピットキック	↓(K)	ダウン攻撃
フライングタスク	⇧(P)	ダウン攻撃

# MISTER MEGA GOD

ナホトロ



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

トキオ

ナロビット

## オープンロール

上・中・上段攻撃



パンチから肘、そしてロール踢へと続くコンビネーション。オープニングスピング( $\text{P}(\text{K})$ )が連続技でないため、返し技としてはこれをメインに使っていくことになるだろう。1発目のパンチで相手の動きを止め、ディレイで2発目を出したとき、相手がしゃがみ状態、もしくはカウンターヒットによってよろけを誘発することができる。接近戦では、よろけを狙って、この2発止めを使うといいだろう。

$\text{P}$   $\text{P}$   $\text{K}$

## ライトニングアロー

中・上・上段攻撃



エルボープロー( $\text{D}\text{P}\text{P}$ )を繰り出した後、さらに上段のストレートパンチへと連携する。この3発はすべて連続でヒットし、ガードされても相手のガードを外すことが可能。ディレイをかけたオープンチェスト( $\text{P}\text{P}$ )同様、接近戦の要になるコンビネーションだ。また、1発目のオープエンルバーはしゃがみ状態の相手にヒット、もしくはカウンターヒットさせたときによろけを誘発することができる。

$\text{D}\text{P}$   $\text{P}$   $\downarrow$   $\text{D}\text{P}$   $\text{P}$

## スターライトダンサー

中・中段攻撃



中段2連発の足技によるコンビネーション。1発目のブローチンサー( $\text{△}\text{K}+\text{G}$ )は、 $\text{G}$ ボタンでキャンセルすることが可能。また、ノーマルヒットでよろけを誘発できるため、中間距離からの牽制に重宝する。2発目のスターイトダンサーは、ガードされても相手のガードを外せるため、反撃を受ける心配はない。“かわし”で避けられてしまうという点だけに注意して使おう。

$\text{△}\text{K}+\text{G}$   $\text{D}\text{P}$   $\text{K}$

## トリプルロースピン

下・下・下段攻撃



3発のロースピンキックを連続して放つ連携。1発目と2発目の間はディレイをかけることが可能なので、とりあえず1発で止めておき、ディレイで2、3発目を出す、という使いかたがヒット率を高める意味で有効だ。また、多くの下段攻撃がそうであるように、地上でこの技を当てられた相手は受け身を取ることができない。仕切り直しをしたいときに1発目だけ出すというのもいいだろう。

$\text{D}\text{K}+\text{G}$   $\text{D}\text{K}$   $\text{K}$

## ヒールドロップ

### 中段攻撃



中段の種落とし。この技は見た目以上にリードが長く、中間距離からの牽制に使っていい。ただし、「かわし」には弱いので過信は禁物だ。また、相手のガードを外す性質を持ち、ガードされたとしても反撃は受けない。スタートライトダンサー(△K+G+K)、ライトニングアロー(△P+P+K)と組み合わせて使っていこう。

↑+G ↓+K

## オープンアップバー

### 中段攻撃



トキオのアッパーはほかのキャラにくらべ発生時間が遅い。接近戦では技の出始めを潰されることが多いので、中間距離から狙っていくといいだろう。しかし、その分ガードされても反撃を受けることはなく、安心して使っていい。ただし、しゃがみ状態から出したときはパンチの速いキャラに返されるので注意。

△P

## ロースピンパンチ

### 下・上段攻撃



ダウンを奪えるロースピンキック(△K+G)の後、パンチを繰り出すコンビネーション。この後、コマンドを追加することにより、コンボ・リアクター(K+P+P)やコンボ・リアクタープラス(K+P+P+)に連携することができる。ロースピンキックをガードされた後にディレイをかけて出し、投げと中段攻撃の2択を迫っていこう。ただし、出鼻をくじかれやすいので、中間距離からの使用が原則だ。

↓K+G P

## コンボ・ベントエッジ

### 上・上・上・上・上段攻撃



ロールキック(△)からパンチを3発出し、ふたたびロールキックへと連携するコンビネーション。始めのロールキックをガードされても、途中のパンチが1発でも当たれば最後のままでヒットさせることができる。ディレイ

をかけつつ相手の起き上がりに重ねるなどして使っていこう。また、最後の△を△+Kと入力するとコンボ・リアクターコサック、△K+Kにするとコンボトリックスプロに変化する。対地上、対空中と状況によって使い分けていくといい。

K P P P K

## ファイヤーダーツ

### 中段攻撃



相手に向かって走っていき、強烈な跳び蹴りを喰らわす。相手のガードを外すこともできるトキオの代名詞的な技なのだが、このゲームにおいて、すべての走り攻撃は「かわし」に弱いという弱点を持っている。しかし、相手がガードを意識しているときは、速に好都合だ。ガードを固める相手に使っていくといいだろう。

(走り中) K

## グランドアクセル

### 上段投げ



正面からの投げに関しては、どれも与えるダメージが変わらないトキオ。しかし、このグランドアクセルで相手を壁にぶつけたときのみ、ダメージは格段に大きくなる。壁ぎわに追い詰められたときは積極的に狙っていくといいだろう。また、ぶつけられて受け身をとるような相手には、空中コンボを狙っていこう。

↔↔ P+K+G

## Basic Techniques 基本戦術

ディレイをかけたオープンチェスト(P+P)と、ロースピンパンチ(△K+G+P)からの2択が攻撃のメイン。オープンキャンノン(△P+P+K)やスタートライトダンサー(△K+G+K)、ヒールドロップ(↑+G+K)を折り混ぜて、ガンガン押していく。それと同時に「かわし」を随所に折り混ぜ、オープンアップバー(△P)でカウンターヒットを狙い、その後に浮かせた相手に対してコンボ・ベントエッジ(K+P+P+P+K)をすべてヒットさせれば、ゴッソリ体力を奪い取ることができる。

# ナムコ's Perfect List of Arts

## Normal Attacks

トキオ 全技表

通常攻撃

ジャスティスジャブ	↑(P)	上
オープンチェスト	↑(P)P	上中
オープンアーム	↑(P)P(P)	上中上
オープンロール	↑(P)PK	上中上
オープンスピinn	↑(P)K	上上
ロールキック	↓(K)	上
リアクター	↓(K)P	上上
コンボ・リアクター	↓(K)P(P)	上上上
コンボ・リアクタープラス	↓(K)P(P)P	上上上上
コンボ・エッジ	↓(K)P(K)	上上上
コンボ・マキシエッジ	↓(K)P(P)K	上上上上
コンボ・トリックス	↓(K)P(P)↓(K)	上上上中
コンボ・ペントエッジ	↓(K)P(P)P(K)	上上上上上
コンボ・リアクターコザック	↓(K)P(P)P↓(K)	上上上上下
コンボ・トリックスプロ	↓(K)P(P)P↓(K)	上上上上中
ロングロールキック	→(K)	上
スピノフキック	↓(K)+G	上
スピノフサンライズ	↓(K)+G(K)	上中
スピントート	↓(K)+G(K)K	上中中
スピノコザック	↓(K)+G↓(K)	上下
カタバリストキック	→(K)+G	上
カタバリストハイ	→(K)+G(K)	上上
カタバリストミッド	→(K)+G↓(K)	上中
カタバリストロー	→(K)+G↓(K)	上下
オープンアップバー	↓(P)	中
オープンエルバー	→(P)	中
エルボーブロー	→(P)P	中上
オープンアームブロー	→(P)P(P)	中上中
ライトニングアロー	→(P)P↓→(P)	中上上
ミドルキック	↓(K)	中
クラッチステップ	↓(K)K	中中

ダブルクラッチキック	△K+K+K	中中中	上段アーマー破壊技
プロダンサー	△K+G	中	
スターライトダンサー	△K+G+K	中中	上段アーマー破壊技
スナップニー	▷K	中	
スタンディングトーキック	(しゃがみ~立ちの間に)K	中	
ヒールドロップ	△+G+D+K	中	
ブロックバスター	◁K	中	G&A、上段アーマー破壊技
シットジャブ	↓P	下	
ローキック	↓K	下	
ロースピンキック	↓K+G	下	
ロースピンパンチ	↓K+GP	下上	
ロースピンハイ	↓K+GK	下上	
ロースピンロー	↓K+G↓K	下下	
トリプルロースpin	↓K+G↓KK	下下下	
ベリーフラップ	▷↓P+K+G	移動	
ベリーフラップパンチ	▷↓P+K+G P	移動 上	上段アーマー破壊技
ベリーフラップキック	▷↓P+K+GK	移動 中	上段アーマー破壊技
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)△P	移動	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンパンチ	P	上	
ターンパンチジャブ	PP	上上	ジャスティスジャブ始動の技に繋がる
ターンパンチロールキック	PK	上上	
ターンロールキック	K	上	
ターンロールキックジャブ	KP	上上	リアクター始動の技に繋がる
スピニキックターン	△+K	中	
ローターンパンチ	↓P	下	
ターンロースピンキック	↓K	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンプパンマー	△+P	中	ジャスティスジャブ始動の技に繋がる
ローリングソバット	△+K	中	
ミドルホップスピニキック	△+K	中	
トリックス	△K	中	
ホッピングキック	△K	中	
ローカットキック	△D K	下	

スラストパンチエア	↑+P	中
ジャンブパンマー	↑P	中
ジャンプトー	↑+K	中
フロントジャンプトー	↗+K	中
エアローリングソバット	↑K	空中
エアダイブ	↑↓↘K	空中
フロントエアキック	↑↗K	中
バックエアキック	↑↖K	中
フレアトー	↑(着地ぎわ)K	中
フレアキック	↑(下降開始直後)↓K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート	P	中
ファイヤーダーツ	K	中
ホップスピンキック	↑K	中
ランニングジャンプキック	↗K	中
ランニングタックル	↗+G	中
スライディングキック	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

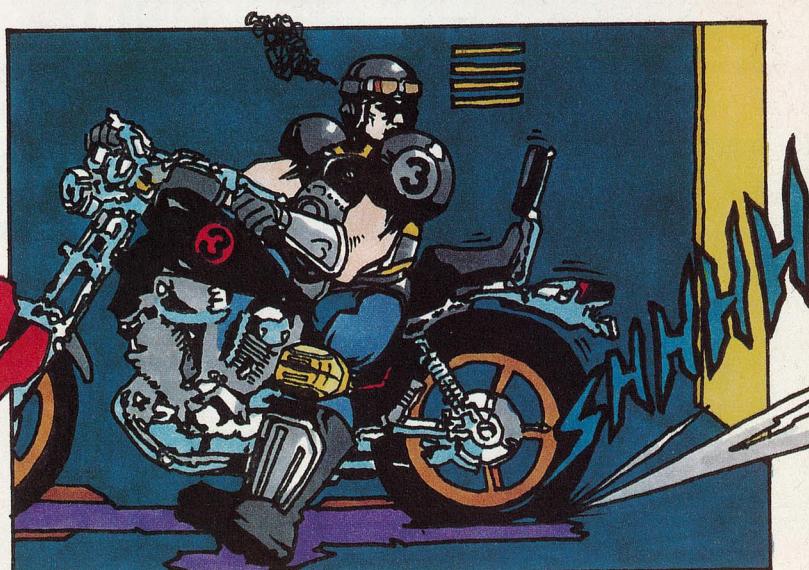
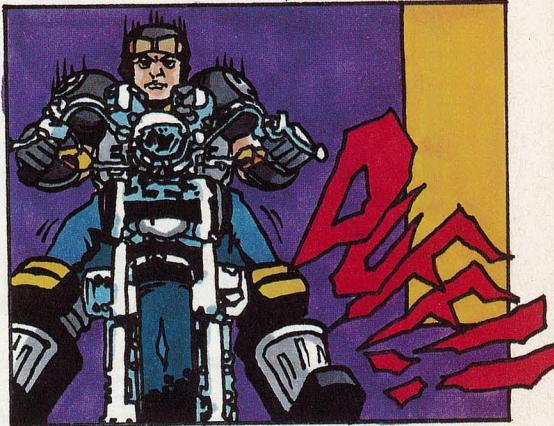
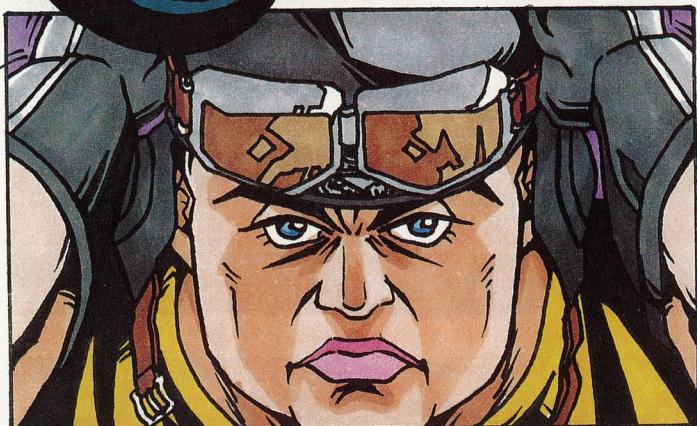
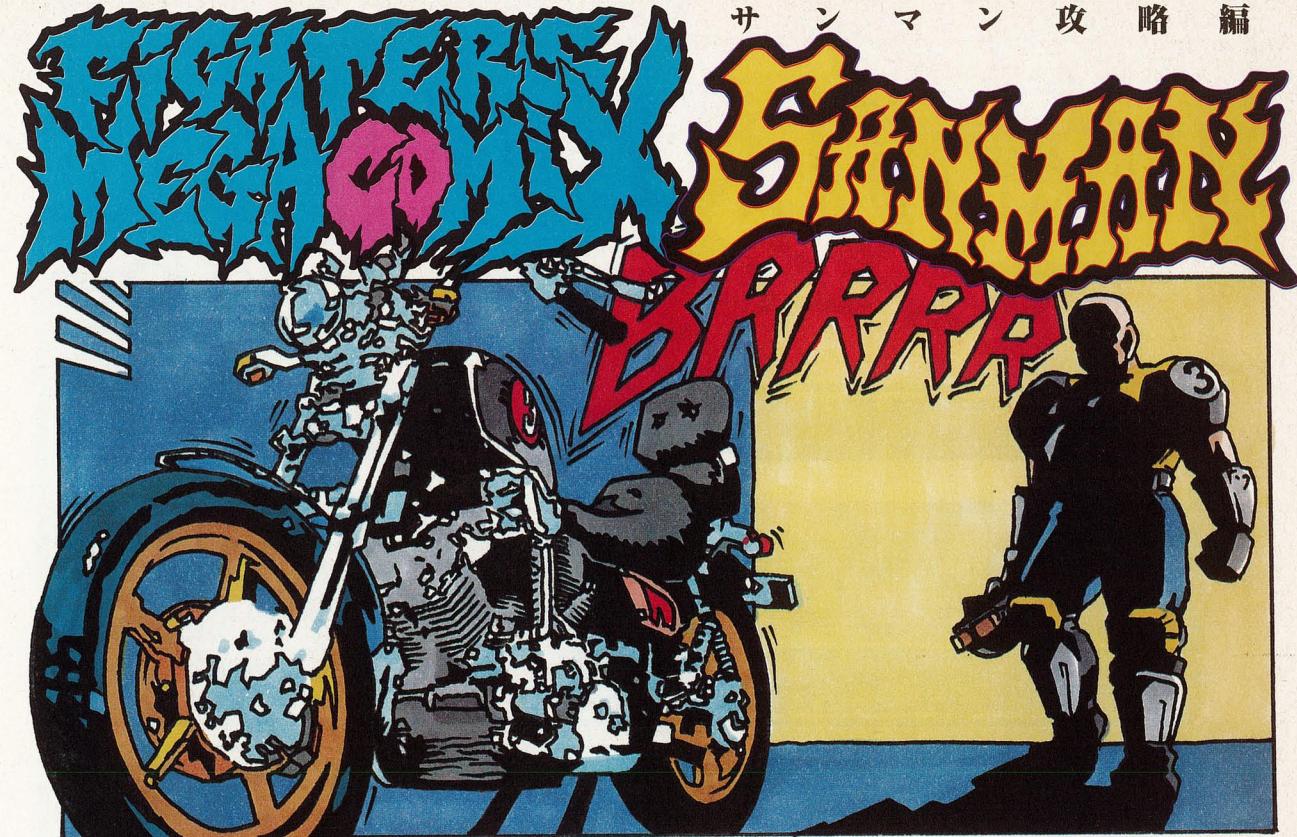
投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ウォールスロー	↗+G	上段投げ
スナップストール	↖↗+G	上段投げ
ショルダースロー	↖↖↗+G	上段投げ
グランドアクセル	↖↖↗+K+G	上段投げ
ポイズンアイバー	↖↖↗+G	上段投げ
バックウォールラッシュ	(壁の前で)↗+G	上段投げ
デッドエンドダブルニー	(壁の前で)↖↖↗K	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして)↗+G	上段投げ
ネックスラッシング	(敵の横で)↗+G	上段横投げ
バックスープレックス	(敵の後ろで)↗+G	背後投げ

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

スピットキック	↓K	ダウン攻撃
イーグルランディング	↑P	ダウン攻撃



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

サンマン

## ブーストキック

上・中・上段攻撃



サンマンパンチ( $\text{P}$ )から始動する3連発のコンビネーション。3発がすべて連続技になっているうえ、2発目が中段となっている。しゃがんでいる相手に2発目を当てれば、3発目は必ずヒットする。また、3発目がキックにはキャンセルをかけることができるるので、サンマンパンチキック( $(\text{P}+K)$ )のキャンセルとともにフェイントに使い、投げ技と中段攻撃の2択を仕かけていくといいだろう。

$\text{P} \downarrow \text{P} \text{K}$

## ダブルアップアッパー

中・中・中段攻撃

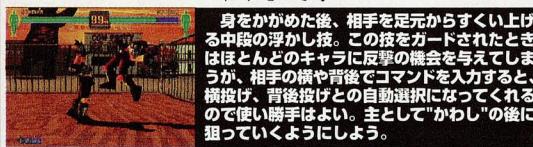


アッパーを2発続けて繰り出した後、ヒップアタックへと連携するコンビネーション。3発が連続して繋がるうえ、1発目と2発目の間にはディレイをかけることが可能だ。1発目のアッパーがヒットしたかどうかを確認してから2、3発目を出していくようにしよう。さらにアッパー1発止めからの投げを折り混せれば、相手をかく乱すことができる。“喰らい投げ”に注意しつつガンガン狙っていく。

$\downarrow \text{P} \text{P} \text{K}$

## ジャックナイフスロー

中段攻撃



身をかがめた後、相手を足元からすくい上げる中段の浮かし技。この技をガードされたときはほとんどのキャラに反撃の機会を与えてしまうが、相手の横や背後でコマンドを入力すると、横投げ、背後投げとの自動選択になってくれるので使い勝手はよい。主として“かわし”的後に狙っていくようにしよう。

$\downarrow \text{P} + \text{G}$

## エルボースマッシュ

中段攻撃



相手の脇天を目がけ、肘を落とす中段攻撃。サンマン唯一の単発攻撃によるガード外し技であり、アーマー破壊技である。連続技の間に折り混せていけばラッシュをかけることが可能だ。相手の“かわし”でスカされてしまうようなならば、中間距離から突然出すなどして、カウンターヒット狙いに切り替えていくといいだろう。

$\Rightarrow \text{P}$

## ラウンドトリップハンマースロー

中・中段攻撃



頭上から両手を振り下ろすパワーパンマー( $\text{↓} + \text{K} + \text{G}$ )の後、ジャックナイフスローへと連携するコンビネーション。この技におけるジャックナイフスローは、相手のガードを外す性質を持つうえ、相手を空中に浮かすことができる。また、この連携にはディレイをかけることができるので、相手の起き上がりに1発目を出し、ディレイをかけてから2発目のヒットを狙うという使いかたが有効だ。

$\downarrow \text{P} + \text{K} + \text{G} \text{ P} + \text{G}$

# ビーストハンター

## 投げコンボ



ペアハックから相手を地面に叩きつけ、そのままジャイアントスイングへと移行する投げコンボ。途中の段階で掛け抜けされてしまうようなならば、エレファンツハック(↓←↓+P・↑←↑+C)を使い分けていくといいだろう。また、技の最後の部分にあたるジャイアントスイングはタウン投げのものと一緒にであるため、この後にスライディングキック(走り中+V)を入れて追いか打をかけることが可能だ。

→ ← P + G ← → P + G ← → P + G

## ウルトラオーバードライブ

## 投げコンボ



異なった投げコンボに連携させていくといいだろう。また、△▽□○↑↓←→+P+Gの部分で発生する、グルンと回してからの叩きつけは、決して投げ抜けされることがない。ここまで持ってこれれば投げ抜けの心配はいらないぞ。

## パイルドライバー

## 下段投げ



相手を逆さまに持ち上げ、地面に脳天を打ちつける。この技はしゃがんでいる状態の相手のみを投げることができるので、強力な投げコンボを恐れていちゃむ相手に使っていいみたい。この技の強みとして、ほとんどのキャラのしゃがみパンチを「頗るらい投げ」できるという利点がある。相手のしゃがみパンチに逐一反応し、そのつど確実に狙っていく形で瞬間は格段にアップするはずだ。

(敵しゃがみ中に) ◇◇P+G

# ジャイアントスイング2

## ダウン投げ



ダウンしている相手の足を抱え、そのままジャイアンツイングを仕かけるというダウン投げ。サンマンバンチキック(⑧⑨)やトリブルパワーノック(↓⇨⑧⑨⑩)のヒット後などに狙っていく。また、この投げで壁にぶつかった相手が受け身を取らなかった場合はたたひジャイアントスイング、壁にぶつからなかったときはスライディングキック(走り中⑩)を仕かけていくようになろう。

(敵が自分に足を向けているとき、近くで) ←↑↓→ P

# Basic Techniques 基本戰術

サンマンパンチキック(㊤㊦)とブーストキック(㊤↑㊦㊦)のキャンセルを軸に、相手に投げ技と中段攻撃の2択を迫つていこう。打撃はダブルアップバーピーチ(㊤↑㊦㊦)やトリプルパワーノック(㊥㊥㊦㊦)の1発止めがベスト。そこから最後まで出すか、投げ技に移行するかで相手にふたたび2択を仕かけていきたい。注意しなくてはいけないのは、投げ抜けされないよう毎回違った投げ技を使っていくということ。そこに下段投げ、ダウン投げを折り混ぜていければ完璧だ。

# Samus' Perfect List of Arts

サンマン全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

サンマンパンチ	↑P	上
ワンツーパンチ	↑P↓P	上中
ワンツーハンマー	↑P↓P↓P	上中中
ワンツークラッシュ	(壁の前で)↑P↓P↓P	上中 ヒット投げ
サンマンパンチッパー	↑P△P	上中
ブーストキック	↑P△P×K	上中上
サンマンパンチキック	↑P×K	上上
サンマンキック	×K	上
エルボースマッシュ	▷▷P	中
パワーノック	◁▷P	中
ダブルパワーノック	◁▷P↓P	中中
トリプルパワーノック	◁▷P↓P↓P	中中中
サンマンアップバー	△P	中
ダブルアップバー	△P↓P	中中
ダブルアップバーピーチ	△P↓P×K	中中中
ジャックナイフスロー	△P+G	中
イグニッションパンチ	▷P	中
ジェネレーター・パンチ	▷P↓P	中中
ファイヤージェネレーター・パンチ	▷P↓P↓P	中中中
アトミックジェネレーター・パンチ	▷P↓P↓P↓P	中中中中
フュージョンジェネレーター・パンチ	▷P↓P↓P↓P↓P	中中中中中
パワーハンマー	▽P+K+G	中
ダブルパワーハンマー	▽P+K+G↓P	中中
ラウンドトリップハンマースロー	▽P+K+G↓P+G	中中
ピーチボンバー	P+K+G	中
ダブルピーチボンバー	P+K+G↓P+K+G	中中
ミドルサンマンキック	△K	中
ブロックボンバー	◁K	中
ローパンチ	▽P	下
ローサンマンキック	▽K	下
レッグスロー	▽K+G	下

上段アーマー破壊技

G&A、上段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル

↑P

上

ターンナックルパンチ

↑P↑P

上上

サンマンパンチ始動の技に繋がる

ターンキック

↑K

上

スピニキックターン

↑↓K

中

ローターンパンチ

↓P

下

ロースピニキックターン

↓↓K

下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

サンマンパンマー

↑↑+P

中

ローリングソバット

↑↑+K

中

ミドルローリングソバット

↑↓+K

中

ホッピングキック

↑K

中

レッグブレイカー

↑↓↓K

下

スカイバーナー

↑P

中

ナックルパンマー

↑↑→P

中

ジャンプトー

↑↑+K

中

フロントジャンプトー

↑↓+K

中

ビーチフォール

↑P

中

フロントエアキック

↑↑→K

中

バックエアキック

↑↑←K

中

エアダイブ

↑↓K

空中

ライダートー

↑(着地ぎわ)K

中

ライダーキック

↑(下降開始直後)↓K

中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

サンマンアタック

↑P

中

ランニングビーチボンバー

↑K

中

下段アーマー破壊技

スライディングキック

↓K

下

ホップスピニキック

↑K

中

ランニングジャンプキック

↑↓K

中

# Throws

## 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

サンマンナイスカン	$\text{P} + \text{G}$	上段投げ
バックボーンクラック	$\square \leftarrow \square \text{P} + \text{K} + \text{G}$	上段投げ
ペアハッグ	$\square \leftarrow \square \text{P} + \text{G}$	上段投げ
エレファントハッグ	$\square \leftarrow \square \text{P} + \text{G} \square \leftarrow \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
シーライオンハッグ	$\square \leftarrow \square \text{P} + \text{G} \square \leftarrow \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
ビーストハンター	$\square \square \text{P} + \text{G} \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
ジャイアントスイング	$\square \square \square \square \square \text{P}$	上段投げ
オーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G}$	上段投げ
フルオーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
ファイナルオーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$ $\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
ダブルオーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
マキシマムオーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$ $\square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
アニマルハウリング	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$ $\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
ウルトラオーバードライブ	$\square \square \square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \text{P} + \text{G}$ $\square \square \square \text{P} + \text{G} \square \square \square \square \text{P} + \text{G}$	投げコンボ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして) $\text{P} + \text{G}$	上段投げ
スパークスクラッチ	(壁の前で) $\text{P} + \text{G}$	上段投げ
サンマンボム	(壁の前で) $\square \square \text{P} + \text{G}$	上段投げ
バイルドライバー	(敵しゃがみ中に) $\square \square \text{P} + \text{G}$	下段投げ
パワーハンティング	(壁の前で、敵しゃがみ中に) $\square \text{P} + \text{G}$	下段投げ
フルフェイスクラッシュ	(敵の横で) $\text{P} + \text{G}$	上段横投げ
ウィリードロップ	(敵の後ろで) $\text{P} + \text{G}$	上段背後投げ

# Down Attacks

## ダウン攻撃

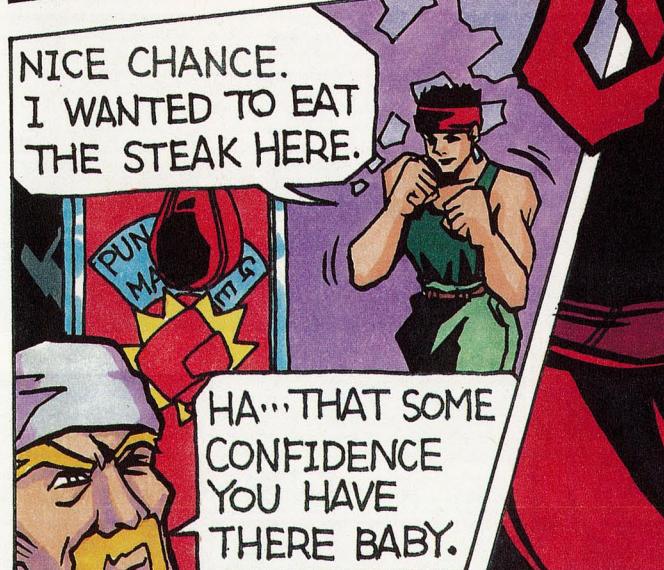
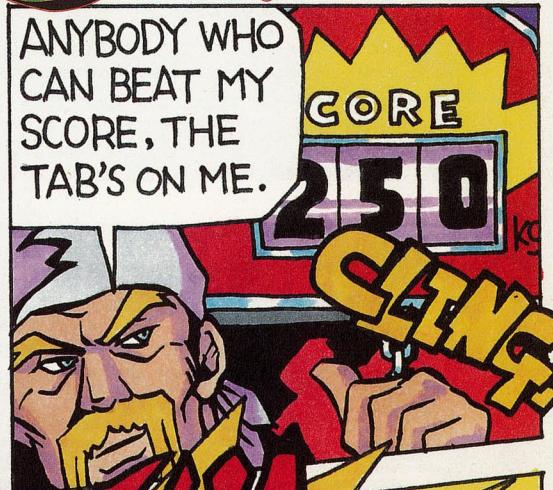
敵がダウンしている  
状態で入力

メガトンスタンプ	$\downarrow \text{K}$	ダウン攻撃
ピーチバーガー	$\square \text{P}$	ダウン攻撃
マックストリップ	(敵が自分に頭を向けているとき、近くで) $\square \square \text{P}$	ダウン投げ
ジャイアントスイング2	(敵が自分に足を向けているとき、近くで) $\square \square \square \text{P}$	ダウン投げ

# FIGHTER'S NEST COMIX BAM! BANG!



ANYBODY WHO  
CAN BEAT MY  
SCORE, THE  
TAB'S ON ME.



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

3ADS ジェーン

## ダブルクラップ

### 上・上段攻撃



上段のパンチを2発連続で繰り出す。ここからさらに5種類の技に連携することができるのだが、連続してヒットするのはトリプルハイシュー(P+P+P)とダブルクラップラッシュキック(P+P+K)のみ。このふたつをおもに使用し、“かわし”でさけようとする相手にはコンボレイドニー(P+P+K)を仕かけていくといいぞ。1発目と2発目の間にティレイをかけて使っていけば、より効果的だ。

(P)(P)

## コンボスイッチアッパー

### 上・上・中段攻撃



ナックルハイキック(P+K)から中段のアッパーに連携するコンビネーション。3発が連続でヒットするうえ、ガードされても反撃を受ける心配がない。この最後のアッパーはトスアッパー(△P)やライジングアッパー(★P)とは別るもので、ダウンを奪うことは可能だが、高く浮かずには至らない。受け身を取るような相手には、着地ぎわに投げと中段攻撃の2択を迫ってやろう。

(P)(K)(P)

## トスアッパー

### 中段攻撃



相手を高く浮かすことができる中段のアッパー。ガードされてもバイ、サラ、カゲ、デュラル、ピッキー以外のキャラに反撃されることはなく、同系列の技であるライジングアッパー(★P)のほうはバイ、サラ、デュラル、ピッキー以外には反撃されない。対戦するキャラに応じて、接近戦で狙っていく。

△P

## ニーランチャー

### 中段攻撃



中段の膝蹴り。トスアッパー(△P)やライジングアッパー(★P)と同じく、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。ローナックル(↓P)からの選択肢のひとつとして各種抜け技と使い分けていくといいぞ。また、この技は相手のガードを外す性質を持っているので、ガードされても反撃を受ける心配がない。

↓K

## ロースピンアップ

### 下・上段攻撃

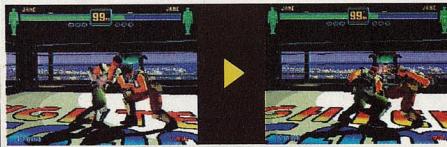


下段のスピニックの後、続けてハイキックを繰り出すコンビネーション。1発目のロースピンキック(Down+K+K)をヒットさせれば続けて2発目が必ずヒットし、ダウンを奪うことができる。近～中間距離で相手の動きを止めるのに重宝するぞ。また、ティレイをかけることができるのでも、1発目をガードしてから反撃にくる相手に対して、カウンターヒットを狙うといいだろう。

↓K(K)

## ダウンスマッシュ

### 中・中段攻撃

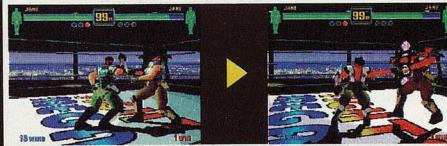


ボディープロー( $\leftrightarrow P$ )から始動する中段2発のコンビネーション。連続でヒットを狙えるが、ガードされると相手に反撃の機会を与えててしまうため、ディレイをかけてうまく当てていきたい。また、ボディープローをカウンターでヒットさせる、もしくはしゃがみ状態の相手に当てるにより、よろけを誘発することが可能。相手をよろけさせたら中段と投げの2択を追っていこう。

$\Rightarrow P \oplus P$

## スイングアップトラスト

### 中・上段攻撃



大振りなアッパーから上段のストレートパンチに連携するコンビネーション。1発目のスイングアップ( $\triangle P + K$ )は、発生時間こそ遅いものの相手に与えるダメージが大きい。さらに相手のガードを外す性質を持っており、この技をガードされれば2発目のストレートパンチを必ずヒットさせることができる。組み合わせて使えばガード不能技と変わらない威力を発揮するだろう。

$\triangle P + K \triangle \square \square P$

## トルネードパンチ

### 中段攻撃



シェーンの持つ技の中で、最大のダメージ量を誇る中段攻撃。相手のガードを外す性質を持つため、その後に反撃を受けることがなく、地上、空中問わず使っていける。また、この技の破壊力は距離によって変化し、遠ければ遠いほど大きくなる。遠距離から先端をヒットさせるつもりで出していこう。

$\triangle \square \square \triangle \square \square P$

## クロールトルネードパンチ

### 下段攻撃

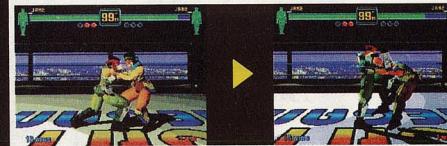


トルネードパンチ( $\triangle \square \square \triangle \square \square P$ )の下段版。出始めのモーションがトルネードパンチに酷似しているため、相手に見切られにくいという利点がある。相手がガードに終始するうちは、ふたつを使い分けていくといいぞ。また、距離によって与えるダメージが変化するので、なるべく遠い間合いから狙っていくように。

$\triangle \square \square \triangle P$

## スーパーコンボニーランチャー

### 上段投げ・中段攻撃



相手の頭をつかんで膝蹴りを2発喰らわした後、ニーランチャーに続く。投げ技であるクリンチングラブ( $\triangle \square \square \triangle \square \square K + G$ )さえ入ってしまえば、ニーランチャーは必ずヒットする。与えるダメージは全部加算しても意外と少ないので、浮いた相手に対し空中コンボを確実にきめていきたい。高い位置で受け身を取る相手にはトルネードパンチ( $\triangle \square \square \triangle \square \square P$ )を狙っていくといいぞ。

$\triangle \square \square \triangle \square \square K + G \square \square K$

## Basic Techniques 基本戦術

ダブルクラップ( $P \oplus P$ )からの連携と、ボディープロー( $\leftrightarrow P$ )からの2択攻撃が接近戦のメインとなる。そこにナックルハイキック( $P \oplus K$ )キャンセル、トスアッパー( $\triangle P$ )、ローナックルスピinn( $\downarrow P \oplus K$ )、ニーランチャー( $\square \oplus K$ )を折り混ぜていこう。そして中間距離からはトルネードパンチ( $\triangle \square \square \triangle \square \square P$ )とスイングアップトラスト( $\triangle P + K \triangle \square \square P$ )を狙っていきたい。ただし、相手の"かわし"にはつねに注意しておくこと。中段攻撃を警戒し、相手が立ちガードしたらスープコンボニーランチャー( $\triangle \square \square \triangle \square \square + G \square \square K$ )をブチ込み、その後の空中コンボをしっかりとキメてやろう。

# 3 Arts' s Perfect List of Arts

ジ ェ ー ン 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

クラップナックル	(P)	上
ダブルクラップ	(P P)	上上
ナックルハイキック	(P K)	上上
コンボスイッチアッパー	(P K P)	上上中
トリプレバッシュ	(P P P)	上上中
コンボウォールスクラッチ	(壁の前で) (P P P)	上上 ヒット投げ
コンボブロックストレート	(P P ↳ P)	上上中
ダブルクラップラッシュキック	(P P K)	上上上
コンボレイドニー	(P P ↯ K)	上上 上段投げ
ロースピンコンボ	(P P ↓ K)	上上下
スマートキック	(K)	上
スタンディングハイキック	(しゃがみ～立ちの間に) (K)	上
トスアッパー	↑(P)	中
ライジングアッパー	↑↑(P)	中
ボディーブロー	▷(P)	中
ダウンスマッシュ	▷(P P)	中中
パワースマッシュ	▷▷(P)	中
ツーハンドバッシュ	↓▷(P)	中
レイジ・レディ	(P + K)	中
スイングアッパー	↑(P) + (K)	中
スイングアッパートラスト	↑(P) + (K) ↲ ▷ (P)	中上
トルネードパンチ	↖ ↳ ↻ ↷ (P)	中
ブロックストレート	↖(P)	中
ミドルスピニッシュ	↑(K)	中
カットニー	▷(K)	中
ニーランチャー	↓▷(K)	中
ローナックル	↓(P)	下
ローナックルスピニ	↓(P K)	下下

G & A、上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

G & A、上段アーマー破壊技

クロールトルネードパンチ	↓↙↘Ⓐ	下	下段アーマー破壊技
ロースピンキック	↓Ⓑ	下	
ロースピナップ	↓ⒷⒷ	下上	
ダブルロースピンキック	↓Ⓑ↓Ⓑ	下下	
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)↑Ⓐ	移動	
ウォールダイブ	(壁登り中)↑Ⓐ	中	上段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル	Ⓐ	上	
ターンダブルナックル	ⒶⒶ	上上	
ターンキック	Ⓑ	上	
スピニッキックターン	↑Ⓑ	中	
ローターンナックル	↓Ⓐ	下	
ロースピニッキックターン	↓Ⓑ	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンプパンマー	↑+Ⓐ	中	クラップナックル始動の技に繋がる
ローリングソバット	↑+Ⓑ	中	
ミドルローリングソバット	↗+Ⓑ	中	
ホッピングキック	↑Ⓑ	中	
ローカットキック	↑↓Ⓑ	中	
ジャンプパンマー	↑Ⓐ	中	
スラストパンチエア	↑+Ⓑ	中	
ジャンプトー	↑+Ⓑ	中	
フロントジャンプトー	↗+Ⓑ	中	
エアローリングソバット	↑Ⓑ	空中	
エアダイブ	↑↓Ⓑ	空中	
フロントエアキック	↑⇒Ⓑ	中	
バックエアキック	↑↖Ⓑ	中	
フロントエアキック	↑(着地ぎわ)Ⓑ	中	
フレアキック	↑(下降開始直後)↓Ⓑ	中	

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングナックル	↓P	中
ランニングニー	↓K	中
ホップスピンキック	↑K	中
ランニングジャンプキック	↗K	中
ランニングタックル	↓P+G	中
スライディングキック	↓K	中
		上段アーマー破壊技
		下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

クリンチパンチ	↓P+G	上段投げ
ダブルクリンチパンチ	↓P+G↓P	投げコンボ
クリンチストライクニー	↓P+G↑K	上段投げ
クリンチニー	↓K+G	上段投げ
フリングアップブレイカー	↓↑↓P+G	上段投げ
ブレンバスター	↓↓↓P+G	上段投げ
クリンチニーグラブ	↓↓↓↑↓K+G	上段投げ
スーパーコンボニーランチャー	↓↓↓↓↓K+G↓K	上段投げ 中
ウォールスクラッチ	(壁の前で)↓P+G	上段投げ
ウォールストライクニー	(壁の前で)↓K+G	上段投げ
ダブルウォールストライクニー	(壁の前で)↓K+G↓K+G	投げコンボ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして)↓P+G	上段投げ
ネイルホールドドロップ	(敵の横で)↓P+G	上段投げ
フレークネックドライバー	(敵の後ろで)↓P+G	背後投げ
タイガースープレックス	(敵の後ろで)↓P+K+G	背後投げ

# Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

ナックルバット	↓P	ダウン攻撃
スピットキック	↓K	ダウン攻撃
ナックルダイブ	↑P	ダウン攻撃



I GET IT!  
IT'S DONE!

WELL.  
I LIKE IT!  
IT'S PERFECT



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技  
ハニー honey

## キャットスクラッチ

上・上・上段攻撃



上段のパンチを3発連続で繰り出す。ここから3種類のコンボーションに移行することができるが、いずれも連続ヒットすることはない。ただし、脱衣状態にあるアーマー装着キャラに対しては連続技として機能するので、迷いなく最後まで出し切っていくといいだろう。また、キャットスクラッチはどこで止めても"喰らい投げ"されてしまうため、ディレイを折り混ぜて使っていく必要がある。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

## キャットアッパー

中段攻撃



相手を浮かすことができる中段のアッパー。この一撃を喰らわせた後はハニーエアリアル(両者が空中にいるとき△+□+○+△)、もしくは打撃による空中コンボに繋ぎ、確実に相手の体力を削っていく。また、しゃがみ状態からこの技を出したときはダメージが若干アップし、ガードされても反撃を受けなくなる。

△ Ⓑ

## ライジングキャットアッパー

中段攻撃



前傾して相手の腰へ潜り込み、ジャンプしつつ強烈なアッパーを繰り出す。判定は中段で、相手のカードを外す性質を持ち、カード&アタックを相殺することが可能だ。また、この技は低い姿勢から繰り出されるため、相手の上段攻撃をスカしつづカウンターヒットを狙っていくこともできる。

△ ↓ ↓ Ⓑ

## キャットサマーキック

中段攻撃



素速い中段のサマーソルトキック。この技は空中コンボに組み込むのが最適で、とくに壁ぎわでは大ダメージを期待することができる。また、相手のカードを外す性質を持つため、反撃を要ける心配がなく、地上戦でも重宝する。ほかの技をガードされた後、相手の反撃を潰すようにしていくといいぞ。

△ Ⓐ

## デイップ・ザ・レッグ

下段攻撃



相手の足元を狙う下段アーマー破壊技。ヒットさせれば相手をダウンさせることができるの、立ちガード中心の相手を崩すために使っていくといい。ただ、自分が"かわし"を行った後にこの技を出すと、相手の足の間を攻撃し、スカッてしまうことがある。また、相手の"かわし"にも弱いので注意しておこう。

△ △ Ⓑ

## ジャックナイフキック

中段攻撃



鋭く蹴り上げる中段キック。この技をヒットさせれば、相手を高く浮かすことが可能だ。キャットアッパー(△+Ⓑ)同様、ハニーエアリアル(両者が空中にいるとき△+□+○+△)に繋ぐにはもってこいの技だといえよう。また、すでに空中にいる相手をもう一度浮かせなおすには、ヨリーリーチの長いこちらのほうが使いやすい。

Ⓑ + Ⓐ

## ハニーエアリアル

空中投げ

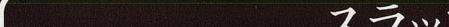
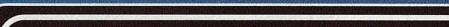
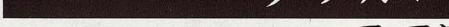
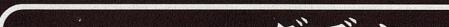
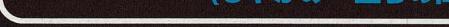
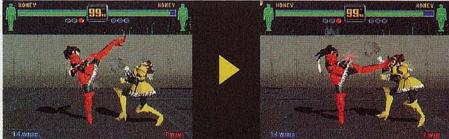


空中にいる相手をガツチリつかみ、地面に叩きつける空中投げ。相手を浮かせたら、受け身の状態を見極めて確実にさめていく。また、打撃技で浮かせたときだけではなく、三角跳びをしてきた相手やウォールスロー(Ⓑ+○)で壁にぶつかり、受け身を取った相手に対しても狙っていくことができる。

(両者が空中にいるとき) Ⓢ + Ⓑ + Ⓐ

## トーキックキャットヒール

### 中・中段攻撃

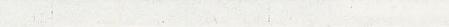
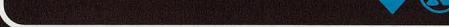
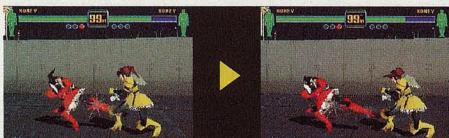


トーキックを出した後、高く上げた足を振り下ろし、踵を落す中段2発の素早い連続技。この技をアーマー装着キャラにヒットさせれば、よろけを誘発することができる。投げと打撃の2択を迫っていくには好都合だ。また、アーマーを装着していないキャラにヒットさせたときには必ずダウンを奪える。ただし、どちらの場合もガードされると相手に反撃の機会を与えててしまうため、注意が必要だ。

(しゃがみ～立ちの間に)  $\text{K} \text{ K} + \text{G}$

## ダブルローキック

### 下・下段攻撃

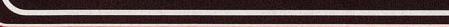
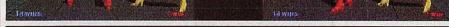


相手の足元を狙って下段のキックを2発連続で繰り出す。この後、レッグビート( $\text{K} \text{ K} \text{ K}$ )、ダブルローキック&ディップ( $\text{K} \text{ K} \text{ K} \text{ } \text{ } \text{ } \text{ }$ )、ローレッグビート( $\text{K} \text{ K} \text{ K} \text{ } \text{ } \text{ } \text{ }$ )の3種類に連携できるが、下段アーマーのなくなったアーマー装着キャラに対するダブルローキック&ディップ以外、連続してヒットしない。これらの連携を出すよりは、数ある中段攻撃に繋いでいく方が、より実戦的であるといえる。

$\downarrow \text{K} \text{ K}$

## スラップキャットアッパー

### 中・中・中段攻撃



# Honey's Perfect List of Arts

ハニーニー全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

キャットスナップ	(P)	上
キャットバット	(P)(P)	上上
キャットスクラッチ	(P)(P)(P)	上上上
ウォールザップ	(壁の前で)(P)(P)(P)	上上 ヒット投げ
コンボキャットキック	(P)(P)(P)(K)	上上上中
コンボローキック	(P)(P)(P)↓(K)	上上上下
チェインリアクション	(P)(P)(P)▷(K)	上上上上
スナップハイキック	(P)(K)	上上
ハイキック	(K)	上
ハニースイング	▷(P)	中
ハニーワンツー	▷(P)(P)	中中
ハニートリブル	▷(P)(P)(P)	中中中
キャットスラップ	▷▷(P)	中
キャットアッパー	△(P)	中
キャットアッパー	▲(P)	中
ライジングキャットアッパー	▷▷△(P)	中
スラップオンザチーク	(P)+(K)	中
スラップピーチ	(P)+(K)(P)+(K)+G	中中
スラップキャットアッパー	(P)+(K)(P)+(K)+G(P)	中中中
キャット・フローリック	(P)+(K)(P)+(K)+G△(K)	中中中
ムーンサルトキティ	(P)+(K)(P)+(K)+G△(P)	中中 移動
スコルピオンアタック	△(K)	中
キャットテイル	▷(K)	中
キャットテイルハイ	▷(K)(K)	中上
ジャックナイフキック	(K)+G	中
キャットバロウ	▷▷(K)+G	中
ビーチアタック	(P)+(K)+G	中
ダブルピーチアタック	(P)+(K)+G(P)+(K)+G	中中
トーキック	(しゃがみ～立ちの間に)(K)	中
トーキックスコルピオン	(しゃがみ～立ちの間に)(K)(K)	中中
トーキックキャットヒール	(しゃがみ～立ちの間に)(K)(K)+G	中中
トーキックキャットサマー	(しゃがみ～立ちの間に)(K)△(K)	中中

上段アーマー破壊技

ブロックスラップ	↙P	中	G&A、上段アーマー破壊技
ブロックボンバー	↙K	中	G&A、上段アーマー破壊技
ロースナップ	↓P	下	
ロー・パンチローキック	↓PK	下下	
ディップ・ザ・レッグ	↔P	下	
ローキック	↓K	下	
ダブルローキック	↓KK	下下	
レッグビート	↓KKK	下下上	
ダブルローキック&ディップ	↓KK↓P	下下下	下段アーマー破壊技
ローレッグビート	↓KK↓K	下下下	
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)↑+P	移動	
ウォールダイブ	(壁登り中)↑+P	中	下段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンスナップ	P	上	
ターンダブルスナップ	PP	上上	キャットスナップ始動の技に繋がる
ターンキック	K	上	
スピニキックターン	↑+K	中	
ローターンスナップ	↓P	下	
ロースピニキックターン	↓K	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ナックルハンマー	↑+P	中	キャットスナップ始動の技に繋がる
ローリングソバット	↑+K	中	
ミドルローリングソバット	↔+K	中	
キャットサマーキック	↔K	中	
ホッピングキック	↑K	中	
ローカットキック	↑↓K	下	
キャットハンマー	↑+P	中	
キャットハンマー	↑P	中	
ジャンプトー	↑+K	中	
フロントジャンプトー	↔+K	中	
エアローリングソバット	↑K	空中	
エアダイブ	↑↓K	空中	
フロントエアキック	↑→K	中	
バックエアキック	↑←K	中	

フレアトー

↑(着地ぎわ) K

中

フレアキック

↑(着地ぎわ) ↓ K

中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート

P

中

ランニングピーチアタック

K

中

ランニングキャットサマー

△ K

中

ホップスピンキック

↑ + K

中

ランニングジャンプキック

□ K

中

ランニングタックル

P + G

中

スライディングキック

↓ K

下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
威力が大きい  
(壁に近づくと威力は  
より立ち位置が成功)

ウォールスロー

P + G

上段投げ

バックウォールスロー

← P + G

上段投げ

キャットホイール

↓ ← P + G

上段投げ

ゴートゥヘヴン

↖ ↗ P + G

上段投げ

スワローツイスター

← → P + G

上段投げ

ハニーDDT

← ↓ P + G

上段投げ

バールディングホース

△ P

上段投げ

フォーカスルー

↓ P + K + G

上段投げ

バックウォールラッシュ

(壁の前で) P + G

上段投げ

タグハンドウォールクラッシュ

(壁を背にして) P + G

上段投げ

ハニーエアリアル

(両者が空中にいるとき) ← P + K + G

空中投げ

キャットトラストスロー

(敵の横で) P + G

上段横投げ

バックスープレックス

(敵の後ろで) P + G

背後投げ

ベリベリチェック

(敵の後ろで) P + K + G

上段背後投げ

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

エイ

↓ P

ダウン攻撃

エイエイ

↓ P P

ダウン攻撃

エイエイエイ

↓ P P P

ダウン攻撃

エイエイエイエイ

↓ P P P P

ダウン攻撃

エイエイエイエイエイ

↓ P P P P P

ダウン攻撃

スピットキック

↓ K

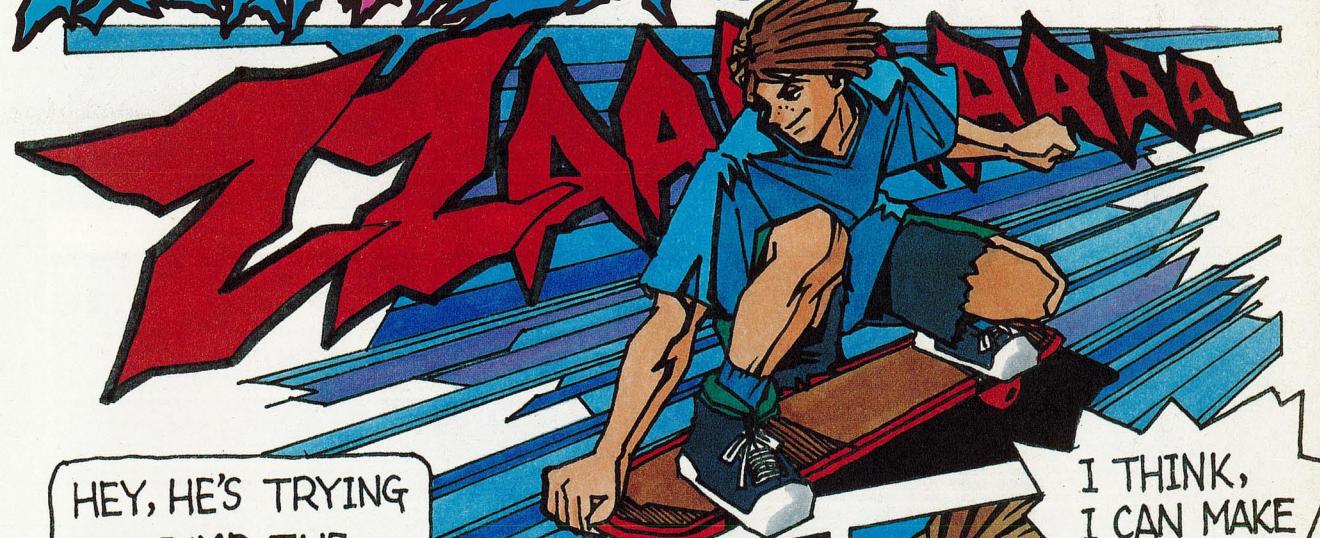
ダウン攻撃

スピinnディング

↑ P

ダウン攻撃

# FIGHTER'S REGGAE PICKY



HEY, HE'S TRYING  
TO JUMP THE  
RIVER AGAIN.

I THINK,  
I CAN MAKE  
IT TODAY.



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

ピッキー

## スタンディングニー

### 中段攻撃



ピッキーはパンチの発生時間が遅いため、代わりにこのスタンディングニーを使っていくことになる。ヒットさせたときは、相手に「喰らい投げ」の機会を与えることになるのだが、それでも使っていく価値は十分にある。心配ならばティレイをかけてニー＆ハイスピング(△□○)を出していけばいいだろう。



## ハイスピングキック

### 上段攻撃



上段の回し蹴り。アッパー・ハイスピング(△□○)など、この技から連携するコンビネーションはすべて相手のガードを外す性質を持っている。つまり、この技を相手にガードされても、有利な状況を保つことができるというわけだ。接近戦でラッシュを仕かける際にはこの技を多用していくことをおすすめする。



## タートル

### 中段攻撃



ブレイクダンスのようなモーションで、逆立ちしつつ中段のキックを繰り出す。発生時間が若干遅いため、中間距離から使っていくといい。相手の上段攻撃をスカしながら攻撃できるのでカウンターヒットを狙いやすいはずだ。また、対空技としても抜群の性能を誇っている。相手を浮かせたときは、率先して狙っていこう。



## アッパー・ハイスピング

### 中段攻撃



中段攻撃のアッパー(△□)は、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。たとえガードされたとしても、相手がしゃがみ状態にあればガードを外すことが可能だ。その場合、次のハイスピングは必ずヒットするので、ティレイをかけて出していくといい。ただし「ハーチャ」キャラがしゃがんでいる場合にはアッパーが当たりにくく、ピーンがしゃがんでいる場合には決して当たらない。覚えておこう。



## ボードスラップ

### 中段攻撃



背中のスケボーで勢いよく相手をひっぱたく。判定は中段にあり、このうえなく長いリードを誇る。ただし「かわし」に弱い。ガードされると攻撃の機会を与えるてしまう、などの弱点があるものの、遠距離からの牽制のみに使っていくようにしよう。また、アーマー破壊技であるという特性も見逃せない。



## ロースピンキック

### 下段攻撃



下段の回し蹴り。このゲームにおける下段攻撃にはめずらしく、ヒットさせても受け身を取られてしまう。しかし、この技の後△□+○と先行で入力することにより、ロースピンキックニーに繋ぐことができるので、そちらを使えば問題ない。空中にいる相手に、スキッピングニー(△□○+○)をヒットさせることができるので。



## ハッチ

### 中段攻撃



数あるジャンプ攻撃の中で、もっとも多用していくことになるのがこれ。この技の強さはその攻撃力持続時間の長さに集約されており、相手のほとんどどの技に打ち勝つことができる。スマートルトキック系の技にはさすがに負けてしまうのだが、ジャンプ攻撃が必要な局面では、なるべくこの技を使用していくように。



## ワンツートーキック

上・中・中段攻撃



パンチから始まるコンビネーション。3発目のトーキックは◎ボタンを押すことによってキャンセルできるので、そこからの2択をメインに戦法を組み立てていきたい。2発目のパンチが中段判定を持つため、投げやロースピンキック(↓K+G)に繋ぐのが有効だ。これが通用しない相手には中段攻撃や"かわし"、もしくはふたたびワンツートーキックキャンセルに繋いでいくといいぞ。

● P ● P ↓ K

## ワンツーコイン

上・中・中段攻撃



パンチ2発から空中で前転し、中段の睡落としを出す。この技は相手の前転起きあかりに重ねていくのがもっとも有効で、ティレイでタイミングを合わせれば相手の背後を取ることも可能だ。さらにそこからフリップキック(↑K)に繋ぐことができるので、相手の状態をうかがいつつ、攻撃を仕かけていいたい。ただ、相手の起き上がりかたによってはスカッてしまうこともあるので注意しよう。

● P ● P K

## コンボスキッピングニー

上・中・中・中段攻撃



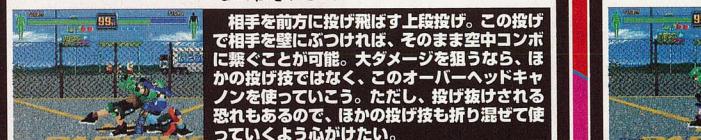
パンチ2発からスタンディングニー、そしてスキッピングニーへと繋ぐコンビネーション。この技は「バーチャ」キャラ、キッズサラ、キッズアキラ、ビーン、パークに連続ヒットし、「バイバーズ」キャラ、ジャネットには上下のア

マードがないときのみ連続でヒットする。また、くまちゃん、デクにはいかなるときも連続ヒットせず。地上戦においては相手によって使いかたを考える必要がある。ただし、空中コンボに組み込む分には問題なく使っていいける。

● P ● P ↗ K K

## オーバーヘッドキャノン

上段投げ



相手を前方に投げ飛ばす上段投げ。この投げで相手を壁にぶつければ、そのまま空中コンボに繋ぐことが可能。大ダメージを狙うなら、ほかの投げ技ではなく、このオーバーヘッドキャノンを使っている。ただし、投げ抜けされる恐れもあるので、ほかの投げ技も折り混ぜて使っていくよう心かけたい。

↔ ↔ P + G

## フォークスルー

上段投げ



相手の股をくぐり抜け、背後にまわり込む上段投げ。この技単体では相手にダメージを与えることができないが、「バーチャ」キャラにはこの後にボードスラップ(↙←↑ P)を必ずヒットさせることができる。それ以外のキャラが相手のときは、「かわし」に連携し、その後、打撃技を狙っていくといいだろう。

↓ P + K + G

## Basic Techniques 基本戦術

スタンディングニー(↑K)、ローパンチテールキック(↓P K)、ヒールドロップ(↓K+K+C)、アップハイスピン(△P K)の4つを主軸に、まずは戦いの主導権をぎろう。それらにワンツートーキック(●P ● P ↓ K)の2択を折り混ぜていければなおいいぞ。相手を浮かせたときには、迷わずコンボスキッピングニー(●P ● P ↗ K K)を叩き込み、いっさに相手の体力を奪ってやろう。

# RICKY's Perfect List of Arts

ビック一全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

ボーダーパンチ	(P)	上
ダブルボーダーパンチ	(P)(P)	上中
ボードバッシュ	(P)(P)(P)	上中中
ウォールスクワッシュ	(壁の前で)(P)(P)(P)	上中ヒット投げ
ワンツーコイン	(P)(P)K	上中中
ワンツーアッパー	(P)(P)→(P)	上中中
ワンツーニー	(P)(P)→(K)	上上中
コンボスキッピングニー	(P)(P)→(K)(K)	上中中中
ワンツートーキック	(P)(P)↓(K)	上中中
コンボトーキック	(P)(P)↓(K)(K)	上中中上
パンチコイン	(P)K	上中
コンボテールキック	P↓(K)	上下
スタンディングニー	K	中
ニー&ハイスピニ	KK	中上
ステップニー	→(K)	中
ホッピングニー	K+G	中
スキッピングニー	↓→K+G	中
ハイスピニキック	↓↓→(K)	上
ミドルスピニキック	↓(K)	中
アッパー	↓(P)	中
アッパー&ハイスピニ	↓(P)K	中
アッパー&ミドルスピニ	↓(P)→(K)	中中
トーキック	↓(K)	中
トーキック	↓(K)K	中上
ヒールドロップ	↓(K)K+G	中中
ヒールドロップ2	↑+G↓+K	中中
ボードスラップ	↓↓→(P)	中
オーバーヘッドボードバッシュ	↓+G↓(P)	中
タートル	↓↓↓↓(K)+G	中

上段アーマー破壊技

ロケットミサイル	(壁を背にして) ↓↙ K	中	
ブロックアッパー	← P	中	G&A、上段アーマー破壊技
ブロックニー	↖ K	中	G&A、上段アーマー破壊技
ローパンチ	↓ P	下	
ローパンチテールキック	↓ P K	下下	
テールキック	↓ K	下	
ロースピンキック	↓ K + C	下	
ロースピンキックニー	↓ K + C ↖ K + C	下中	
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して) ↑ P	移動	
ウォールダイブ	(壁登り中) ↑ P	中	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンパンチ	↑ P	上	
ターンダブルパンチ	↑ P P	上上	ボーダーパンチ始動の技に繋がる
ターンキック	↖ K	中	
スピニキックターン	↑ K	中	
ローターンパンチ	↓ P	下	
ロースピンキックターン	↓ K	下	

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ホッピングハンマー	↑ + P	中	ボーダーパンチ始動の技に繋がる
コイン	↑ + K	中	
ホッピングキック	↑ K	中	
ローカットキック	↑ ↓ K	下	
ジャンプハンマー	↑ + P	中	
ホッピングハンマー	↑ P	中	
ジャンプトート	↑ + K	中	
エアローリングソバット	↑ K	空中	
フレアトー	↑ (着地ぎわ) K	中	
フロントジャンプトート	↑ ↖ K	中	
フロントエアキック	↑ ↖ K	中	
ハッチ	↑ ↓ K	中	
フレアキック	↑ (下降開始直後) ↓ K	中	
バックエアキック	↑ ↖ K	中	

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングボードスラップ	↓P	中	上段アーマー破壊技
ダッシュエア	↓P+K+C	中	
ランニングニー	↓K	中	
スライディングキック	↓↓K	下	下段アーマー破壊技
フリップキック1	(スライディングキック後、敵に背を向け) ↓K	中	
フリップキック2	(ダッシュエア後、敵に背を向け) ↓K	中	
フリップローキック1	(スライディングキック後、敵に背を向け) ↓↓K	下	
フリップローキック2	(ダッシュエア後、敵に背を向け) ↓↓K	下	

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注記のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ウォールスロー	↓P+C	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして) ↓P+C	上段投げ
ウォールラッシュ	(壁の前で) ↓P+C	上段投げ
オーバーヘッドキャノン	↔↔P+C	上段投げ
フォーカスルー	↓↓P+K+C	上段投げ
フォーカスルーキック	↓↓P+K+C+K	上段投げ
フライングヘッドシザース	(大ジャンプ中) ↓↓P+K+C	上段投げ
デッドエンドダブルニー	↔↔K	上段投げ
エアグラブ	(両者が空中にいるとき) ↔P+K+C	空中投げ
バックスープレックス	(敵の後ろで) ↓P+C	背後投げ

# Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウングリーンしている  
状態で入力

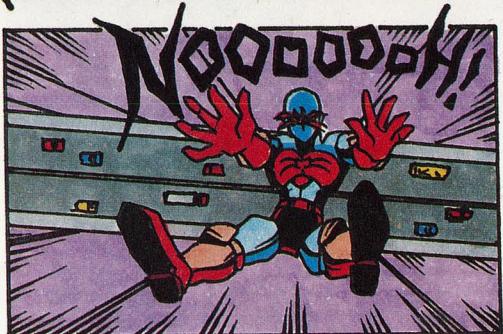
モールバッシュ	↓P	ダウン攻撃
フットスタンプ	↓K	ダウン攻撃
ダブルスタンプ	↓K+K	ダウン攻撃
トリプルスタンプ	↓K+K+K	ダウン攻撃
フライングドルフィンアタック	↑P	ダウン攻撃

\*フリップキック、フリップローキックは、コイン系の技で背後にまわったときにも発生可能です。

# FIGHTERS COMIX

マーラー 攻略編

## Slabber



YOU'RE ALL  
WHIMPS.  
HA, HA, HA,  
I'M THE  
GREATEST.



TO BE CONTINUED...

# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

**Mahler**

マーーー

## ストマックブロー

中段攻撃



中段のボディーブロー。しゃがみ状態の相手にヒットさせる、もしくは相手の状態に間接なくカウンターヒットさせることにより、よろけを誘発することが可能だ。この技単発でも十分使えるのだが、ここからストロングフィスト(⑨)始動のコンビネーションに繋いでいけば、より効果的な攻めを展開できる。

➡ P

## ストロングアッパー

中段攻撃



相手を浮かすことができる中段のアッパー。B.M.が単発のアッパーを持っていないのに対し、マーーーはこの技から空中コンボを組うことができる。"かわし"の後など、隨所に折り混ぜていき、大ダメージを与えてやろう。また、この技をガードされてもバイ、カゲ、デュラル、ピッキー以外のキャラには反撃されることはない。

↑ P

## ハリケーンパンチ

中段攻撃



大きく振りかぶってから放たれる中段のストレートパンチ。ジーンのトルネードパンチ(△□△□○)に似ているのだが、その違いは発生時間の早さにある。単発の打撃技としてはダメージが大きく、ガードされても反撃を受ける心配がない。また、相手のガードを外す性質を持っているので、隙を見てガンガン狙っていくといい。ただし、"かわし"で避けられないよう注意が必要だ。

↙ ↘ ↓ ↙ ↖ P

## ブレンバスター

上段投げ



相手を抱え上げ、そのまま後ろに落とす上段投げ。この投げ技の失敗モーションは、ローフィスト(↓⑨)になっている。つまり、投げが成立しない状況でコマンドを入力するとローフィストになるというわけだ。逆にローフィストを使うときも、このコマンドで入力しておけばブレンバスターに化けてくれるときがあるぞ。勝敗を意識するならば、つねにこのコマンドで投げを狙っていこう。

↓ P + G

## ブレインウォッシャー

上段投げ



相手の首のあたりをつかんで持ち上げ、ボディーブローを喰らわした後、無造作に投げ捨てる。この技は「ファイターズメガミックス」に登場するマーーーのオリジナル技となっている。同じ上段投げのブラックブレインボーカ(△□△⑨⑥)のほうが与えるダメージ量は大きいのだが、ほとんどの技がB.M.と重複するマーーーだけに、違いを見せるためにも、あえてこの技にこだわっていてもいいだろう。

↙ ↘ ↗ P + G

## ブローコンボ・アッパー

上・中・中段攻撃

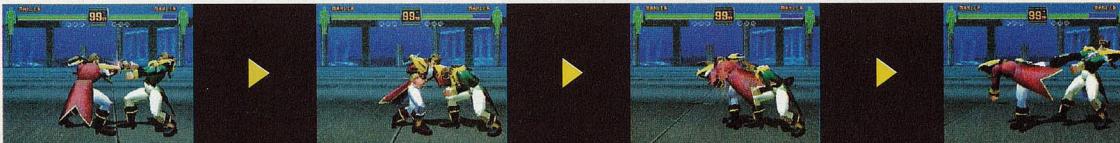


パンチから始動する3連発のコンビネーション。3発がすべて連続して繋がるうえ、2、3発目が中段攻撃となっている。ヒットさせれば相手を浮かすことができるので、落ち着いて空中コンボに繋ぎ、大ダメージを狙おう。また、ガードされてもバイ、カゲ、テュラル、ピッキー以外のキャラに反撃されることは決してない。この技をガードされてしまった場合は"かわし"に連携させ、打撃技によるラッシュを持続させていこう。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

## ブローコンボ・ダブルハイキック

上・中・中・上段攻撃



パンチからボディーロー、ミドルキック、ハイキックと続く4連発のコンビネーション。ブローコンボ・アッパー(ⒶⒷⒸ)同様、すべてを連続ヒットさせることができた。B.M.のようにエクストリーム・テスフィナーレ

(ⒶⒷⒸ Ⓛ Ⓜ Ⓞ Ⓟ Ⓠ Ⓡ Ⓢ Ⓣ Ⓤ)が連続技にならないマーラーは、ブローコンボ・アッパー、もしくはこの技を追っ技として使っていくことになる。この技は、どの段階にもディレイをかけることができ、比較的使い勝手もいいぞ。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓕ Ⓖ Ⓗ

## ブラックホール

空中投げ



空中に浮いた相手に対し、ネックブリーカードロップを仕かける。空中にいる相手に安定してダメージを与えることができる、積極的に狙っていきたい。ストロングアップバー(Ⓐ)で相手を浮かせた後、受け身の状態に合わせて空中コンボに繋ぐか、この技に繋ぐかを使い分けていくといいだろう。また、ウォールスロー(Ⓑ+Ⓖ)で相手が壁にぶつかったときなどにも仕かけていきたい。

(両者が空中にいるとき) Ⓛ Ⓒ + Ⓖ + Ⓗ

## レッキングダイブ

ダウン攻撃



高くジャンプし、相手を思いきり踏みつけるダウン攻撃。B.M.を除く、ほかのキャラのダウン攻撃との違いは、下段アーマーを破壊できるというすぐれた性質にある。アーマーを着用しているキャラにとっては脅威であるため、率先して狙っていきたい。相手のアーマーゲージが点滅しているのを確認したら、空中コンボを途中で中断しても仕かけていくといいだろう。

↑ Ⓒ

## Basic Techniques 基本戦術

ブローコンボアッパー(ⒶⒷⒸ)とストロングアップバー(Ⓐ)を軸に、空中コンボメインの戦いを繰り広げよう。空中コンボに繋いでいくための技はブローコンボ・ダブルハイキック(ⒶⒷⒸ Ⓕ Ⓖ Ⓗ)とハリケーンパンチ(ⒶⒷⒸ Ⓕ Ⓖ Ⓗ)のふたつが最適。それを警戒して受け身を取らないような相手には、空中投げのブラックホール(両者が空中にいるとき Ⓛ Ⓒ + Ⓖ + Ⓗ)を狙っていくといいだろう。B.M.が持っていない技を意識して使い、マーラーらしい戦法で戦っていこう。

# Master's Perfect List of Arts

マーラー全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストロングフィスト	(P)	上
エクストリームブロー	(P)P	上中
プローコンボ・アッパー	(P)P(P)	上中中
プローコンボ・ハイキック	(P)P(K)	上中上
プローコンボ・ロースピン	(P)P↓(K)	上中下
プローコンボ・ストレート	(P)P⇨(P)	上中中
エクストリーム・デスプレリュード	(P)P⇨(K)	上中中
エクストリーム・デシシングフォニー	(P)P⇨(K)(P)	上中中上
エクストリーム・デスレクイエム	(P)P⇨(K)(P)⇨(P)	上中中上中
エクストリーム・デスフィナーレ	(P)P⇨(K)(P)⇨(P)⇨(D)⇨(D)⇨(P)	上中中上中中
プローコンボ・ダブルハイキック	(P)P⇨(K)(K)	上中中上
フィスト&ハイキック	(P)K	上上
コンボ・スイッチアッパー	(P)K(P)	上上中
ストロングハイキック	(K)	上
ハイ&サイドキック	(K)K	上中
ハイキック&フィスト	(K)(P)	上上
ストロングアッパー	↑(P)	中
スマックブロー	⇨(P)	中
ブロー&フィスト	⇨(P)(P)	中上
ガスト・オブ・レイジ	⇨⇨(D)(P)	中
ハリケーンパンチ	⇨⇨⇨⇨(D)(P)	中
アクセロール	↑(K)	中
ハイ・ダブルアクセロール	↑(K)(K)	中上
ミドル・ダブルアクセロール	↑(K)⇨(K)	中中
ロー・ダブルアクセロール	↑(K)⇨(K)	中下
ストロングニー	⇨(K)	中
ローフィスト	↓(P)	下
ローフィストスピントル	↓(P)(K)	下下
レボリューション・ワン	↓(K)	下
レボリューション	↓(K)+@	下

上段アーマー破壊技

ストロングフィスト始動の技に繋がる

ストロングフィスト始動の技に繋がる

上段アーマー破壊技

ハイ・ダブルレボリューション	↓K+GK	下上
ロー・ダブルレボリューション	↓K+G↓K	下下
ローショット	↖K	下
ローショット・アクセル	↖KK	下中
ローショット・ブロー	↖KKP	下中中
ローショット・ダークブリュード	↖KKPP	下中上
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)↑P	移動
ウォールダイブ	(壁登り中)↑P	中
		下段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンフィスト	↑P	上
ターンダブルフィスト	↑PP	上上
ターンハイキック	↑K	上
スピニキックターン	↑K	中
ローターンフィスト	↓P	下
ロースピニキックターン	↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンプハンマー	↑+P	中
ローリングソバット	↑+K	中
ミドルローリングソバット	↖+K	中
ホッピングキック	↑K	中
ローカットキック	↑↓K	下
スラストバンチエア	↑+P	中
ジャンプハンマー	↑P	中
ジャンプトー	↑+K	中
フロントジャンプトー	↑+K	中
エアローリングソバット	↑K	空中
エアダイブ	↑↓K	空中
フロントエアキック	↑↓K	中
バックエアキック	↑↖K	中
フレアトー	↑(着地ぎわ)K	中
フレアキック	↑(下降開始直後)↓K	中

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート	↓P	中
ランニングニー	↓K	中
ローリングソバット	↑↓+K	中
ランニングジャンプキック	↗K	中
ランニングタックル	↓P+G	中
スライディングキック	↓↓K	下 上段アーマー破壊技 下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技  
(敵の近くで入力  
(壁を背にして入力  
敵が立らぬ姿勢のみ成立)

ウォールスロー	↓P+G	上段投げ
フレンバスター	↓↓P+G	上段投げ
ブラックレインボー	↙↓↙↓P+G	上段投げ
フレインウォッシャー	↙↓↙↓P+G	上段投げ
ウォールグラスター	(壁の前で)↓P+G	上段投げ
ウォールアクセル	(壁を背にして)↓P+G	上段投げ
ブラックホール	(両者が空中にいるとき)↙P+K+G	空中投げ
ディストータブルブロー	(敵の横で)↓P+G	上段横投げ
ジャーマンスープレックス	(敵の後ろで)↓P+G	背後投げ

# Down Attacks

ダイン攻撃  
敵がダインしている  
状態で入力

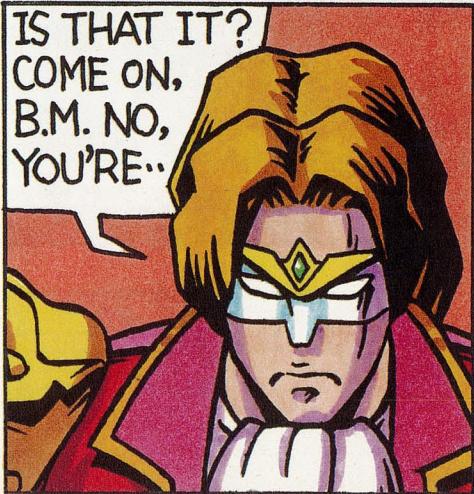
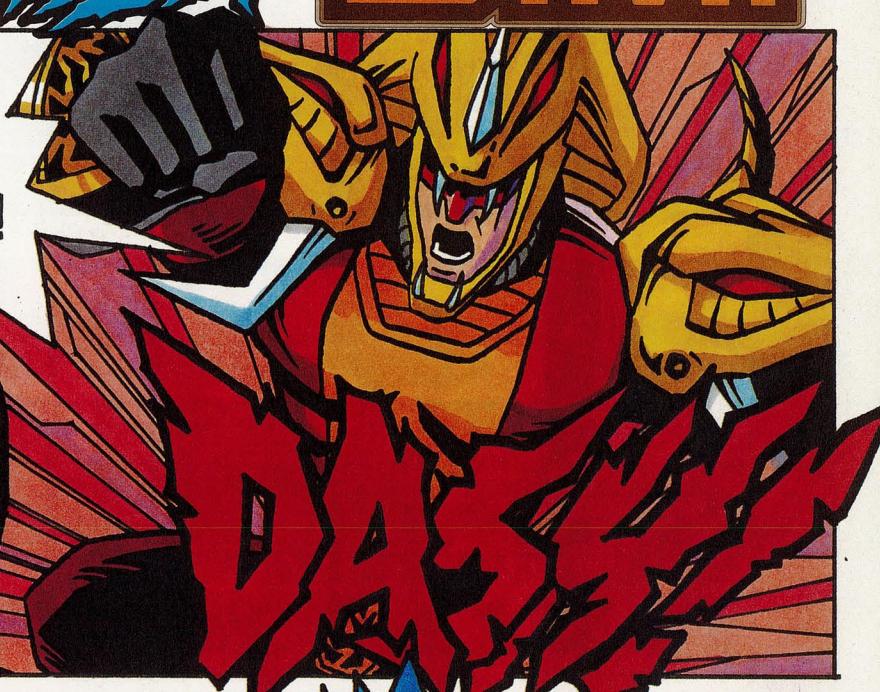
ストライクスタンプ	↓↓K	ダウン攻撃
レッキングダイブ	↑P	ダウン攻撃 下段アーマー破壊技

# FIGHTER MEGA COMEX

B . M . 攻 略 編

B.M.

WELL, WELL,  
WELL!  
SWEET HEART!



# LIST OF Most Useful Attacks

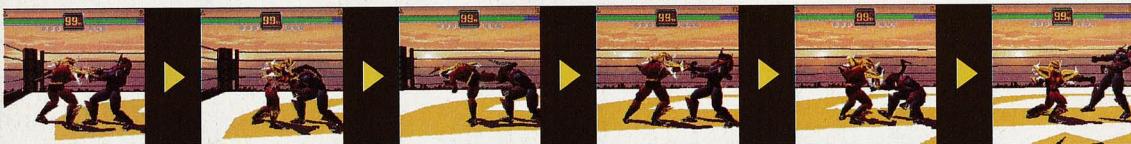
注目すべき技

B.M.

**B.M.**

## エクストリーム・デスファイナーレ

上・中・中・上・中・中段攻撃



上段パンチから始動する6連発のコンビネーション。マーラーの持つ同名の技が連続技でないのに対し、B.M.は6発すべてを連続ヒットさせることができ。返し技として使うだけではなく、相手に對してつねにこの技

を狙っていくようにしたい。また、このコンビネーションの5発目は、ヒットさせた相手をよろけさせる性質を持っている。わざと5発目で止め、ふたたびエクストリーム・デスファイナーレを仕かけていくという戦法も有効だ。

ⒶⒶ→ⒷⒷ→ⒶⒶ→ⒷⒷ→ⒶⒶ→ⒷⒷ

## ブローコンボアッパー

上・中・中段攻撃

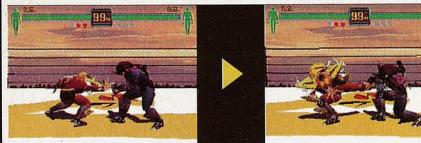


上段パンチから始動する3連発のコンビネーション。B.M.は単発のアッパーを持つてないため、空中コンボを狙うには、もっとも有効な技だ。与えるダメージを重視するならエクストリーム・デスファイナーレ(ⒶⒶ→ⒷⒷ→ⒶⒶ→ⒷⒷ→ⒶⒶ→ⒷⒷ)を使用し、空中コンボに繋ぎたいときはこちらを使うといいだろう。ガードされてもバイ、カゲ、デュラル、ピッキー以外のキャラに反撃を要けることはないぞ。

ⒶⒶ→ⒷⒷ→ⒶⒶ

## ローフィストスピン

下・下段攻撃



しゃがみパンチからロースピンキックへと続く下段2連発のコンビネーション。この技をあえて使う必要がないほどB.M.は強いが、相手のガード＆アタックを潰すのに役立つ。接近戦で打撃技によるラッシュを仕かける際に折り混ぜていくといいだろう。発生時間の早い上段パンチなどで反撃に出た相手の動きを止めたり、起き上がり直後の相手に重ねるといった使いかたも効果的だぞ。

↓ⒶⒶ→ⒷⒷ

## ハリケーンパンチ

中段攻撃



大きなモーションから放たれる、力のこもったストレートパンチ。この技の判定は中段であり、発生時間が早い割りには与えるダメージが大きく、地上、空中問わず使っていい。また、出始めのモーションで相手の上段攻撃をスカすることができますので、硬化時間の短い技をガードされた後などにカウンターヒット強いて置いておくといいだろう。しかし、直線的な攻撃ゆえ"かわし"には注意が必要だ。

↔↔↔↔↔→P

## クロス・ディストラクション

### 中・下・中段攻撃



踵落としからロースピンキック、ハリケーンパンチへと連携するコンビネーション。エクストリーム・デスマッサージ( $\text{P} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P}$ )に匹敵する威力を誇り、3発目にはガードを外す性質がある。この技の強さ

は、2発目のロースピンキックでダウンを奪えるという点にあり、残った相手は受け身を取ることができない。3発目は相手の浮き加減を見て、ディレイをかけければヒットさせることができる。オールヒットを狙っていく。

$\text{↑} + \text{G} \downarrow + \text{K} \text{ K} \text{ P}$

## ブロックニー

### 中段攻撃



立ちガードの状態に入った後、前方に膝を突き出す中段攻撃。この技はB.M.の持つ3つのガード＆アタックのうちのひとつにあたる。技の出始めに相手の上、中段攻撃をガードができるので、ラッシュに耐えかねたときに出していくといいたい。余談ではあるが、同じガード＆アタックであるブロックストレー( $\text{↓} \text{ P}$ )は、与えるダメージが少ない。使わないほうが無難だ。

$\text{↔} \text{ K} + \text{G}$

## ブラックレインボー

### 上段投げ



相手の首をつかんで持ち上げ、攻撃を加えた後叩きつける上段投げ。B.M.の持つ投げ技の中では最高クラスのダメージ量を誇る技だ。コンビネーション技を始めとする中段攻撃を警戒し、立ちガードに徹する相手にはぜひともこの投げを狙っていきたい。ただし、コマンドが複雑なため、実戦できめるのが難しい。状況によってブレンバスター( $\text{↓} \text{ P} + \text{G}$ )と使い分けていくといいたい。

$\text{↔} \text{ ↔} \text{ ↔} \text{ P} + \text{G}$

## レッキングダイブ

### ダウン攻撃



ダウン中の相手に向かって高くジャンプし、両足で思い切り踏みつけるダウン攻撃。この技をヒットさせれば、相手の下段アーマーを破壊することが可能だ。ウォールダイブ(壁登り中 $\text{↑} \text{ P}$ )と似たようなモーションではあるが、きめにくいウォールダイブに比べると格段に使いやすい。この技でアーマー破壊を狙い、相手に屈辱感とブレッシャーを一度に感じさせてやろう。

$\text{↑} \text{ P}$

## Basic Techniques 基本戦術

技の数、スピード、威力、どれを取ってもトップクラスのキャラクターであるB.M.。その強さを支えているのは、エクストリーム・デスマッサージ( $\text{P} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P} \downarrow \text{K} \downarrow \text{P}$ )と、クロス・ディストラクション( $\text{↑} + \text{G} \downarrow + \text{K} \text{ K} \text{ P}$ )のふたつである。このふたつの技を“かわし”から出すようにすれば、高確率で相手の体力を奪い取っていくことができるぞ。相手のガード＆アタックと“かわし”にさえ注意すれば何も問題ないだろう。

# B.I.M.'s Perfect List of Arts

B . M . 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストロングフィスト	(P)	上
エクストリーム・ブロー	(P) P	上中
プローコンボ・アップバー	(P) P (P)	上中中
プローコンボ・ハイキック	(P) P (K)	上中上
プローコンボ・ロースピン	(P) P ↓ (K)	上中下
プローコンボ・ストレート	(P) P → (P)	上中中
エクストリーム・デスプレリュード	(P) P → (K)	上中中
エクストリーム・デスシンフォニー	(P) P → (K) (P)	上中中上
エクストリーム・デスレクイエム	(P) P → (K) (P) → (P)	上中中上中
エクストリーム・デスフィナーレ	(P) P → (K) (P) → (P) ↓ ↓ ↓ ↓ (P)	上中中上中中
プローコンボ・ダブルハイキック	(P) P → (K) (K)	上中中上
フィスト&ハイキック	(P) K	上上
コンボ・スイッチアップバー	(P) K (P)	上上中
ストロングハイキック	(K)	上
ハイ&サイドキック	(K) K	上中
ハイキック&フィスト	(K) P	上上
スマックブロー	→ (P)	中
ブロー&フィスト	→ (P) P	中上
ガスト・オブ・レイジ	↔ ↔ → (P)	中
ハリケーンパンチ	↔ ↓ ↓ ↓ → (P)	中
アクセルロール	↑ (K)	中
ストロングニー	→ (K)	中
アンクルフォース	↑ + (G) ↓ + (K)	中
アンクルクロス	↑ + (G) ↓ + (K) (K)	中下
クロス・ディストラクション	↑ + (G) ↓ + (K) (K) (P)	中下中
ブロックストレート	↔ (P)	中
ブロックバスター	↔ (K)	中
ブロックニー	↔ (K) + (G)	中
ローフィスト	↓ (P)	下

上段アーマー破壊技

ストロングフィスト始動の技に繋がる

ストロングフィスト始動の技に繋がる

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

G & A、上段アーマー破壊技

G & A、上段アーマー破壊技

G & A、上段アーマー破壊技

ローフィストスpin	↓P◎	下下
レボリューション・ワン	↓K	下
レボリューション	↓K+G	下
ハイ・ダブルレボリューション	↓K+GK	下上
ロー・ダブルレボリューション	↓K+G↓K	下下
ローショット	▷K	下
ローショット・アクセル	▷KK	下中
ローショット・ブロー	▷KKP	下中中
ローショット・ダークプレリュード	▷KKPP	下中中上
クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して)△P	移動
ウォールダイブ	(壁登り中)△P	中

ストロングフィスト始動の技に繋がる

下段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンフィスト	P	上
ターンダブルフィスト	PP	上上
ターンハイキック	K	上
スピニキックターン	↑K	中
ローターンフィスト	↓P	下
ローターンフィストスピン	↓PK	下下
ロースピンキックターン	↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンプハンマー	↑+P	中
ローリングソバット	△+K	中
ミドルローリングソバット	▷+K	中
ホッピングキック	↑K	中
ローカットキック	↑↓K	下
スラストパンチエア	↑+P	中
ジャンプハンマー	↑P	中
ジャンプトーキック	↑+K	中
フロントジャンプトーキック	↗+K	中
ローリングソバット	↑K	空中
エアダイブ	↑↓K	空中

フロントエアキック	↑↔(K)	中
バックエアキック	↑↔(K)	中
フレアトー	↑(着地ぎわ)(K)	中
フレアキック	↑(下降開始直後)↓(K)	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート	(P)	中
ランニングニー	(K)	中
ローリングソバット	↑+K	中
ランニングジャンプキック	↗(K)	中
ランニングタックル	(P)+G	中
スライディングキック	↓(K)	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
(敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ウォールスロー	(P)+G	上段投げ
ブレンバスター	↓(P)+G	上段投げ
ブラックレインボー	↖↖↖(P)+G	上段投げ
ウォールグラスター	(壁の前で)(P)+G	上段投げ
ウォールアクセル	(壁を背にして)(P)+G	上段投げ
ブラックホール	(両者が空中にいるとき)↖(P)+(K)+G	空中投げ
ディストータブルブロー	(敵の横で)(P)+G	上段横投げ
ジャーマンスープレックス	(敵の後ろで)(P)+G	背後投げ

## Down Attacks

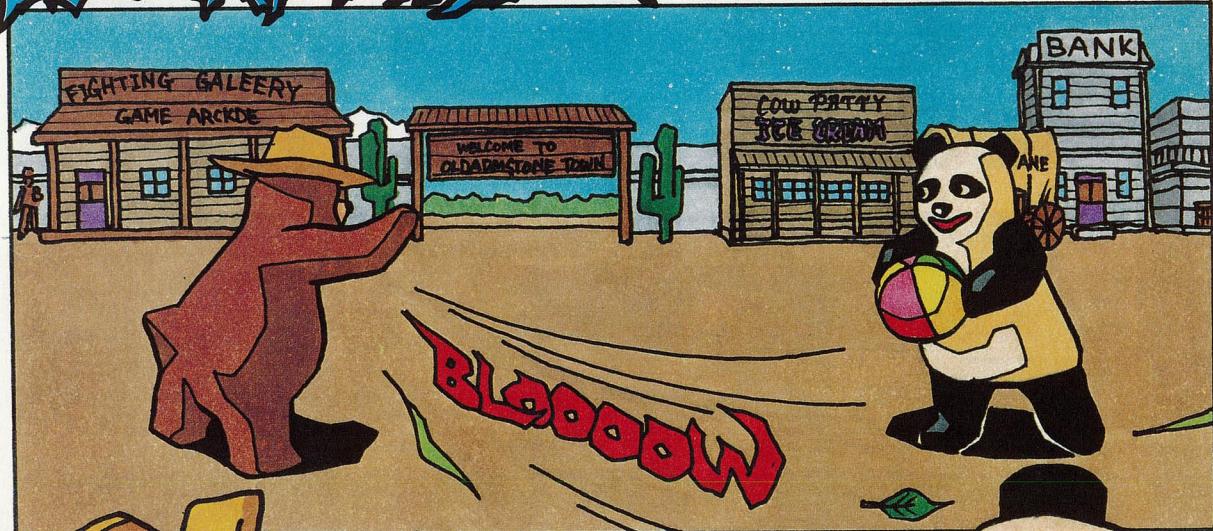
ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

スピットキック	↓(K)	ダウン攻撃
レッキングダイブ	↑(P)	ダウン攻撃

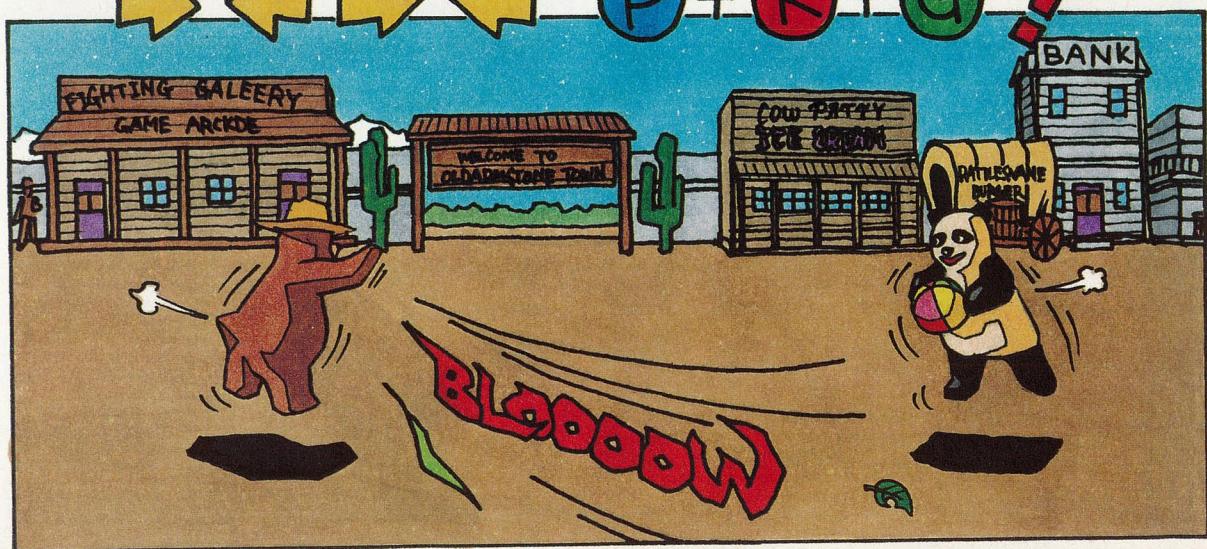
下段アーマー破壊技

# FIGHTER'S BEGGAR

# KUMACHAN



→ → → → P + K + G !



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

くまちゃん

KUMACHAN

## ハッピーバーレル

上・中・中段攻撃



上段パンチからのコンビネーションのうち、もっとも頼れるのがこれ。3発がすべて連続技になっているため、返し技として使用することが可能だ。また、3発目がアーマー破壊技になっているので、アーマー装着キャラが相手のときは率先して使っていくといいだろう。ただし、ガードされたときには反撃の機会を与えるだろう。ディレイを折り混ぜつつ出しどころにも十分注意していく。

□ P ↘ P □ P + G

## ファンアン

中・中段攻撃

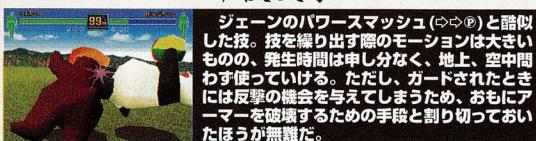


中段のパンチを2発連続で繰り出すコンビネーション。この技は連続技になっているが、ディレイをかけることも可能だ。ただし、この技を地上でヒットさせたときは、相手に“喰らい投げ”的チャンスを与えるだろう。そんなときは、さらに □ を続けて入力し、テスアンダート(□ P P P P P P P)に連携させていくといいだろう。毎回出す回数を変えて、相手を翻弄していくのがコツだ。

□ P P

## オックススタック

中段攻撃



ジェーンのパワースマッシュ(□ □ P)と酷似した技。技を繰り出す際のモーションは大きいものの、発生時間は申し分なく、地上、空中問わず使っていい。ただし、ガードされたときには反撃の機会を与えるため、おもにアーマーを破壊するための手段と割り切っておいたほうが無難だ。

□ □ P

## ハローテック

下段攻撃



ハニーのディップ・ザ・レッグ(△ △ P)と同様のモーションから繰り出される下段攻撃。アーマー破壊技であり、ヒットさせればダウンも奪えるため、単発の下段攻撃としては非常に使い勝手がよい。相手に2択を迫る際、中段攻撃のオックススタック(□ □ P)と、この技とを使い分けていくといいだろう。

△ △ P

## ヤンヤンヤン

中・中・中段攻撃



サンマンのトリブルパワーノック(□ □ P P P)と同じ中段3連発のコンビネーション。この技の1発目と2発目の間にはディレイをかけることが可能。1発目で止め、投げとの2択を迫つていく戦法が有効だぞ。ただし、1、2発目ともにヒットさせた場合は、相手に“喰らい投げ”的チャンスを与えるので注意しよう。また、ディレイをかけずに使った場合は、相手に連続ヒットさせることができる。

□ □ P P P

# サーモンハンティング

## 中·中段攻擊



サンマンの中段2連続のコンビネーションであるラウンドトリップハンマースロー(→ $\text{P}(\text{P}+\text{K})\text{G}(\text{P}+\text{G})$ )と同様の技。2発目の入り受け付け時間が長く、大幅にディレイをかけることができる。相手の起き上がりに1発目を重ね、ディレイで2発目を出すという使いかたがいいだろう。またガード外し技でもあるため、ガードされても反撲を受ける心配がない。ただし、「かわし」には弱いので注意しよう。

**↓ P+K+G P+G**

# ハッキンベアー

## 上段投げ



パンの激弾船(△+□+○+△)同様、相手をつかんで頭突きを喰らわす投げ技。この投げ技がましまれ、相手は大きく体勢を崩す。その間に必ずボン(+)をヒットさせることができるので、ハッピーバーレル(レ(△)+△+○+△+○)、もしくはシャケイダクスキ(△+○)に繋げていくといいだろう。もしくは、中段、下段、投げの各攻撃に連携させて、相手との読み合いを楽しむというのもおすすめだ。

→→(P)+K+G

## ハングリーベアースペシャル

## 投げコンボ



ペアーハッジ(△□○◎×)から始動する、くまちゃんオリジナルの投げコンボ。相手が壁にぶつかれば、通常より大きいダメージが大きい。アーマー耐久値を削ることもできるぞ。同じくクイックフォワード(△□)から出せるパンキンベア(△□○◎×)と一緒に分けていくのがいいだらう。ただし、どちら技も途中で投げ抜けてしまうことがある。その場合、他の投げ技と併用していく。

→ ← (P+G) ← ← (P+G) (P+G)

## スーパーワシントン条約

## 投げコンボ



サンマンのマキシマムオーバードライブ(⇒↓⇒↑⇒←+G⇒↓⇒P+G⇒↓⇒P+G⇒↓⇒P+G⇒↓⇒P+G⇒↓⇒P+G)の後、ダウン投げのムダムダ死んだマネ(⇒↓⇒P+)に連接する技はコンボ。しかし、リストのダウ投げに入ったときには技範囲が復元

されてしまうため、最後まできめるのが難しい。また、ほかの投げコンボに分岐させることもできないので、相手に投げ抜けを狙われるとつらい。与えるダメージは大きいので、ダメージを重視する場合にのみ狙っていこう。

# Basic Techniques 基本戦術

連続技のハッピーバーレル(△□○△+□+○)を軸に、オックススタック(△○△+○)やハローテック(△△△+○)、さらに各種投げ技を折り混ぜていこう。くまちゃんを使う以上、投げ技を狙わないわけにはいかない。使うべき投げ技はパッキンペアード(△△○△+○+○)、ハングリーベアースペシャル(△○△○△+○△○△+○+○)、スーパーワンシントン条約(△△△△△+○+○+○+○+○+○)の3つ。投げ抜けされないように使い分けていくことが重要だぞ。

# KUNACHAN's Perfect List of Arts

くまちゃん 全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

ポン	↑P	上
ポンポン	↑P↑P	上中
ポカポカブン	↑P↑P↑P	上中中
ポカポカドン	(壁の前で) ↑P↑P↑P	上中 ヒット投げ
シャケダイスキ(ササダイスキ)	↑P(K)	上上
バーレル	↑P↓P	上中
スマイルバーレル	↑P↓P↑P	上中中
ハッピーバーレル	↑P↓P↑P↓P+G	上中中
クマデ	→P	上
クマゲリ	K	上
キュートロン	↓P	中
ファンアン	↓P↑P	中中
ドトムセロイル	↓P↑P↑P	中中中
ラブソディープレジデント	↓P↑P↑P↑P	中中中中
キャニオンローラル	↓P↑P↑P↑P↑P	中中中中中
6ハンザース	↓P↑P↑P↑P↑P↑P	中中中中中中
デスアンダード	↓P↑P↑P↑P↑P↑P↑P	中中中中中中中
オックスタック	↓↓P	中
スパンクラブ	↓P	中
スパンスパンクラブ	↓P↑P	中中
イyan	↔↓P	中
ヤンヤン	↔↓P↑P	中中
ヤンヤンヤン	↔↓P↑P↑P	中中中
グラスヘンデル	↓P+K+G	中
ダブルヘンデル	↓P+K+G↓P	中中
サーモンハンティング	↓P+K+G↑P+G	中中
ハマチャン	↓K	中
クマチャン大暴れ	P+K+G	中

上段アーマー破壊技

クマチャン突進大暴れ	←↓↙→ P+K+G	中
パンチ2001	←P	中
キック2001	←K	中
ヘッダン	↓P	下
ハローテック	↑↓P	下
ダイチャン	↓K	下

G&A、上段アーマー破壊技

G&A、上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向いた  
状態で入力

ボン始動の技に繋がる

プチパンチ	↑P	上
プチプチパンチ	↑↑P	上上
プチキック	↑K	上
プチトランスキック	↑↑+K	中
プチパンチRemix	↓P	下
プチアシッドキック	↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

グッドナイト	↑↑+P	中
ソバット・ザ・サファイヤ	↑↑+K	中
ソバット・ザ・ダイヤモンド	↑↓+K	中
クマチャン33	↑K	中
クマチャン45	↑↓↓K	下
とびクマ	↑+P	中
クマッシュ	↑P	中
ノボリゲリ	↑+K	中
ノボリゲラー	↑+K	中
クマ落とし	↑K	空中
ハチ	↑↓K	空中
クマプレイ	↑⇨P	中
ぐるぐるキュー	↑⇨K	中
回転クマ	↑⇦K	中
クマボコ	↑(着地ぎわ)K	中
ハッチャン	↑(下降開始直後)↓K	中

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

突撃クマ	↓ P	中
突撃暴れグマ	↓ K	中
突撃ノボリグマ	↑ K	中
突撃ノボリゲラー	↗ K	中
突撃クマアタック	↓ P + G	中
突撃滑りグマ	↓ ↗ K	下
		上段アーマー破壊技
		下段アーマー破壊技

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注記のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

やまごや投げ	↓ P + G	上段投げ
ワイルドアニマル	↓ ↘ P + G	上段投げ
パッキンベアー	↔ ↔ P + K + G	上段投げ
ペアーハッグ	↔ ↘ P + G	上段投げ
必殺クマ地獄	↔ ↘ P + G ↘ ↘ P + G	投げコンボ
ハングリーベアースペシャル	↔ ↘ P + G ↘ ↘ P + G P + G	投げコンボ
けもの道	↔ ↗ ↗ ↗ ↗ P + G	上段投げ
やんちゃな珍獣	↔ ↗ ↗ ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G	投げコンボ
けだもの大作戦	↔ ↗ ↗ ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G	投げコンボ
野獣の咆吼	↔ ↗ ↗ ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G ↔ ↗ P + G ↗ ↗ ↗ ↗ P + G	投げコンボ
スーパーウシントン条約	↔ ↗ ↗ ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G P + G ↗ ↗ ↗ ↗ P + G ↗ ↗ P + G	投げコンボ
キス・ザ・フューチャー	(壁の前で、敵しゃがみ中に) ↓ P + G	下段投げ
クマおろし	(壁の前で) P + G	上段投げ
ラブパレード	(壁を背にして) P + G	上段投げ
いたずらクマチャン	(敵の後ろで) P + G	背後投げ

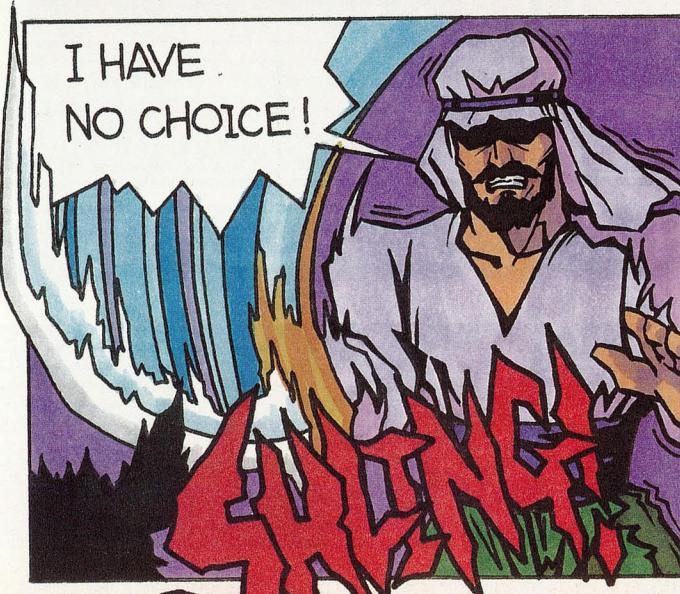
# Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

アースクエイク	↓ K	ダウン攻撃
バルーンフォール	↑ P	ダウン攻撃
ムダムダ死んだマネ	(敵が自分に頭を向けているとき、近くで) ↓ ↗ P + G	ダウン投げ

# FIGHTER'S REFUGEE COMIX

シバ



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

シバ

SUPER

## プグヌス

### 上段攻撃



$\square \square P+K$

「バーチャファイター」に存在したコンボ始動キャラアタリのものがこれ。 $\square$ で発生するもうひとつこのプグヌスとは異なり、ここからさまざまなコンビネーションに移行することが可能だ。 $\circ$ ボタンを押すことによって発生するガウディウムは、 $\circ$ ボタンでキャンセルすることができる。フェイント代わりに折り混せていくといいだろう。

## コクサ・フェムル

### 下段攻撃



$\square K$

立ち状態から繰り出される下段キック。単発の下段攻撃にしては与えるダメージが大きく、アーマーを装着していないキャラにヒットさせればダウンを奪うことが可能だ。ガード不能技を大量に持つシバにとっては必要なかも知れないが、いざというときには頼りになる。「かわし」でかけた後などに出してもいいだろう。

## ブギラートゥス

### 上・上・上段攻撃



$\square \square P+K P P$

## クビトゥム

### 中段攻撃



$\square P$

中段の肘打ちを繰り出す技。一步前に踏み出して攻撃するため、見た目以上にリーチが長い。また、アーマーを着用していないキャラに対してはガードされても反撃を受けず、ヒットさせればダウンを奪うことが可能だ。相手がバーチャキャラの場合は、接近戦でメインに使っていくといいだろう。

## メントゥム

### 中段攻撃



$\square P$

相手を高く浮かすことができる中段のアッパー。ガードされても反撃を受けて、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。また、この技をしゃかみ状態から出した場合、発生時間は早くなるものの、相手に与えるダメージが少ない。そのうえガードされると反撃を受けてしまうので、立ち状態から出すようにしよう。

## オディウム・プグヌス

### 中段攻撃



$P+K$

拳を大きく振り上げて相手を殴りつける。この技の判定は中段にあり、与えるダメージが非常に大きい。また、リーチも長ないので、中間距離から狙っていくには好都合であるといえよう。また、ガードされた場合でも相手をよろけさせることができる。隙を突いてガンガン狙っていくといいだろう。

## オッサ・カプティス

### 中段攻撃



$P+K+C$

後にのけぞった後、中段の強烈な頭突き攻撃を繰り出す。一見、相手の上段攻撃をスカせるように見えるが実際はそうではなく、接近戦では上段パンチに潰されることもある。また、ガードされたときは反撃を受けてしまうため、無理に使っていく必要はないだろう。しかし、アーマー破壊技だという利点があるにはある。

## アルスグラディイー

### 中段攻撃



腰の刺を抜き、それを相手の胸元に突き刺す。判定は中段だが、ガード不能技であるため、届きさえすれば相手の状態に関係なくヒットする。また、この技のダメージは間合いによって若干変化し、相手との間合いが近ければ近いほど大きくなる。単発の打撃技としては全32キャラ中最大のダメージ量を誇る。

$\square\triangle\circlearrowleft\circlearrowright P$  (ガード不能)

## メディウス・ロクス

### 中段攻撃



斜め上から剣を振り下ろすガード不能技。單発の場合は、剣を使ったほかの技と比べてこれといった特徴がなく、あえて使う必要はない。しかし、コマンドを $\square+\circlearrowleft+\circlearrowright+\circlearrowup+\circlearrowdown+P$ とすることによって、最大4発の剣攻撃に連携するコンボ始動技になるのだ。どうせ使うならばこちらのコマンドで出すように心かけよう。

$\circlearrowup+\circlearrowleft\circlearrowdown+\circlearrowright P$  (ガード不能)

## サンクティオー

### 中段攻撃



剣を横一字に振り抜く中段攻撃。メティウス・ロクス(△+○+□+P)同様、剣を使ったほかの攻撃に比べると見劣りてしまい、あえて使つていく必要はない。また、技のモーションから、相手の“かわし”に強いように見えるが、実際は奥、手前関係なく簡単にかわされてしまう。ガード不能技であることが唯一の救いか。

$\square\triangle\circlearrowleft\circlearrowright P$  (ガード不能)

## ディーフェンシオー・グラディウス

### 中段攻撃



相手の攻撃をガードしつつ反撃できるガード&アタックでありながら、ガード不能技でもある中段攻撃。シバは近距離戦で頼りになる技が少ないので、相手のラッシュを止める重要な手段になるだろう。しかし、ほかの剣を使った技同様、“かわし”でさかれやすいという弱点はあるので注意する必要がある。

$\circlearrowleft P$  (ガード不能)

## エクストレーマ・デークレートーリア

### 中・中・中・中段攻撃



剣を使ったガード不能技を4発連続で繰り出すコンビネーション。ほかの剣を使った技同様、リーチは長いが“かわし”には弱い。ただし、1発目さえ當てることができれば、倒れようとされている相手をしり目に4発すべてヒット

させることができた。しかし、コマンドの入力には少々コツが必要で、先行入力すると前の技が相手に届く前にキャンセルされてしまう。技がヒットする直前につきのコマンドを入力する、という感じで出していくといい。

$\circlearrowup+\circlearrowleft\circlearrowdown+P+K\circlearrowleft\circlearrowright P\circlearrowleft\circlearrowright P\circlearrowleft\circlearrowright P$  (ガード不能)

## ルクターティオー

### 上段投げ



一本背負い。剣を使った技が特徴のシバが、投げ技を使う機会はあまりないが、ガード不能の剣攻撃を警戒して“かわし”を多用する相手には有効だ。また、「喰らい投げ」を狙う際には入力しやすいコマンドといえる。ただし、真剣に投げ技を狙うならサングイス・クラーマーレ(△+□+P+K+○)を使ったほうがダメージは大きい。

$P+G$

## サングイス・クラーマーレ

### 上段投げ



相手の髪の毛をわしづかみにし頭突きを喰らわす投げ扱いの打撃技。この技単体でもそこそこのダメージを与えるが、その後、相手が体勢を立て直すまでの間にブグヌス(△+□+○)をヒットさせることができる。ブギラートゥス(△+□+○+K+P)まで確実に喰いで相手の体力を削り、そこから投げと打撃の2択を迫っていく。

$\circlearrowleft\circlearrowright P+K+G$

## Basic Techniques 基本戦術

接近戦ではガウディウム( $\square+\circlearrowleft+\circlearrowright+K$ )キャンセルとコクサ・プグヌス( $\circlearrowdown+P$ )からの2択がメイン。コクサ・フェムル( $\circlearrowdown+K$ )とメントウム( $\circlearrowup+P$ )で上下に搖さぶりをかけていこう。また中間距離以上の戦いでは、つねにエクストレーマ・デークレートーリア( $\circlearrowup+\circlearrowleft+\circlearrowright+\circlearrowup+\circlearrowdown+\circlearrowleft+\circlearrowright+P+K+P$ )のオールヒットを狙っていきたい。空中コンボにはダメージ、リーチともに申し分ないアルスグラディイー( $\circlearrowleft\circlearrowright P$ )が重宝するぞ。武器破壊によって剣を壊されないうちに勝負をきめるようにしよう。

# エスカロード's Perfect List of Arts

シ ハ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

ブグヌス	Ⓐ	上	
ブグヌス	▷▷Ⓐ+Ⓑ	上	
ウーヌムドゥオ	▷▷Ⓐ+ⒷⒷ	上上	
ガウディウム	▷▷Ⓐ+ⒷⒷ	上上	
ブギラートゥス	▷▷Ⓐ+ⒷⒷⒷ	上上上	
インクルシオー・スピタ	▷▷Ⓐ+ⒷⒷⒷ	上上上	
エーラーティオ・ウォルプターリア	▷▷Ⓐ+ⒷⒷⒷⒷ	上上上中	
クビトゥム	▷Ⓐ	中	
メントゥム	△Ⓐ	中	
アルスグラディイー	▷▷Ⓐ	中	ガード不能
サンクティオ一	◁▷Ⓐ	中	ガード不能
ディーフェンシオー・グラディウス	◁Ⓐ	中	G&A、ガード不能、上段アーマー破壊技
オディウム・ブグヌス	Ⓐ+Ⓑ	中	上段アーマー破壊技
オッサ・カブティス	Ⓐ+Ⓑ+Ⓖ	中	上段アーマー破壊技
メディウス・ロクス	△+Ⓖ△+Ⓐ	中	ガード不能、上段アーマー破壊技
メディウス・ロクス	△+Ⓖ△+Ⓐ+Ⓑ	中	ガード不能、上段アーマー破壊技
ブグナ・シングラーリス	△+Ⓖ△+Ⓐ+Ⓑ▷▷Ⓐ	中中	ガード不能、上段アーマー破壊技
ケルターメン・シングラーレ	△+Ⓖ△+Ⓐ+Ⓑ▷▷Ⓐ△△Ⓐ	中中中	ガード不能、上段アーマー破壊技
エクストレーマ・デークレートーリア	△+Ⓖ△+Ⓐ+Ⓑ▷▷Ⓐ△△Ⓐ△△Ⓐ	中中中中	ガード不能、上段アーマー破壊技
フェムル	Ⓑ	上	
キルクイトゥス	(フェムルヒット後) Ⓐ	上中	
キルクイトゥ・アートレータ	(フェムルヒット後) ⒶⒷ+Ⓖ	上中上	
キルクイトゥ・コクサ・フェムル	(フェムルヒット後) ⒶⒷⒷ+Ⓖ	上中下	
コクサ・ブグヌス	△Ⓐ	下	
コクサ・フェムル	△Ⓑ	下	
ディーグレッスス	△Ⓑ	中	

# Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

コルニクス	↑+Ⓐ	中
ルスキニア	△+Ⓑ	中
コルンバ	↑+Ⓑ	中
ブシッタクラ	↑Ⓑ	中
ガッリーヌラ	↑(着地ぎわ)Ⓑ	中
アンセル	↑(下降開始直後)↓Ⓑ	下
アウディーティオ	↑+Ⓑ	中
ファーブラ	↑↔Ⓑ	中
アウクトル	↑+Ⓑ	中
ヒルンドー	↑Ⓑ	空中
レーグルス	↑↔Ⓑ	中
モータキッラ	↑↔Ⓑ	中
アクイラ	↑↓Ⓑ	空中
アッキビテル	↑(着地ぎわ)Ⓑ	中
ミールウス	↑(下降開始直後)↓Ⓑ	中

# Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向いた  
状態で入力

テルグム・ブグヌス	Ⓑ	上
テルグム・ファクタ	ⒷⒷ	上上
テルグム・フェムル	Ⓑ	中
テルグム・コルンバ	↑Ⓑ	中
テルグム・コクサ・ブグヌス	↓Ⓑ	下
テルグム・コクサ・フェムル	↓Ⓑ	下

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注記のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

ルクターティオ	Ⓑ+Ⓖ	上段投げ
サンギイス・クラーマーレ	↔Ⓑ+Ⓑ+Ⓖ	上段投げ
プレヘンデレ	(敵の横で)Ⓑ+Ⓖ	上段横投げ
スピーナ・ドルシー	(敵の後ろで)Ⓑ+Ⓖ	上段背後投げ

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

イーレ・ブグヌス	↑P	中
イーレ・ゲヌ	↑K	中
イーレ・ルスキニア	△+K	中
イーレ・コルンバ	△+K	中
イーレ・ウメルス	↑P+G	中
イーレ・トラヘレ	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

ラミア・セブルクルム	↓P	ダウン攻撃
グロブス	↓K	ダウン攻撃
アクロバテース	△P	ダウン攻撃

# RENT-A-HERO COMIX

# RENT-A-HERO

SOMEBODY,  
HELP!



OOPS? I'VE  
GOT TO GO!

HUNG IN  
THERE, I'M  
COMING!

OOPS!

REMEMBER, RENT-A-HERO  
IS RUN BY BATTERIES.  
NOW HE'S RUNNING OUT  
OF THEM...



WHY RAMEN?  
CHOPSTICKS?  
FROM HEAVEN.

ARE YOU  
OK?

BLINK..  
BLINK..

OUCH...



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技  
レンタヒーロー

## ピーピーパンチ

上・上段攻撃



片方の手で2発のパンチを繰り出すコンビネーション。この技の特徴は、発生時間の早いヘーボンパンチ(⑨)始動の技でありながら、硬化時間が極端に短く設定されているということにある。さらにディレイをかけることも可能なので、接近戦における牽制にメインで使っていい。また、壁ぎわで空中コンボを狙うときも、このピーピーパンチを挟んでからほかの技に繋ぐのが得策だ。

Ⓐ Ⓑ

## コンボ・ダイジョーV

上・上・上段攻撃



ピーピーパンチ(ⒶⒷ)から上段キックに連携するコンビネーション。3発がすべて連続技になっており、ヒットさせればダウンを奪うことができる。相手が放った技をガードした際の返し技として使っていくといいだろう。また、発生時間も早く、空中コンボにこの技を組み込むのも非常におりやすい。欠点らしい欠点はとくに見あたらないので、メインの技としてガンガン使っていこう。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

## コンボ・ノンデル・サンダー

上・上・下・特殊攻撃



コンボ・ダイジョーV(ⒶⒷⒸ)と同じくピーピーパンチ(ⒶⒷ)始動のコンビネーション。上段パンチ2発からローキックを繰り出し、さらにドラゴンサンダーに連携する。どの段階にもディレイをかけることができる、近～

中間距離において相手を翻弄するには、うってつけの技であるといえよう。また、3発目のローキックの後のドラゴンサンダーを警戒してガード。もしくは“かわし”で対抗しようとする相手には、投げを狙っていくといいぞ。

Ⓐ Ⓑ Ⓣ Ⓒ Ⓤ Ⓥ Ⓦ Ⓐ

## ヨコカラキック

中段攻撃



ノーマルヒットでよろけを誘発し、カウンターヒットでダウンを奪うことができる中段蹴り。この技は見た目以上のリーチがあるので、中間距離から使用する打撃技としては抜群の威力を誇る。この技単体でも十分いけるが、あえて連携させるならば発生時間の早いコンボ・マジンダスZ(△□○△□○)を使っていこう。

△ ○

## ドラゴンサンダー

下・特殊攻撃



地面にそって、エネルギー弾を一直線状に飛ばす。この技は特殊な判定を持っており、相手のガードに対しては、立ち、しゃがみの状態に関係なく無効化されてしまう。しかし、与えるダメージが非常に大きく、ダウン中の相手にもヒットするため、遠距離からの牽制、そしてダウン攻撃の代わりに使うといいだろう。

△ □ ▶

## エナジーアッパー・サンダー

中・特殊攻撃



ヒットされれば相手を高く浮かすことができるエナジーアッパー( $\triangle\triangleright P$ )の後、ドラゴンサンダーに連携するコンビネーション。この技は、エナジーアッパーをガードされたとき、反撃にくる相手を足止めするのに使っていくといい。ただしドラゴンサンダーを警戒する相手が立ちガード、もしくは“かわし”で対処してきた場合は、各種投げ技に繋いでいったほうがいいぞ。

$\triangle\triangleright P \downarrow \triangle\triangleright P$

## ギャラクティカヒジキャノン・サンダー

中・上・中・特殊攻撃



トキオのオープンキャノン( $\triangle\triangleright P \downarrow \triangle\triangleright P$ )と同じ技。発生時間の早い中段攻撃からのコンビネーションで、3発目までは連続してヒットする。また、3発目のストレートパンチに相手のガードを外す性質があるため、ガードさ

れても4発目のドラゴンサンダーが必ずヒットするのだ。また、この技の2発目と3発目の間にディレイをかけることができるのだが、近～中間距離ではディレイをかけずに最後まで一気に出し切ったほうがいいぞ。

$\triangle\triangleright P \triangleright P \downarrow \triangle\triangleright P \downarrow \triangle\triangleright P$

## カカトオトシ・サンダー

中・特殊攻撃



高く上げられた足を振り降ろす中段のカカトオトシ( $\triangle+\triangle\downarrow+\triangle\uparrow$ )を繰り出した後、ドラゴンサンダーへと連携する。1発目のカカトオトシがガード外し技になっているため、ガードされた場合には、2発目のドラゴンサンダーが必ずヒットする。わざと相手にガードさせるつもりで中間距離から出していくといいだろう。ただし“かわし”には弱いのでディレイを折り混せていくようにしよう。

$\triangle+\triangle\downarrow+\triangle\uparrow \triangle\downarrow \triangle\triangleright P$

## ベリーフラップパンチ

移動・上段攻撃



トキオの持つ同名の技とまったく同じで、低くしゃがむ姿勢をとった後、上段のストレートパンチに連携する。ベリーフラップ( $\triangle\downarrow P + \triangle\downarrow C$ )は、上、中段攻撃をスカスカでできるので、硬化時間の短い技をガードさせた後に出すといいだろう。相手が反撃したくなるような状況をうまく作り出すことがポイントだ。また、その後のストレートパンチは、多少ディレイをかけることができる。

$\triangle\downarrow P + \triangle\downarrow C \triangle\downarrow P + \triangle\downarrow C \triangle\downarrow P$

## Basic Techniques 基本戦術

硬化時間の短いピーピーパンチ( $P+P$ )を革利に使い、そこから中段、下段に攻撃を仕かけていこう。相手をダウンさせたらドラゴンサンダー( $\downarrow \triangle\downarrow P$ )ですかさず追い打ちし、できる限り相手の体力を削り取っていきたい。重要なのは、早めに勝負をつけること。電池がなくなってしまうと“やまだたろう”に戻ってしまい、攻撃力が大幅に低下。いきなり不利な状況がやってくるぞ。しかし、そのときはあきらめてはならない。限られた技の中でも比較的強いチューカサマー( $\triangle+\triangle$ )やローカットキック( $\triangle\downarrow \triangle$ )などの小ジャンプ攻撃を駆使すれば、道は開けるはずだ。

# REVENGE! 's Perfect List of Arts

## Normal Attacks

レ ン タ ヒ ー ロ 一 全 技 表

通常攻撃

ヘーボンパンチ※	↑P	上
ビービーパンチ	↑↑P	上上
ビービーアッパー	↑↑P↑P	上上中
ビービーアッパー・サンダー	↑↑P↑P↓↑↓P	上上中 特殊
ピーケーコンボ	↑P↓K	上上
コンボ・ダイジョーヴ	↑↑P↓K	上上上
コンボ・ノンデル	↑↑P↓K↓↑	上上下
コンボ・ノンデル・サンダー	↑↑P↓K↓↑↓↑P	上上下 特殊
ヘーボンキック※	↑K	上
マワッテキック※	↑K+G	上
ヒジ	↓P	中
フラッシュヒジフォース	↓P↑P	中上
ソニックヒジカッター	↓P↑P↑P	中上中
ギャラクティカヒジキャノン	↓P↑P↓↑↓P	中上中
ギャラクティカヒジキャノン・サンダー	↓P↑P↓↑↓P↓↑↓P	中上上 特殊
エナジーアッパー	↓↑P	中
エナジーアッパー・サンダー	↓↑P↓↑↓P	中 特殊
ヨコカラキック	↓↑K	中
ヨコカラスイッチキック	↓↑KK	中上
コンボ・マジンダスZ	↓↑K↓K	中上
タクハイヒザ	↓K	中
カカトオトシ	↑+G↓+K	中
カカトオトシ・サンダー	↑+G↓+K↓↑↓P	中 特殊
マモッテキック	↓K	中
シャガンドパンチ※	↓P	下
ドラゴンサンダー	↓↓↑P	特殊
シャガンドキック※	↓K	下
シャガンドキック・サンダー	↓K↓↓↑P	下 特殊
シャガンドマワッテキック	↓K+G	下

G & A、上段アーマー破壊技

ベリーフラップ	⇨↓(P+K+G)	移動
ベリーフラップパンチ	⇨↓(P+K+G)P	移動 上
レンタヒーローフラッシュ	⇨⇨⇨(P+K+G)	中

## Back Attacks

フリムキパンチ※	(P)	上	ヘーボンパンチ始動の技に繋がる
フリムキビービーパンチ	(P)P	上上	
フリムキピーケーコンボ	(P)K	上上	
フリムキビーシタケーコンボ	(P)↓(K)	上下	
フリムキビーシタケ・サンダー	(P)↓(R)↓◻↓(P)	上下 特殊	
フリムキヘーボンキック※	(K)	上	
フリムキマワッテキック※	↑(K)	中	
フリムキシャガンドパンチ※	↓(P)	下	
フリムキシャガンドキック※	↓(K)	下	

## Throws

ウォールスロー	(P+G)	上段投げ
バックウォールスロー	⇨(P+G)	上段投げ
アストロスロー	⇨⇨(P+G)	上段投げ
メガロスロー	⇨⇨(P+K+G)	上段投げ
バックウォールラッシュ	(壁の前で)(P+G)	上段投げ
スーパータクハイヒザ	(壁の前で)⇨(K)	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして)(P+G)	上段投げ
ネックスラッシング	(敵の横で)(P+G)	上段横投げ
ブラストスロー	(敵の後ろで)(P+G)	上段背後投げ

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ハシッテパンチ	(P)	中
レンタヒーローキック	(K)	中
ハシッテローリングソバット	↑(K)	中
ハシッテホッピングキック	↑(K)	中
ハシッテサマー	↑(K)	中
ハシッテタックル	(P+G)	中
スペリコミ	↓(K)	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

# Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ジャンプハンマー※	↑+P	中	ヘーボンパンチ※始動の技に繋がる
ローリングソバット※	↑+K	中	
ミドルローリングソバット※	△+K	中	
チューカサマー	△+K	中	
ホッピングキック※	↑K	中	
ローカットキック※	↑↓+K	中	
スラストパンチエア※	↑+P	中	
エアローリングソバット※	↑K	空中	
ジャンプトー※	↑+K	中	
フロントジャンプトー※	↔+K	中	
フロントエアキック※	↑↔+K	中	
バックエアキック※	↑↔+K	中	
エアダイブ※	↑↓+K	空中	
フレアトートー※	↑(着地ぎわ)K	中	
フレアキック※	↑(下降開始直後)↓+K	中	

# Down Attacks

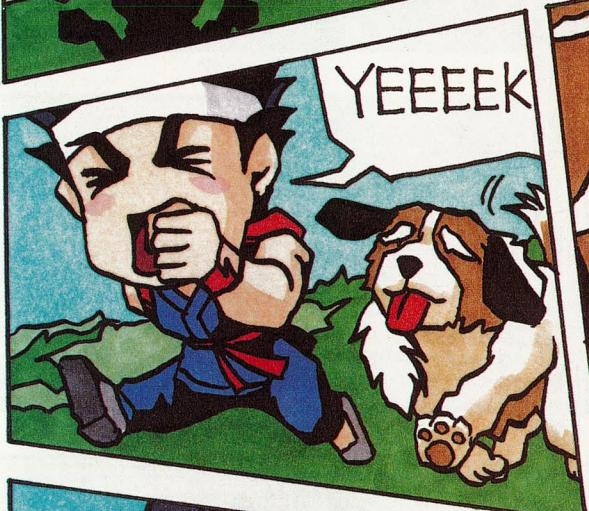
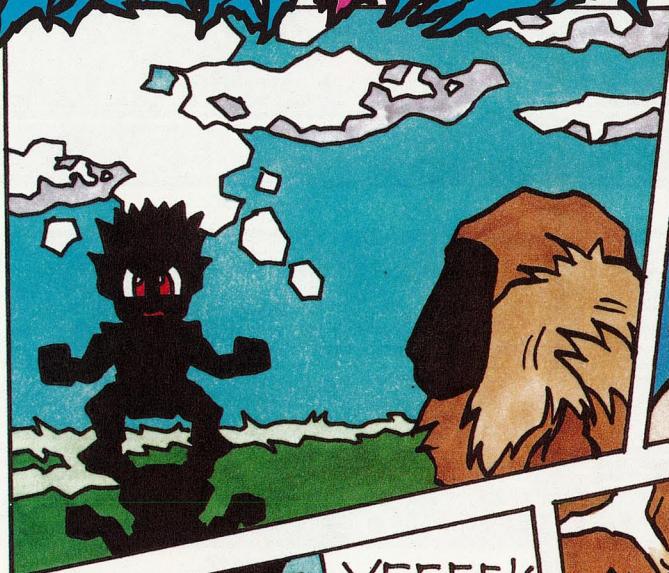
ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

サッカーキック※	↓K	ダウン攻撃
トビコミー※	↑P	ダウン攻撃

技名の後に※印がついているものは、やまだたろうのときに使用可能な技です。

MEGA GOKU

KIDS AKIRA



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

キッズアキラ

KIDS-AKIRA

## 躍歩頂肘(やくほちょううちゅう)

中段攻撃



前に大きく踏み出して、中段の肘打ちを放つ。キッズアキラは技のリーチが全体的に短いので、この技の存在価値は非常に高い。ヒットさせれば必ずダウンを奪うことができるので、ガードされたときはこの際考えずに多用していくといいたい。ただし、相手の「かわし」には、十分注意していく必要があるぞ。

➡➡➡(P)

## 揚炮(ようほう)

中段攻撃



前方に踏み出しつ拳を突き上げる中段攻撃。この技を使うときは、ダッシュしゃがみ(△)から出すなどの工夫をして、リーチの短さをカバーしよう。ヒットさせれば相手を高く浮かすことができるで、確実に空中コンボに繋いでいきたい。その際は鉄山靠(△△△(P+K))などの大技を積極的に狙っていくこと。

△△(P)

## 馬歩衝靠(まほじょうこう)

中段攻撃



前にかかんで肩で体当たりをする中段攻撃。この技をヒットさせると相手を高く浮かすことができる。この技もまたリーチが短いので、ダッシュしゃがみ(△△△or△△△)から出すようにしよう。また、ガードされたときは相手に反撃の機会を与えるてしまう。とりあえず外門頂時(△△(P+K))に繋ぎ、相手の反撃に備えよう。

↓➡➡(P+K)

## 鉄山靠(てつざんこう)

中段攻撃



体をひねって半身の状態になり、背中から強烈な体当たりを喰らわす中段攻撃。距離によつてダメージが変化し、密着状態であればあるほど威力が増す。コマンドの3つ目にある△を中心長めに入力すれば、より密着した状態から技を繰り出すことができるぞ。空中コンボにも積極的に組み込んでいこう。

➡➡➡(P+K)

## 跳山崩捶(ちょうざんほうすい)

中段攻撃



前に踏み込みつつ、拳にぎった両腕を前方へ突き出す。この技の判定は中段であり、発生時間は遅いものの単発の打撃技としては威力が高いほうに分類される。リーチも長いので、中間距離からカウンターヒットを狙うように出していくといい。タイミングを計って空中コンボに組み込んでもいいぞ。

➡➡(P+K)

## 猛虎硬爬山(もうこうはさん)

中段攻撃



手のひらを大きく前方に突き出し、相手をツヅキ飛ばす中段攻撃。発生時間が早いうえ、見た目以上のリーチを誇る。コマンドの性質上、ダッシュしゃがみ(△△△or△△△)から狙っていくと効果的だ。また、ガードされてしまった場合は相手の反撃を予測し、外門頂時(△△(P+K))を先行入力しておくといいだろう。

↓➡(P)

## 縦撃崩捶(じゅうげきほうすい)

上・下段攻撃



上段パンチを出した後、続けざまに相手の足元を攻撃する。ふたつの技は連続技ではなく、2発ヒットさせたところでダウンを奪うことはできないが、そこから投げと打撃の2技を追っていくことは可能だ。打撃技に躊躇なら、思い切って鉄山靠(△△△(P+K))を使用し、カウンターヒットを狙って大ダメージを与える。投げ技ならばダメージの高い大縦崩捶(△△△(P+K))がベストだ。

(P) △(P+K)

## 外門頂肘(がいもんちょううちゅう)

上段パンチ返し



相手の上段パンチを受け流した直後、肘打ちで攻撃するという返し技。相手が上段パンチを打ってくると思ったら、すかさずこのコマンドを入力しておこう。与えるダメージもそこそこのので、様子見がてらに出しておいてもかまわない。また、打撃技を出して相手に届かなかったときや、ガードされてしまったときの対応策として、この技を置いておく、という使いかたをしても有効だ。

↙ P+K

## 大纏崩捶(だいてんほうすい)

上段投げ



相手の腕をつかんで横に潜り込み、体当たりを喰らわしてツッ飛ばす。この上段投げは相手に与えるダメージが大きく、壁の近くで仕かければ、相手を壁に叩きつけることが可能だ。壁にヒットした相手が落ちてきたら、空中コンボを叩き込み、できる限りの追加ダメージを与えてやろう。空中コンボには、鉄山靠(↙↓↙P+K)や修羅霸王靠華山(↑K+G↓P+K)がおすすめだぞ。

↙→ P+G

## 崩撃雲身双虎掌(ほうげきうんしんそうこしょう)

中・ヒット投げ・投げコンボ



中段攻撃の崩撃(P+K+G)から派生する3連発のコンビネーション。2発目の鶴子穿林はヒット投げの属性を持っているため、1発目の崩撃を相手にヒットさせたときにのみ繋ぐことができる。そして3発目の双虎掌は投げコンボであるがゆえ、2発目までかまつていれば必ず繋ぐことができるぞ。相手に与えるダメージが大きいので、技を仕かけるチャンスを逃さず確実にきめていこう。

P+K+G ↘↖ P+K ↓ ↗ or ↗ P

## 修羅霸王靠華山(しゅらはおうこうかざん)

中・中・中段攻撃



キックから肘打ち、鉄山靠と続く、中段攻撃3発のコンビネーション。空中コンボに組み込むことによって最大の威力を発揮するこの技は、揚砲(↑↑P)や馬歩衝靠(↓↙P+K)で相手を高く浮かせた後に狙っていきたい。ただし1発目をヒット、もしくはガードさせないことには2発目以降が発生できないので、つねに相手にめり込んでしまくらいいの近距離から仕かけていかなければならぬ。

↘ K+G ↗ P ↘ ↗ P+K

## Basic Techniques 基本戦術

全体的なリーチの短さをカバーするため、揚砲(↑↑P)や馬歩衝靠(↓↙P+K)、猛虎硬爬山(↑↗P)など、ダッシュいやがみを利用して出せる技を基本にし、そこに躍歩頂討(↑↓中↑P)や跳山崩撃(↓↙P+G)などの比較的リーチの長い技を折り混ぜていこう。また、鉄山靠(↙↓↙P+K)でカウンターヒットを狙うなど、相手の攻撃を読んだ戦いかたをしなければ勝利を勝ち取ることは難しい。相手を浮かす技で始動するのを基本として、空中コンボに関しては鉄山靠や修羅霸王靠華山(↑K+G↓P+K)など、与えるダメージの大きい技を積極的に組み込んでいくことをおすすめする。

# KIDS AKIRA's Perfect List of Arts

キッズアキラ全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

冲撃(ちゅうすい)	↑P	上
八門開打(はちもんかいだ)	↑↓P	上中
環捶腿(かんすいたい)	↑↓P+K	上上
織撃崩撃(じゅうげきほううすい)	↑↓↑P+K	上下
昇腿(しょうたい)	↑K	上
側腿(そくたい)	↑↓K	中
上歩頂肘(じょうほちょううちゅう)	→P	中
裡門頂肘(りもんちょううちゅう)	→→P	中
躍歩頂肘(やくほちょううちゅう)	→→→P	中
上歩衝靠(じょうほしょうこう)	←→P	上
跳山崩撃(ちょうざんほううすい)	←→P+K	中
貼山靠(てんざんこう)	←→P+K+G	中
鉄山靠(てつざんこう)	←→→P+K	中
猛虎硬爬山(もうここうはざん)	↓→P	中
馬歩衝靠(まほしょうこう)	↓→P+K	中
白虎双掌打(びゃっこそうしようだ)	↓←→P	中
掲炮(ようほう)	↑↑P	中
右端脚(うたんきやく)	→→K	中
連環腿(れんかんたい)	→→K+K	中中
独歩頂膝(どっぽちょうしつ)	K+G後Gを離す	中
*ガード&アタック	←P+K+G	中
崩撃(ほうすい)	↓P	下
易前腿(ようぜんたい)	↓K	下
搜下崩撃(そうかほうすい)	↑P+K	下
開跨(かいこ)	→P+G	上
擊歩翻跨(げきほほんこ)	↓P+G	中
修羅霸王靠華山(しゆらはおうこうかざん)	↑K+G	中
龍槍式(りゅうそうしき)	(龍槍式ヒットorガード後) →P	中
馬歩頂肘(まほちょううちゅう)	(馬歩頂肘入力後) ←→P+K	中
鉄山靠(てつざんこう)	↑K+G	中
崩撃雲身双虎掌(ほうげきうんしんそうこしょう)	↑P+K+G (崩撃ヒット中) ←↑P	中
崩拳(ぼんけん)	(鶴子穿林ヒット中) ↓←P	中
鶴子穿林(ようしせんりん)	(雙掌ヒット中) ↓←or→P	中
双掌(そうしょう)	↑P	中

# Turnaround Attacks

振り向き攻撃

拳背捶(けんはいすい)	↑P	上	
背落壁(はいらくへき)	↓P	中	
拳背捶(けんはいすい)	↓P	上	
背腿(はいたい)	K	上	
破膝腿(はしつたい)	↓K	下	
地旋腿(ちせんたい)	↓K	下	

冲撃始動の技に繋がる

# Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

落歩斜捶(らくほしゃすい)	↑+P	中	
落歩捶(らくほすい)	↑P	中	
跳刺腿(ちょうしたい)	↑K	中	
登脚(とうきゃく)	↑+K	中	
落撃双捶(らくげきそうすい)	↑⇨P	中	
飛弾腿(ひだんたい)	↑⇨K	中	
風門倒壊(ふうもんとうかい)	↑⇨K	中	
斧刃腿(ふじんたい)	↑(下降開始直後) K	中	

# Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	P	中	
*ランニングニー	K	中	
*ランニングタックル	P+G	中	上段アーマー破壊技
*ダッシュ鉄山	P+K	中	上段アーマー破壊技
*スライディングキック	↓K	中	上段アーマー破壊技

# Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注記のないものは  
敵が立ち状態のときのみ成立)

倒身捲腿(とうしんそうたい)	↑P+G	上段投げ	
獅子抱月(しほうげつ)	↑↑P+G	上段投げ	
大纏崩捶(だいてんほうすい)	⇨⇨P+G	上段投げ	
心意把(しんいは)	⇨⇨P+G	上段投げ	
鶴子穿林(ようしせんりん)	⇨⇨P+G	上段投げ	
進歩里誇(しんぱりこ)	⇨P+G	上段投げ	
順歩翻跨(じゅんぽほんこ)	⇨⇨P+G	上段投げ	
獅子抱月(しほうげつ)	(壁を背にして) ↑↑P+G	上段投げ	
弓歩頂討(きゆうほちょううちゅう)	(敵の横で) P+G	上段横投げ	
大浙江(だいせっこう)	(敵の後ろで) P+G	上段背後投げ	

## Counter Attacks

返し技

敵の技が発生した直後、  
敵の近くで入力

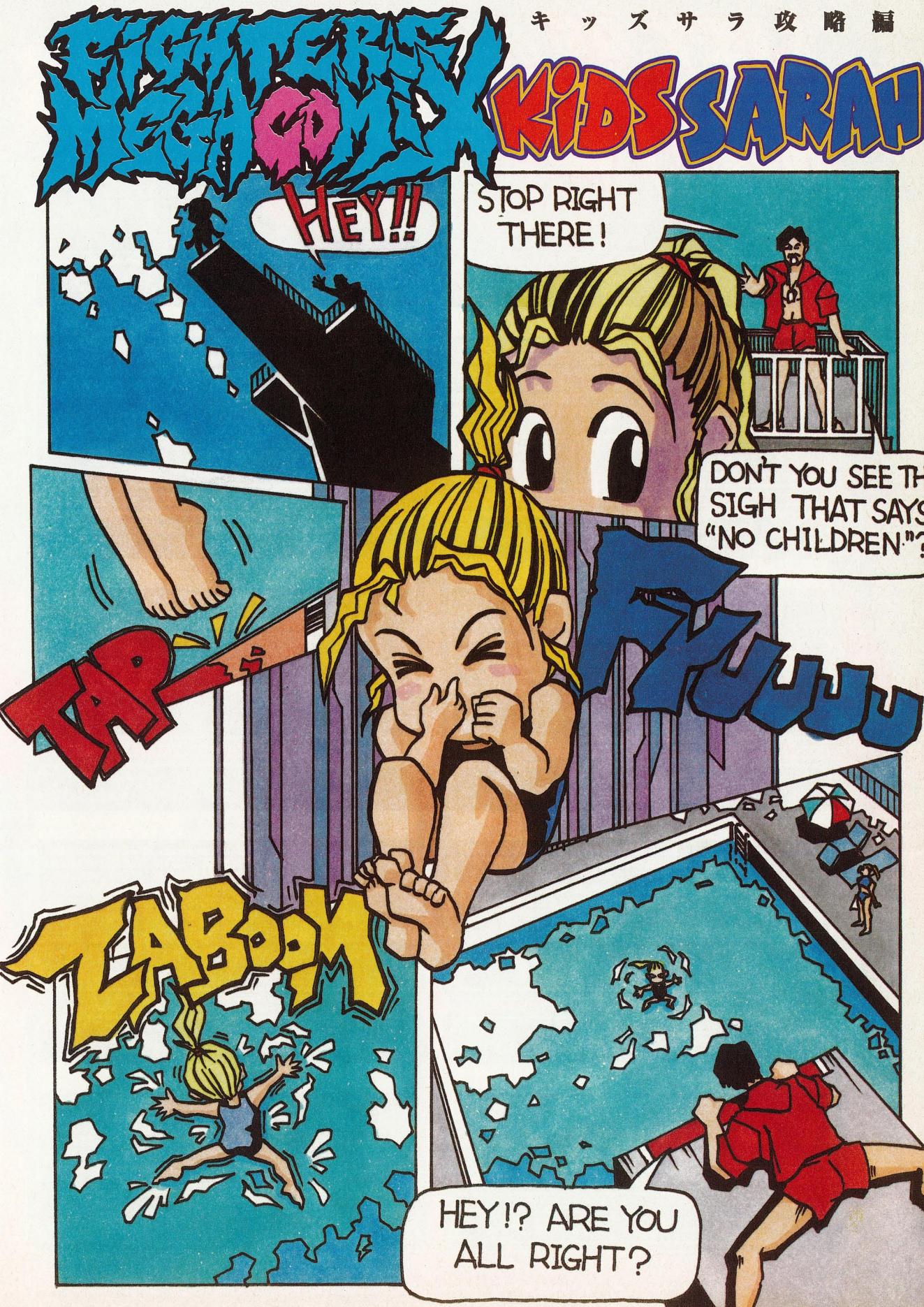
外門頂肘(がいもんちょううちゅう)	↙P+K	上段パンチ返し
単翼頂(たんよくちゅう)	↖P+K	上段キック返し
外門頂肘(がいもんちょううちゅう)	↖P+K	肘返し
上歩衝靠(じょうほしょうこう)	↖P+K	中段キック返し
旋風双撞(せんぶうそうしよう)	↖P+K	膝返し
衝天靠(じょうてんこう)	↖P+K	サマー返し
翻身單打(ほんしんたんたう)	↖P+K	下段パンチ返し
双拍手(そうはくしゅ)	↖P+K	下段キック返し

## Down Attacks

ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

槍下砲(そうかほう)	↓P	ダウン攻撃
撃崩捶(げきほうすい)	↑P	ダウン攻撃



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

## KIDS SARAH

キッズサラ

### ライジングエルボー

#### 中段攻撃



→ P

### ニーキック

#### 中段攻撃



→ K

### ステップラウンドキック

#### 中段攻撃



→ K+G

### ロースピンキック

#### 下段攻撃



↓ K+G

### ドラゴンスマッシュキャノン

#### 中段攻撃



↓ K

### ライジングニー

#### 中段攻撃



↓ → K

### トルネードキック

#### 中段攻撃



△ K+G

### ドラゴンキック

#### 中段攻撃



↑ → K

## コンボライジングニー

上・上・上・中段攻撃



上段パンチを3発出した後、ライジングニーに繋げるコンビネーション。4発すべてをヒットさせれば大ダメージを与えることができるが、地上戦においては最初のパンチ3発で相手との間合いを詰めた後、ライジングニー

の部分をディレイで出し、カウンターヒットを期待するという使いかたがメインとなる。また、この技を空中コンボに組み込む場合はリーチが短いので、間合いを詰めてから出していくように注意しておこう。

Ⓐ P ⓒ P ⓓ P ⓔ K

## トーキックジャックナイフ

中・中段攻撃



つま先で蹴る中段キックを繰り出した後、鋭く突き上げるジャックナイフキックに派生するコンビネーション。2発目のジャックナイフ部分をヒットさせれば、相手を高く浮かすことが可能だ。2発続けて技を繰り出す分リーチも長く、比較的安心して使っていいけるぞ。ドラゴンスマッシュキャノン(△(R))ともども数少ない貴重な浮かし技のひとつとして多用していこう。

▽ P + K ⓔ K

## ムーンサルト

移動



高くジャンプした後、弧を描いて着地する。ただしジャンプ力が足りないため、サラのムーンサルトと違って相手の背後に回り込むことはできない。移動の手段としての見せ技ということになるが、無事着地したあ까つきには相手に背を向けた状態になるため、ターンロースピニングキック(敵に背を向けて△(R))やターンナックル(敵に背を向けて(△(R))始動のコンビネーション)で攻撃を仕かけていきたい。

△ P

## レッグホールドドロップ

上段投げ



軽くジャンプして両足で相手の首を挟み、そのまま床に倒れ込む。キッズサラが持つ投げ技の中で、相手に与えるダメージが一番大きいのがこれだ。コマンドの簡単なネックフリーカードロップ(△△(P+G))のほうが実用的ではあるが、投げ技をきめられるチャンスは限られている。1回に与えるダメージが大きいということを重視して、こちらの投げを狙っていくことをおすすめする。

↔ ↔ P + G

## Basic Techniques 基本戦術

華麗な足技がサラの持ち味だが、キッズサラにおいては、とにかく技のリーチが短いので、中距離戦でのきつい展開が予想される。トーキックジャックナイフ(▽ P + K ⓔ K)とドラゴンスマッシュキャノン(△(R))をしつこく狙っていくといいだろう。また、技をヒットさせて相手を浮かせたら、確実に空中コンボを叩き込んでいきたい。空中コンボで相手の体力を削らなければ、キッズサラに勝ち目はない。空中で技を当てるのが難しければ、簡単なランニングストレート(走り中(△))がおすすめ。相手を貢くような感覚で当てていけば、これだけでも大ダメージが期待することができる。

# KIDS SARAH's Perfect List of Arts

キッズサラ全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

ストレートリード	↑(P)	上
ジャブストレート	↑↑(P)	上上
フラッシュピストンパンチA	↑↑↑(P)	上上上
フラッシュピストンパンチB	↑↑↑←(P)	上上上
フラッシュピストンパンチC	↑↑↑↑(P)	上上上
コンボライジングニー	↑↑↑K	上上上中
コンボサマーソルトキック	↑↑↑↑K or ←K (↑↑↑K or ←K)	上上上中
コンボライジングキック	↑↑↑↑K (↑↑↑↑K)	上上上中
パンチハイキック	↑K	上上
パンチサイドキック	↑↓K	上中
ダブルパンチスナップキック	↑↑K	上上上
ダブルパンチロースピンキック	↑↑↓K	上上下
スナップサイドチョップ	↓↑(P)	上
ヴァーティカルフックキック	K	上
ハイキックストレート	K↑(P)	上上
ダブルラストキック	KK	上上
ダブルキック	←K	上上
ライジングエルボー	→(P)	中
ダブルジョイントバット	→(P)K	中中
エルボーサイドチョップ	→(P)↓(P)	中上
エルボーヒールソード	→(P)←K	中中
ミドルキック	↓K	中
イリュージョンキック	↓K K	中上
ミラージュキック	↓K K K	中上上
イリュージョンジャックナイフ	↓K K →K	中上中
イリュージョンローキック	↓K K ←K	中上下
ニーキック	→K	中
ダブルステップニー	→K ↓K	中中
ダッシュニー	→→K	中
ライジングニー	↓→K	中
ライジングダブルニー	↓→K K	中中
ライジングニーコンボ	↓→K (下降中)K	中中

上段アーマー破壊技

トーキック	↓ P+K	中
トーキックジャックナイフ	↓ P+KK	中中
ジャックナイフキック	↓ K	中
ジャックナイフサイドキック	↓ KK	中中
スピニングキック	K+G	中
ラウンドキック	↑ K+G	中
ステップラウンドキック	→ K+G	中
トルネードキック	↙ K+G	上
サイドフックキック	↖ K+G	中
スピニンエッジキック	← K+G	中
スピニヒールソード	↖ K+G	中
ドラゴンスマッシュキャノン	↖ K	中
サマーソルトキック	↖ K	中
フルスピニヒールキック	↑ K(↖ K)	中
ヒールキックムーンサルト	↑ K(P)(↖ K(P))	中 移動
*ガード&アタック	← P+K+G	中
スクアストレート	↓ P	下
ローキック	↓ K	下
ダブルローキック	↓ KK	下下
レッグスライサー	↓ K+G	下
ロースピニキック	↑ K+G	下
ムーンサルト	↖ P	移動
ムーンサルト	(敵に背を向けて) ↖ P	移動
*クライムウォール	(大ジャンプ中、壁に接触して) ↑ P	移動

上段アーマー破壊技

G&A, 上段アーマー破壊技

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

バックナックルターン	↖ ↖ P	上
バックスピニキックターン	↖ ↖ K	上
スピニターンキック	↓ ↖ K	上

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル	↑P	上
ターンキック	↑K	上
ドラゴンキック	→K	上
ターンライジングキック	↑↓K	上
ターンローストレート	↓P	下
ターンロースピンキック	↓K	下
ダブルスピニングキック	↓↓K	上上

上段アーマー破壊技

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ステップストレート	↑P	中
エルボー	↑+P	中
ステップフックキック	↑K	中
ステップヒールキック	↑(下降中)K	中
ジャンピングフックナックル	↑→P	中
ハイジャンプミドルキック	↑+K	中
ハイジャンプキック	↑K	空中
ドラゴンキック	↑→K	中
ジャンプオーバーキック	↑↓K	中
ハイジャンプヒールキック	↑(下降開始直後)K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

*ランニングストレート	↑P	中
*ランニングニー	↑K	中
*ランニングニー	↑K+G	中
*ランニングタックル	↑P+G	中
*スライディングキック	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

### 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

フロントスープレックス	Ⓐ+◎	上段投げ
ネックブリーカードロップ	□□Ⓐ+◎	上段投げ
レッグホールドスロー	□□□Ⓐ+◎	上段投げ
ライトニングニースマッシュ	□Ⓐ+◎	上段投げ
ライトニングニースマッシュ	(壁の前で)□□Ⓐ+◎	上段投げ
ローリングフェースクラッシュ	△Ⓐ+◎	キャッチ投げ
シェルブレイクエルボー	(敵の横で)Ⓐ+◎	上段横投げ
バックドロップ	(敵の後ろで)Ⓐ+◎	上段背後投げ
バックドロップ	(敵の後ろで、敵しゃがみ中に)Ⓐ+▢+◎	下段背後投げ

## Down Attacks

### ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

サッカーボールキック	△▢	ダウン攻撃
ジャンピングニースタンプ	△Ⓐ	ダウン攻撃
ハイジャンピニースタンプ	▲Ⓐ	ダウン攻撃



## FIGHTER'S MEGABOOKS



# BEAN'S SECRET BOMB LAB

# Bean

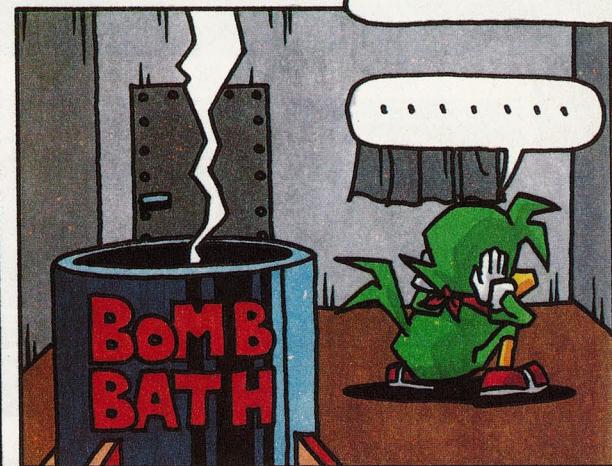
DONE AT LAST!  
SAME SIZE BUT  
TWICE POWER!!



O.K. LET'S  
EXPERIMENT!!



COME ON  
BABY.



.....



IS IT  
A DUD ?



I KNOW IT.

# LIST OF MOST USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ビーン

BEAN

## きつつきストレート

上・上・上・上・中段攻撃



くちばしを使って4発の攻撃を仕かけた後、中段のストレートパンチを繰り出す。どの段階にもかなりのティレイがかかるので、4発で止めたと見せかけて、最後のストレートパンチを浴びせてやるというのもいいだろう。

た、1発目をP+Gと入力しても後のコンビネーションに繋ぐことができる。相手キャラがキッズアキラ、キッズサラ、ビーン、パークのときは必ずこの入力方法を使っていくように。投げとの自動選択になってくれるぞ。

● P ● P ● P → ● P

## ハイ킥

上段攻撃



↑+K

小ジャンプしつづキック攻撃を繰り出す。上段攻撃ではあるものの、ヒットさせれば相手を高く浮かすことができる。近～中間距離で多用していくといいぞ。また、ここから派生するジャンプキック(↑+K+R)、スキップキック(↑+K+R+G)も、相手を困惑させる意味で、時折り混ぜていくといいたい。

## あっちいけキック

中段攻撃



K+G

サイドキック(↓+K)の強力版。当たれば相手をフッ飛はすことができ、壁のあるステージでは追加ダメージも期待できる。また、この技は足踏み(↓+L+R+G)との自動選択になっているので、キッズアキラ、キッズサラ、ビーン、パークが相手のときは、つねに足踏みのコマンドで入力するよう心かけておこう。

## ぐるぐるストレート

中段攻撃



→ P

腕をグルグルまわした後、強烈なアップを繰り出す。ヒットさせれば相手を浮かすことができる。空中コンボに繋ぐには都合がいい。ただし、モーションが大きく、発生時間が遅いため、ガードされやすいという欠点もある。ハイリスク・ハイリターンと割り切って狙っていくことにしよう。

## 馬キック

中段攻撃



→ → K+G

名前のとおり、両手をついて馬蹴りを喰らわす。発生時間は遅いのだが、低い姿勢から繰り出されるため、相手の上段攻撃をスカすことができる。また、与えるダメージは低いもののガードされば相手をフッ飛はせるうえ、ガードされても反撃を受ける心配はない。安心してパン使っていくといいたい。

## ばくだんシュート

中段攻撃



→ K

爆弾をサッカーのシュートよろしく蹴り飛ばす攻撃がこれ。ビーンは数多くの爆弾攻撃を持っているが、このばくだんシュートのみ、しゃがみガード中の相手にもヒットさせることができる。遠距離からの牽制に使えば、最大の効果を発揮してくれるぞ。ただし、相手の“かわい”からの攻撃には十分注意しよう。

## ハイパースタート

中段攻撃



→ P+K

ちゃぶ台をひっくり返すようなモーションで繰り出される中段攻撃。発生時間が早く、ヒットさせれば相手を高く浮かすことが可能だ。空中コンボの出発点として、また空中コンボそのものに折り混ぜて使っていこう。地上戦では、ほかの技をガードされたときに置いておく、という使いかたがおすすめだぞ。

## ビーンワープ

### 移動



相手の前から姿を消し、別の場所に現われるというビーン個有の移動技。ワープ後の硬化時間もないに等しく、相手をかく乱するにはもってこいの技であるといえる。また、この技を空中ばくだん(↑①)やエアキック(↑②)の後にこの技を使うと、その場で後ろ向きになることが可能。壁のあるステージならば、壁まで走って壁登り(←→)からふたたびジャンプ攻撃を仕かける、ということもできるぞ。

↓↓②+K+G

## トリプルサイドキック

### 中・中・中段攻撃

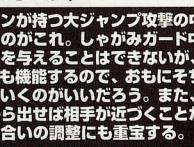


3連続の中段横蹴り。発生時間もそこそこ早く、なによりも3発か連続ヒットするのがうれしい。ダメージこそ大きくはないが、使う場面は多いだろう。連続攻撃なので、中間距離から牽制のつもりで出すのもいいだろう。ただし、直線的な動きで技を繰り出すため、相手の“かわし”にはめっぽう弱い。しかし、せっかくの連続技なので、単発で止めるくらいならば3発全部出しきるつもりで使っていこう。

↓K+K+K

## 空中ばくだん

### 中段攻撃



ビーンが持つ大ジャンプ攻撃の中でもっとも頼れるのがこれ。しゃがみカード中の相手にダメージを与えることはできないが、ダウン攻撃としても機能するので、おもにそちらの目的で使っていくのがいいだろう。また、バックジャンプから出せば相手が近づくことができないため、間合いの調整にも重宝する。

↑P

## エアキック

### 空中

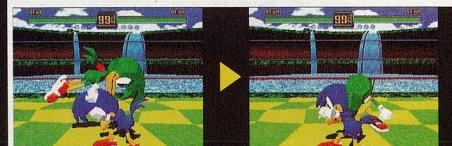


空中で複数回の大ジャンプ攻撃が出せるビーン。相手の上を通り過ぎるときは、牽制にこの技を出そう。相手を小馬鹿にしたキックをお見舞することができるぞ。それに対して攻撃を仕かけていく相手には、②ボタンで空中ばくだんをラマいてやろう。攻撃の持続時間が長いので、絶大な威力を発揮してくれるはずだ。

↑K

## もーれつアタック

### 上段投げ



相手キャラがキッズアキラ、キッズサラ、ビーン、パークに限定されてしまうものの、ビーンの投げ技には楽しいものが多い。このもーれつアタックは、相手をいろんな角度からくちばしてつづきまくるというものだ。コマン

ドが長いのが難点だが、屈辱技としてぜひとも使っていきたい。また、くちはじアタック(②)を使う際、余裕があるならこのコマンで入力し、この投げ技との自動選択を狙っていこう。至近距離で使うときはなおさらだぞ。

↔↔↔P+G

## Basic Techniques 基本戦術

ディレイをかけたきつつきストレート(①②③④⑤)を牽制に使い、カウンターのハイバースタート(↑P+K)を狙っていこう。相手を空中に浮かせたら空中コンボ、ダウントラップしたらバックジャンプからの空中ばくだん(↑①)で、2度と起き上がらせないように。空中ばくだん→ビーンワープ(↓↓P+K+G)→壁登り(壁の前で←→)→空中ばくだんの繰り返しで、相手をイヤな気分にさせてやることができるぞ。また、ビーンをしゃがませればガードの有無を問わずほとんどの上、中段攻撃をスカすことができる。接近戦では、この特性を利用して主導権をにぎっていこう。

# BEAN's Perfect List of Arts

ヒーラー 全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

くちばしアタック	↑P	上
ダブルくちばし	↑↑P	上上
トリプルくちばし	↑↑↑P	上上上
くちばしラッシュ	↑↑↑↑P	上上上上
きつつきアタック	↑↑↑↑P↑P	上上上上上
きつつきストレート	↑↑↑↑P↑P→P	上上上上中
ロケットミサイル	(壁を背にして)↓↘K	中
ぐるぐるストレート	→P	中
ぐるぐるストレートばくだん	→P↑P	中中
ぐるぐるアッパー	↓P	中
ぐるぐるアッパーばくだん	↓P↑P	中中
ばくだんふたつ投げ	→→D	特殊
キック	K	中
ダブルキック	KK	中中
トリプルキック	KKK	中中中
サイドキック	↓K	中
ダブルサイドキック	↓KK	中中
トリプルサイドキック	↓KKK	中中中
ばくだんシート	→K	中
馬キック	→D↓K	中
あっちいけキック	K+G	中
ハイバースタート	↓P+K	中
ビーンワープ	↓↓P+K+G	移動
壁登り	(壁の前で)→→	移動
ウォールくちばしダイブ	(壁登り中)P	移動 中
ウォールスタンプ	(壁登り中)K	移動 中

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向いた  
状態で入力

ふり向きローパンチ	↓P	下
ふり向きパンチ	P+K+G	中
ふり向きハイキック	K	上

ハイキック始動の技に繋がる

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ホップパンチ	↑+P	中
ハイキック	↑+K	上
ダブルジャンプキック	↑+KK	上上
スキップキック	↑+KKK	上上上
ホップキック	↑K	中
くちばしダイブ	↑+P	中
空中ばくだん	↑P	中
空中2個ばくだん	↑PP	中中
ふんすけダイブ	↑+K	中
エアキック	↑K	中
ダブルジャンプキック	↑KK	中
エアハイバースタート	↑P+K	空中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ダッシュくちばし	P	中
馬キック	K	中

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

くちばしショット	P+G	上段投げ
もーれつアタック	↔↔↔P+G	上段投げ
足踏み	↓↓K+G	上段投げ

## Down Attacks

ダウントラック  
敵がダランしている  
状態で入力

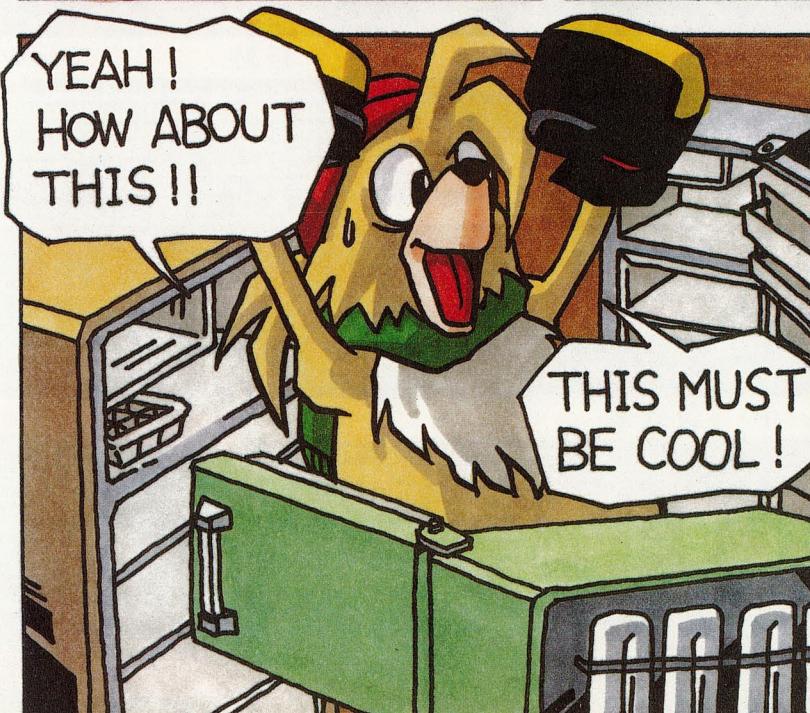
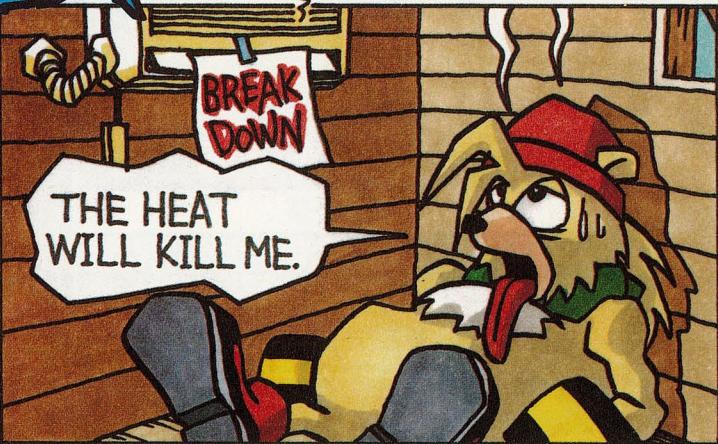
ばくだん投げ	↓P	ダウン攻撃
ふんすけ	↓K	ダウン攻撃



## FIGHTER'S MEGABOOKS



# BARK



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

パーク

BARKY

## ぶらんこキック

### 中段攻撃



両手を床について両足で蹴る。パークの基本技とは思えないハテなモーションで繰り出されるぞ。中段判定を持ち、しゃがみガード中に当てられた相手は頭を上にハネ上げられてしまう。与えるダメージもかなりのもので、壁にぶつけられると加わるダメージも大きい。壁きわにいる相手には、率先して使っていこう。



## ハイパースタート

### 中段攻撃



ちゃぶ台返し的なモーションの中段攻撃。発生時間が早く、ヒットさせれば相手を浮かすことが可能。地上、空中問わずに広く使っていこう。しかし僵化時間が短いにも関わらず、ガードされると反撃を受けてしまうのが残念なところ。また、空中にいる相手に連発で叩き込むには、 $\leftarrow$ (P+K)  $\leftarrow$ (P+K)……とすればオーケーだ。



## ガード&アタック

### 中段攻撃



相手の上、中段攻撃をガードしつつ、強烈なストレートパンチを繰り出すガード&アタック。相手の猛ラッシュに耐えかねたときは"かわし"、もしくはこの技に頼るのがいいだろ。ただし、相手の下段攻撃と、ガード&アタックを相殺する性質を持った技には通用しないので出しどころには注意が必要だ。



## シットパンチ

### 中段攻撃



地面に座り込み、だだっ子のように両手を振りまわすパンチ攻撃。モーションを見る限り5回連続で攻撃しているようだが、攻撃判定があるのは2発目のパンチ1回きりである。判定も下段にあるように思えるが、れっきとした中段攻撃なので間違えないようにしよう。相手が連続攻撃と勘違いしてくれれば好都合だ。



## 大車輪パンチ

### 中段攻撃



P+Kだけでも出すことが可能だが、こちらのコマンドで出す大車輪パンチはアーマー破壊技になっている。さらに与えるダメージも大きいので、アーマーを着ているキャラが相手でない場合でもこちらを使いつきたい。また、この技のモーションは連続打撃技のように見えるが、攻撃判定は1回だけである。



## つぶしてガン!

### 中・下段攻撃



上から拳を叩きつけるつぶしパンチの後、下段パンチを出すコンビネーション。1発目がヒットすると相手は潰されて、よろけモーションに入るため、2発目が必ずヒットする。また、しゃがみガード中の相手に1発目を当てたときは、ガードを外して強制的に立ち状態にするため、同じく2発目が確定する。余談だが、2発目はダウン攻撃として機能する。ぜひこの技でのK.O.を狙ってみてほしい。

## パークエルボーコンボ

### 中・上段攻撃



長い腕から繰り出されるパークエルボーの後、上段のストレートパンチを放つ連携。1発目で止めても2発目で止めても反撃はされてしまうが、2発目をガードさせたときは、相手との距離が離れるため、反撃されにくい状況を作り出せる。何もこの技に頼る必要はないのだが、中間距離でわざと1発目を空振りし、2発目のカウンターヒットを狙っていくには好都合の技である。

←→(P)(P)

## 3回はさみパンチ

### 上・上・上段攻撃



相手の顔を両手で挟み込む、上段3連発のコンビネーション。3発のうち、どれかヒットしても相手をダウンさせることができ、そのうえ3発目はアーマー破壊技になっている。ディレイをかけることはできないが、空中コンボに折り混ぜるなどして使っていけば、その威力を発揮するだろう。また、"かわし"で逃げようとする相手にも、技の軌道が修正されるので比較的ヒットしやすい。

⇨(P)(P)(P)

## エアハンマー

### 空中



パークの大ジャンプ攻撃は使い勝手のよいものが多い。このエアハンマーは大ジャンプ中に2回出すことができるため、空中にいる相手を迎撃するにはもってこいの技であるといえる。また、ジャンプして移動する際にはエアキック(↑K)と合わせて使用し、相手にフレッシャーを与えていくといい。

↑(P)

## げんこつおとし

### 中段攻撃



大ジャンプした後、着地ぎわにのみ出すことができる中段攻撃。前述のエアハンマーをわざと空中で空振りし、着地の際にこれを狙っていくと相手は引っかかりやすい。ねにワンセットで使っていくといいだろう。また、ダウン攻撃としても使用可能だが発生時間が遅い。知識として頭に入れておこう。

↑(着地ぎわ)(P)

## まわりこみ

### 上段投げ



パークの大柄な体格とは裏腹に、素速く相手の背後にまわり込む。この単体でダメージを与えることはできないが、この後にハイバースタート(↓(P)+K)やパークエルボー(←→(P))が必ずヒットする。また、キッスアキラ、キッスサラ、パークにはパークパンチ(↑)も確定するので、せひとともバラエティーに富んだ攻めを展開していくといい。"かわし"からの攻撃に折り混せていくのも効果的だ。

(P)+(K)+(G)

## Basic Techniques 基本戦術

パークが得意とする強力な大ジャンプ攻撃を折り混ぜて攻撃を組み立てていこう。エアハンマー(↑P)をとりあえず出し、げんこつ落とし(↑着地ぎわP)、もしくは着地→"かわし"→打撃の2択が強力だ。相手の隙を見てパークワンツー(P+P)、はさみパンチ(⇨P)、ハイバースタート(↓(P)+K)、つぶしパンチ(↓↑)を狙っていくといいぞ。また、しゃがみ状態のときガードさえしなければ、相手の中段攻撃にほとんど当たらずにすむ。相手が攻撃してくるとわかつたら、ガードせずにしゃがみ、相手の攻撃をスカしつつ反撃に転じよう。シットパンチ(↓↓P)や大車輪パンチといった技で相手を翻弄していくといいだろう。

# BARK's Perfect List of Arts

バーク全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

バーカパンチ	Ⓐ	上
ワンツーパンチ	ⒶⒶ	上上
ワンツーガン!	ⒶⒶ↓Ⓐ	上上中
はさみパンチ	⇒Ⓐ	上
2回はさみパンチ	⇒ⒶⒶ	上上
3回はさみパンチ	⇒ⒶⒶⒶ	上上上
バーカッパー	△Ⓐ	中
シットパンチ	△△Ⓐ	中
バーカエルボー	↔△Ⓐ	中
バーカエルボーコンボ	↔△ⒶⒶ	中上
ローパンチ	→Ⓐ	中
ローフック	→ⒶⒶ	中下
つぶしパンチ	↓Ⓐ	中
つぶしてガン!	↓ⒶⒶ	中中
ハイバースタート	↔Ⓐ+K	中
大車輪パンチ	Ⓐ+K	中
大車輪パンチ	⇒Ⓐ+K	中
ガード&アタック	↔Ⓐ	中
ぶらんこキック	K	中
バリア歩き	⇒⇒Ⓐ+K+G	移動
壁登り	(壁が前)⇒→	移動
ウォール両手ハンマー	(壁登り中)Ⓐ	移動 中
ウォールスタンプ	(壁登り中)K	移動 中

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

G&A、上段アーマー破壊技

## Back Attacks

逆攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ふり向きパンチ	Ⓐ	上
ふり向きワンツーパンチ	ⒶⒶ	上上
ふり向きワンツーガン!	ⒶⒶ↓Ⓐ	上上中
ふり向きホップパンチ	△Ⓐ	中
ふり向きハイキック	K	上

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ホップパンチ	↑+P	中
ホップキック	↑+K	中
両手ハンマーダイブ	↑+P	中
エアハンマー	↑P	中
げんこつおとし	↑(着地ぎわ)P	中
ヒップダイブ	↑+K	中
エアキック	↑K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

つきとばし	P	中
ドロップキック	K	上

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

たたきつけ	P+G	上段投げ
びたんびたん	↔↔↔P+G	上段投げ
バーカストライク	⤒⤒⤒P+G	上段投げ
あたまなげ	⇨⇨⇨P+G	上段投げ
つかんでガンガン	↓↓↓P+G	上段投げ
ジャイアントスイング	↔⤒⤒⤒⇨P+G	上段投げ
まわりこみ	P+K+G	上段投げ

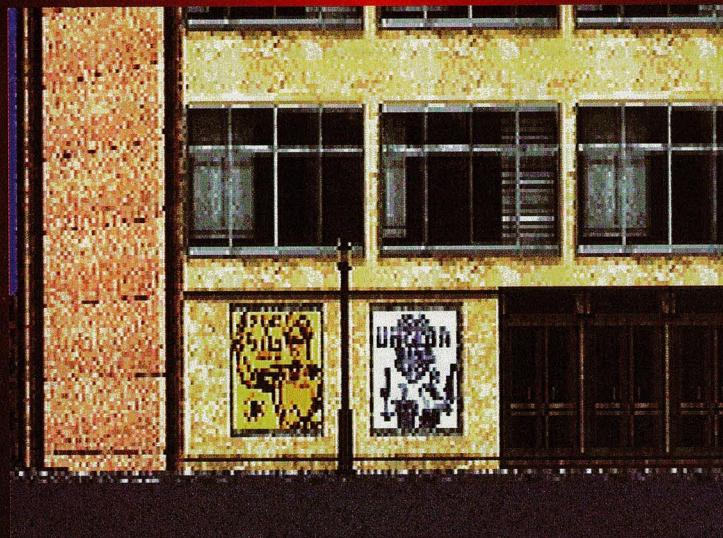
## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

ふんずけ	↓K	ダウン攻撃
------	----	-------



## FIGHTER'S MEGABOOKS



# FIGHTERICE DEGA COMEX TAKEN MURKAN

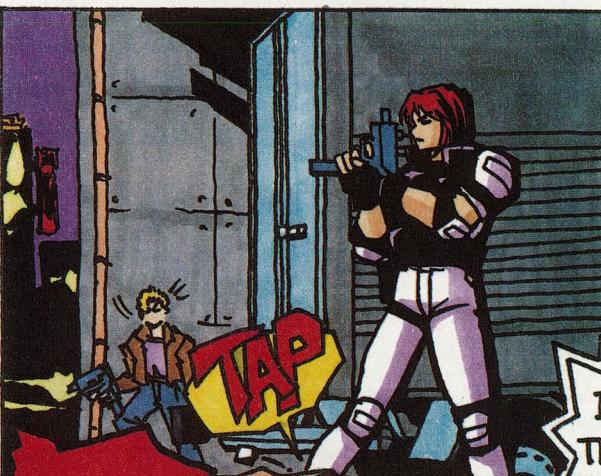
THE SUSPECT IS  
ON THE RUN WITH  
A BREIFCASE FULL  
OF DRUGS.

CHOP  
CHOP  
CHOP



HE'S RUNNING  
TO WARDS THE  
12TH BLOCK.

SHIT!! THAT  
CHOPPER'S GETTING  
IN MY WAY.

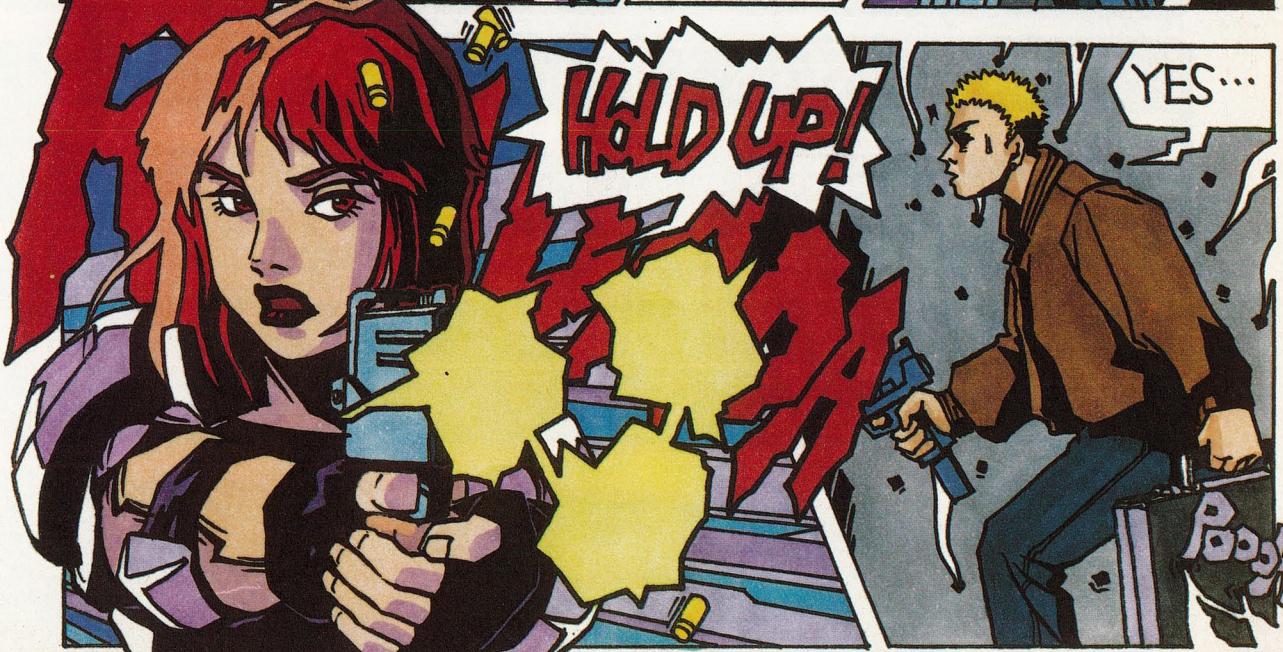


IS THAT  
THE POLICE?



HOLD UP!

YES...



# LIST OF MOST USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ジャネット

## NIRENTOTSU-KINUGURUMA

上・上・中・中段攻撃



発生時間の早いDATOTSU(↑)から始動する4連発のコンビネーション。連続技ではないが、3発目と4発目の間にディレイをかけることができる。3発目の後でコンビネーションを中断、投げ技を折り混ぜていくこと

で、相手にプレッシャーを与えるといいだろう。余裕があるならば、返し技としても、この3発止めからの投げと打撃の2択を狙っていきたい。また、相手の"かわし"に対しても、ある程度までならホーミングしてくれる。

Ⓐ Ⓑ → Ⓒ Ⓓ

## RENTOTSU-KUSANAGI

上・上・上・下段攻撃



パンチを3発出した後、下段回し蹴りのKUSANAGI(↓Ⓑ+Ⓒ)に連携するコンビネーション。ⒷⒷⒷまでは連続技になっているので、そこから2択を追っていく。全段階にかけられるディレイを駆使し、最後が中段蹴りと

なるRENTOTSUKODACHI(ⒷⒷⒷⒸ)を使い分けると効果的だ。また、このふたつのコンビネーションは、脱衣したアーマー着用キャラには連続ヒットする。アーマーを脱がせたら迷いなく連続で出していくよう。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ ↓ Ⓖ

## SODESHINKEN

中段攻撃



△ Ⓕ

相手を高く浮かす中段攻撃。ガードされてしまったときは、ほとんどのキャラに反撃の機会を与えてしまうので、保険にTENSHIN-NYUSHIN(↓Ⓑ+Ⓒ)を置いておくといいだろう。浮かし技でありながらアーマー破壊技でもあるので、アーマーを着用しているキャラに対しては空中コンボにも組み込んで使いたい。

## JOUSEIRYUSENSHOU

上段攻撃



↔ ↔ Ⓕ + Ⓖ

瞬身を引いた後、手のひらを相手の目の前に突き出すアーマー破壊技の上段攻撃。相手の攻撃をさけつつ攻撃できるので、カウンターヒットを狙いやすい。また、Ⓒボタンでキャンセルすることができるので、キャンセル後は投げ、打撃、"かわし"の3パターンに移行すれば相手を翻弄することができるはずだ。

# HOUOUSHU

## 中段攻撃



相手の頭に拳を叩きつける中段攻撃。単発技で発生時間が早いので、何かと使い勝手がよい。ヒットさせるとよろけを誘うことができるので、ラッシュを仕かけるのはもちろん、抜け技と中段攻撃の2択を迫っていくのも好都合だ。NIRENTOTSU(ⒶⒷⒸ)を牽制に使い、連携の間に換るようにして使うといいだろう。よろけを回復されなければ、あらゆる技でダウンを奪うことが可能だ。

↓ P+K

# KOROMOGURUMA

## 中段攻撃



体を半回転させ中段の肘打ちを放つ。アーマー破壊技であるうえ、ヒットさせればダウンを奪える。

「かわし」の後など、中間距離からの牽制に使っていいこう。また、ガードされてもアーマーを着用していないキャラに反撃を受けることはないので、「バーチャ」キャラなどが相手のときはガンガン使っていいたい。

↔↔ P

# KUSANAGI

## 下段攻撃



そこそこのリーチを誇る下段の回し蹴り。ジャネットの持つ下段攻撃の中では使い勝手がよく、ヒットさせればダウンを奪える。喧らった相手は受け身を取ることができないので、とりあえずサク切り直したいときなどに使っていくのがいいだろう。また、この技を出すと足の位置が前後入れ替わる。覚えておこう。

↓ K+G

# VIRTUA GUN3

## 上・上・上段攻撃



腰のバーチャガンを取り出し、3発連続で発砲する。上段判定ではあるもののガード不能技のため、相手が立つてさえいれば必ずヒットする。弾が届く距離は無限なので、中～遠距離では重宝するだろう。さらに与えるダメージは非常に大きく、相手を浮かせてからの空中コンボに折り混ぜても効果的。近距離戦では相手の投げ抜けにあわせるなどしてテクニカルに使っていきたい。

↔↔ P+K ↔↔ P+K ↔↔ P+K (ガード不能)

# GRIP SHOCK

## 上段投げ



相手の首をねじ上げ、背後に回りつつ肩のあたりに一撃喰らわす。コマンドの難解さとは裏腹に、この技単体でのダメージはゼロだ。しかしその後、背後投げのSUGITAOSHI(敵の背後近くでP+G)が確定するので、確実にダメージを与えることができる。また、相手が走って逃げるならVIRTUA GUN(↔↔ P+K)、後ろ攻撃で振り向くなら「かわし」でさけるなど、読み合いも楽しめるはず。

↔↓↓↓↔ P+G

# Basic Techniques 基本戦術

接近戦では発生時間の早いNIRENTOTSU-OUCHU(ⒶⒷⒸ)からⒶとⒷの2択がメインとなる。そこにJOUSEIRYUSENSHOU(↔↔ P+K)をキャンセルしてのフェイントを折り混ぜていくと効果的だ。SOODESHINKEN(△P)、HOUOUSHU(△P+K)、KUSANAGI(↓ K+G)、ディレイをかけたNIRENTOTSU-KINUGURUMA(ＰＰ→P)などに繋ぐのもおすすめ。間合いが開いたら、すかさずVIRTUA GUN(↔↔ P+K)を狙っていこう。うかつにも立ち状態でいるような相手には、大ダメージを与えることができるはず。また、GRIP SHOCK(↔↓↓↓↔ P+G)から打撃と投げの2択、さらに「かわし」を入れた3択を迫り、相手に余裕を見せるのもいい。

# Yakuza's Perfect List of Arts

ジ ャ ネ ツ 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

DATOTSU(タツ)	P	上
NIRENTOTSU(ニレントツ)	PP	上上
SHOUKERI-GASANE(ショウケリガサネ)	PK	上上
NIRENNTOTSU-OUCHU(ニレントツオウチュウ)	PPP	上上上
NIRENTOTSU-KUGIKYAKU(ニレントツクギキャク)	PPK	上上上
RENTOTSU-KODACHI(レントツコダチ)	PPPK	上上上中
RENTOTSU-KUSANAGI(レントツクサンagi)	PPPK↓K	上上上下
NIRENTOTSU-OUDA(ニレントツオウダ)	PPK→P	上上中
NIRENTOTSU-KINUGURUMA(ニレントツキヌグルマ)	PPK→PP	上上中中
HIRATE(ヒラテ)	P+K	上
NIREN-HIRATE(ニレンヒラテ)	P+KP	上上
SANREN-HIRATE(サンレンヒラテ)	P+KPP	上上上
OUDA(オウダ)	↓P+K	上
OSHU-HIJIATE(オウショウヒジアテ)	→P+KP	上上
FUZAKURA(フザクラ)	↓↓P+K	中
JOUSEIRYUSENSHOU(ジョウセイリュセンショウ)	↔↔P+K	上
CHUDAN-HIJIATE(チュウダンヒジアテ)	↓P	中
SENZAKURA(センザクラ)	→PP	中中
SODESHINKEN(ソデシンケン)	↔P	中
MUSOUHA(ムソウハ)	↓↔P	中
KOROMOGURUMA(コロモグルマ)	↓↓P	中
RYOUSHI(リョウシ)	↓↓P	下
HOUOUSHU(ホウオウシュ)	↔P+K	中
GEDAN-SHOUDA(ゲダンショウダ)	↓P	下
UEGERI(ウエグリ)	K	上
KUSARIGAMA(クサリガマ)	KK	上中
NAKA-KAKATOGERI(ナカカカトグリ)	↔K	中
RAIJINHA(ライジンハ)	↓K	中

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

KUMOGERI(クモゲリ)	→ K K	中中
GEDAN-KERIATE(ゲダンケリアテ)	↓ K	下
KAKATOGIRI(カカトギリ)	↔ K	下
KUSANAGI(クサンagi)	↓ K + G	下
VIRTUA GUN(バーチャガン)	↔ ↔ P + K	上
VIRTUA GUN-2(バーチャガン2)	↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K	上上
VIRTUA GUN-3(バーチャガン3)	↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K	上上上
RELOAD(リロード)	↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K ↔ ↔ P + K	上上上移動

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

TOBI-SHUTOU(トビシュトウ)	↑ + P	中
TOBI-SHUTOU(トビシュトウ)	↑ P	中
TOBI-MAEGERI(トビマエゲリ)	↑ + K	中
TOBI-KAKATOGERI(トビカカトゲリ)	↑ K	中
TOBI-KAKATOGERI(トビカカトゲリ)	↑ (着地ぎわ) K	中
HISHA-ATE(ヒシャアテ)	↑ → P	中
MIKAZUKIGERI(ミカヅキゲリ)	↑ + K	中
TOBI-SOKUTOU(トビソクトウ)	↑ K	中
URA-KAWAZUGERI(ウラカワズゲリ)	↑ ↔ K	中
KONOHAGERI(コノハゲリ)	↑ (下降開始直後) K	中

## Turnaround Attacks

振り向き攻撃

UZUMAKI-SHUTOU(ウズマキシュトウ)	↔ ↔ P	上
--------------------------	-------	---

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

SHUTOU-MAWARI(シュトウマワリ)	↑ P	上
MAWARI-SHITAGERI(マワリシタゲリ)	↓ K	下
MAWARI-SUNEGERI(マワリスネゲリ)	↓ K	下
YOKOGERI(ヨコゲリ)	↓ K	上
MAWARI-SHUTOU(マワリシュトウ)	↓ P	下
MAWARI-URAKEN(マワリウラケン)	↓ P	下
MAWARI-SHITAGERI(マワリシタゲリ)	↓ K	下

# Throws

## 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

KOATE(コアテ)	↑ P + G	上段投げ
KONOHA-OTOSHI(コノハオトシ)	△ P + G	上段投げ
ROKUDAN-OBITORI(ロクダンオビトリ)	↔ P + G	上段投げ
AIKINAGE(アイキナゲ)	↓ ↔ P + G	上段投げ
GRIP SHOCK(グリップショック)	▷ △ ↓ ↔ P + G	上段投げ
AYATEDORI(アヤテドリ)	● (敵の横で) P + G	上段横投げ
SUGITAOSHI(スギタオシ)	● (敵の後ろで) P + G	上段背後投げ
TEKIME-TOUSHIN(テキメトウシン)	● (敵しゃがみ中に) ↓ P + K + G	下段投げ

# Counter Attacks

## 返し技

敵の技が発生した直後、  
敵の近くで入力

TENSHIN-NYUSHIN(テンシンニュウシン)	↔ P + K	上段パンチ返し
EDASAKI(エダサキ)	↔ P + K	上段キック返し
KONAMI(コナミ)	↔ P + K	上段回し蹴り返し
RYU-NO-AGITO(リュウノアギト)	▷ P + K	肘返し
TSUTAKAZURA(ツタカツラ)	▷ P + K	中段キックいなし
FUSHARIN(フュシャリン)	▷ P + K	膝返し
OHUZU(オオウズ)	▷ P + K	サマー返し
SENRYU(センリュウ)	↓ P + K	下段パンチ返し
KAEDGE-OTOSHI(カエデオトシ)	↓ P + K	下段キック返し

# Running Attacks

## 走り攻撃

走り中に入力

RUNNING PUNCH(ランニングパンチ)	● P	中
RUNNING KICK(ランニングキック)	● K	中
SLIDING KICK(スライディングキック)	↓ ● K	下

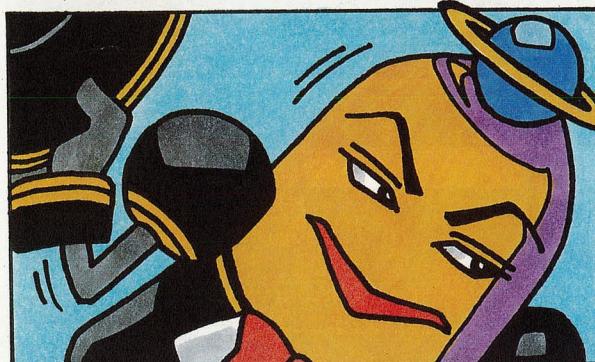
# Down Attacks

## ダウン攻撃

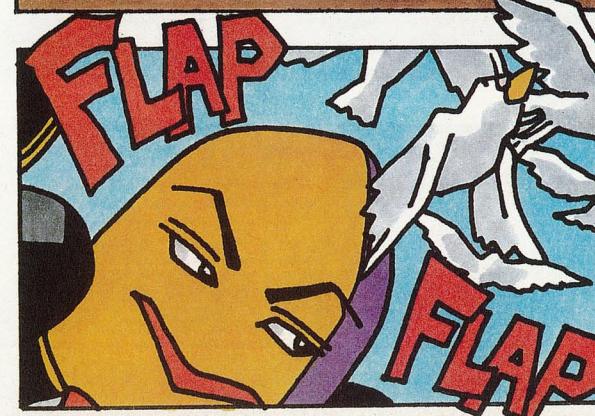
敵がダウンしている  
状態で入力

TATE-SHUTOU(タテシュトウ)	△ P	ダウン攻撃
KUSEI-KOMASHUTOU(クウセイコマシュトウ)	↑ P	ダウン攻撃
KUSEI-GATOTSUGERI(クウセイガトツゲリ)	↑ P	ダウン攻撃

# DEKU



THE NEXT DAY



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技

デク ドク

## デクパンチ

### 上段攻撃



デクのパンチはほかのキャラのものとは違つて、あまり力強さを感じさせるようなグラフィックではないが、能力的には何ら問題なく、相手のラッシュを止めるなど、ほかのキャラのパンチと同様の使いかたが可能だ。しかし、この技をヒットさせたときは、相手に“喰らい投げ”的の機会を与えててしまうので注意しよう。

P

## デクキック

### 上段攻撃



前方に足を突き出して攻撃する上段蹴り。発生時間が早く、リーチもそこそそ。ヒットさせればダウンを奪えるうえ、ガードされても反撃を受ける心配がない。中間距離からカウンターヒットを狙っていくといいだろう。しかし、キャンセルをかけることができないため、フェイントとしての使用は不可能だ。

K

## デクシャガパン

### 下段攻撃



しゃがみ状態から繰り出される下段パンチ。デクが持つほかの技に比べると発生時間が早く硬化時間も短いため、使用頻度は高くなるだろう。相手の攻撃を止めるためのメインで使っていきたい。ただ、この技をヒットさせた場合は、下段投げを持つキャラに“喰らい投げ”的の機会を与えててしまうので注意が必要だ。

↓ P

## デクシャガケー

### 下段攻撃



独特のモーションで放たれる下段キック。この技をヒットさせたときは自分と相手の硬化時間は同じ。つまり五分の状態で仕切り直しになるというわけだ。ただし、相手にガードされてしまったときは、下段投げなどによる反撃を覚悟しなくてはならないぞ。リーチの長さを利用して中間距離から使っていこう。

↓ K

## デクヒジ

### 中段攻撃



デクの持つ数少ない技の中で比較的頼れるのが、このデクヒジだ。しゃがみ状態の相手にヒットさせる、もしくは相手の状態に関係なくカウンターヒットさせることによって、よろけを誘発することができる。うまく相手をよろけさせたら、クイックフォワードから投げと、デクヒジの2択を迫っていこう。

➡ P

## デクヒザ

### 中段攻撃



発生時間が早く、デクヒジ(➡P)同様、頼りになる中段攻撃のひとつ。ヒットさせればダウンを奪うことができるので、相手にフレッシャーを覚えるために使っていくといい。ただし、リーチが短いため、使いどころは接近戦のみに限られてしまう。また、ガードされたときは反撃の機会を与えててしまうので注意して使っていこう。

➡ K

## デクジャンプハンマー

### 中段攻撃



デクがメインに使っていくべき中段攻撃がこれ。ヒットさせればダウンを奪えるうえ、受け身を取られる心配がない。また、ガードされても反撃を覺えることがないため、安心して使っていける。しかし、直線的な攻撃ゆえ“かわし”には弱く、ガード＆アタックで返されてしまうという弱点があるので気を付けよう。

↑+P

## デクハンマー

### 中段攻撃



両手を上から振り下ろす中段攻撃。この技をヒットさせれば、必ずダウンを奪うことができる。さらにデクジャンプハンマー(↑+P)同様、相手に受け身を取られる心配がない。しかし、ここから連携可能な技はなく、ガードされたときは相手に反撃の機会を与えててしまう。使いどころには慎重さが必要だ。

↓ P+K+G

## デクミドルキック

### 中段攻撃



デクキック(®)のモーションに似た中段蹴り。リーチの長さを利用して、中間距離からガンガン狙っていこう。また、この技はキャンセルが不可能なデクキックとは異なり、大きなモーションを残しつつキャンセルすることができる。接近戦ではフェイントの目的で使用し、各種打撃技に繋いでいくといいたいだろう。

↓ K

## デクサマー

### 中段攻撃



飛び上がってサマーノルトキックを出すのが、相手を蹴った後にバタンと落下してしまう、なんともマヌケな技。その際に自分もダメージを喰らってしまうが、相手に与えるダメージは大きいので、有利な状況下ではバンバン狙っていきたい。また、相手のガード＆アタックを相殺する性質も持ち合わせているぞ。

↖ + K

## フロントジャンプトークラシック

### 中段攻撃



「ファイティングバイバース」で猛威を振るった通称“登り蹴り”。このゲームにおいて、“登り蹴り”は発生時間が遅く設定されているが、この技に関してのみ、それは当てはまらない。相手の連携を途中で止めるなど、随所で多用していくことになるだろう。ヒットさせれば相手をフック刑はすことができるぞ。

↑ + K

## デク・ザ・バイオレンス

### 中段攻撃



クルクルと回転しながら突っ込んでいく風変わりなモーションの中段攻撃。そのリーチの長さを利用して、遠距離から突然出すという使いかたが望ましい。また、相手を浮かせたときに離れた場所から猛突進していく、という無理矢理な空中コンボも可能なので、屈辱技として使っていくといいたい。

← ↗ ↓ ↘ P + K + G

## デクアッパー・アッパー

### 中・中段攻撃



デクが持つ唯一のコンビネーション技。発生時間が早く、使い勝手もよいか、ヒットさせると必ず“喰らい投げ”されてしまう。1発目をとりあえずしておき、ティレイをかけて2発目をカウンターヒットさせるという使いかたがいいだろう。さらに、1発目をしゃかみガード中の相手に当たったときはガードを外せるので、2発目が必ずヒットする。また、空中コンボに組み込むのもおすすめだ。

△ P P

## デクナイスカン

### 上段投げ



デクの持つ投げ技の中では、このデクナイスカンを使っていくのがいいだろう。ダメージがそこそこ高く、コマンド入力も簡単。相手を壁にぶつけければアーマーの耐久値を削ることもできるといいことづくめだ。発生時間が遅く、投げ抜けられやすいという欠点を除けば、何も問題なく使っていくことができるだろう。

P + G

## デクベアーハッグ

### 上段投げ



デクナイスカン(®+©)とともに使っていく投げ技、このデクベアーハッグ。クイックフォワードから出せるコマンド入力の容易さが利点だが、与えるダメージは低い。サンマンやくまちゃんの同名の技と異なり、連携する投げコンボがないので、デクナイスカンの投げ抜けを警戒してたまに使っていく程度にしよう。

↔ ↔ P + G

## Basic Techniques 基本戦術

コンビネーション技がひとつしかなく、単発技に頼った戦いになるが、勝敗にこだわるならデクシャガパン(↓ ®)とフロントジャンプトークラシック(↗ ®)を使っていけば問題ない。中段攻撃には、ティレイをかけたデクアッパー・アッパー(↑ P P)をメインに多用していこう。そこにデクパンチ(®)、デクシャガター(↓ K)、デクヒジ(↑ P)、さらに“かわし”を折り混ぜればそこそこの戦いができるはずだ。余裕があるならとどめにはデクサマー(↖ + ®)を狙っていきたい。

# DEKU's Perfect List of Arts

デ ク 全 技 表

## Normal Attacks

通常攻撃

デクパンチ	↑P	上
デクキック	↓K	上
デクヒジ	↔P	中
デクアッパー	△P	中
デクアッパー・アッパー	△P△P	中中
デクハンマー	▽P+K+G	中
デク・ザ・バイオレンス	↙△↙△↔P+K+G	中
デクミドルキック	△K	中
デクヒザ	↔K	中
デクシャガバン	▽P	下
デクシャガケー	▽K	下

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

デクターンナックル	↑P	上
デクターンナックルパンチ	↑P△P	上上
デクターンキック	↓K	上
デクスピニッキターン	↑K	中
デクロターンパンチ	▽P	下
デクロスピニッキターン	▽K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

デクジャンブハンマー	↑+P	中
デクローリングソバット	↑+K	中
デクミドルローリングソバット	△+K	中
デクサマー	△+K	中
デクホッピングキック	↑K	中
デクローカットキック	↑↓K	下
デク・ザ・ダーティー	↓↔△K※	中
デク・ザ・アサルト	↓↔△K△K※	中中
デク・ザ・クライム	↓↔△K↓K※	中下
デクフォール	↑P	中

デクハンマーフォール	↑⇨+P	中
ジャンプトーカラシック	↑+K	中
フロントジャンプトーカラシック	↗+K	中
デクフォーリングケツ	↑K	中
デクフロントエアキック	↑⇨K	中
デクバックエアキック	↑⇨K	中
デクエアダイブ	↑↓K	空中
デクフレアトー	↑(着地ぎわ)K	中
デクフレアキック	↑(着地ぎわ)↓K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

デクボディーアタック	P	中
デクバナナアタック	K	中
デクランニングジャンプキック	↗K	中
デクランニンギスピンキック	↖K	中
デクヘッドアタック	P+G	中
デクスライディングキック	↓K	下

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

## Throws

投げ技  
敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

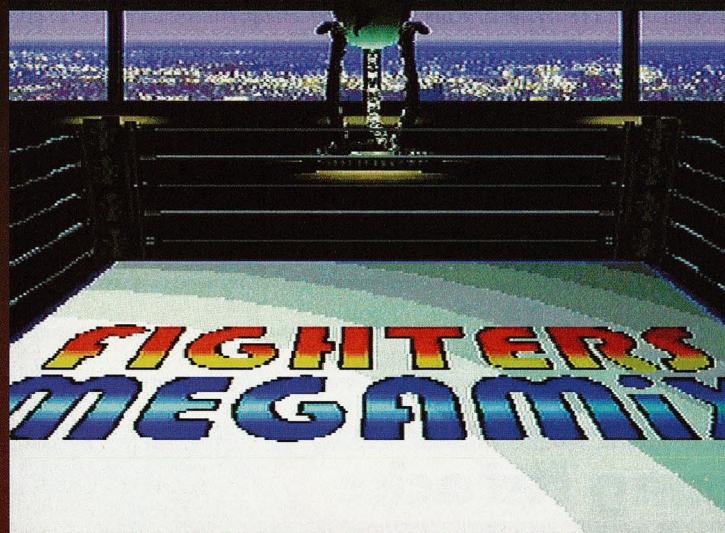
デクナイスカン	P+G	上段投げ
デクベアーハッグ	⇨⇦P+G	上段投げ
デクタグハンドウォールクラッシュ	(壁が後ろ)P+G	上段投げ
デクスクラッチ	(壁が前)P+G	上段投げ

## Down Attacks

ダウン攻撃  
敵がダウンしている  
状態で入力

デクスタンブ	↓K	ダウン攻撃
デクバナナバーガー	↑P	ダウン攻撃

コマンドの後に※印がついている技は、コマンドを1フレーム単位で連続入力しなくてはいけない技です。



## FIGHTER'S MEGABOOKS



# FIGHTER'S BEGGAR COMIX

# Hornet

IT'S THE FINAL LAP OF THIS RACE!! BUT WE STILL DON'T KNOW WHAT'LL HAPPEN. IS IT THE HORNET? OR THE GALLOP?

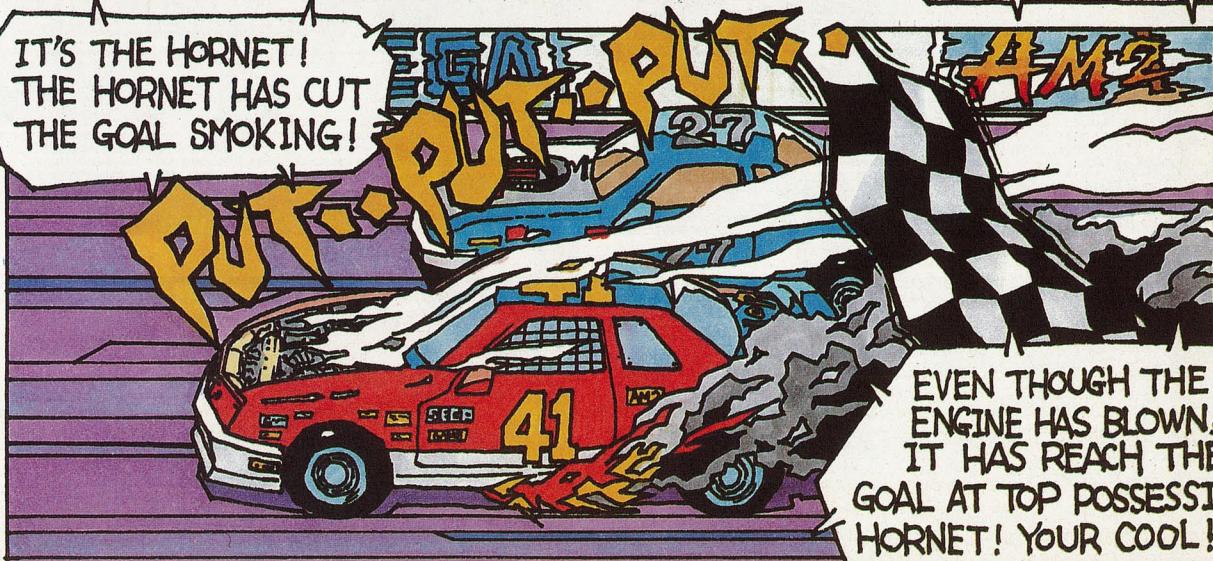
VRROOOOM!



IT'S THE HORNET!  
THE HORNET HAS CUT  
THE GOAL SMOKING!

PUT-PUT-PUT-

EVEN THOUGH THE ENGINE HAS BLOWN,  
IT HAS REACH THE GOAL AT TOP POSSESSION  
HORNET! YOUR COOL!!



# LIST OF Most USEFUL ATTACKS

注目すべき技

ホーネット

## フロントドライブ

### 上段攻撃



前輪を前に突き出して相手を攻撃する上段攻撃。ほかのキャラでいうところの立ちパンチがこれに相当する。モーションからして頼りなさそうに見えるのだが、相手の動きを止めるなど、通常の上段パンチと同様の使いかたをすることが可能だ。ただし、コマンドを $\Rightarrow P$ としても前進しながら技を出すことはできないので注意。



## マッドドライブ

### 下段攻撃



素速くうつ伏せになった後、クルマのように前方に突進するホーネットらしい技。判定は下段となっている。与えるダメージはフロントドライブ(Ⓐ P)並みに少なくリーチも短かいので、密着状態から出さない場合にはヒットさせることができない。しかし、この技の発生中は、相手のほとんどどの技をスカすことが可能だ。



## ダブルウイッシュボーン

### 中段攻撃



左右の後輪を同時に前方へ突き出す中段攻撃。スパークイグニッショ(↔ P+K)でカウル(アーマー)を脱いだ後や、相手にアーマーを破壊された後には使用できない特性を持つ。ヒットさせるとタウンを奪えるうえ、発生時間もそこそこのもので、フロントドライブ(Ⓐ P)の後などにリードドライブ(Ⓑ S)ともども使っていくといいだろう。



## スパークイグニッショ

### 中段攻撃



「バイバーズ」キャラでいうところの「脱衣」にあたる中段攻撃。ホーネットは、カウル(アーマー)を脱ぐと使える技数が増加する。ただし、脱衣と一緒に防御力は大幅に低下し、相手から受け取るダメージは倍以上に膨れ上がってしまうので注意が必要だ。状況を見て、勝負をかける際にこの技を使うようにしよう。



## シャコタン

### 下段攻撃



突然車高を低くし、相手の足元を攻撃する下段攻撃。密着状態からでないとヒットさせるのは難しいが、マッドドライブ(↔ ↔ P)同様、相手の攻撃のほとんどをスカすことが可能だ。また、技の発生中につけの技のコマンドを先行入力することでできるので、移動技と割り切って使っていけば問題ないだろう。



## レッカーノード

### 中段攻撃



ほかのキャラでいうところのしゃがみモーションに似た動きから繰り出される中段攻撃。リーチが短くダメージも小さいため、実戦で使うのは難しい。しかし、技の出始めのモーションで相手の上段攻撃をスカすことが可能なため、カウンターヒートを狙った戻り技としてカウンターヒートを狙っていく、というのもいいだろう。



## スーパーストレート

### 上段攻撃



一瞬、車体がグニャッと曲がった後、片方の前輪を前方に素速く突き出す。バンの超素闘龍斗(→ P)とまったく同じ能力を持っており、ガードされても反撃を受けることはない。地上、空中問わずメインの技として使っていけるぞ。ただし、「かわし」に弱く、上段攻撃ゆえ、しゃがんでいる相手には当たらないので注意。



## ファイヤーアッパー

### 中段攻撃



片方の前輪を、相手の頭目かけて突き上げる中段攻撃。バンの拳轟火(↑ P)と同じ能力を持っており、ガードされてもバイク、カゲ、デュラル以外のキャラには反撃を受けない。しかし、この技をしゃがみ状態から出した場合、発生時間が早くなるものの、ガードされるとほとんどのキャラに反撃の機会を与えててしまう。



## スピリットエルボー

### 中段攻撃



後ろに下がった後、車体の側面から体当たりを喰らわす中段攻撃。バンの根性肘(△□○)と同じ能力を持ち、相手の攻撃をさけつつ攻撃できる特性を持っている。カウンターヒットを狙うには好都合であるといえよう。連携の隨所に折り混ぜて使いたい。硬化時間が短い技をガードさせた後などに置いておくと効果を発揮する。

↔↔(P)

## ラストブレイクダウン

### 下段攻撃



しゃがんだ状態から車体をくねらせ、相手の足元に前輪の片方を叩きつける。バンの必殺技(△△○)と同じ能力を持ち、ヒットさせればダウンを奪うことができる。フロントサスペンション(△○)から、投げとの2択を迫る際に使っていくといいだろう。また、アーマー破壊技であるという点も忘れてはならない。

↑↓(P)

## バイオレントファイヤーシェルブレイクキャノン

### 中・中段攻撃



バンの烈火甲破弾(△△△○△△△○)と同等の能力を持つガード&アタック始動の中段2連続攻撃。脱衣後のホーネットはバンとほぼ同じ技を使うことができるようになるため、エルボーガン(△○)を使うくらいならば、こちらを使用したほうがいいだろう。エルボーガンより与えるダメージが大きいえ、1発目のガード&アタックが、アーマー破壊技にもなっているからだ。

↔↓↔(P)↔↓△(P)

## デッドドリーホイールスピン

### 上段投げ



両方の前輪で相手の顔を挟み込み、タイヤの回転によってダメージを与える上段投げ。脱衣前のホーネットは、この技以外の正面投げを持っていないため多用していくことになるだろう。しかしながら、脱衣後は多くの投げ技が使用可能になるので、出番はほとんどなくなってしまうといつていい。ホーネットだから、というこだわりがあるのなら、この技を使っていくといいだろう。

(P+G)

## ダウンフォースコンプレッサー

### 背後投げ



背後から重いかぶさって相手を押し潰す背後投げ。バイバーズキャラの背後投げと同じく、しゃがんでいる相手に対しても使うことができる。この技の終了後には、相手がうずくまっている間にさまざまな打撃技をヒットさせることができ。与えるダメージを重視するならアイアンマウンテン(△△△○P+K)がおすすめ。きめられるチャンスは少ないが、ねねに狙っていくといいだろう。

(敵の後ろで)(P+G)

## Basic Techniques 基本戦術

脱衣後のホーネットは、バンと同じ技を使うことができるようになる。よって、ホーネットの勝敗は、スパークイグニッショング(△○+K)を仕かけるタイミングにかかっているといってもいいだろう。脱衣前の技だけで勝てないような相手ならば、1本目から脱衣してしまうくらいの割り切りが必要だ。しかし、アーマーがなくなつてからは、喰らうダメージが通常の倍以上になるので、必然的に"かわし"を駆使して戦つていかなくてはならない。

# Hornet's Perfect List of Arts

## Normal Attacks

ホーネット全技表

通常攻撃

フロントドライブ※	↑P	上	
スーパーストレート	→P	上	上段アーマー破壊技
リアドライブ※	↓K	上	
デーモンペイン	→K	上	
ハイスピードデーモンペイン	↔↔K	上	
ホイールリック※	↔P	中	
アイアンエルボー	↔P	中	
ファイヤーアッパー	△P	中	
スチールアッパー	↔↔P	中	
エルボーコンボ	↔↔P↔P	中中	
エルボー・アイアンマウンテン	↔↔P↔↔P+K	中中	
スピリットエルボー	↔↔P	中	上段アーマー破壊技
ドラゴンアッパー	↔△△P	中	上段アーマー破壊技
ダブルドラゴンアッパー	↔△△P↔△△P	中中	
シェルブレイクキャノン	↔△△P	中	
バイオレントシェルブレイクキャノン	↔△△P△P	中中	G&A
バイオレントファイヤーシェルブレイクキャノン	↔△△P△△P	中中	
レッカーアイドー	↔△P+K	中	上段アーマー破壊技
アイアンマウンテン	↔↔P+K	中	
スーパープレッド	P+K+G	中	
ダブルウイッシュボーン※	△K	中	
エルボーガン	↔P	中	上段アーマー破壊技
マッドドライブ※	▲P+K	下	
シャコタン	↔↔P	下	G&A、上段アーマー破壊技
フロントサスペンション※	↓P	下	
ライトブレイクダウン	△▲P	下	下段アーマー破壊技
リアサスペンション※	↓K	下	
スパークイグニッション※	↔P+K	中	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向けた  
状態で入力

ターンナックル	↑P	上
ターンダブルナックル	↑↑P	上上
ターンキック	↑K	上
スピニキックターン	↑↓+K	中
ローターンパンチ	↓↑P	下
ロースピニキックターン	↓↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

ナックルハンマー	↑↑+P	中
ローリングソバット	↑↑+K	中
ミドルローリングソバット	↑↓+K	中
トーキック	↑K	中
サイドキック	↑K	中
ローカットキック	↑↓↓K	下
ナックルハンマー	↑↑+P	中
ナックルハンマー	↑P	中
ジャンプトー	↑+K	中
フロントジャンプトー	↑↓+K	中
エアローリングソバット	↑K	空中
エアダイブ	↑↓K	空中
フロントエアキック	↑↓+K	中
バックエアキック	↑↔K	中
フレアトー	↑(着地ぎわ)K	中
フレアキック	↑(下降開始直後)↓K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

ランニングストレート	↑P	中
ランニングニー	↑K	中
ホップスピニキック	↑K	中
ランニングジャンプキック	↑↓K	中

技名の後に※印がついている技は、カウル脱衣前にのみ使用可能な技です。

ランニングタックル	↓↙P+G	中	上段アーマー破壊技
ダッシュアイアンマウンテン	↓↙P+K	中	上段アーマー破壊技
スライディングキック	↓↙K	下	下段アーマー破壊技

## Throws

デッドリーホールスピニ*	↓↙P+G	上段投げ
スローダウン	←↓P+G	上段投げ
トゥルーパワーディストラクション	↖↓P+G	上段投げ
スーパー・テリブルブレッド	←↓P+K+G	上段投げ
ラディッシュグレイター	(壁の前で) ↓P+G	上段投げ
タグハンドウォールクラッシュ	(壁を背にして) ↓P+G	上段投げ
エルボートップアローウォーク	(敵の横で) ↓P+G	上段横投げ
ダウンフォースコンプレッサー*	(敵の後ろで) ↓P+G	背後投げ

## 投げ技

敵の近くで入力  
(特に注釈のないものは、  
敵が立ち状態のときのみ成立)

## Down Attacks

トラスト	↓P	ダウン攻撃
ファイナルトラスト	↓P@P	ダウン攻撃
スカッフルキック	↓K	ダウン攻撃
カミカゼ	↑P	ダウン攻撃

## ダウン攻撃

敵がカウブしている  
状態を入力

技名の後に\*印がついている技は、カウル脱衣前にのみ使用可能な技です。

# FIGHTERS! MEGA COMEX UltraBahn

HE'S TOO STRONG, NO WAY THE OTHER CAN BEAT... WHAT'S HIS NAME BAHN?

I DON'T THINK SO. HIS COSTUMES NOT THE SAME AS BEFORE. WHO'S THAT THEN...?

KNOCK!



NOW, COME AND GET ME, IF YOU COULD LISTEN!  
YOU'RE LOOKING AT THE NEW CHAMPION!



# LIST OF Most Useful Attacks

注目すべき技  
ウラバン KICK BACK

## 超衆賭麗斗(スーパーストレート)

### 上段攻撃



上段のストレートパンチ。発生時間が早く、与えるダメージが大きいため、地上、空中問わず使っていいける。パンの同名の技との違いはリーチが若干短く設定されていることにある。相手キャラによって、開幕時の間合いでは届かないことがあるので注意しよう。しかし、その分、威力のほうは高く設定されているぞ。

## 仁義激闘破(じんぎげきどうは)

### 下段攻撃



超衆賭麗斗(→ P)同様、ウラバンのメインとなる下段攻撃。使い勝手がよく、ヒットされればダウンを奪えるうえ、ガードされても反撃を受けることがない。パンの同名の技と比較すると、威力が若干高めに設定されている。また、相手の足の間を攻撃し、スカッちてしまうことがよくある。注意しよう。

## 拳華火(こぶしはなび)

### 中段攻撃



相手を高く浮かすことができる中段のアッパー。パンの同名の技との大きな違いは、しゃがみ状態からコマンドを入力しても一步前に踏み出してから技を出すことができるということにある。ただしその場合、ガードされる相手に反撃の機会を与えるまうえ、立ち状態から出したときよりも威力が小さい。

## 厄挫鬼苦(ヤクザキック)

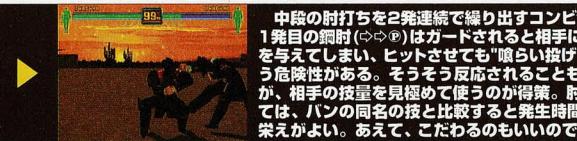
### 中段攻撃



リーチの長い中段キック。中間距離からの牽制に最適で、○ボタンを押すことによって技の出かかりでモーションをキャンセルすることも可能だ。パンの同名の技との相違点は与えるダメージが若干アップしていることだが、基本的な能力はそう変わらない。ガードされたときは反撃を受けてしまうので注意しよう。

## 肘根苦(ヒジコンボ)

### 中・中段攻撃



中段の肘打ちを2発連続で繰り出すコンビネーション。1発目の銅肘(→ 中 P)はガードされると相手に反撃の機会を与えてしまい、ヒットされても「頗るい投げ」になってしまう危険性がある。そうそう反応されることもないと思うが、相手の技量を見極めて使うのが得策。肘根苦にに関しては、パンの同名の技と比較すると発生時間が早く、見栄えがよい。あえて、こだわるものいのでは?

## 焼入仏苦(やきいれフック)

### 中段攻撃



拳を振り上げ、相手を思い切り殴りつける中段攻撃。発生時間の遅さが難点ではあるが、超衆賭麗斗(→ P)のみのダメージ量を誇り、地上、空中問わずオールラウンドに使っていいける。また、この技をガードされても、相手をよろけさせることができ。フレッシャーを与えるのに持ってこいの技であるといえる。

## 下足蹴(したあしげ)

### 下段攻撃



立ち状態から相手の足元を蹴りつける。見た目の割りに与えるダメージが大きく、アーマーを装着していないキャラにヒットさせた場合はダウンを奪うことができる。また、ガードされても反撃を受けることは決してなく、非常に使い勝手がよい。仁義激闘破(↓ ↓ P)をガードしてくる相手に対して代用するといいたどう。

## 烈火甲破弾(れっかこうはだん)

中・中段攻撃



ガード&アタック始動の中段2連続攻撃。同じガード&アタックを使うならば、肘鉄砲(△P)より威力の大きいこちらを使つていこう。また、2発目がアーマー破壊しているキャラに対しては意識的に使っていくといいぞ。バンの持つ同名の技との相違点は、コマンドそのものが変更されているということにある。

↙↓↘ P P

## 烈風甲破弾(れっぷうこうはだん)

中・上段攻撃



ウラバンならではのオリジナルコンビネーション。ガード&アタックの甲破弾(△P)から超乗轟闘を出すこの技は、ガードされても反撃を要ることなく、与えるダメージも大きい。まさに全キャラ中最高の能力を持ったガード&アタックであるといえる。また、しゃがみ状態の相手に1発目を当たれば2発目を続けてヒットさせることができる。中段攻撃のメインで使ってもいいだろう。

↙↓↘ P ↗↓↘ P

## 肘揚炮蛇武流鬼苦ひじょうほうダブルキック

中・中・中・中段攻撃



アキラの持つ揚炮(△△P)をミックスした瞬時(△△P)始動のコンビネーション。この技の強さは、2発目の揚炮を相手にヒットさせた場合、空中に浮かすことができるにある。空中コンボに繋ぐため、通常は2発止め

をメインしていくといいぞ。受け身後の反撃だけに気を付ければなにも問題はないはずだ。また、相手に1発目、2発目ともにガードされた場合はティレイをかけて蛇武流鬼苦を出し、カウンターヒットを狙つていこう。

↔↔ P ↗↖↖ P K K

## 裏番棲辺死亞流(ウラバンスペシャル)

中・ヒット投げ・投げコンボ



1発目のコマンドこそ異なるものの、アキラが持つ崩撃雲身双虎掌(P+K+C+△P+K+△or△P)と同一の技。裏崩拳(△P+K+C)をヒットさせれば2、3発目に必ず繋ぐことができ、一気に大ダメージを与えることができる。また、この技を狙う前には、布石として仁義激闘破(△▼P)や下足蹴(△K)を多用しておくと効果的だ。下段攻撃を警戒した相手がしゃがみ状態になったときがチャンスだぞ。

↓ P + K + C ↗↖↖ P + K ↓ ↗ or ↗ P

## Basic Techniques 基本戦術

ウラバンは、座拳骨(△P)からの連携をメインに戦っていくことになる。そこから繋ぐことになるおもな選択肢は、仁義激闘破(△▼P)、拳華火(△P)、肘揚炮(△P△△P)の3種類。空中コンボには鉄山靠(△△△P+K)や肘揚炮蛇武流鬼苦(△△P△△P K K)がおすすめだ。また、中段攻撃を恐れて立ちガードに徹する相手には焼入仏苦(P+K)や各種投げ技を、下段攻撃の仁義激闘破や下足蹴(△K)を警戒してしゃがんでいる相手には、裏番棲辺死亞流(△P+K+C△△P+K△or△P)を狙つしていくといいだろう。

# UltraBison's Perfect List of Arts

ウーラバン全技表

## Normal Attacks

通常攻撃

拳骨(げんこつ)	P	上	
超衆賭斗(スーパーストレート)	→P	上	上段アーマー破壊技
足蹴(あしげ)	K	上	
速攻足蹴(そっこうあしげ)	↓↓K	上	
鉄肘(てつひじ)	↓P	中	
銅肘(はがねひじ)	↓↓P	中	
肘根苦(ヒジコンボ)	↓↓P↓P	中中	
肘鉄山(ひじてつざん)	↓↓P↓↓↓P+K	中中	上段アーマー破壊技
肘揚砲(ひじようほう)	↓↓P↓↓P	中中	
肘揚炮鬼苦(ひじようほうキック)	↓↓P↓↓P+K	中中中	
肘揚砲蛇武流鬼苦(ひじようほうダブルキック)	↓↓P↓↓P+K+K	中中中中	
根性肘(こんじょうひじ)	↓↓P	中	上段アーマー破壊技
拳華火(こぶしはなび)	▲P	中	
怒羅魂圧破(ドラゴンアップバー)	↓↓↓P	中	
蛇武流怒羅魂圧破(ダブルドラゴンアップバー)	↓↓↓P↓↓↓P	中中	
甲破弾(こうはだん)	↓↓↓P	中	G&A
烈火甲破弾(れっかこうはだん)	↓↓↓P P	中中	
烈風甲破弾(れっぷうこうはだん)	↓↓↓P↓↓↓P	中上	上段アーマー破壊技
焼入仏苦(やきいれフック)	P+K	中	上段アーマー破壊技
鉄山靠(てつざんこう)	↓↓↓P+K	中	上段アーマー破壊技
弔般(チョウバン)	P+K+G	中	上段アーマー破壊技
厄挫鬼苦(ヤクザキック)	↓K	中	
肘鉄砲(ひじでっぽう)	↓P	中	G&A、上段アーマー破壊技
座拳骨(ざげんこつ)	↓P	下	
仁義激闘破(じんぎげきとうは)	↓▲P	下	
下足蹴(したあしげ)	↓K	下	
裏番樓邊死亞流(ウラバンスペシャル)			
裏崩拳(うらばんけん)	↓P+K+G	中	
裏世雨死(うらようし)	↓P+K+G↓↓P+K	ヒット投げ	
双掌(そうしょう)	↓@+@+G↓↓@+@↓↓@+@↓↓@	投げコンボ	

## Back Attacks

後ろ攻撃  
敵に背を向いた  
状態で入力

踵返掠苦流(ターンナックル)	P	上
双踵返掠苦流(ダブルターンナックル)	PP	上上
踵返鬼苦(ターンキック)	K	上
回転鬼苦踵返(スピニキックターン)	↑K	中
下踵返番治(ローターンパンチ)	↓P	下
下回転鬼苦踵返(ロースピニキックターン)	↓K	下

## Jumping Attacks

ジャンプ攻撃

掠苦流般魔(ナックルハンマー)	↑+P	中
浪淋愚素罰徒(ローリングソバット)	↑+K	中
中浪淋愚素罰徒(ミドルローリングソバット)	▷+K	中
跳爪先鬼苦(ジャンプトーキック)	△(上昇中)K	中
竇怒鬼苦(サイドキック)	△(下降中)K	中
狼喝斗鬼苦(ローカットキック)	△↓K	下
掠苦流般魔(ナックルハンマー)	↑+P	中
跳爪先(ジャンプトー)	↑+K	中
前跳爪先(フロントジャンプトー)	◆+K	中
空浪淋愚素罰徒(エアローリングソバット)	↑K	空中
餌亞醒舞(エアダイブ)	↑↓K	空中
前餌亞鬼苦(フロントエアキック)	↑⇨K	中
後餌亞鬼苦(バックエアキック)	↑⇦K	中
浮麗亞爪先(フレアトー)	↑(着地ぎわ)K	中
舞降足鬼苦(フレアキック)	↑(下降開始直後)↓K	中

## Running Attacks

走り攻撃  
走り中に入力

疾走衆斗闘斗(ランニングストレート)	P	中
疾走膝(ランニングニー)	K	中
跳鬼苦(ホップスピンキック)	△K	中
疾走飛鬼苦(ランニングジャンプキック)	▷K	中
疾走竇拘留(ランニングタックル)	P+G	中
奪首鉄山(ダッシュてつざん)	P+K	中
滑込鬼苦(スライディングキック)	↓K	下

上段アーマー破壊技

上段アーマー破壊技

下段アーマー破壊技

# Throws

## 投げ技

敵の近くで入力  
(特に左側のないものは、  
敵が立ち位置のときのみ成立)

壁接(かべなげ)	↓ P + G	上段投げ
刹那落とし(せつなおとし)	↓ P + G ← ← ↓ P + G	投げコンボ
倒(たおし)	← ↓ P + G	上段投げ
激用般(ゲキヨウバン)	← ← ↓ P + K + G	上段投げ
真威破(しんいは)	↔ ↓ P + G	上段投げ
手愚般努壁碎(タグハンドウォールクラッシュ)	(壁を背にして) ↓ P + G	上段投げ
卸金(おろしがね)	(壁の前で) ↓ P + G	上段投げ
杞憂補憲忠(きゆうほちょうちゅう)	(敵の横で) ↓ P + G	上段横投げ
骨盤割(こつばんわり)	(敵の後ろで) ↓ P + G	背後投げ

# Down Attacks

## ダウン攻撃

敵がダウンしている  
状態で入力

止(とどめ)	↓ P	ダウン攻撃
引導(いんどう)	↓ P P	ダウン攻撃
対曼足蹴(タイマンキック)	↓ K	ダウン攻撃
特攻(とっこう)	↑ P	ダウン攻撃

# **EXTRA PLANNING OF AM R&D DEPT. #2**





## ALL WORKS

AM2研全仕事

『バーチャファイター』と『ファイティングバイバース』のキャラクターが、同じステージで戦えるゲームとして開発された『ファイターズメガミックス』。だが、その"ミックス"具合は、最終的にAM2研制作のゲーム全体にまで及んだ。セガというビデオゲームメーカー内の一部署でありながら、その制作ゲームには独自のブランドマークが付き、さらに独立したパブリシティ活動でつねに話題を振りまくAM2研。『ファイターズメガミックス』にも登場する、そんなAM2研生まれのキャラクター、バックボーンを知るだけではなく、特異なヒットメーカー、AM2研を知る手がかりとして、ここにAM2研作品年表を収録した。AM2研が手かけたすべての仕事、そして他部署が手かけたAM2研作品など、AM2研関連の作品すべてがここに網羅してある。

# Chronology of AM R&D DEPT. #2

AM2研作品年表

青字=AM2研制作アーケードゲーム

赤字=AM2研制作コンシュマーゲーム

緑字=AM2研制作関連アーケードゲーム

黒字=AM2研制作関連コンシュマーゲーム

## 1985

- 7 ハングオン
- 12 スペースハリアー
- 10.20 ハングオン(セガマークIII)

## 1986

- 9 アウトラン
- 6.30 アウトラン(セガマークIII)
- 12.21 スペースハリアー(セガマークIII)

## 1987

- 7 アフターバーナー
- 10 アフターバーナーII
- 12.12 アフターバーナー(セガマークIII)

## 1988

- 8 パワードリフト
- 9 ダイナマイドダックス

## 1989

- 9 ターボアウトラン
- 12.16 ヴァーミリオン(メガドライブ)

## 1990

- 5 G-LOC
- 10 GPライダー
- 12.15 G-LOC(ゲームギア)

## 1991

- 5 ストライクファイター
- 8.9 アウトラン(メガドライブ)
- 9.20 レンタヒーロー(メガドライブ)
- 11 F1エキゾーストノート
- 12.28 スペースハリアー(ゲームギア)

## 1992

- 2 アラビアンファイト
- 3.27 ターボアウトラン(メガドライブ)
- 8 パーチャレーシング
- 11 それいけココロジー

## 1993

- 2.26 G-LOC(メガドライブ)
- 5 パーチャフォーミュラ
- 7 パーニングライバル
- 7.23 アウトラン(ゲームギア)
- 8 F1スーパーラップ
- 12 それいけココロジー2
- 12 パーチャファイター

## 1994

- 3.18 パーチャレーシング(メガドライブ)  
**DAYTONA USA**
- 4 GPライダー(ゲームギア)
- 7 パーチャカップ
- 8 デザートタンク
- 11 パーチャファイター2  
11.22 パーチャファイター(サターン)
- 12.3 スペースハリアー(スーパー32X)
- 12.16 パーチャレーシングデラックス(スーパー32X)

## 1995

- 1.13 アフターバーナーコンプリート(スーパー32X)  
**DAYTONA USA(サターン)**
- 4.1 パーチャストライカ一
- 6 パーチャファイターリミックス
- 7 パーチャカップ2  
7.14 パーチャファイターリミックス(サターン)
- 10.13 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.1 サラ・ブライアント(サターン)
- 10.13 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.2 ジャッキー・ブライアント(サターン)
- 10.20 パーチャファイター(スーパー32X)
- 11 ファイティングバイバース  
11.17 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.3 結城晶(サターン)
- 11.17 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.4 パイ・チェン(サターン)
- 11.24 パーチャカップ(サターン)
- 12.1 パーチャファイター2(サターン)
- 12.8 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.5 ウルフ・ホークフィールド(サターン)
- 12.8 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.6 ラウ・チェン(サターン)

## 1996

- 1.26 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.7 真帝(サターン)
- 1.26 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.8 リオン・ラファール(サターン)
- 3.1 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.9 影丸(サターン)
- 3.1 パーチャファイターCGポートレートシリーズVol.10 ジェフリー・マクワイルド(サターン)
- 3.29 パーチャファイターMini(ゲームギア)
- 4 パーチャファイターキッズ
- 5 ソニック・ザ・ファイターズ  
6.28 パーチャファイターPC(PC nV1版)
- 7.19 SEGA AGES スペースハリアー(サターン)
- 7.26 パーチャファイターキッズ(サターン)
- 8.30 ファイティングバイバース(サターン)
- 9 パーチャファイター3  
9.20 SEGA AGES アウトラン(サターン)
- 9.27 SEGA AGES アフターバーナーII(サターン)
- 9.27 DAYTONA USA(PC nV1版)
- 10.25 パーチャカップ(PC DirectX版)
- 11.1 GGポートレート あきら(ゲームギア)
- 11.22 パーチャカップ2(サターン)
- 11.22 GGポートレート ばい(ゲームギア)
- 12 スカッドレース
- 12.6 DAYTONA USA(PC DirectX版)
- 12.21 ファイターズメガミックス(サターン)

## 1997

- 1.10 デジタルダンスマックスVol.1 安室奈美恵(サターン)
- 春 パーチャストライカ一2

**HANG ON**  
ハングオン  
1985.7  
©SEGA 1985



レバーとボタンで操作するのが当たり前だったビデオゲームに、体を使って操作するという新しい概念を持ち込んだ記念すべきゲーム。この筐体は、ご丁寧にも本当のバイクに近いサイズで作られている。大型筐体が皆無に近い時代に突如として登場したため、アーケードではかなり目立つ存在となつた。この「ハングオン」登場以降、バイクゲームといえばすべてこのライディング方式となつたといつても過言ではない。いかに画期的だったかわかる作品である。



**GP RIDER**  
GPライダー  
1990.  
©SEGA 1990

『ハングオン』登場から5年、AM2研の2作目となるバイクゲーム(ただし『ハングオン』の続編的ゲーム)『スーパーハングオン』はAM1研の『GPライダー』が、この『GPライダー』だ。は小型化され、操作性が向上。のライドオンタイプのバイク型のほかに、ハンドルのみがついたブライテ型筐体もある。熱狂的な多い1500CCクラスのオートバイをモチーフにした内容で、通常戦も可能になっているのが特徴。

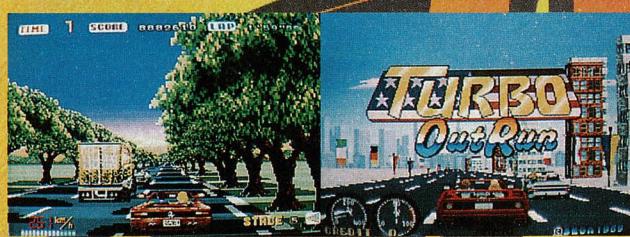


**AM2制作アーケードゲーム作品解説**  
AM R & D DEPT. #2 ARCADE GAME  
**専用筐体モノ**

**OUTRUN**  
アウトラン  
1985.9  
©SEGA 1985



『ハングオン』、『スペースハリアー』といった体感ゲームに、世のゲーマーが夢中になっているときに登場し、またたく間にヒット作となつたのがこの『アウトラン』。レースゲームといえばレーシングカーでレースをするのが当然、という時代にフェラーリのオープンカーで一般道をドライブするという設定が斬新だった。ゲーム内容以外にも、上下左右に可動する大型筐体はもちろんのこと、FM音源による美しいBGMなど、話題性豊富な作品でもあった。今でもファンが多く、その後コンシューマー用に数多く移植されることとなる。



**TURBO OUTRUN**  
ターボアウトラン  
1986.  
©SEGA 1986

前作をあらゆる面でパワーアップしたのがこの『ターボアウトラン』。最大の特徴はタイトルが示す通り、ボンネットが追加されること。ゲーム中でボタンを押すことで、画面が大きく開く。もちろん、筐体の可動によって、車の走行感を得ることができ、これにより前作に比べて層爽快度が高まっているほか、ステージ途中でマジックランプを獲得すると、ランプアップが可能になり、走行速度も以前より増すこととなる。『ターボアウトラン』シリーズの特徴でもある、一層派手になったうえで、走行速度も増え、ゲーム内容に負けず劣らずアップしている。



**SPACE HARRIER**  
スペースハリアー  
1985.12  
©SEGA 1985

当時あったどんなゲームよりも滑らかな動き、美しいグラフィック、そして美しいBGM。日本中のアーケードで誰もが衝撃を受けたのがこの『スペースハリアー』だ。2次元的な動きのゲームばかりの時代に、3次元の空間で展開するシューティングゲームとして登場した新鮮さもさることながら、今までのビープ音とは明らかに音の質の違うFM音源によるBGM、そして自分の操作に合わせて前後左右に動く筐体と、あらゆる面で当時あったほかのビデオゲームを凌駕していた。

## AFTER BURNER AFTER BURNER II

アフターバーナー  
アフターバーナーII  
1987.7/1987.10  
©SEGA 1987 ©SEGA 1987

擬似的なコックピット感覚とスピーディーなゲーム展開が魅力の「アフターバーナー」。ジェット戦闘機の戦いをモチーフにした3Dシューティングゲームである。「1」と「2」が存在し、「1」には、「2」にあった自機のスピード調節を行なうスロットルレバーがない。「1」のアーケードでの稼働期間は短く、「2」にその座をわたすことになった。



G-LOC  
ジーロック  
1990.5  
©SEGA 1990

「アフターバーナー」をさらに進化させた3Dシューティングゲームが「G-LOC」。初級、中級、上級の3つのコースが用意されるが、単純な難易度変化だけではなく、それぞれ違う内容のステージ構成となっているのが特徴だ。筐体のデザインもかなり戦闘機を意識したユニークな物になってしまっており、ステッカーなどがそれらしくあしらわれている。

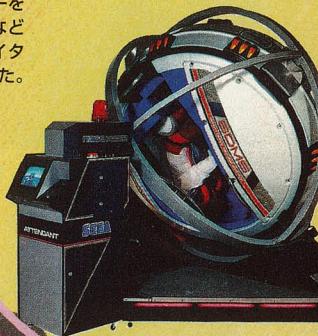
F1 EXHAUST NOTE  
F1エキゾーストノート  
1991.11  
©SEGA 1991

当時盛り上がってきたF1ブームを意識してか、このころからビデオゲームメーカー各社よりF1モードのゲームが多数登場する。そんな中、セガから登場したのがこの「F1エキゾーストノート」。自分がコックピットに座った状態で、画面にマシンが表示されるのが特徴で、当時もやはりそれをウリにしていたようだ。ふたり並んで座れ、通信対戦が可能な筐体には、低音再生に優れたヤマハ製のアクティブサポーラスピーカーが搭載されている。



## R-360

体感ゲーム史上、もっとも過激といえる360度全方向が可動する筐体、それが「R-360」だ。オペレーターを必要とし、主に大型の遊戯施設などに設置された。「ストライクファイター」などがこの筐体でプレイできた。



STRIKE FIGHTER  
ストライクファイター  
1991.5  
©SEGA 1991



F1 SUPER LAP  
F1スーパーラップ  
1993.8  
©SEGA 1993

この「F1スーパーラップ」は、画面を一見しただけでは「F1エキゾーストノート」と大差ないゲームのように見えるが、内容面でかなりの変更点がある。まず、FIAの許諾を得てゲーム中に使用されるチーム、マシン、スポンサーなどがすべて実名で登場。ゲーム部分でも、視点変更が2種類から選べるようになったり、マシンと一緒に加速させるオーバーテイクボタンを装備したりと、いろいろ強化されている。



POWER DRIFT  
パワードリフト  
1988.8  
©SEGA 1988

コミカルなデザインのキャラクターとマシン。そしてジェットコースターパーの派手で豪快な造りのコース。そこを10数台のマシンがお互いをぶつけ合しながらレースをするという、陽気なノリが魅力のレースゲーム。なるべく実車に忠実に、リアルな方向性で、と作られてきたAM2研制作のレースゲームの中では、異色の存在といえるだろう。スプライトの拡大縮小回転機能の使いかたが秀逸で、ポリゴン全盛の今でも通用するほどレベルが高い演出といえるだろう。



**VIRTUA FORMULA**  
バーチャフォーミュラ  
1992  
©SEGA

大型筐体の決定版がコレ。実物のフォーミュラカー並みの大きさを持つ筐体のコックピットに収まれば、目の前には100インチモニターが。各筐体にはドライバーの顔をとらえるカメラを装備し、レースの模様を実況してくれる。これが8台も並ぶ様はまさに圧巻だ。

**VIRTUA RACING**  
バーチャレーシング  
1992.8  
©SEGA 1992

モニターの中に完全な3D世界を構築してしまうポリゴンの凄さをさまざまな角度で見せてくれたのが、このAM2研初のポリゴンレースゲーム、「バーチャレーシング」だ。フルポリゴンならではの自由な視点変更、トラバーズアイにしたときの手のステアリング操作に合わせて、目の前で動くポリゴンの手の動きに驚いた人が多いだろう。ハンドル面でも、16:9の画面比率のモニターや、重さの伝わるステアリング、Gのかかるシートなど、画期的なアイデアが多数盛り込まれている。

**DAYTONA USA**  
デイトナUSA  
1994.4  
©SEGA 1994

人々に衝撃を与えたポリゴンゲームは、テクスチャーマッピングという新技術をもって、さらなる進化を遂げた。アメリカで人気のスリックカーレースをモチーフにしたこの「DAYTONA USA」は、オープニングでも衝撃を与えてくれた。「デイトナ～」。そこ、ゲームマシンが歌っていたのである。それまで「やる」ゲームは数あれど、ここまであからさまに「やう」というゲームはなかったのである。人気の少ない午前中のアーケードなどでは、この「デイトナ～」がよく響いていたものである。



**SCUD RACE**  
スカッドレース  
1996.12  
©SEGA 1996

現時点で世界最高の能力を持つ、セガのビデオゲーム用基盤、MODEL3。その基盤を使用した初のレースゲームとして話題になったのがこの「スカッドレース」だ。MODEL3の優れた表現能力は、ゲームに登場するスーパーカーたちの魅力を余すことなく再現し、今まで見たことのないような美しいコースの表現を可能にしている。見た目が美しいだけでなく、実車からサンプリングした排気音をゲーム中に使用するなど、ゲームに対するこだわりを感じさせる。AM2研からリリースされたものでは、「パワードリフト」以来に可動する筐体を使用。



## VIRTUA COP

バーチャコップ

1994.7

©SEGA 1994

ポリゴンと相性が良いのは、なにもレースゲームや格闘ゲームだけではないという例を示したのがこの3D ガンシューティングゲーム、「バーチャコップ」だ。ポリゴンで構築された3次元世界での撃ち合いというのは、それまでのガンシューティングゲームでは味わえなかつた臨場感を持ち、新鮮に感じられた。また、ポリゴンのキャラクターは、撃たれた場所によってアクションを変えるなど、凝った演出も魅力的作品である。



## VIRTUA COP2

バーチャコップ2

1995.7

©SEGA 1995

ヒット作となった前作を、ビジュアル面、演出面でさらにパワーアップして登場したのが「バーチャコップ2」。前作では男臭いキャラクターが主人公だったが、この作品では、女性キャラクターも主人公に加わっている。ゲームの基本システムはそれほど変わらないが、カーチェイスしながらの銃撃シーンがステージ途中に加えられるなど、演出面がより強化されている。グラフィックも格段に美しくなり、リアルになった画像が前作よりも一層臨場感を高めている。

## それいけココロジー

1992.11

©SEGA 1992

ハードなアクションゲームばかりのAM2研作品の中では、かなりの異色作となる心理テストゲーム「それいけココロジー」。当時人気だった、同名のテレビ番組をゲーム化したものだ。テレビ番組同様にゲーム画面に実写で登場する美輪明宏がなんともいえない味をかもし出している。



ボックスの外には何人が順番待ちをしています。

Question 3

## それいけココロジー2

1993.12

©SEGA 1993

前作登場から1年後、筐体をリニューアルして登場したのがこの「それいけココロジー2」だ。新たにカップル専用ゲームや、4つの心理ゲームをコンティニューでプレイすることでもらえる総合調査報告書など、前作にない新要素を多数盛り込んでの再登場となった。



**DYNAMITE DUX**  
ダイナマイドダックス  
1988.9  
©SEGA 1988

「ファイターズメガミックス」に登場する爆弾小僧、ビーンは、実はこのゲームに登場する主人公キャラクター、BINの息子という設定だ。タイトルに付く「ダイナマイド」からもわかるように、爆弾を投げて敵を倒していくアクションゲームとなっている。

## ARABIAN FIGHT アラビアンファイト 1992.2 ©SEGA 1992

最大4人までの同時プレーが可能な、「ファイナルファイト」ライクの横スクロールアクションゲーム。キャラクターの表示が当時としては大きく、さらに魔法攻撃を使用した場合は画面いっぱいにキャラクターのグラフィックが表示されるなど、ビジュアル面で凝っている。



## AM2研制作アーケードゲーム作品解説 AM R & D DEPT. #2 ARCADE GAME アーケードモノ

### BURNING RIVAL バーニングライバル 1993.7 ©SEGA 1993

「ストII」シリーズの影響か、1レバー6ボタンという操作形態で作られた対戦格闘ゲーム。しかし、インストカードに書かれている技コマンドの表記が独特で、"→→と入れパンチ!"というような、いちいち言葉で説明している斬新な物となっている。



### VIRTUA STRIKER バーチャストライカー 1995.6 ©SEGA 1995

AM2研初のスポーツゲームとなる「バーチャストライカー」。MODEL2基盤を使用したホリコンサルゲームというだけでも評価は十分だが、このゲーム一番の特徴は見知らぬ相手と通信対戦プレイができるということにある。ひとすればCPU相手の単調な展開になりがちなスポーツゲームにあって、この発想は画期的だった。また、ケーブルに囲まれたスタジアムの外側にある建物まで、しっかりモデリングされているあたりに制作者の意気込みを感じさせた。



### VIRTUA STRIKER 2 バーチャストライカー2 1997春登場予定 ©SEGA 1997

1997年春登場予定の「バーチャストライカ2」は最新鋭のMODEL3基盤を使用し、実写か見間違うほどの美しいグラフィックのゲームとなっている。前作では、秒間30フレームだった動も、今作では秒間60フレームとなり、より一層らかになった動きにも注目したい。



## VIRTUA FIGHTER

バーチャファイター

1993.12

©SEGA 1993



## VIRTUA FIGHTER3

バーチャファイター3

1996.9

©SEGA 1996



## VIRTUA FIGHTER2

バーチャファイター

1994.11

©SEGA 1994

## VIRTUA FIGHTER KIDS

バーチャファイターキッズ

1996.4

©SEGA 1996

AM2研の名を広く世に知らしめることになったヒット作、「バーチャファイター」シリーズ。ポリゴン格闘ゲームという新ジャンルを切り開いたばかりか、この後登場するあらゆるゲームに影響を与えた名作だ。この「バーチャファイター」シリーズは、単純にゲームがヒットしただけではなく、プレイヤー、制作者にまでスポットが当たられ、全国レベルの大きなムーブメントを築いていったのも大手出版社である。角張った姿のシンプルなキャラクターがモニター上に初めて登場してから4年、最新作「3」では、画面中に降る雪の一片一片までがポリゴンで表現されている。「バーチャ」はどこまで進化するのか?

## FIGHTING VIPERS

ファイティングバイパーズ

1995.11

©SEGA 1995

同じAM2研で作られている「バーチャファイター」が、非常にストイックな格闘へと進化しているのに対し、「爽快感」を念頭に置いて作られた格闘ゲームが「ファイティングバイパーズ」だ。各キャラクターが着ているアーマーが破壊されたときの派手なエフェクト、小気味よいリプレー、そしてパン殴られるとフェンスを突き破って飛んでいくキャラクターなど、破壊の快感があちこちに散りばめられた名作だ。



## SONIC THE FIGHTERS

ソニック・ザ・ファイターズ

1996.5

©SEGA 1996

セガの看板キャラクター、ソニックを題材に作られた格闘ゲーム。一般的にポリゴンで作られたキャラクターは、角張っていて堅い印象受けるが、このゲームに登場するキャラクターは滑らかに伸びたり縮んだり柔らかい動きをするのが特徴。登場するキャラクターのイメージに合わせたユニークな動きが可能になっている。ソニックに登場するキャラクターならではの見た目の良さだけでなく、個性的な攻撃方法や、制限時間付きのガードなど、システム面でも良くできたゲームである。



'95年末、東京渋谷で行なわれたセガ主催のゲームマーケットイベント、「ポリゴンジャンキー」の会場に限定で設置された幻のディフォルメ版「ファイティングバイパーズ」。頭がデカイ分、当たり判定もメチャクチャで、サターン版でも裏技を使うとプレイすることができる。

AM2研が制作したメガドライブ用ソフトは全部で3本。その1本目は『ヴァーミリオン』というRPGだ。発売当時も、セガの体感ゲームを担当しているスタッフが制作したRPGとして話題となった。続く2作目は『レンタヒーロー』。SECA(セカ)が勝手に貸してくれたスーツによって、ヒーローになった主人公が、大田区を舞台に活

躍するという所帯じみたRPG。泣かせるエピソードが多く、隠れファンの多い名作だ。そして3本目はアーケードでヒットした『バーチャチャレンジング』のメガドライブ版。高速演算チップをカートリッジに内蔵して登場した、セガの意欲を感じさせる移植作だ。



**VERMILION**  
ヴァーミリオン  
1989.12.16  
¥8,500

©SEGA ENTERPRISES LTD.1989



**RENT A HERO**  
レンタヒーロー<sup>TM</sup>  
1991.9.20  
¥8,700

©SEGA ENTERPRISES LTD.1991



**VIRTUA RACING**  
バーチャレーシング  
1994.3.18  
¥9,800

©SEGA 1992,1994

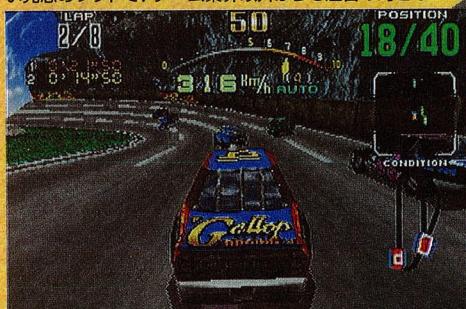


## AM2研制作コンシュマーゲーム作品解説

AM R & D DEPT. # 2 CONSUMER GAME



サターンでは多くの作品の移植をAM2研自身が手がけている。一連のボリゴン格闘ゲームシリーズなどは、アーケード版を手がけたスタッフが移植をそのまま担当する場合が多く、デキはかなりよい。「バーチャコップ」シリーズもその移植のでき映えの良さから「1」「2」とともに好セールスを記録した。基本的にアーケード作品の移植作がメインのラインアップだが、その中で一種異彩を放っているソフトが『デジタルダンスマックスVOL.1 安室奈美恵』だ。安室のテクスチャーを貼り付けたボリゴンのキャラクターが、モーションキャプチャーによるリアルな動きで安室さながらにダンスを踊るという新しい発想のソフトで、ゲーム業界以外からも注目的となった。



**DAYTONA USA**  
デイトナUSA  
1995.4.1  
¥6,800

©SEGA 1994,1995



**VIRTUA COP**  
バーチャコップ  
1995.11.24  
税込価格¥7,800 単体¥5,800

©SEGA 1994,1995



**DANCING SHADOW**  
ダンシングシャドウ  
1996.11.2  
¥5,800

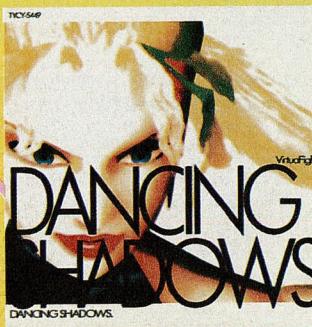
©SEGA ENTERPRISES LTD.1995,1996

『バーチャファイター2』に登場する10人キャラクターの、イメージソングが収録された音楽CD。ゲームではないが、AM2研ブデュース作品ということでここに収録した



**DIGITAL DANCE MIX VOL.1**  
安室奈美恵  
デジタルダンスマックスVol.1 安室奈美恵  
1997.1.10  
¥8,500

©SEGA ENTERPRISES LTD.1997



**DANCING SHADOWS**



**VIRTUA FIGHTER**  
バーチャファイター  
1994.11.22  
¥8,800

©SEGA 1993,1994



**VIRTUA FIGHTER2**  
バーチャファイター2  
1995.12.1  
¥6,800

©SEGA 1994,1995



**VIRTUA FIGHTER KIDS**  
バーチャファイターキッズ  
1996.7.26  
¥5,800

©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1996



**FIGHTING VIPERS**  
ファイティングバイパーズ  
1996.8.30  
¥6,800

©SEGA ENTERPRISES LTD.1995,1996



**FIGHTERS MEGAMIX**  
ファイターズメガミックス  
1996.12.21  
¥5,800

©SEGA ENTERPRISES LTD.1996

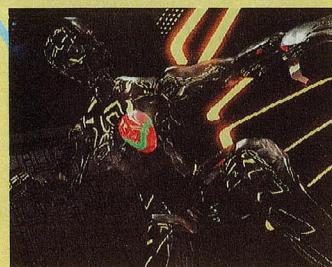
## VIRTUA FIGHTER CG PORTRAIT SERIES バーチャファイターCGポートレートシリーズ



**VIRTUA FIGHTER CG PORTRAIT SERIES DURAL**  
バーチャファイターCGポートレートシリーズ デュラル  
1995.11

©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1995,1996

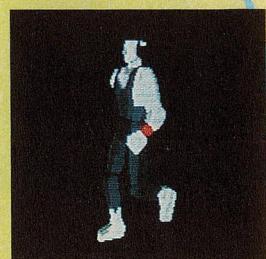
CGポートレートシリーズの各パッケージに入っている応募券を5枚集め、専用応募はがきに貼付して応募することによって、もうらうことのできた特製CGポートレート。抽選で5万名にプレゼントされたものである。非売品。



## SEGA SATURN OS SEGA 3D GAME LIBRARY

セガサターンOS  
セガ3Dゲームライブラリー

セガサターンでの3Dゲームの開発を、より容易にするためにAM2研の手によって制作された開発ツール。非常に安価な値段でサードパーティにレンタルされ、写真のようなデモプログラムもセットされている。





## VIRTUA FIGHTER REMIX

バーチャファイターリミックス

1995.6

©SEGA 1995

### DESERT TANK

デザートタンク

1994.8

©SEGA 1994



MODEL2基盤を使用してマーチンアリエッタ社の手で制作された戦車戦をモチーフにしたゲーム。大型筐体を使用し、監修をAM2研が行なっている。大型筐体モノといえば、レースゲームや戦闘機シミュレーションゲームなどスピード感のあるものが定番だったので、重厚なイメージの戦車ゲームの登場は意表を突いたものと言えるだろう。

セガサターンと同等の性能を持つ、ST-V基盤を使用して作られた『バーチャファイターリミックス』。要はバーチャファイターのキャラクターに、テクスチャを貼って再登場させた物。サターンと同性能の基盤で作られたゲームなので、アーケード登場後すぐにAM1研の手によってサターンにも完全移植された。



## AM2研関連コンシュマーゲーム作品解説

AM R & D DEPT. # 2 ARCADE & CONSUMER GAME

### CONSUMER GAME

### GAME GEAR

いまだに現役ハードとして頑張っているハンディゲームマシン、ゲームギアにもAM2研関連作品が多数発売されている。といつてもそのハードの性能はセガマークIIIレベルなので、アーケード移植作の Deki に関しては推して知るべし、である。しかし、ゲームギアオリジナル作品には操作も多く、2D格闘にアレンジされた『バーチャファイター Mini』は、『バーチャ』ファンなら一度は遊んでおきたい。

### SEGA MK III

今までアーケードマシンとコンシュマーマシンの性能は縮まってきたが、つい一昔前までは、その性能には天と地ほどの開きがあった。セガマークIIIに移植された往年の人気アーケードゲームの数々は、もちろん完全移植とは呼べないDekиの物だったが、当時は家庭での「アウトラン」が、「スペースハリアー」が遊べる、ということ自体が素晴らしいことだった。



HANG ON  
1985.10.20 ¥4,300  
©SEGA 1985



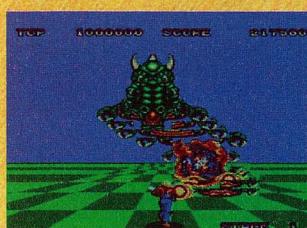
OUTRUN  
1986.6.30 ¥5,500  
©SEGA 1986



SPACE HARRIER  
1991.12.18 ¥3,500  
©SEGA 1991



GP RIDER  
1994.4.22 ¥3,800  
©SEGA 1994



SPACE HARRIER  
1986.12.21 ¥5,500  
©SEGA 1986



AFTER BURNER  
1987.12.12 ¥5,800  
©SEGA 1987



GG PORTRAIT  
AKIRA  
GGポートレート あきら  
1996.11.1 ¥3,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD. 1993, 1996



GG PORTRAIT  
PA  
GGポートレート ば  
1996.11.22 ¥3,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD. 1993, 1996

メガドライブには「アウトラン」、「ターボアウトラン」、「G-LOC」の3タイトルのAM2研作品が移植されている。その中でも「ターボアウトラン」の移植作は、このメガドライブ版ただ1作のみ。今後サターンのSEGA AGESシリーズにも登場する予定はなさそうなので、ファンには貴重な1作といえるだろう。



**OUTRUN**  
アウトラン  
1991.8.9 ¥7,000  
©SEGA 1985,1991



**TURBO OUT RUN**  
ターボアウトラン  
1992.3.27 ¥6,000  
©SEGA 1989,1992



レベルの高い移植作揃いのスーパー32X。ほぼ完全移植を実現した「スペースハリアー」、「アフターバーナーコンプリート」。そしてオリジナルマシンやコースを加え、グレードアップして移植された「バーチャレーシングデラックス」。さらに唯一ROMカートリッジで遊べる「バーチャファイター」など、短命なハードではあったが、そのラインアップは充実していたといえるだろう。



**SPACE HARRIER**  
スペースハリアー  
1994.12.3 ¥4,980  
©SEGA 1985,1994

**VIRTUA RACING DELUXE**  
バーチャレーシングデラックス  
1994.12.16 ¥8,800  
©SEGA 1992,1994



**G-LOC**  
G-ロック  
1993.2.26 ¥6,800  
©SEGA 1990,1993

**AFTER BURNER COMPLETE**  
アフターバーナーコンプリート  
1995.1.13 ¥4,980  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1987,1995

**VIRTUA FIGHTER**  
バーチャファイター  
1995.10.20 ¥7,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1995



**SATURN**

**AFTER BURNER COMPLETE**  
アフターバーナーコンプリート  
1995.1.13 ¥4,980  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1987,1995

**VIRTUA FIGHTER**  
バーチャファイター  
1995.10.20 ¥7,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1995

往年のセガの名作をサターンに移植する「SEGA AGES」シリーズには、当然、AM2研作品も多く含まれる。「スペースハリアー」、「アウトラン」、「アフターバーナー2」といった名作を、CD-ROMならではの低価格で購入できるとあって、ユーザーに好評を博している。「バーチャファイターリミックス」はST-V基盤の強みを生かし、アーケード登場からわずか1ヵ月でサターンに移植された。



**VIRTUA FIGHTER REMIX**  
バーチャファイターリミックス  
1995.7.14 ¥3,400  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1995



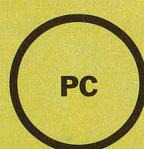
**SEGA AGES SPACE HARRIER**  
セガエイジス スペースハリアー  
1996.7.19  
コントローラー同梱 ¥6,800 ×単体 ¥3,800  
©SEGA 1985,1996



**SEGA AGES AFTER BURNER 2**  
セガエイジス アフターバーナー2  
1996.9.27 ¥3,800  
©SEGA 1987,1996



**SEGA AGES OUT RUN**  
セガエイジス アウトラン  
1996.9.20 ¥3,800  
©SEGA 1985,1996



3D表現が進化したのはコンシュマーマシンだけではなく、パソコンも同様だった。パソコン用に「バーチャファイター」、「DAYTONA USA」、「バーチャコップ」の3作品がすでに移植されている。とくにパソコン版の場合、モニターの解像度が高いので、家庭用テレビで遊ぶコンシュマーバージョンよりも、格段に美しい画像でゲームをプレイできるというメリットがある。



**VIRTUA FIGHTER PC**  
バーチャファイターPC  
PC nV1版 1996.6.28 ¥8,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1993,1996



**VIRTUA COP**  
バーチャコップ  
PC DirectX版 1996.10.25 ¥8,800  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1994,1996



**DAYTONA USA**  
デイトナUSA  
PC nV1版 1996.9.27 PC DirectX版 1996.12.6  
¥3,000  
©SEGA ENTERPRISES LTD.1994,1996

AM R&D DEPT. #2 RELATED ?

AM2研 エクストラゲームズ

# EXTRA GAMES!!

海外でも人気のAM2研ゲームは、洋モノテイストを吸収した独自の移植作を産み出した。そんな日本人の発想を超えた、海の向こうのAM2研関連移植作を紹介しよう。

## VIRTUA FIGHTER 2 for GENESIS

ジェネシス版バーチャファイター2



いきなりショックな、ジェネシス(海外版メガドライブ)の「バーチャ2」。もちろん非ポリゴン。スプライトで描かれたキャラクターが大活躍。そんなの「バーチャ」じゃないじゃん、といいたいところだが、これが遊んだ感覚はほぼ同じ。技もほとんど入ってるし、空中コンボもある。シュンとリオンがいないので、ファンは「ふざけんな海外製」と思うかも知れないが、実は国内制作なのだ。



ポリゴンキャラに比べたらそりゃ動きはカクカクしているが、アキラスペシャルだってキチンと出ちゃうところがカワイイっていうか。デュアル様ももちろん登場。ちゃんと水中面で動きが遅くなります。ファンなら買いつていうか、日本じゃあんま買えないっていうか、海外行けっていうか。



ヘッドマウント型という、キレた発想で作られた『DAYTONA USA』。右目の前のミラーに赤色ディスプレイから照射された映像が反射し、立体的に見えるというもの。プレイ中は目がロンパリ気味になるので、注意が必要だ。

## DAYTONA USA

デイトナUSA



TIGER PRESENTS

# LSI GAMES

液晶ゲーム

64ビットでデジタル入力でクリクリなこの時代に、ポリゴンバリバリのビデオゲームだろうがなんだろうが、白黒1色、液晶画面のLSIゲームに移植してしまうライカレした会社がある。タイガーというメリケンの会社がそうなのだが、ここが作ったアイデア勝負のキレた移植作を紹介しよう。

## VIRTUA FIGHTER

バーチャファイター



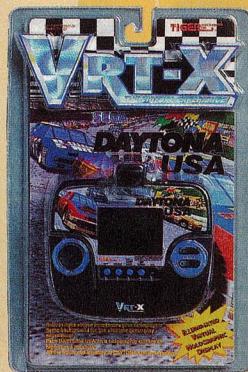
上の「デイトナUSA」とおなじシリーズの「バーチャ」版。技もいくつか出たりするのだが、画面を見ててもカクカクしそうで、自分が何をしてるのかあまりよくわからない。ビープ音で忠実(?)に再現されたBGMが、ロンパリ気味の目とともに哀愁を誘う。



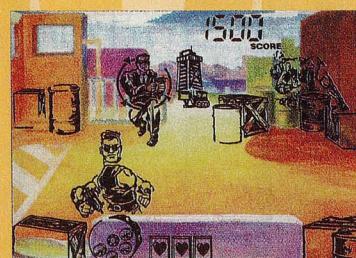
## DAYTONA USA

デイトナUSA

一見まともなデザインだが、液晶のバックにホログラムが貼ってあって、そこをライトで直接照射して立体感を強烈にするという構造。一筋縄では物を作らないのがタイガーだ。



なんと、LSIゲームのくせにちゃんとバーチャガンが別体式になっている「バーチャコップ」。遊ばないときは本体側にガンを収納でき、使用時にはガン側から発射音まで鳴る。アイディア的には光線銃なのだが、ホントに作るのはタイガーくらいだ。



## VIRTUA COP

バーチャコップ



# MEGA MIX

R a r e C o l l e c t i o n

ヨンじゃちょっと見られない当店独自ルートのアノ写真、コノ写真。登場キャラクターのラフスケッチなど、極秘資料をアレコレお蔵出し。ちなみに上で使っているのはボツになったタイトルロゴ。

メガミックス・ムービー・コレクション

強烈なインパクトを与えてくれたハニーの新コスチュームのカラーイラスト。ポンデジ小学生といった趣のデザインは、山咲千里も全裸で逃げ出す過激さだが、教育委員会からクレームが付かないか心配だ。今回パンツが白というのも高レベルなファンサービスだ



新ハニー  
NEWHONEY

そしてこちらはオープニングムービーの、ハニーのパートの絵コンテ。ムービーと見比べてみるとわかるが、コンテ非常に忠実に作られている。実際のムービーシーンでは、メガミックス専用の2Pカラーである黄色のアーマーをまとって登場するハニー。彼女がいったいアーマーを何着持っているのかは、謎としておこう。



STORY	TIME
ハニー 1番長いコンターレ のナカで、ドアを開け る。ドアの外は、	
ナカで、ドアを開け る。ドアの外は、 山咲千里。アーマーを 脱ぬぐ。	
ハニーが、アーマーを脱 ぬぐる。アーマーを脱 ぬぐる。アーマーを脱 ぬぐる。	
アーマーを脱ぬぐる。 アーマーを脱ぬぐる。 アーマーを脱ぬぐる。	

## MAHLER SKETCHES

マーラー・設定画



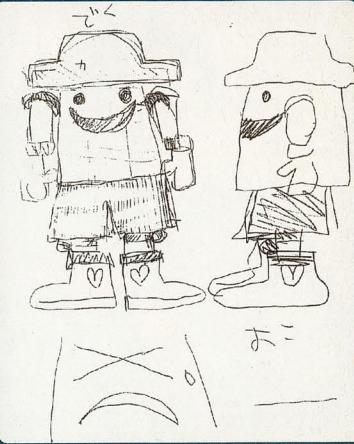
マーラーのコスチューム案イラスト。肩アーマーのデザインが、実際の物と異なるが、ほかのイメージはだいたいこのままだ。中世ヨーロッパ調と見るか、変態ホストと見るかが問題だ。

## DE KU SKETCHES

デク・設定画



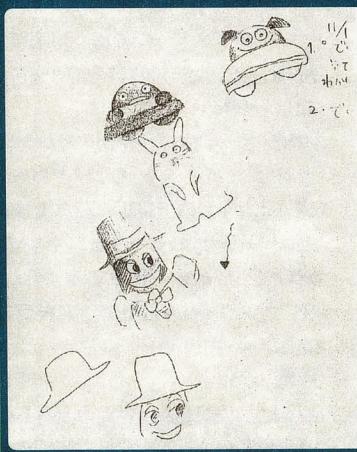
デク、そしてくまちゃん、ぱんだちゃんのCGイラスト。このイラストで注目したいのは、デクの名前が“デクデク”になっているところ。当初はこういうネーミング案もあったのだろうか。



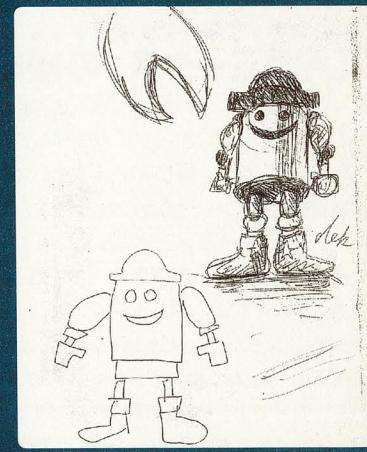
かなり初期段階の物と思われるデクのラフスケッチ。なんかソ連の人人が書いた宇宙人の目撃イラストみたいな、ヤバいティエストがブンブンしている。“よご”を“おご”と読まないように。



上のバージョンのイラストの、脱衣後のイメージだろうか。上半身裸でスカーフだけ残したその姿は、顔の怪しげなアイマスクも手伝ってか、変態ホストイメージがますます強いものだ。



もうラフスケッチというよりは、ほとんどノートの落書きのようなイラスト。デクらしきイラストより、右上のコスモ星丸のような謎のキャラクターが気になってしかたがない。あとウサギも。



宇宙人目撃イラスト第2弾。キッチリ陰影を付けられたイラストもなんかヤバいが、下のラリってるイラストもヤバい。しかしまつとヤバいのは、上のほうにあるカニ爪みたいなヤツだ。

**PICKYS** ピッキーのスケボー  
**SkateBoard**

# MEGAmix

下のロゴは、2プレイヤー側のピッキーのスケボーの裏に貼ってある物だ。ゲームプレイ中にはチラチラとしか見えないが、ハッキリ見せるとこんな感じ。しかし、なぜMIXのiだけ小文字なのだろうか。ギモン。





片桐 大智

「ファイターズ・メガミックス」ゲームコーディネーター。プレーヤーとしても一流の腕前を持っており、新四天王ラウとして知られている。代表作は『バーチャファイター』シリーズ、「ディトナUSA」、「ファイティングバイパーズ」など。

## 『メガミックス』の経緯

——『メガミックス』という企画はどうから上がったんでしょう？ 2研から？

片岡 わりと、2研じゃないっぽいですね(笑)。あのー、誰なんだろうね。

——2研じゃないとするとどこが？

片岡 うちらも、遊びで作ってたことあるんですよ。アーケードなので。それが噂になったせいだと思うんですけど、売るほうの人たちから「それ売れるじゃん、作ってよ」という話はしそうきてて。でもまあ、スケジュールの問題もあったし。

片桐 伸ばし伸ばし。

片岡 それよりも、『バーチャ3』とか『バイパーズ』とかをちゃんと作るのが先だってのがあって、なかなか始められなかったんですけど、たまたまスケジュールが合って。

——スケジュールが合ったとは、とも思えませんが(笑)。

片桐 まあ、とりあえず、私のほうが『バーチャ3』が終わって、片岡のほうもサターンの『バイパーズ』が終わって。で、作ってみないかっていう話があって、そういうのを作つてみるのも、おもしろいですねって片岡と話してて。

——遊びで作ったのはいつ頃ですか？

片岡 アーケードの『バイパーズ』が完成した直後。

片桐 うん。キャラクターとかシステム自体は、『バーチャ』も『バイパーズ』も似たようなものではあったんですよ。あとはそれぞれのモーション生成の問題だけで。じゃあ、乗せてみようかって。で、オブジェクト入れて。アキラとウルフとジャッキーと……。

片岡 ラウ。

片桐 ラウでしたっけ？ その4人が入った『バイパーズ』ができたんですよ。

——第1戦は誰対誰でした？

片桐 え？ 最初は誰だっけ？ アキラだっけ。相手は、俺がやったらバンなんだけど。俺が確認した限りでは、アキラ対バンですね。

——第1戦としては申し分のない組み合わせですよね。

片桐 ああ、すげえ。なんか、作ったみたいな話。でもそうすよ、マジで。

片岡 あとハニーパイとか作って。

片桐 そう、ハニーの体にバイの頭、乗せて。コスプレじゃん、って(笑)。そういうノリでやってたんですよ。終わった後の自由時間じゃないですけど。

——実際、ちゃんと作り始めてみたら

どうでした？

片岡 まあ、作るもののが明確でしたから、あまり寄り道はしなかったですね。

片桐 デザイン的にはね。プログラム的には、まあ、それぞれの洗い直しましたけどね。

——たとえば？

片桐 受け身のシステムとかをもう一度煮詰め直したり、モーション変えるのにメモリをやりくりしたりとか。各キャラによって、技のモーションでメモリの割り振りが全然違うんで。で、入んなくなったりとかして。終盤大変だったんですけど。そういう部分がいちばん苦労してるんじゃないかなあ。

片岡 あと、曲入らないとか。

片桐 もともとステージが多いのにさらにステージ増やしたりして。んでアレ削って、コレ削ってって。で、なんとか詰め込んで、「キャラもこれだけいればいいだろう」と言つたら、ファミ通に“ヤシの木が出たりして？”とかって書いてあって、「ヤシの木だってー」、「作っちゃおっかー」みたいな(笑)。

片岡 そうそう。そのとき、ファミ通の記事では、予想としてヤシの木はX(出ない)って書いてあったんですよ。で、ほかの予想はほとんど当たってたんで、こ

『バーチャ』と『バイパーズ』のキャラクターが夢の対決！  
おいおいそれでいいのか、と思う反面、  
それが何より楽しかったりする。安易であるといえば  
そうに違いないのだが、ゲームに楽しさ以上の  
何を求めるというのだろう。果たしてこのゲームに、  
解きあかすべき謎はあるのか？  
AM2研は確信犯なのか



片岡 でも、我々からすれば、まあよくやったかなあ、っていう。企画モノにしては。オリジナルじゃないじゃないですか。移植でもないし。既存のものを使ったにしては……。

—— 既存のもの、って(笑)。あの『バーチャ』と『バイパーズ』を使ってですよ?

片桐 (笑)。でもまあ、まっさらから作ったわけじゃないからね。そのへん、なんか色メガネで見られてるゲームなんじゃないかと思うなあ。

—— 今までの話をまとめると、『メガミックス』というのは売りたいほうのサイドから立ち上がった企画であって、作り手が絶対この企画を、という企画ではないように思えますよね。それはそれとして、それなら、ガンガン売るつもりで作ったのかというと、そうでもないような印象を受けますが。

片岡 でも、売れたんじゃないかと思いますよ。まあ、実際、自らの予想とは、そんなに離れてなかつたし。

—— たとえば、『バイパーズ』のサターン版もそうだと思いませんが、要はセガ的には売れてる、けれども、それくらいでいいのか、という感が拭えないんですが。

片岡 格闘ゲームはねえ、ある程度しようがないでしょ。

—— うーん、確かに、コンシューマーの格闘ゲームというのは、そもそも違いますよね。家で格闘ゲームをすること自体が、ゲーセンで遊ぶ感覚とはまったく。

片岡 なんか、考えなきゃいけないかもしないんですけどね。最初のうちは「すげー、『バーチャ』家でできるよ」とかいってたけど、もう、当たり前だから。家でのんびりやるのに、あと何が必要かっていうことを考えないと。

—— 『トバル』のクエストモードとか。

片桐 あれは、うまいですよね。格闘がちゃんとできて、なおかつほかもあれだけ遊べる、っていう。

—— 今回の『メガミックス』の隠しキャラっていうのももちろん、ひとつの可能



のときに、そういうの、やりたいって話をしてたんですけど……。

片桐 簡単なロジックで作れるようにして、口ムカセツ人ん家持つて、やれたらいいな、って。

—— 対戦だけど見てるだけ。

片岡 確かに、一歩、こう下がって見るのっておもしろそうですよね。格闘の人口も増えますよ、きっと。

—— ですよね。それがたとえばサターンと通信で連動したり、アーケードにも持つていけたりしたら、すごいですね。家で、サターンを使ってキャラ作って、ゲーセンに持っていく。

片岡 アーケードで、データ持ち込むのって難しいらしいんですね。ガム入れちゃったらどうしようとか、そういうレベルの話で終わっちゃうんです。

片桐 まあ、色々やっぱ考えたりしてますけどね。格闘に関しては……。

—— とくにコンシューマーは課題が多いですね。

片岡 よほどのビッグタイトルの完全移植なら、ニーズがあると思うんですけど、そうじゃないとね……。

片桐 よくできたゲームっていっぱいあると思うんですよ。実際、コンシューマーの中にも、これ、すっごいよくできるなっていうものもあるし。ただ、よくできてるだけじゃ、どうしようもないというか。そういうことだと思うんで。ひとりでやっても楽しくて、ふたりでやつたらもっと楽しいものを作らないと。難しいですね。

## 開発者の魂の叫び

—— 今後はやっぱり『バーチャ3』の移植と『バイパーズ2』ですか?

片岡 『バーチャ3』って、どうやって移植するのかな(笑)。

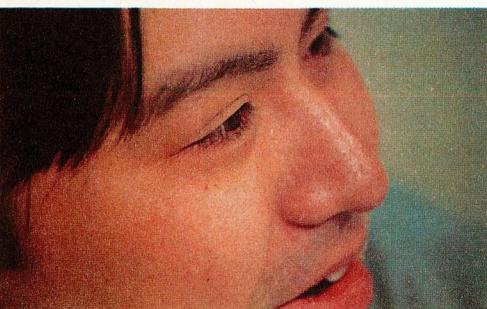
片桐 僕も見てみたいっす。

—— 年内発売という噂ですけど。

片岡 雑誌に書いてあったよね(笑)。

片桐 めどが立てばすぐなんですがそれがわかんないときはホント、明日か

ひとりでやっても楽しくて、  
ふたりでやつたらもっと楽しいものを  
作らないと (片桐)



# アルゴリズムをユーザーが 考えられるようなインターフェイスとか できたらいいですね（片岡）



もしれないし2年後かもしれない。

——当然、移植のほうも担当……。

片桐 いえいえ。

片岡 いやホントに。

片桐 『2』の移植も、関わったっていうのもおそれ多いってくらいしかやってないんですよ。

——『3』のサターン版はぜひ完全移植でお願いします。

片桐 っていうか、実際ホントにやってないんですよ（笑）。『メガミックス』に入ってる『3』にしてもモーションの作成とゲームバランスの調整と……、データの変更だけなんですよ。でもまあ、基本的に移植する人たちのノウハウは溜まっているんで。

片岡 そうそう。『3』の移植もメドが立ったらしいですからね。

——え!? メドが立ったんですか!?

片岡 ええ、なんか、雑誌にそう書いてありました（笑）。

——（笑）。じゃ、『バイバーズ2』は?

片岡 どうなんですか?

——前は3センチでしたっけ?

片桐 何ですかそれ（笑）!

片岡 ゴールは何メートルなんだ（笑）。

片桐 まあ、ゴールがいくつかわかんないけど、前が3センチだったら、いまは30メーターくらいにはなりましたよ。

——お! もうそんなに!?

片桐 あ、じゃあ、やっぱ5センチってことに（笑）。まあ、けっこう、いい感じではあるんですけど。

片岡 やる気だけは高まりつつ（笑）。

片桐 やるとしたらどういうふうになるのかってのはけっこう考えますよ。攻撃とかも……まあ、あんまりいいたくないんですけど（笑）。

——じゃあ、まだ、実際の作業としてはぜんぜん進めていない?

片桐 そうですね。自分の中ではあるんですけど……。

片岡 そうね、構想とやる気は着々と。

——それでウラバンの背中に“バイ

バーズ2”とか書いてあるんですか?

片岡 あれは我々の希望なんです（笑）。

片桐 『2』を作りたい……ねー、っていう。

——あ、作りたい……。なんですか?

片岡 『2』やるんだったらこんなのがいいかなーって、じゃあ背中に“2”って書こうって（笑）。

片桐 オレが『2』用にモーション作ってみるよって、かりに『2』を作ってる気分になって作ったキャラなんですよね、ウラバンって。

片岡 開発者の叫びですよね。

——ほかに、いま作りたいのは?



片岡 「ココロジー」とか、またやりたいよね。

片桐 部長にいうんですけどね。

片岡 「おもしろいなあ～」とかいわれるだけで、逃げられちゃうんですよ（笑）。

そして、ハマチャンへ……

——そうそう、ぜひ最後に聞いておきたいんですけど、デクってなんなんですか? なんでまたあんなのが?

片岡 最初はトレーニングモードのやられキャラだったんですよ。で、俺はワラ人形みたいな、少林寺木人拳の木人みたいなの想像してて。で、デザイナーの女のコに、「任せたから、適当にやつといてね」って頼んどいたら、すっごい気

合い入れちゃって（笑）。

片桐 全員の予想を遥かに凌ぎました。

片岡 で、これがトレーニングモードでいきなり出てきても困るだろう、キャラ立ちすぎだってことで。本キャララッパーが隠れキャラに昇格したという。

——じゃあ、帽子取ったらアヒルが出てくるのとかも、その彼女が?

片岡 そうです。しかもすごいことに、あれは、この世にあるものを何も参考にななくて、純粋に彼女の頭の中から出てきたんですよ。ゼロから。だから質問禁止なんスよね（笑）。これのモチーフはとか、どっからってゆーんじゃなくて。

片桐 そーゆーのじゃなくて。

——な、なるほど。

片桐 しかも、頭のアヒルが本体、とか聞かされて、頭真っ白になりました。

片岡 くまちゃんとかパンダちゃんとも彼女の作品なんですよ。

——2研をしょって立つ人ですね。

片桐 ええ、しょってけそうですよ。

片岡 肉とかヤシの木も全部彼女です。

——すごい、同じ人なんだ。

片桐 ええ。

——その人の名前とかは?

片岡 ハマちゃん。

——ハマちゃん……。

片桐 ハマちゃん。

——新しいかたなんですか?

片桐 けっこう。3、4年?

片岡 『バーチャ2』の移植、『バイバーズ』の移植とか……。

片桐 そのころは頭角を表わしてなかつたんですけど。片岡さんが……。

片岡 見い出して。

——いい話ですね。

片岡 いい話ですね。

片桐 謎の人は、ハマちゃんってことで。

片岡 じゃあ、謎を残しつつ……。

片桐 つづく、って感じで（笑）。

——どうもありがとうございました。

## Special Bonus Pages!!



Fighter's MEGACARD  
(Menco Mix)

巷じゃトレーディングカードなんて物がナウいらしいじゃん？でも待ちなよベイバ。そんな横文字気取った集めるだけのカードもイイが、日本古来の集めたうえに遊べるイカしたカード、"メンコ"を忘れちゃいないかい？そんな爱国心と昨日の酒の勢いが手伝って、「メガミックス」キャラでメンコを作ってみたわけ。カラーコピーして、切って、厚紙に貼れば、ナイスメンコ。後はダチを呼んで、ハクいナオンや実家の土地の権利書を賭けて、一晩中メンコレ!!

本格中华



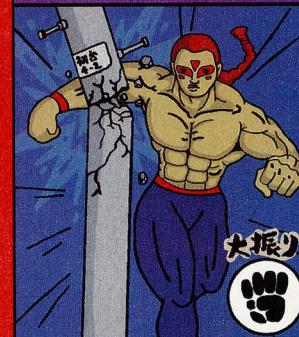
99381435

結城



51210542

化粧レスラー



24179731

女カンフー



73204861

半裸



81468754

ニンジャボーイ



手裏剣

23577381

敬老



酒

32892447

褐色娘



モデル

ヨブ

02107475

記憶喪失



美闘伝

77415326

カマキリ拳法



カム

15733456

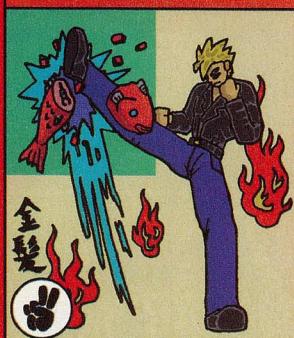
改造学生服



番長

56347651

カミソリキック



金髪

手裏剣

56913478

銀色人



寧

00701479

音楽家



69698154

ロンゲー



81207242

ハニ



07828754

蛇マスク



87374210

三



333333333

スケボ



46136722

珍獸



61036254

女戦士



44375268

秘密マスク



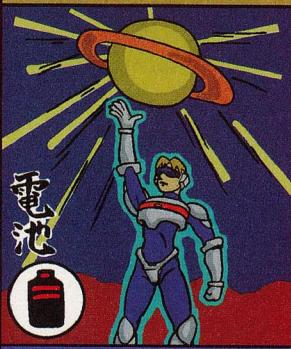
32708507

中東ヒゲ



25607301

貸英雄



10027064

爆弾広



62479137

でく



87835452

少年



20307110

寒カリ



34457102

アメ車



43310727

少女



01739711

鉄砲



55027156

裏



70015424

# Fighter's MEGABOOKS

## Fighter's MEGABOOKS

1997年3月28日 初版発行

発行人	廣瀬 肇彦
編集人	浜村 弘一
副編集人	野田 稔
編集長	田原 誠司
副編集長	坂本 武郎／宮川 隆
発行所	株式会社アスペクト
	〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10 電話03-5351-8111
発売元	株式会社アスペクト
	〒160 東京都新宿区西新宿3-11-20 オフィスクエアBLD新宿5階 電話03-3299-1493
編集	松岡 英樹(アミ通書籍編集部)
企画構成	プロ虫
デザイン	真々田 稔 小川 寛子(アミ通書籍編集部) 渡部 岳(アミ通書籍編集部)
カバーイラスト&デザイン	Rockin' Jelly Bean
扉イラスト	小澤 つう
メンコイラスト	ORTAS
キャラクターロゴ	アイカワタケシ
人形作成	米澤 拓也
フォトグラフ	今井 紀彰(モロ派)
監修	株式会社セガ・エンタープライゼス 第二AM研究開発部
編集協力	野田 隆介(アミ通書籍編集部)
デザイン協力	飯田 直子(アミ通書籍編集部) 山崎ゆうこ
進行管理	高橋敦子
印刷	大日本印刷株式会社

■ゲームの内容に関するご質問についてはお答えできませんので、ご了承ください。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について(ソフトウエア及びプログラムを含む)、株式会社アスペクトからの文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。

本書についてのご質問は、祝祭日を除く毎週火曜日から木曜日までの、午後2時から午後4時までの間に、  
TEL03-5351-8365で受け付けています。

※ゲームの内容についてのご質問にはお答えできませんのでご了承ください。

SEGA SATURNは株式会社セガ・エンタープライゼスの商標です

定価はカバーに表示しております。

© SEGA ENTERPRISES,LTD. 1996

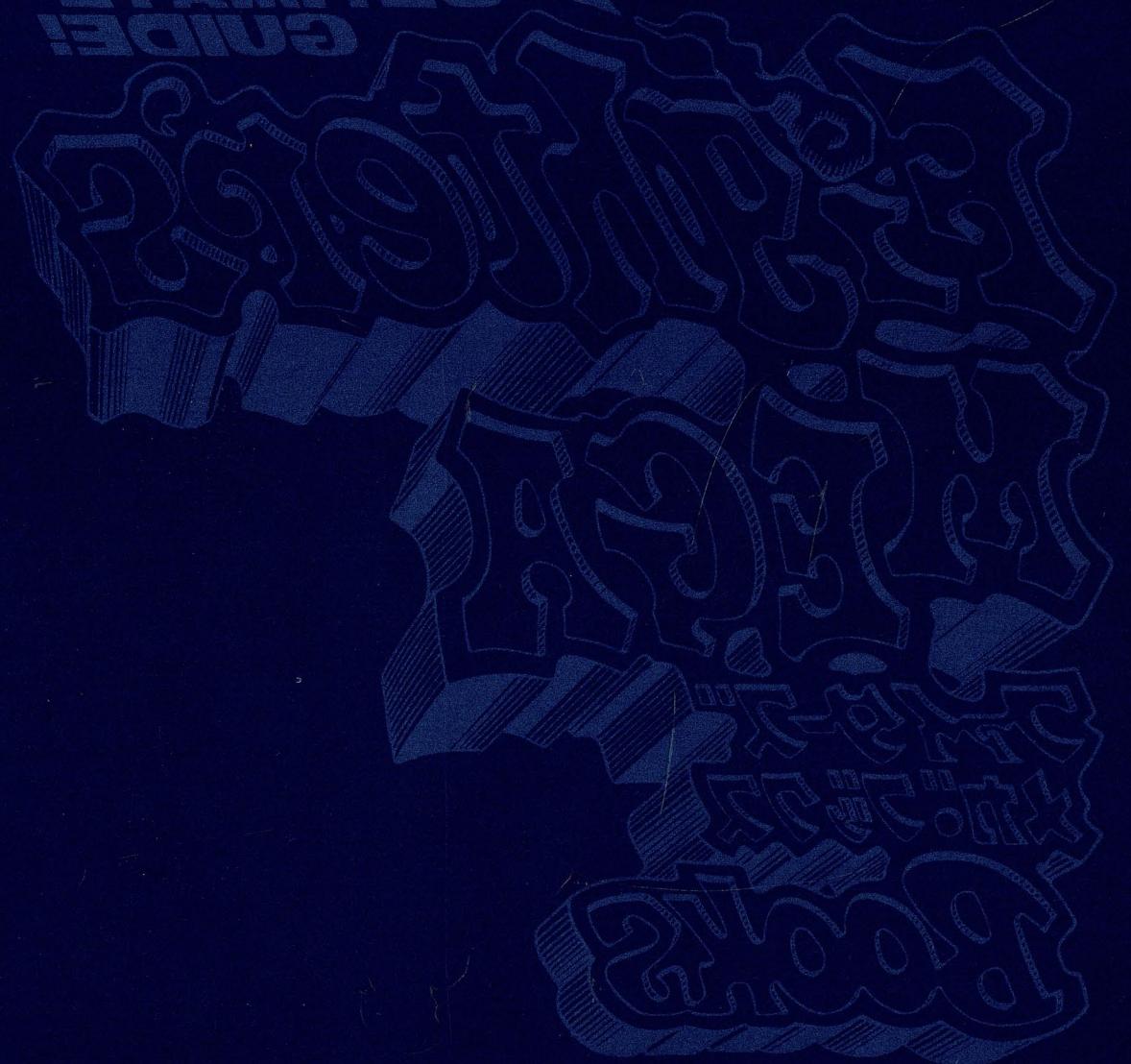
© 1997 ASCII

ISBN4-89366-688-6

●1188966

Printed in Japan

ULTIMATE  
GUIDE



**Fighters  
Mega  
Books**

ファイターズ  
メガ・ブックス  
*Books*



9784893666888



1910076015008

ISBN4-89366-688-6

C0076 P1500E

アスペクト

定価1,500円(本体1,456円)